

令和8年度 第1回 小金井市環境審議会

日 時：令和8年6月23日（火）午後1時30分から
場 所：前原暫定集会施設 B会議室

次 第

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 委員自己紹介
- 4 事務局紹介
- 5 会長・副会長互選
- 6 環境審議会の会議運営について
- 7 議題
小金井市わかもの気候市民会議について
- 8 報告事項
 - (1) 令和8年度環境政策課環境係の事業計画について
 - (2) 令和8年度野川環境フィールドワークについて
 - (3) 令和7年度環境測定結果について
- 9 次回審議会の日程について
- 10 その他

<配布資料>

資料1	小金井市わかもの気候市民会議の企画概要（案）
資料2	令和8年度環境政策課環境係の事業計画について
資料3	令和8年度野川環境フィールドワークについて
資料4	令和7年度自動車騒音の常時監視に係る調査報告書
資料5	令和7年度要請限度に係る自動車交通騒音振動調査報告書
資料6	令和7年度水質監視測定及び湧水調査報告書
資料7	令和7年度地下水位調査報告書
資料8	令和7年度大気質調査報告書
資料9	令和7年度ダイオキシン類測定報告書

【参考資料】（当日委員のみ閲覧資料）

- | | |
|-------|------------------------------|
| 参考資料1 | 第12期小金井市環境審議会委員名簿 |
| 参考資料2 | 第2次小金井市地球温暖化対策地域推進計画（中間見直し） |
| 参考資料3 | 第5次小金井市地球温暖化対策実行計画（市役所版） |
| 参考資料4 | 令和7年度 環境啓発事業報告書 |
| 参考資料5 | 第3次小金井市環境基本計画（新規就任の委員の方のみ配布） |
| 参考資料6 | 小金井市環境基本条例（新規就任の委員の方のみ配布） |
| 参考資料8 | 小金井市気候非常事態宣言（新規就任の委員の方のみ配布） |
| 参考資料9 | 小金井市環境行動指針（新規就任の委員の方のみ配布） |

小金井市わかもの気候市民会議の企画概要（案）

1 目的

「小金井市気候非常事態宣言」での 2050 年までのゼロカーボンシティの実現に向けて、気候変動問題の影響を最も長く受けると言われている、若者世代が、自身で気候変動について考え、将来の問題ではなく、今の問題として対策を加速させ、「一人ひとりから始める意識改革」と「今すぐ行動する」機運醸成を図ることを目的とする。

2 参加人数

概ね 16 歳以上 25 歳未満の市民 30 人程度を想定。選出にあたっては、官学連携・官民連携の観点も考慮する。

3 実施概要

会議形式を 2 回実施

➤ 第 1 回気候市民会議

実施日時	令和 8 年 8 月 30 日（日） 13:30～16:00
会場	メタウォーターサステナブルパーク こがねい
目的	脱炭素社会の自分ごと化
テーマ	気候変動問題について私たちができること
基調講演講師	東京大学 未来ビジョン研究センター教授 江守 正多 氏
プログラム	<u>1. 基調講演</u> <u>2. アイスブレイク</u> ゲーム形式を想定。 <u>3. 検討事項</u> 脱炭素社会に向け「こんなことをしています」 脱炭素社会に向け「こんなことが出来ます」 →模造紙と付箋を使用したまとめを想定 <u>4. 全体共有</u> →グループごとに検討の要点を共有。発表は参加者が行うことを想定。 <u>5. 検討結果を宣言として記録</u> <u>6. フリートークタイム</u>

➤ 第2回気候市民会議

実施日時	令和8年10月4日（日） 13:30～16:00
会場	メタウォーターサステナブルパークこがねい
目的	カーボンニュートラルの意識づけ
テーマ	脱炭素社会を実現するための「小金井市への手紙づくり」～2050年に向けた提言
基調講演講師	未定（若手起業家の方等を想定）
プログラム	<u>1. 前回ふりかえり・第1回での宣言報告</u> <u>2. 基調講演</u> <u>3. 検討事項</u> →脱炭素社会を実現するための小金井市の支援策 <u>4. 全体共有</u> （共有のイメージは、第1回と同じ） <u>5. 小金井市への手紙づくり</u> <u>6. フリートークタイム</u>

4 会議報告概要ポスターの作成

本事業を広く周知するため、会議報告概要ポスターを作成し、第二庁舎正面玄関及びこがねい環境フォーラム等での展示を行う。

5 こがねい環境フォーラムにおける参加者による発表

会議で出されたアイデア等について整理し、令和8年12月に開催予定のこがねい環境フォーラムにおいて、参加者自ら発表を行う。

6 若者が市政に参加しやすくなる仕組みづくりについて

本事業は若者が市政への参画を促進する仕組みづくりを目指し、地域人材の発掘のため、以下の2点に留意する。

- (1) 小金井市の若者が地域を「自分ごと化」できる意識醸成に努める。
- (2) 本会議を契機に、継続的に市政に関わる意識醸成に努める。

令和8年度環境政策課環境係の事業計画について

単位：円

事業名			
こん虫等駆除及び雑草除去に要する経費	1,737,000	1,494,000	243,000
<事業概要> 害虫等の駆除相談や空き家、あき地の苦情対応により、市民の快適な生活環境を確保する。 なお、雑草等の除去に関する相談については、原則的には所有者等が民間事業者に依頼してもらえるよう案内をしているが、「小金井市あき地の管理の適正化に関する条例」第8条に基づき、あき地の所有者等が自ら雑草等を除去することができないあき地については、市が委託を受けて外部委託で除去作業を行っている。			
<経費内訳>			
【需用費】	122,000	128,000	△ 6,000
消耗品費	118,000	124,000	△ 6,000
医薬材料費	4,000	4,000	0
【役務費】	6,000	4,000	2,000
郵便料	6,000	4,000	2,000
【委託料】	1,271,000	1,303,000	△ 32,000
あき地除草委託料	105,000	129,000	△ 24,000
アライグマ・ハクビシン防除委託料	1,166,000	1,166,000	0
廃棄物処理委託料		8,000	△ 8,000
【備品購入費】	338,000	59,000	279,000
維持管理機器一式	338,000	59,000	279,000
飼い主のいない猫対策に要する経費	630,000	631,000	△ 1,000
<事業概要> 飼い主のいない猫による糞尿被害や鳴き声による騒音問題等に起因する市民からの苦情が近年急増していることに伴い、「小金井市飼い主のいない猫対策要綱」、「飼い主のいない猫の地域猫活動ガイドライン」を制定し、平成28年度より開始した事業。地域住民・ボランティア・行政の三者協働で飼い主のいない猫を適正に管理し、飼い主のいない猫の繁殖を抑え、市民の生活環境に対する被害及び迷惑を未然に防止し、公衆衛生の向上を図り、人と猫との調和のとれた共生社会の推進に資することを目的としている。			
<経費内訳>			
【報償費】	102,000	102,000	0
飼い主のいない猫対策協議会委員謝礼	102,000	102,000	0
【需用費】	77,000	77,000	0
消耗品費	68,000	72,000	△ 4,000
印刷製本費	9,000	5,000	4,000
【役務費】	1,000	2,000	△ 1,000
郵便料	1,000	2,000	△ 1,000
【負担金補助及び交付金】	450,000	450,000	0
飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金	450,000	450,000	0

事業名	令和8年度当初予算	令和7年度当初予算	令和7年度対比
環境調査・測定に要する経費	4,810,000	4,353,000	457,000
<事業概要> 大気、騒音、振動、水質等を測定して環境の現状を調査し、データを収集整理することにより、環境保全対策や将来予測の基礎資料とする。			
<経費内訳>			
【報酬】	170,000	163,000	7,000
環境調査・測定業務会計年度任用職員報酬（1人）	170,000	163,000	7,000
【報償費】	1,000	1,000	0
苦情用調査時電源提供者謝礼	1,000	1,000	0
【需用費】	53,000	53,000	0
消耗品費	9,000	9,000	0
緊急修繕料（備品）	44,000	44,000	0
【委託料】	4,403,000	3,953,000	450,000
大気質調査委託料	517,000	517,000	0
事業所等公害発生時調査委託料	147,000	147,000	0
ダイオキシン類測定委託料	704,000	770,000	△ 66,000
自動車騒音常時監視調査委託料	836,000	957,000	△ 121,000
水質監視測定及び湧水・地下水位調査等委託料	1,496,000	1,496,000	0
井戸水等水質検査委託料	703,000	0	703,000
騒音レベル計検定委託料	0	66,000	△ 66,000
【使用料及び賃借料】	183,000	183,000	0
自動車騒音常時監視用パーソナルコンピュータ借上料	70,000	70,000	0
デジタルマップ使用料	113,000	113,000	0
光化学スモッグ緊急対策に要する経費	39,000	39,000	0
<事業概要> 光化学スモッグにより被害を受けた市民の方に対し、緊急に医師の派遣を行い、医療機関の処置を受けた市民の方に対してお見舞金を支給す			
<経費内訳>			
【委託料】	37,000	37,000	0
光化学スモッグ被害者検診委託料	37,000	37,000	0
【負担金補助及び交付金】	2,000	2,000	0
光化学スモッグ被害者見舞金	2,000	2,000	0

事業名	令和 8 年度当初予算	令和 7 年度当初予算	令和 7 年度対比
環境対策事務に要する経費	33,354,000	45,160,000	△ 11,806,000
< 事業概要 > 環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進していく。			
< 経費内訳 >			
【報酬】	5,019,000	4,962,000	57,000
環境審議会委員報酬（10人）	404,000	606,000	△ 202,000
地下水保全会議委員報酬（5人）	153,000	153,000	0
環境対策業務会計年度任用職員報酬（2人）	4,462,000	4,203,000	259,000
【職員手当等】	1,380,000	1,486,000	△ 106,000
会計年度任用職員（月割）期末手当	711,000	766,000	△ 55,000
会計年度任用職員（月割）勤勉手当	669,000	720,000	△ 51,000
【報償費】	120,000	180,000	△ 60,000
（仮称）気候市民会議参加者謝礼	120,000	180,000	△ 60,000
【需用費】	141,000	288,000	△ 147,000
消耗品費	67,000	66,000	1,000
印刷製本費	0	87,000	△ 87,000
光熱水費（電気料金）	8,000	8,000	0
緊急修繕料（車検等）	66,000	127,000	△ 61,000
【役務費】	187,000	179,000	8,000
郵便料	187,000	179,000	8,000
【委託料】	2,136,000	15,944,000	△ 13,808,000
環境審議会会議録作成委託料	100,000	150,000	△ 50,000
地下水保全会議会議録作成委託料	75,000	75,000	0
環境基本計画市民意向調査等委託料	0	5,760,000	△ 5,760,000
地球温暖化対策地域推進計画策定支援委託料	0	4,694,000	△ 4,694,000
気候市民会議運営支援委託料	1,961,000	5,265,000	△ 3,304,000
【負担金補助及び交付金】	24,371,000	22,121,000	2,250,000
環境市民会議補助金	50,000	50,000	0
雨水貯留施設設置費補助金	300,000	300,000	0
住宅用新エネルギー機器等普及促進補助金	23,975,000	19,725,000	4,250,000
次世代自動車普及促進補助事業	0	2,000,000	△ 2,000,000
東京都市公害事務連絡協議会負担金	1,000	1,000	0
グリーン購入ネットワーク参加負担金	15,000	15,000	0
野川流域環境保全協議会負担金	30,000	30,000	0

事業名	令和8年度当初予算	令和7年度当初予算	令和7年度対比
環境啓発に要する経費	4,604,000	4,614,000	△ 10,000
<事業概要> イベントや講座等の開催を通じて市民の方に環境啓発を行い、小金井市環境基本計画及び小金井市地球温暖化対策地域推進計画を推進してい			
<経費内訳>			
【報償費】	338,000	338,000	0
水資源関連講座講師謝礼	48,000	48,000	0
環境賞記念品	20,000	20,000	0
省エネチャレンジ達成記念品	270,000	270,000	0
【需用費】	5,000	5,000	0
消耗品費	5,000	5,000	0
【役務費】	70,000	70,000	0
郵便料	70,000	70,000	
【委託料】	4,191,000	4,201,000	△ 10,000
環境啓発事業委託料	1,469,000	1,469,000	0
子ども環境ワークショップ支援委託料	1,955,000	1,965,000	△ 10,000
森林教育事業支援委託料	767,000	767,000	0
環境配慮住宅型研修施設の維持管理に要する経費	5,569,000	6,382,000	△ 813,000
<事業概要> 環境配慮住宅型研修施設の施設維持管理や環境学習講座の運営等を委託し、地球温暖化防止のための活動を広く普及啓発していく。			
<経費内訳>			
【需用費】	60,000	947,000	△ 887,000
消耗品費	0	13,000	△ 13,000
緊急修繕料（建物）	60,000	934,000	△ 874,000
【委託料】	5,471,000	5,401,000	70,000
環境配慮住宅型研修施設管理・運営支援委託料	5,471,000	5,401,000	70,000
【使用料及び賃借料】	38,000	34,000	4,000
パーソナルコンピュータ借上料	0	34,000	△ 34,000
AED一式借上料	38,000	0	38,000
環境政策課 環境係 計	50,743,000	62,673,000	△ 11,930,000

令和 8 年度 野川環境フィールドワークについて

【実施概要】

小金井市の自然環境資産源である「野川」をフィールドにして、自然環境への理解促進や問題意識の共有、環境問題の自分ごと化を目指したフィールドワークを実施した。

日 時：令和 8 年 5 月 30 日 (土) 10:00～12:00

会 場：小金井市野川クリーンセンター及び野川周辺

対 象：小金井市民

参加人数：合計 86 名

1 フィールドワーク A「水辺の自然を撮影しよう」21名（10組）

講 師：なかの まさき氏(写真家・ライター)

概 要：野川の散策と撮影を実施。「視線を生き物の目線に変えてみよう」などのポイントを教えてもらいながら、講師に具体的な写真の撮り方のアドバイスをもらったり、質問にも答えてもらったりして写真撮影を楽しんだ。

撮影終了後は、センターに戻り「お気に入りの写真」を発表し、講師からフィードバックを受けた。カメラを通して自然環境を見つめる機会となった。



2 フィールドワーク B「野川的环境とミクロな生きもの調査」22名(10組)

講 師：真山 茂樹 氏(東京学芸大学名誉教授)

概 要：とても小さな生き物「珪藻（けいそう）」に着目し、野川の水質環境について顕微鏡を使って調査した。実際に野川で珪藻を採取し、その後センターに戻り観察をした。1980年代の野川と現在の野川の水質についても実際に珪藻をみて体感することができ、環境問題を身近なものとして考える機会となった。



3 フィールドワーク C「野川を散策清掃大作戦!」43名

概 要：ゴミの分別や外来種の駆除について資料を配布・説明の後、野川周辺を散策しながら清掃を実施した。対象エリアは、西は前原小暗きよ前から東はやなぎ橋までの広い範囲とした。清掃後はセンターに戻り、回収したごみの集積と分別を行った。

終了後の参加者からのコメントでは「分別が難しいゴミもあったが、ゴミ拾いを通して、改めて野川の美しさを実感できた。」というご意見等があった。



令和 7 年度
自動車騒音常時監視調査委託
自動車騒音の常時監視に係る調査

報 告 書

令和 8 年 3 月

小 金 井 市

— 目 次 —

1. 業務概要	1
1.1 件名	1
1.2 目的	1
1.3 履行期限	1
1.4 準拠する法令等	1
1.5 実施機関	1
2. 業務内容	2
2.1 評価対象路線について	2
2.2 調査日時	5
2.3 調査項目	5
2.4 調査方法	6
3. 関係法令	10
3.1 騒音に係る環境基準	10
4. 調査結果	12
4.1 道路調査および沿道調査	12
4.2 騒音等調査	13
4.3 交通量・平均走行速度の調査結果	17
5. 面的評価支援システムによる評価	19
5.1 初期設定	19
5.2 道路設定	19
5.3 沿道設定	19
5.4 騒音設定	20
5.5 騒音推計前	21
5.6 騒音推計	22
5.7 指定出力	23
6. 環境基準の地域評価結果	24
6.1 環境基準の達成状況（今年度評価区間）	24
6.2 環境基準の達成状況（全体）	26
6.3 環境基準の達成状況（道路種別）	28
6.4 環境基準の達成状況（路線別）	29

— 資 料 編 —

- 資料 1 現地調査結果
- 資料 2 騒音暴露状況等
- 資料 3 自動車騒音常時監視結果報告
- 資料 4 環境基準達成状況の評価区間別一括評価
- 資料 5 現地調査写真

1. 業務概要

1.1 件名

自動車騒音常時監視調査委託

自動車騒音の常時監視に係る調査

1.2 目的

騒音規制法第 18 条第 1 項の規定に基づき、小金井市内における主要幹線道路を対象とし、自動車騒音の状況の常時監視を実施した。また、自動車騒音常時監視報告書および環境省への報告資料を作成した。なお、環境省が配布する面的評価支援システムを用いて、「自動車騒音常時監視マニュアル」（平成 27 年 10 月 環境省）及び「騒音規制法第 18 条の規定に基づく自動車騒音の状況の常時監視に係る事務の処理基準について」（平成 23 年 9 月 14 日付け環水大自発 110914001 号環境省水・大気環境局長通知）に沿った評価対象路線の環境基準の達成状況の把握を行い、今後の総合的な道路環境の各種施策への反映を図る資料とすることを目的とした。

1.3 履行期限

令和 7 年 4 月 25 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

1.4 準拠する法令等

本業務は発注仕様書によるほか、下記の関係法令等に基づいて行うものとした。

- (1) 環境基本法（平成 5 年 11 月 19 日 法律第 91 号）
- (2) 騒音規制法（昭和 43 年 6 月 10 日 法律第 98 号）
- (3) 騒音に係る環境基準（平成 10 年 9 月 30 日 環境庁告示第 64 号）
- (4) 「騒音規制法第 18 条の規定に基づく自動車騒音の状況の常時監視に係る事務の処理基準について」（平成 23 年 9 月 14 日 環水大自発 110914001 号環境省水・大気環境局長通知）
- (5) 自動車騒音常時監視マニュアル（平成 27 年 10 月 環境省水・大気環境局自動車環境対策課 以下「常時監視マニュアル」という。）
- (6) その他関係法令等

1.5 実施機関

有限会社 日本交通流動リサーチ東京支社

東京支社長 安田 健志

〒101-0025

東京都千代田区神田佐久間町 3-21-5

ヒガシカンダビル 307 号

TEL:03-6311-7171/FAX:050-3737-5984 (IP-FAX)

2. 業務内容

2.1 評価対象路線について

本業務の業務対象は、表 2-1 に示す路線とし、評価対象とする区間の両側の道路端から各 50m の範囲を対象とした。また各路線のうち表 2-2 に示す 2 地点で道路騒音等の調査を行った。調査地点の全体図を図 2-1 に、調査地点ごとの詳細を図 2-2(1)～(2)に示す。

表 2-1 調査対象路線

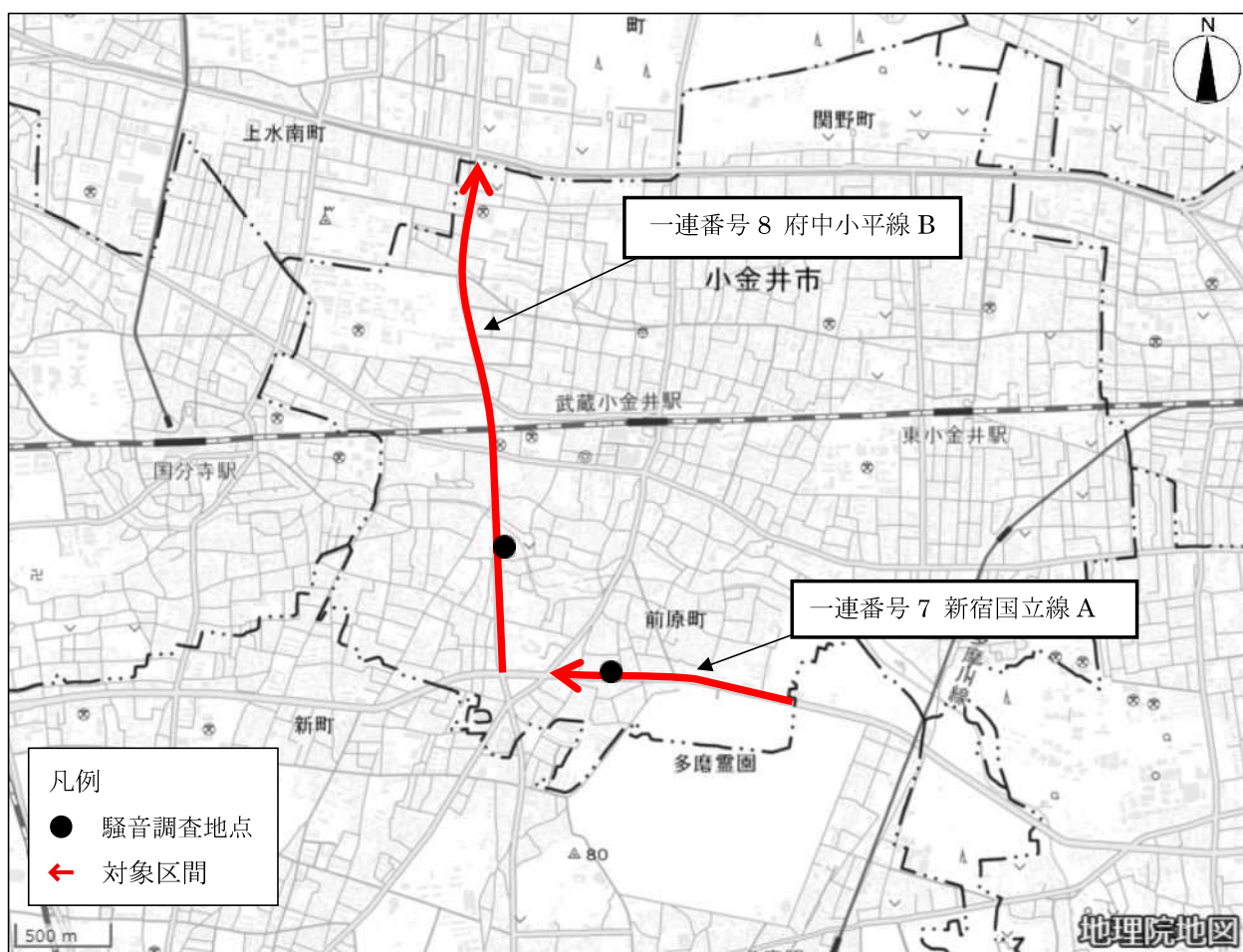
一連 番号	路線			起終点住所		車 線 数	調査単位 区間番号 ※2	区間 延長 (km)
	道路※1 種別	路線 番号	路線名	起点側	終点側			
7	4	14	新宿国立線A	小金井市前原1-1	小金井市前原5-8	4	40840	1.3
8	4	248	府中小平線B	小金井市前原5-7	小金井市貫井北町3-33	2	63010	2.6
総区間延長								3.9

※1 道路種別

※2 調査単位区間番号は令和3年度道路交通センサス番号を示す

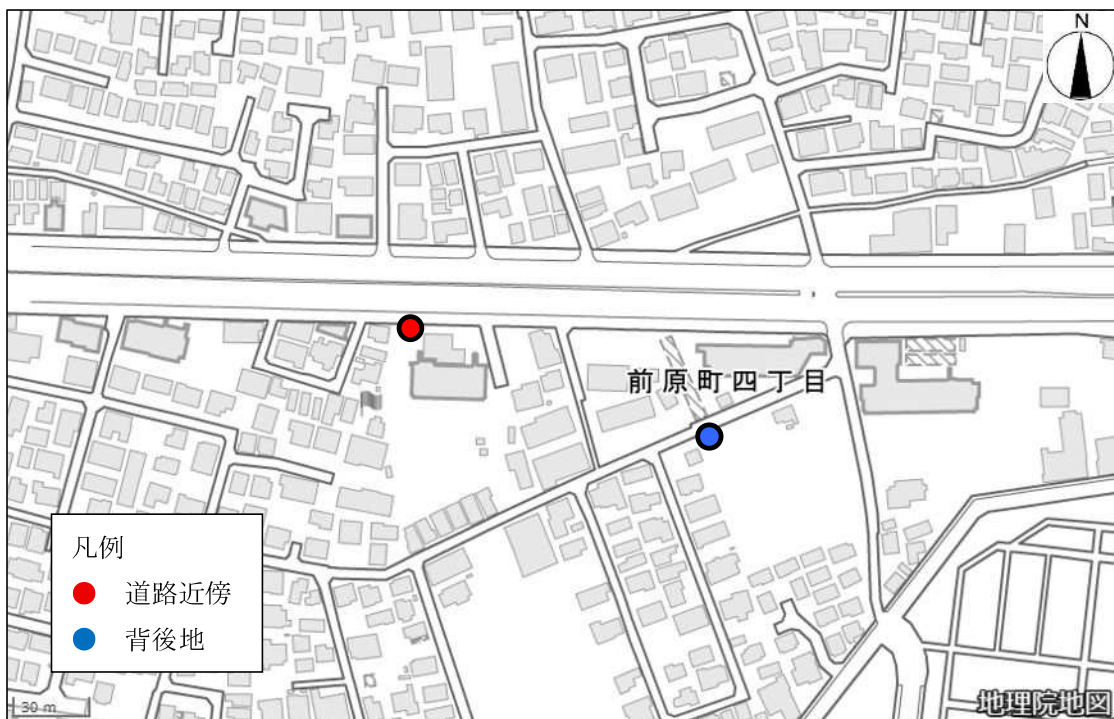
表 2-2 騒音等調査地点

地点 番号	路線名	調査単位 区間番号	調査地点 住所
地点7	新宿国立線A	40840	小金井市前原町4丁目11
地点8	府中小平線B	63010	小金井市貫井南町2丁目9



(国土地理院タイルに評価対象路線等を追記して掲載)

図 2-1 調査対象路線・騒音等調査地点



(国土地理院タイルに評価対象路線等を追記して掲載)

【一連番号 7 40840 新宿国立線 A 住所：小金井市前原町 4-11 付近】

図 2-2 (1) 調査地点の詳細図 地点 7 新宿国立線 A (40840)



(国土地理院タイルに評価対象路線等を追記して掲載)

【一連番号 8 63010 府中小平線 B 住所：小金井市貫井南町 2- 9 付近】

図 2-2 (2) 調査地点の詳細図 地点 8 府中小平線 B (63010)

2.2 調査日時

令和7年6月12日（木）22:00～6月13日（金）22:00

2.3 調査項目

調査項目を表 2-3 に示す。

表 2-3 調査項目の一覧

項目		調査の内容
騒音測定	道路近傍騒音レベル	測定項目：昼間等価騒音レベル（LAeq, 16h） 夜間等価騒音レベル（LAeq, 8h） 時間率騒音レベル（LA5、LA10、LA50、LA90、LA95） 騒音レベルの最大値（LAmax） 測定頻度：24時間連続測定（毎正時から10分間×6回×24時間）
	背後地騒音レベル	測定項目：昼間等価騒音レベル（LAeq, 16h） 夜間等価騒音レベル（LAeq, 8h） 時間率騒音レベル（LA5、LA10、LA50、LA90、LA95） 騒音レベルの最大値（LAmax） 測定頻度：昼間（6～22時）・夜間（22～6時）にそれぞれ2回（10分間×4回）
交通量・平均走行速度測定	交通量測定	測定項目：方向別・車種別の走行車両台数 車種分類：4車種分類（大型車Ⅰ・大型車Ⅱ・小型車・二輪車） 測定頻度：昼間（6～22時）・夜間（22～6時）にそれぞれ2回（10分間×4回）
	平均走行速度測定	測定項目：方向別・時間帯別の平均走行速度（各10台） 測定頻度：車種別交通量の調査と同時

2.4 調査方法

2.4.1 騒音測定

①測定項目

昼間等価騒音レベル (LAeq, 16h)
夜間等価騒音レベル (LAeq, 8h)
時間率騒音レベル (LA5、LA10、LA50、LA90、LA95)
騒音レベルの最大値 (LAmx)

②測定方法

騒音レベルの測定は、「環境基準の表示・測定方法」(JIS Z 8731-2019) 及び「騒音に係る環境基準の評価マニュアル」(平成 27 年 10 月 環境省) に準じて実施した。測定地点に JIS C 1509-1 に定める積分型普通騒音計(周波数重み特性：A 時間重み特性：F)を地上高さ 1.2m に設置し、100m 秒間隔の瞬時値及び 10 分間の演算値を騒音計内部のメモリに順次保存した。

後日事務所にて、騒音レベルのデータをパソコンに取り込み、10 分間の等価騒音レベル、時間率騒音レベル、騒音レベルの最大値を算出した。

③測定頻度

道路近傍 24 時間連続測定(毎正時から 10 分間×6 回×24 時間)
背後地 昼間・夜間にそれぞれ 2 回(10 分間×4 回)

④測定機器及び測定条件

使用する測定機器及び測定条件を表 2-4 に示す。測定機器の構成を図 2-3 に示す。

表 2-4 使用測定機器及び測定条件

機器名称	製造 メーカー	型式	主な仕様／測定条件
積分型普通騒音計	リオン(株)	NL-42	適合規格： JIS C1509-1 JIS C1516
			測定レベル範囲： 25dB～130dB
			測定周波数範囲： 20Hz～8000Hz
			周波数重み特性：A、CおよびZ特性
			時間重み特性：F(早い)およびS(遅い)
			サンプリング間隔：0.1秒間隔の瞬時値と 10分間の演算値

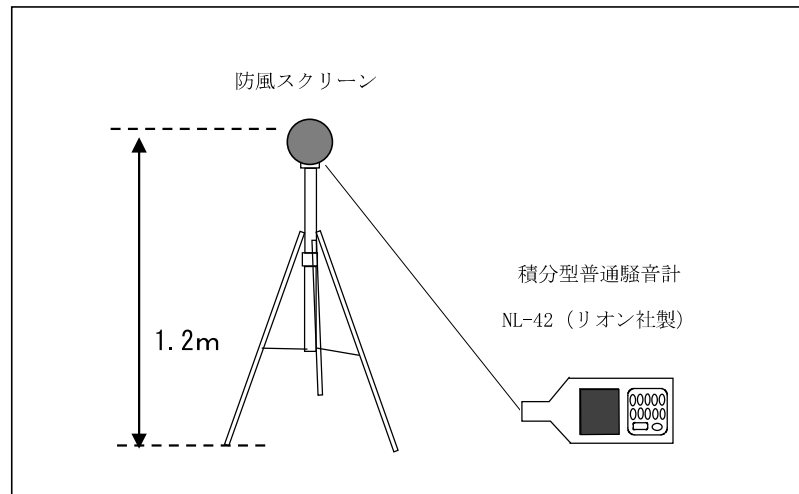


図 2-3 測定機器の構成図（騒音レベル）

2.4.2 交通量測定

①測定項目

交通量 方向別（上り方向・下り方向）
 車種別（大型車Ⅰ・大型車Ⅱ・小型車・二輪車）

②測定方法

ビデオカメラにて対象道路を撮影し、社内にて撮影データから、対象道路を走行する車両の台数を方向別、車種別、時間別に、マニュアルカウンターを用いて計測した。なお、車種の分類は表 2-5 に示すとおりとする。

③測定頻度

昼間の基準時間帯で 10 分間の測定を 2 回
 夜間の基準時間帯で 10 分間の測定を 2 回

表 2-5 車種分類表

区分		ナンバープレート	その他の特徴	代表的な車種
大型車Ⅰ	普通貨物自動車	・ 1,10～19まで及び100～199まで（大型番号標） 例：〇〇12あ1234	・ 車両総重量8トン以上 ・ 最大積載量5トン以上	・ キャブオーバートラック ・ ダンプ ・ トラクタ
	特種用途自動車	・ 8,80～89まで及び800～899まで（大型番号標） 例：〇〇88た5678		・ コンクリートミキサー車 ・ タンク車
	乗合自動車	・ 2,20～29まで及び200～299まで（大型番号標） 例：〇〇22あ9012		・ 観光バス ・ 路線バス
大型車Ⅱ	普通貨物自動車	・ 1,10～19まで及び100～199まで（小型番号標） 例：〇〇11あ1234	・ 車両総重量8トン未満 ・ 最大積載量5トン未満	・ キャブオーバートラック ・ バン型トラック
	特種用途自動車(注)	・ 8,80～89まで及び800～899まで（小型番号標） 例：〇〇88さ5678		・ 冷蔵冷凍車 ・ 塵芥車
	乗合自動車	・ 2,20～29まで及び200～299まで（小型番号標） 例：〇〇22す9012	・ 乗車定員11人以上29人以下	・ レンタカー ・ マイクロバス
小型車	大型車Ⅰ及び大型車Ⅱ、二輪車を除く自動車			
二輪車	二輪自動車、原動機付自転車			

※大型車Ⅱの特種用途自動車には、改造前の自動車（乗用車、小型貨物）と同程度の大きさのものは含めない。それらは小型車にカウントするものとした。

2.4.3 平均走行速度測定

①測定項目

平均走行速度 方向別（上り方向・下り方向）

②測定方法

ビデオカメラにて対象道路を撮影し、社内にて撮影データから、自動車が一定区間を走行するときの所要時間をストップウォッチで計測し、以下に示す計算式により求めた。

$$\text{走行速度 (km/h)} = \text{区間距離 (m)} \div \text{通過時間 (s)} \times 3.6$$

③測定頻度

昼間の基準時間帯で 10 分間の測定を 2 回

夜間の基準時間帯で 10 分間の測定を 2 回

3. 関係法令

3.1 騒音に係る環境基準

◆ 道路に面する地域以外の地域（一般地域）

地域の累型	時間の区分（LAeq（dB））	
	昼間	夜間
A A	50	40
A 及び B	55	45
C	60	50

環境基準の地域類型をあてはめる地域を知事が指定することとなっており、東京都での指定状況は次のとおりである。

（次表以下同じ）

①地域の類型該当地域

- A ：第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域（専ら住居の用に供する地域）
- B ：第1種住居地域、第2種住居地域、準住居地域、用途地域の定めのない地域（主として住居の用に供する地域）
- C ：近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域

②時間の区分

昼間：午前6時から午後10時まで

夜間：午後10時から翌日午前6時まで

◆ 道路に面する地域※1（この地域には、上表によらず次表の基準値が適用される）

道路に面する地域の環境基準については、平成 12 年度から、一定地域内の住居等のうち騒音レベルが環境基準を超過する戸数及び超過する割合により評価（面的評価）することとなっている。

（「騒音に係る環境基準について」環境庁告示 平成 11 年 4 月施行）

地域の区分	時間の区分（LAeq（dB））	
	昼間	夜間
A 地域のうち 2 車線以上の車線※2を有する道路に面する地域	60 以下	55 以下
B 地域のうち 2 車線以上の車線※2を有する道路に面する地域及び C 地域のうち車線※2を有する道路に面する地域	65 以下	60 以下

※1 「道路に面する地域」とは、道路騒音が支配的な音源である地域のことである。（「騒音に係る環境基準の改正について」（平成 10 年 9 月 30 日 環大企第 257 号））

※2 車線とは、1 縦列の自動車安全かつ円滑に走行するために必要な一定の復員を有する帯状の車道部をいう。

◆ 幹線交通を担う道路※（この地域には、特例として次表の基準値が適用される）

夜間	夜間
70 以下	65 以下

備考 個別の住居等において騒音の影響を受けやすい面の窓を主として閉めた生活が営まれているときは、屋内へ透過する騒音に係る基準（昼間にあっては 45dB 以下、夜間にあっては 40dB 以下）にすることができる。

※ 「幹線交通を担う道路」とは、高速自動車国道・都市高速道路・一般国道・都道府県道・4 車線以上の市町村道のことをいう。「幹線交通を担う道路に近接する空間」とは、次の車線の区分に応じ道路端からの距離により範囲が特定される。

- ・ 2 車線以下の車線を有する幹線交通を担う道路 15m
- ・ 2 車線を越える車線を有する幹線交通を担う道路 20m

4. 調査結果

4.1 道路調査および沿道調査

表 4-1 の評価対象路線について道路構造条件・騒音対策状況・交通流条件、沿道の土地利用状況等を調査した。

①道路調査

評価対象路線について、現地道路調査により、道路構造条件・騒音対策状況・交通流条件を調査し、騒音の影響が一定とみなせる区間に細分化し、評価区間を設定した。

本年度業務における評価区間の設定を表 4-1 に示す。

表 4-1 評価区間の設定

一連 番号	路線 番号	路線名	令和7年度の評価区間						測定地点
			区間番号	起点側住所	終点側住所	車 線 数	舗装 種別	区間※ 延長 (km)	
7	14	新宿国立線A	40840	小金井市前原1-1	小金井市前原5-8	4	低騒音	1.3	小金井市前原町4丁目11
8	248	府中小平線B	63010	小金井市前原5-7	小金井市貫井北町3-33	2	低騒音	2.6	小金井市貫井南町2丁目9

②道路横断面調査

道路近傍騒音を測定した位置において、道路横断情報を現地計測もしくは既存資料により調査し整理した。

計測結果は、添付資料「詳細図（騒音測定地点の平面図・横断図）」に示した。

③建物調査

「5.3 沿道設定」と合わせてデジタル住宅地図より建物情報を取得した。

4.2 騒音等調査

4.2.1 道路近傍騒音レベル

道路近傍の騒音レベルは、1 時間あたり 6 回実施した結果の中から、改造バイクや緊急自動車のサイレン等の影響を受けていると思われるデータを除外し、残りのデータをエネルギー的に平均して観測時間帯別、基準時間帯別の等価騒音レベル（LAeq）を算出した。

道路近傍における騒音レベル調査結果を表 4-2、観測時間別の騒音レベル調査結果を表 4-3(1)～(2)および 図 4-1(1)～(2)に示す。また、実測時間別の騒音調査結果を資料編に示す。

昼間の時間区分で、等価騒音レベルが最も大きかったのは地点 7 新宿国立線 A (40840) であり、65dB であった。夜間の時間区分で、等価騒音レベルが最も大きかったのは地点 7 新宿国立線 A (40840) であり、61dB であった。

環境基準達成状況は、全ての地点で昼間、夜間ともに環境基準・要請限度の値以下の結果であった。

表 4-2 道路近傍騒音レベルの調査結果

調査日：令和7年6月12日22時～令和7年6月13日22時

地点 番号	路線名	調査単位 区間番号	調査地点	時間※ 区分	等価騒音レベル L _{Aeq} (dB)				
					調査結果	環境基準		要請限度	
						基準値	適合状況※ ²	基準値	適合状況※ ²
地点7	新宿国立線A	40840	前原4-11付近	昼間	65	70	○	75	○
				夜間	61	65	○	70	○
地点8	府中小平線B	63010	貫井南町2-9付近	昼間	62	70	○	75	○
				夜間	59	65	○	70	○

※1 時間区分の昼間は6:00～22:00、夜間は22:00～6:00

※2 適合状況の○は測定結果が基準以下であったことを、×は基準を超過したことを示す。

表 4-3(1) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号：7 調査地点 前原4-11付近 対象路線 新宿国立線A
測定日時：令和7年6月12日22時～令和7年6月13日22時

時間区分	観測時間	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)	騒音レベルの最小値 (dB)
		L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}	L _{Amin}
昼間	6:00～7:00	65.9	71.6	70.1	61.7	44.1	41.3	84.1	36.1
	7:00～8:00	65.9	71.0	69.6	62.8	47.9	45.2	87.5	37.7
	8:00～9:00	65.6	70.7	69.5	62.8	47.0	45.0	87.4	39.1
	9:00～10:00	65.2	70.5	69.2	62.2	50.2	48.5	81.2	42.4
	10:00～11:00	64.7	70.0	68.6	61.8	49.8	47.7	78.5	43.0
	11:00～12:00	65.0	70.2	69.0	62.0	47.5	45.4	81.7	40.0
	12:00～13:00	65.3	69.5	68.4	63.0	50.7	46.9	84.0	37.8
	13:00～14:00	65.2	70.3	69.1	62.3	49.5	47.1	82.4	42.0
	14:00～15:00	64.6	69.7	68.6	61.8	48.6	47.1	79.9	42.4
	15:00～16:00	65.5	70.6	69.1	62.1	45.8	43.6	83.5	36.7
	16:00～17:00	64.9	69.8	68.5	62.1	43.9	41.2	84.0	37.2
	17:00～18:00	65.2	70.2	68.9	62.3	43.4	40.9	82.0	37.1
	18:00～19:00	65.3	70.2	68.9	62.2	44.3	41.6	82.8	37.3
	19:00～20:00	65.0	70.1	68.8	61.1	42.7	40.6	86.2	36.2
	20:00～21:00	64.8	70.5	69.2	59.2	39.6	38.3	88.2	35.6
夜間	21:00～22:00	63.8	69.5	68.2	57.9	37.8	37.1	83.2	34.3
	22:00～23:00	62.1	68.9	66.7	49.8	36.9	35.9	82.4	33.2
	23:00～0:00	61.6	68.8	66.4	49.7	37.4	36.0	82.0	33.1
	0:00～1:00	59.2	66.4	63.3	43.7	35.6	35.0	76.6	32.0
	1:00～2:00	59.6	66.1	62.5	44.8	34.5	33.8	80.8	31.3
	2:00～3:00	58.9	65.8	61.9	42.5	35.4	34.9	79.9	31.5
	3:00～4:00	59.8	66.0	62.2	43.5	34.0	33.4	83.8	30.7
	4:00～5:00	61.1	67.4	64.3	49.2	38.8	37.7	87.1	33.2
	5:00～6:00	63.6	69.9	67.6	55.3	39.2	37.9	82.6	32.6
	昼間	65	70	69	62	46	44	88.2	34.3
	夜間	61	67	64	47	36	36	87.1	30.7

備考1. 図表については、測定開始時間にかかわらず、6時から整理した。
備考2. 昼間は6時から22時、夜間は22時から6時までの平均であり、等価騒音レベルはエネルギー平均、騒音レベルは算術平均より算出した。なお、騒音レベルの最大値は各時間区分内の最大の値を示す。

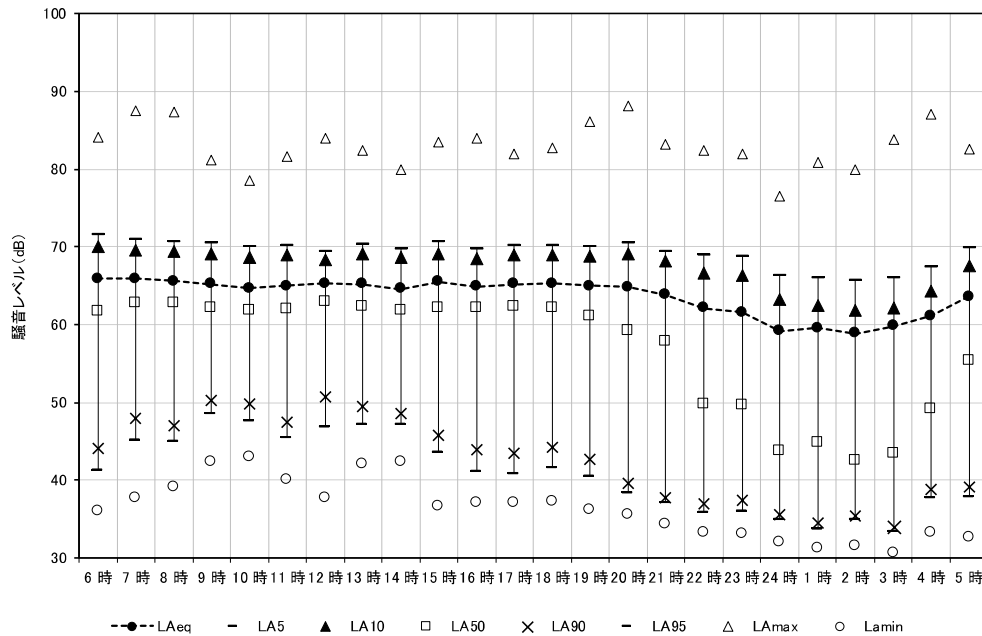


図 4-1(1) 観測時間別騒音レベル調査結果

表 4-3(2) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号：8 調査地点 貫井南町2-9付近 対象路線 府中小平線B
測定日時：令和7年6月12日22時～令和7年6月13日22時

時間区分	観測時間	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)	騒音レベルの最小値 (dB)
		L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}	L _{Amin}
昼間	6:00～7:00	63.3	69.1	66.9	57.7	43.6	41.5	85.6	34.1
	7:00～8:00	62.6	68.1	66.1	59.1	48.8	46.8	80.2	40.6
	8:00～9:00	62.7	68.0	65.9	58.8	49.2	46.6	86.9	38.1
	9:00～10:00	63.0	68.4	66.4	59.2	48.7	46.2	81.4	37.6
	10:00～11:00	62.6	68.1	66.3	59.2	47.6	45.6	79.0	39.7
	11:00～12:00	62.6	68.2	66.2	58.9	48.1	46.3	82.6	39.8
	12:00～13:00	62.7	68.6	66.4	58.7	45.1	42.5	80.1	38.1
	13:00～14:00	62.1	67.4	65.7	58.6	46.4	44.5	80.4	37.6
	14:00～15:00	62.9	68.4	66.2	59.0	49.3	48.2	83.2	38.8
	15:00～16:00	61.8	67.2	65.4	58.6	44.6	42.7	79.9	39.0
	16:00～17:00	61.9	67.5	65.7	58.8	46.5	44.5	78.8	38.4
	17:00～18:00	61.2	66.0	64.1	57.5	47.2	45.1	83.9	37.8
	18:00～19:00	61.5	66.5	64.9	58.3	44.9	43.2	81.2	37.3
	19:00～20:00	61.4	66.8	65.0	57.4	42.9	41.0	81.0	36.1
	20:00～21:00	61.9	67.3	65.5	55.6	41.4	40.0	86.0	36.2
夜間	21:00～22:00	60.9	66.8	64.5	54.1	40.5	39.1	84.3	35.0
	22:00～23:00	58.8	65.2	62.7	49.6	39.3	37.5	77.6	32.7
	23:00～0:00	59.2	65.6	62.0	46.4	36.9	35.8	82.6	31.9
	0:00～1:00	58.3	65.2	61.5	44.6	35.7	34.7	78.6	31.8
	1:00～2:00	59.5	64.9	60.6	43.2	34.3	33.3	82.5	30.8
	2:00～3:00	58.4	65.0	60.5	42.9	33.6	32.6	82.4	29.4
	3:00～4:00	58.4	65.2	60.9	43.7	33.5	32.5	77.7	29.3
	4:00～5:00	60.9	67.5	63.6	47.0	37.6	36.4	80.5	31.3
	5:00～6:00	60.9	67.2	64.5	54.4	43.0	40.5	77.3	32.9
	昼間	62	68	66	58	46	44	86.9	34.1
	夜間	59	66	62	46	37	35	82.6	29.3

備考1. 図表については、測定開始時間にかかわらず、6時から整理した。

備考2. 昼間は6時から22時、夜間は22時から6時までの平均であり、等価騒音レベルはエネルギー平均、騒音レベルは算術平均より算出した。なお、騒音レベルの最大値は各時間区分内の最大の値を示す。

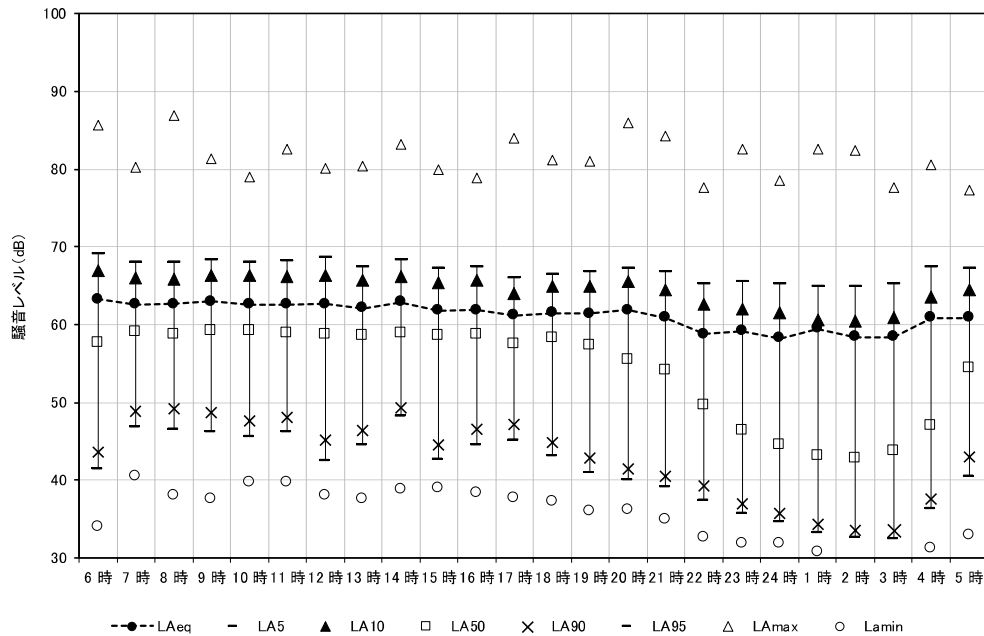


図 4-2(2) 観測時間別の騒音レベル調査結果

4.2.2 背後地騒音

測定点近傍を通過する自動車や歩行者等、等価騒音レベルに影響する特異騒音を除外した後、実測時間 10 分間の等価騒音レベル（ L_{Aeq} ）及び時間率騒音レベル（ L_{Ax} ）を算出した。また、基準時間帯ごとの L_{A95} の算術平均値を残留騒音レベルとした。

背後地における騒音レベルの調査結果を表 4-4 に示す。

各調査地点の残留騒音レベルは昼間の時間区分が地点 7 は 41 dB、地点 8 は 39 dB、夜間の時間区分が地点 7 は 36 dB、地点 8 は 33dB であった。

表 4-4 背後地における騒音レベル調査結果

調査日：令和7年6月12日22時～令和7年6月13日22時

地点 番号	調査単位 区間番号	路線名 調査地点名	時間 区分	測定 開始 時刻	等価騒音 レベル (dB)		時間率騒音レベル (dB)					最大値 (dB)	残留騒音
					L_{Aeq}	L_{Aeq} 平均	L_{A5}	L_{A10}	L_{A50}	L_{A90}	L_{A95}	L_{Amax}	L_{A95} 平均
地点7	40840	新宿国立線A 小金井市前原町4-11付近	昼間	9:00	57.2	55	63.2	57.9	48.9	42.0	41.3	75.6	41
				15:00	51.2		54.3	51.9	47.1	41.8	40.7	77.3	
			夜間	22:00	48.1	48	50.7	49.3	40.9	37.2	36.9	71.4	36
				23:00	47.0		51.8	49.9	40.6	35.8	35.1	64.4	
地点8	63010	府中小平線B 小金井市貫井南町2-9付近	昼間	9:00	46.6	48	50.4	49.5	45.7	41.0	39.9	69.8	39
				15:00	49.5		53.8	51.7	45.7	39.5	38.6	72.0	
			夜間	22:00	42.0	42	47.0	45.1	40.1	34.1	33.6	65.9	33
				23:00	41.7		47.5	45.5	38.3	33.5	33.1	64.2	

4.3 交通量・平均走行速度の調査結果

交通量・平均走行速度の調査結果を表 4-5 (1) ～ (2) に示す。

表 4-5 (1) 交通量・平均走行速度の調査結果

路 線 名：新宿国立線A

40840

測 定 日：令和7年6月12日（木）22:00 ～ 6月13日（金）22:00

時間 ^{※2} 区分	測定 開始 時刻	上り 西行き（反対車線側）							下り 東行き（測定点側）							合計						
		車種分類 ^{※1}				車両 合計	大型車 混入率	平均 速度	車種分類 ^{※1}				車両 合計	大型車 混入率	平均 速度	車種分類 ^{※1}				車両 合計	大型車 混入率	平均 速度
		大型車		小型車	二輪車				大型車		小型車	二輪車				大型車		小型車	二輪車			
		I	II						I	II						I	II					
		(台/10分)	(台/10分)						(台/10分)	(台/10分)						(台/10分)	(%)					
昼間	9:00	4	14	131	5	154	12.1	51.6	1	12	104	2	119	11.1	46.7	5	26	235	7	273	11.7	49.2
昼間	15:00	5	6	127	4	142	8.0	57.5	4	8	102	4	118	10.5	48.2	9	14	229	8	260	9.1	52.9
夜間	22:00	0	1	32	3	36	3.0	64.8	0	1	56	3	60	1.8	53.8	0	2	88	6	96	2.2	59.3
夜間	23:00	1	4	34	0	39	12.8	55.7	0	4	29	3	36	12.1	48.8	1	8	63	3	75	12.5	52.3
平均	昼間	5	10	129	5	148	10.1	54.6	3	10	103	3	119	10.8	47.5	7	20	232	8	267	10.4	51.0
	夜間	1	3	33	2	38	8.3	60.3	0	3	43	3	48	5.6	51.3	1	5	76	5	86	6.8	55.8

※1 車種分類の大型車I は大型番号表を装着した普通貨物自動車、特殊用途自動車、乗合自動車 大型車II は小型番号表を装着した普通貨物自動車、特殊用途自動車、乗合自動車

小型車 は大型車Iおよび大型車II、二輪車を除く自動車 二輪車 は二輪自動車、原動機付自転車

※2 時間区分の昼間は 6:00～22:00、夜間は 22:00～6:00

表 4-5 (2) 交通量・平均走行速度の調査結果

路 線 名：府中小平線B 63010

測 定 日：令和7年6月12日（木）22:00 ～ 6月13日（金）22:00

時間※ 区分	測定 開始 時刻	上り 北行き（反対車線側）							下り 南行き（測定点側）							合計						
		車種分類※ ¹				車両 合計	大型車 混入率	平均 速度	車種分類※ ¹				車両 合計	大型車 混入率	平均 速度	車種分類※ ¹				車両 合計	大型車 混入率	平均 速度
		大型車		小型車	二輪車				大型車		小型車	二輪車				大型車		小型車	二輪車			
		I	II						I	II						I	II					
I	II	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(%)	(km/h)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(%)	(km/h)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(%)	(km/h)
昼間	9:00	8	17	85	2	112	22.7	31.8	10	12	70	6	98	23.9	39.1	18	29	155	8	210	23.3	35.5
昼間	15:00	7	7	77	8	99	15.4	35.7	3	9	83	5	100	12.6	34.9	10	16	160	13	199	14.0	35.3
夜間	22:00	4	4	27	0	35	22.9	40.7	2	1	38	0	41	7.3	44.6	6	5	65	0	76	14.5	42.7
夜間	23:00	1	6	23	1	31	23.3	37.5	2	6	23	2	33	25.8	42.1	3	12	46	3	64	24.6	39.8
平均	昼間	8	12	81	5	106	19.4	33.8	7	11	77	6	99	18.2	37.0	14	23	158	11	205	18.8	35.4
	夜間	3	5	25	1	33	23.1	39.1	2	4	31	1	37	15.3	43.4	5	9	56	2	70	19.0	41.2

※1 車種分類の大型車I は大型番号表を装着した普通貨物自動車、特殊用途自動車、乗合自動車 大型車II は小型番号表を装着した普通貨物自動車、特殊用途自動車、乗合自動車

小型車 は大型車Iおよび大型車II、二輪車を除く自動車 二輪車 は二輪自動車、原動機付自転車

※2 時間区分の昼間は 6:00～22:00、夜間は 22:00～6:00

5. 面的評価支援システムによる評価

騒音・交通量等の測定結果等に基づき、常時監視対象路線について、面的評価支援システム※へのデータ入力、更新及び演算処理を行った。その結果より、環境省へ報告する「令和7年度自動車騒音常時監視結果」等の各種資料の作成を行った。

※ 環境省が配布する「面的評価支援システム Ver. 5.3.0」を使用した。

5.1 初期設定

使用者の登録をし、各種オブジェクトの表示色・範囲等の初期設定は、原則としてシステムのデフォルト設定をそのまま活用した。ただし、初期設定項目のうち「都道府県・市区町村コード」、「基準年度」については以下のとおりとした。

都道府県コード	13：東京都
市区町村コード	210：小金井市
評価基準年度	2025年度
道路交通センサス調査年度	2021年度
騒音データ測定年度	2025年度

5.2 道路設定

(1) 道路平面線形要素の設定

調査対象区間の道路平面線形オブジェクトについて、令和3年度道路交通センサス情報を基に道路種別・路線名・路線番号等の情報を入力した。

(2) 標準断面の作成

調査対象区間の道路横断面図について、車線数・道路構造・道路種級・道路種別等の情報を令和3年度道路交通センサス情報に基づいて入力した。

(3) 道路交通センサス区間の設定

調査対象区間の道路平面線形オブジェクトを区切って道路交通センサス区間オブジェクトを作成し、センサス区間番号・センサス調査結果等の道路交通センサス情報を入力した。

5.3 沿道設定

(1) 市区町村エリアの設定

市区町村エリアオブジェクトを設定した。

(2) 都市計画用途地域の設定

調査対象区間の道路に面する地域をカバーする範囲に、都市計画用途地域オブジェクトを用途地域別に作成した。

(3) 環境基準類型指定地域の設定

調査対象区間の道路に面する地域をカバーする範囲に、環境基準類型指定地域オブジェクトを自動作成させた。

(4) 評価区間の設定

道路交通センサス線形オブジェクトを分割して評価区間線形オブジェクトを作成し、評価区間番号・道路構造・車線数・騒音対策状況等の評価区間情報を入力した。

(5) 道路端の設定

道路端オブジェクトを作成し、評価区間線形オブジェクトと関連付けた。

(6) 道路に面する地域の設定

評価区間ごとに道路に面する地域オブジェクトを自動作成させ、評価区間情報と関連付けた。

(7) 距離帯の設定

道路に面する地域（道路端～50m）を 0～10m、10～20m、20～30m、30～40m、40～50m の 5 つの距離帯に分割する距離帯オブジェクトを自動作成させた。

(8) 近接空間の設定

近接空間（道路端～15m もしくは 20m）を表す近接空間オブジェクトを自動作成させた。

(9) 建物の設定

建物オブジェクトを作成し、建物の番号・用途・構造等の建物情報を入力した。また、建物の立地面積・用途・構造・階数・都市計画用途地域・環境基準類型指定地域等の建物属性を自動取得した。

(10) 印刷用メッシュ作成

印刷用のメッシュを自動作成させた。

5.4 騒音設定

(1) 騒音測定地点

本年度の騒音調査地点位置に騒音測定地点オブジェクトを作成し、定点/準定点の種別等の情報を入力した。また、騒音測定地点の断面図を作成し、情報を入力した。

(2) 騒音測定データ

騒音測定地点オブジェクトに関連付けて測定地点の情報及び騒音・交通量等調査結果を入力した。

5.5 騒音推計前

(1) 騒音基準位置の設定

騒音推計を行うために評価区間ごとに騒音基準位置（騒音基準点位置オブジェクト）を上り側・下り側それぞれに設定し、騒音測定データとの関連付けを行った。

(2) 騒音レベルの設定

推計の諸元とする基準点騒音レベル、残留騒音レベルを設定した。残留騒音レベルは、背後地測定点による調査結果（90%時間率騒音レベルの下端値：LA95 を基準時間帯ごとに算術平均した値）より設定した。本年度の調査対象区間の基準点騒音レベル及び残留騒音レベルは、表 5-1 に示すとおりである。

表 5-1 基準点騒音レベル及び残留騒音レベルの設定

路線名	評価区間番号	基準点騒音レベル (dB)				残留騒音レベル (dB)				備考
		上り (昼間)	上り (夜間)	下り (昼間)	下り (夜間)	上り (昼間)	上り (夜間)	下り (昼間)	下り (夜間)	
新宿国立線A	2021-40840-1	65.0	61.1	65.0	61.0	41	36	41	36	
府中小平線B	2021-63010-1	62.0	59.0	62.0	59.0	39	33	39	33	
	2021-63010-2	66.3	63.3	66.3	63.3	39	33	39	33	
	2021-63010-3	62.0	59.0	62.0	59.0	39	33	39	33	

(3) 表示用レイヤの作成

評価区間ごとの道路近傍騒音レベル、残留騒音レベル、騒音観測・非観測区間分のレイヤをそれぞれ作成した。

5.6 騒音推計

(1) データチェック

推計前に、要素設定にて設定したデータのチェックを行った。

(2) 沿道情報

設定した沿道情報（評価区間・都市計画用途地域等）を画面上で確認した。

(3) データ照査・諸元

騒音レベルの分布を表示し沿道状況を確認した。

(4) 推計

騒音レベルの距離減衰計算・建物群による減衰計算、残留騒音との合成、交差道路の騒音予測値との合成等を行い、各住居位置の騒音レベルを推計した。

(5) 常時監視フォーマット作成

①建物ごとの騒音レベル別住居等戸数整理表集計

推計から得られた結果を元に、騒音レベル別住居等戸数整理表を作成した。

②常時監視フォーマット作成

推計から得られた結果を元に、令和 7 年度自動車騒音常時監視結果報告に対応する常時監視フォーマット（環境基準を超過する住居等戸数及びその割合等）を作成した。

(6) 一括表示用レイヤ作成

推計結果を基に、騒音暴露状況・環境基準達成状況・騒音レベル等高線図・減衰横断図などの一括表示用レイヤをそれぞれ作成した。

5.7 指定出力

(1) 常時監視フォーマット

令和7年度自動車騒音常時監視結果報告に対応する常時監視フォーマットを出力した。
常時監視フォーマットの内容は、表5-2に示すとおりである。

表 5-2 常時監視フォーマット

項目	内容
常時監視フォーマット	・ 常時監視フォーマット ・ 位置図（騒音測定地点・評価区間） ・ 詳細図（騒音測定地点の平面図・断面

(2) 環境 GIS フォーマット

令和7年度自動車騒音常時監視結果報告に対応する環境 GIS フォーマットを出力した。
環境 GIS フォーマットのファイル構成は、表5-3に示すとおりである。

表 5-3 環境 GIS フォーマットのファイル構成

データ種類	ファイル名※	ファイル内容	備考
騒音測定地点	souonYYYYPPQQQ.shp	メインファイル	Point属性で作成
	souonYYYYPPQQQ.shx	インデックスファイル	
	souonYYYYPPQQQ.dbf	属性ファイル	
評価区間	hyoka.PPQQQ.shp	メインファイル	Polygon属性で作成
	hyoka.PPQQQ.shx	インデックスファイル	
	hyoka.PPQQQ.dbf	属性ファイル	

※ ファイル名の英記号は、それぞれ以下のデータを表す。

YYYY:騒音測定データ年度（西暦：2025）

PP:都道府県コード（東京都：13）

QQQ:市区町村コード（小金井市：210）

6. 環境基準の地域評価結果

小金井市内の評価対象区間における道路に面する地域に立地している住居等 14,907 戸を対象に自動車騒音の常時監視として面的評価を行った。

6.1 環境基準の達成状況（今年度評価区間）

今年度評価区間の環境基準の達成状況を表 6-1、図 6-1 および令和 2 年度との比較を図 6-2 に示す。

今年度評価区間の環境基準の達成状況は、昼夜とも基準値以下であった戸数は 2,440 戸 (100.0%) で、昼のみ基準値以下であった戸数は 0 戸 (0.0%)、夜のみ基準値以下であった戸数は 0 戸 (0.0%)、昼夜とも基準値を超過した戸数は 0 戸 (0.0%) であった。

また、前回同区間を評価した令和 2 年度との比較については、環境基準の達成状況は昼夜とも基準値以下の割合が増えた。

表 6-1 面的評価結果（今年度評価区間）

		昼夜とも 基準値以下		昼のみ 基準値以下		夜のみ 基準値以下		昼夜とも 基準値超過	
		戸数(戸)	割合(%)	戸数(戸)	割合(%)	戸数(戸)	割合(%)	戸数(戸)	割合(%)
本年度	全戸数 (2,440戸)	2,440	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	近接空間 (1,275戸)	1,275	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	非近接空間 (1,165戸)	1,165	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
令和2年度	全戸数 (2,417戸)	2,363	97.8	35	1.4	0	0.0	19	0.8

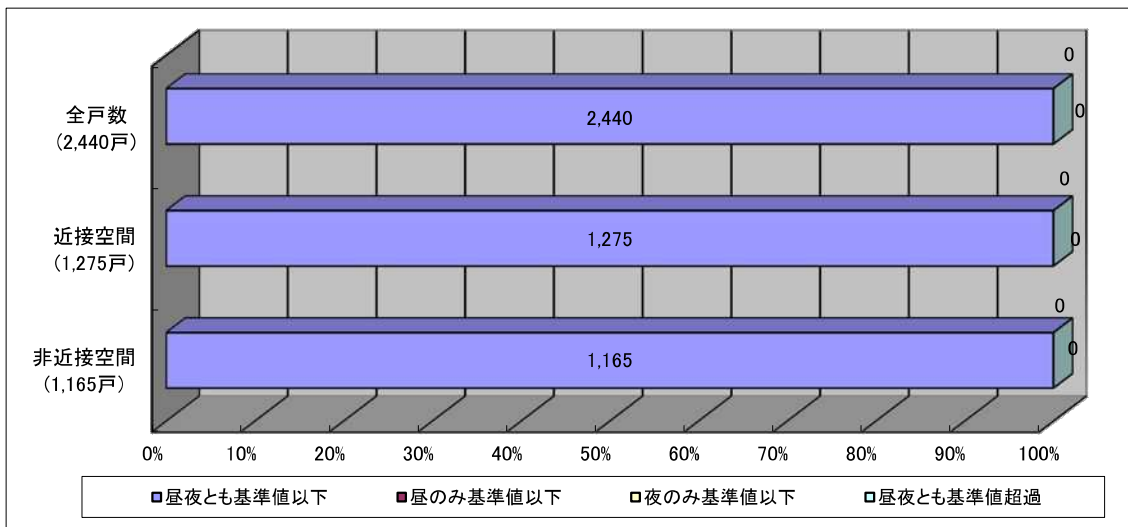


図 6-1 面的評価結果（今年度評価区間）

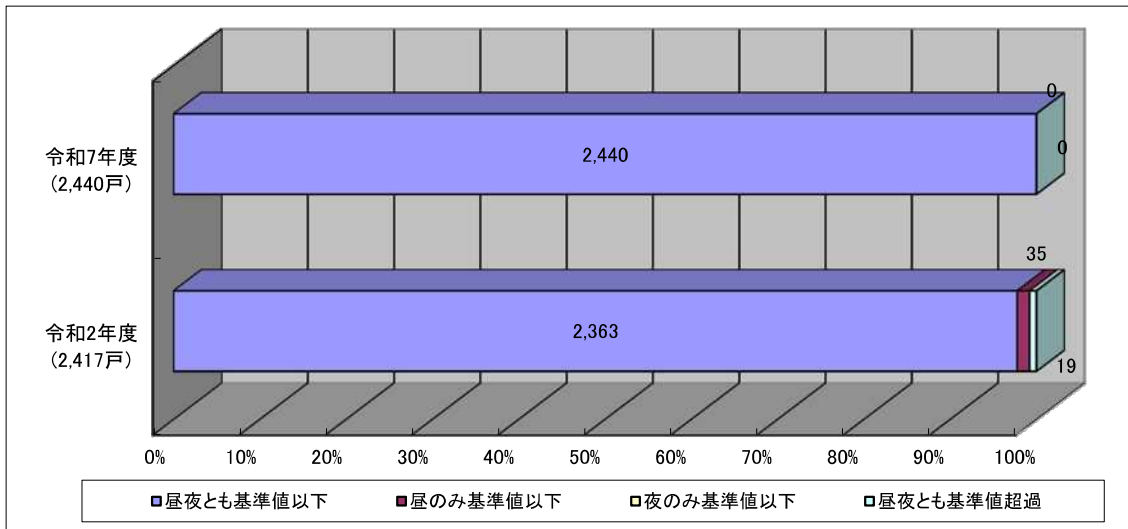


図 6-2 過年度との比較

6.2 環境基準の達成状況（全体）

小金井市全体の環境基準の達成状況を表 6-2、図 6-3 および令和 6 年度（昨年度）との比較を図 6-4 に示す。

小金井市全体の環境基準の達成状況は、昼夜とも基準値以下であった戸数は 14,906 戸 (100.0%) で、昼のみ基準値以下であった戸数は 1 戸 (0.0%)、夜のみ基準値以下であった戸数は 0 戸 (0.0%)、昼夜とも基準値を超過した戸数は 0 戸 (0.0%) であった。

また、令和 6 年度との比較については、環境基準の達成状況は昼夜とも基準値以下の割合が増えた。

表 6-2 面的評価結果（小金井市全体）

		昼夜とも 基準値以下		昼のみ 基準値以下		夜のみ 基準値以下		昼夜とも 基準値超過	
		戸数(戸)	割合(%)	戸数(戸)	割合(%)	戸数(戸)	割合(%)	戸数(戸)	割合(%)
本年度	全戸数 (14,907戸)	14,906	100.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0
	近接空間 (7,222戸)	7,222	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	非近接空間 (7,685戸)	7,684	100.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0

令和6年度	全戸数 (14,883戸)	14,828	99.6	36	0.2	0	0.0	19	0.1
-------	------------------	--------	------	----	-----	---	-----	----	-----

※本年度の「昼夜とも基準値以下」の割合が 100.0%、「昼のみ基準値以下」の割合が 0.0%となっているのは四捨五入によるものである。

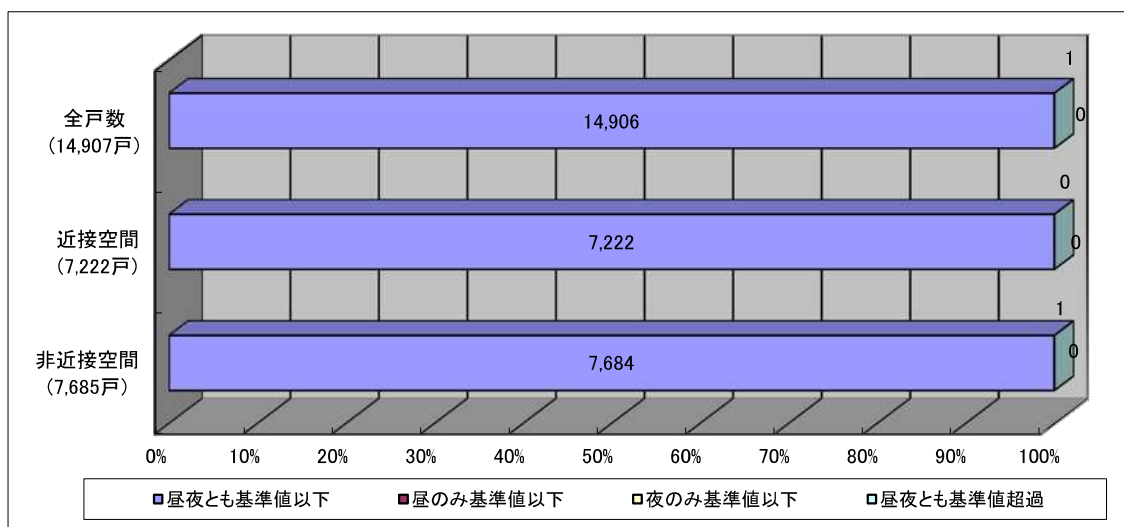


図 6-3 面的評価結果（小金井市全体）

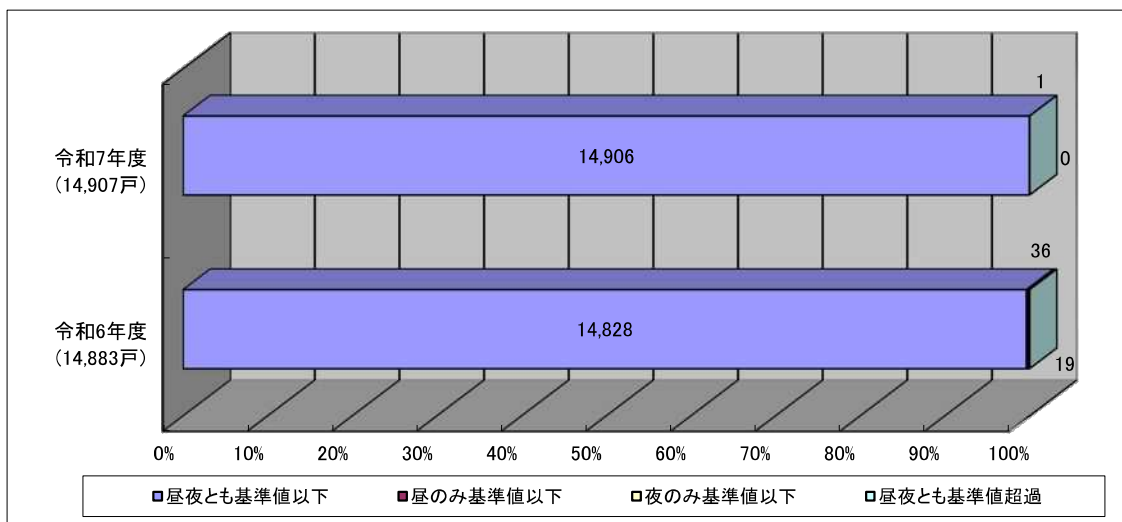


図 6-4 昨年度との比較

6.3 環境基準の達成状況（道路種別）

道路の種類別の達成状況を表 6-3、表 6-4 に示す。

都道府県道の面的評価結果は、評価対象戸数 15,700 戸※のうち、昼間・夜間とも基準値以下は 15699 戸 (100.0%) ※、昼間のみ基準値以下が 1 戸 (0.0%) ※、夜間のみ基準値以下が 0 戸 (0.0%)、昼間・夜間とも基準値超過が 0 戸 (0.0%) であった。

※道路種類別の評価対象戸数については、路線毎の評価対象戸数の合計となっているため、交差部の重複を含む戸数となっている。

※「昼夜とも基準値以下」の割合が 100.0%、「昼間のみ基準値以下」の割合が 0.0%となっているのは四捨五入によるものである。

表 6-3 道路種類別の面的評価結果（戸数）

道路種別	面的評価結果（全体）					面的評価結果（近接空間）					面的評価結果（非近接空間）				
	住居等 戸数 ①+②+ ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ① (戸)	昼のみ 基準値 以下 ② (戸)	夜のみ 基準値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (戸)	住居等 戸数 ①+②+ ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ① (戸)	昼のみ 基準値 以下 ② (戸)	夜のみ 基準値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (戸)	住居等 戸数 ①+②+ ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ① (戸)	昼のみ 基準値 以下 ② (戸)	夜のみ 基準値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (戸)
高速自動車国道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
都市高速道路	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一般国道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
都道府県道	15,700	15,699	1	0	0	7,832	7,832	0	0	0	7,868	7,867	1	0	0
4車線以上の市町村道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の道路	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全体(合計)	15,700	15,699	1	0	0	7,832	7,832	0	0	0	7,868	7,867	1	0	0

表 6-4 道路種類別の面的評価結果（割合）

道路種別	面的評価結果（全体）				面的評価結果（近接空間）				面的評価結果（非近接空間）			
	昼夜とも 基準値 以下 ① (%)	昼のみ 基準値 以下 ② (%)	夜のみ 基準値 以下 ③ (%)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (%)	昼夜とも 基準値 以下 ① (%)	昼のみ 基準値 以下 ② (%)	夜のみ 基準値 以下 ③ (%)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (%)	昼夜とも 基準値 以下 ① (%)	昼のみ 基準値 以下 ② (%)	夜のみ 基準値 以下 ③ (%)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (%)
高速自動車国道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
都市高速道路	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一般国道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
都道府県道	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
4車線以上の市町村道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の道路	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全体(合計)	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

※本年度の「昼夜とも基準値以下」の割合が 100.0%、「昼のみ基準値以下」の割合が 0.0%となっているのは四捨五入によるものである。

6.4 環境基準の達成状況（路線別）

路線別の達成状況を表 6-5、表 6-6 に示す。

表 6-5 路線別の面的評価結果（戸数）

一連 番号	路線名	面的評価結果（全体）					面的評価結果（近接空間）					面的評価結果（非近接空間）				
		住居等 戸数 ①+②+ ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ① (戸)	昼のみ 基準値 以下 ② (戸)	夜のみ 基準値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (戸)	住居等 戸数 ①+②+ ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ① (戸)	昼のみ 基準値 以下 ② (戸)	夜のみ 基準値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (戸)	住居等 戸数 ①+②+ ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ① (戸)	昼のみ 基準値 以下 ② (戸)	夜のみ 基準値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (戸)
1	杉並あきる野線	708	708	0	0	0	129	129	0	0	0	579	579	0	0	0
2	府中清瀬線 A	1,731	1,731	0	0	0	912	912	0	0	0	819	819	0	0	0
3	府中清瀬線 B	3,164	3,164	0	0	0	1,646	1,646	0	0	0	1,518	1,518	0	0	0
4	恋ヶ窪新田三鷹線 A	1,915	1,914	1	0	0	872	872	0	0	0	1,043	1,042	1	0	0
5	恋ヶ窪新田三鷹線 B	2,480	2,480	0	0	0	1,317	1,317	0	0	0	1,163	1,163	0	0	0
6	新宿国立線 B	319	319	0	0	0	218	218	0	0	0	101	101	0	0	0
7	新宿国立線 A	639	639	0	0	0	334	334	0	0	0	305	305	0	0	0
8	府中小平線 B	1,801	1,801	0	0	0	941	941	0	0	0	860	860	0	0	0
9	武蔵小金井停車場員井線	843	843	0	0	0	455	455	0	0	0	388	388	0	0	0
10	府中小金井線	1,963	1,963	0	0	0	927	927	0	0	0	1,036	1,036	0	0	0
11	府中小平線 A	137	137	0	0	0	81	81	0	0	0	56	56	0	0	0
	全体(合計)	15,700	15,699	1	0	0	7,832	7,832	0	0	0	7,868	7,867	1	0	0

表 6-6 路線別の面的評価結果（割合）

一連 番号	路線名	面的評価結果（全体）				面的評価結果（近接空間）				面的評価結果（非近接空間）			
		昼夜とも 基準値 以下 ① (%)	昼のみ 基準値 以下 ② (%)	夜のみ 基準値 以下 ③ (%)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (%)	昼夜とも 基準値 以下 ① (%)	昼のみ 基準値 以下 ② (%)	夜のみ 基準値 以下 ③ (%)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (%)	昼夜とも 基準値 以下 ① (%)	昼のみ 基準値 以下 ② (%)	夜のみ 基準値 以下 ③ (%)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (%)
1	杉並あきる野線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
2	府中清瀬線 A	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
3	府中清瀬線 B	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
4	恋ヶ窪新田三鷹線 A	99.9	0.1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	99.9	0.1	0.0	0.0
5	恋ヶ窪新田三鷹線 B	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
6	新宿国立線 B	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
7	新宿国立線 A	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
8	府中小平線 B	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
9	武蔵小金井停車場員井線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
10	府中小金井線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
11	府中小平線 A	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	全体(合計)	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

令和 7 年度
自動車騒音常時監視調査委託
要請限度に係る自動車交通騒音振動調査
報 告 書

令和 8 年 3 月

小 金 井 市

目 次

1. 業務概要.....	3
1.1 件名.....	3
1.2 目的.....	3
1.3 履行期限	3
1.4 準拠する法令等	3
1.5 実施機関	3
2. 業務内容.....	4
2.1 調査対象路線および調査地点.....	4
2.2 調査日時	9
2.3 調査項目	9
2.4 調査方法	10
2.4.1 騒音測定	10
2.4.2 振動測定	12
2.4.3 交通量測定	13
3. 関係法令.....	14
3.1 騒音に係る環境基準	14
3.2 自動車騒音の要請限度等.....	16
3.3 道路交通振動の要請限度等	17
4. 騒音・振動・交通量等の調査結果.....	18
4.1 騒音測定結果	18
4.2 振動測定結果	38
4.3 交通量の調査結果.....	46

資料編

令和7年度自動車交通騒音振動測定結果調査表（要請限度）

実測時間別騒音レベル一覧表

実測時間別振動レベル一覧表

現場写真

1. 業務概要

1.1 件名

令和 7 年度自動車騒音常時監視調査委託
要請限度に係る自動車交通騒音振動調査

1.2 目的

本業務は騒音規制法第 21 条の 2、振動規制法第 19 条に基づく道路交通騒音・振動測定・交通
量調査を実施し、市内主要幹線道路の良好な道路環境を維持することを目的とした。

1.3 履行期限

令和 7 年 4 月 25 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

1.4 準拠する法令等

本業務は発注仕様書によるほか、下記の関係法令等に基づいて行うものとした。

- (1)環境基本法（平成 5 年 11 月 19 日 法律第 91 号）
- (2)騒音規制法（昭和 43 年 6 月 10 日 法律第 98 号）
- (3)振動規制法（昭和 51 年 6 月 10 日 法律第 64 号）
- (4)騒音に係る環境基準（平成 10 年 9 月 30 日 環境庁告示第 64 号）
- (5)「騒音規制法第 18 条の規定に基づく自動車騒音の状況の常時監視に係る事務の処理基準に
ついて」（平成 23 年 9 月 14 日 環水大自発 110914001 号環境省水・大気環境局長通知）
- (6)その他関係法令等

1.5 実施機関

有限会社 日本交通流動リサーチ東京支社
東京支社長 安田 健志
〒101-0025
東京都千代田区神田佐久間町 3-21-5
ヒガシカンダビル 307 号
TEL:03-6311-7171/FAX:050-3737-5984(IP-FAX)

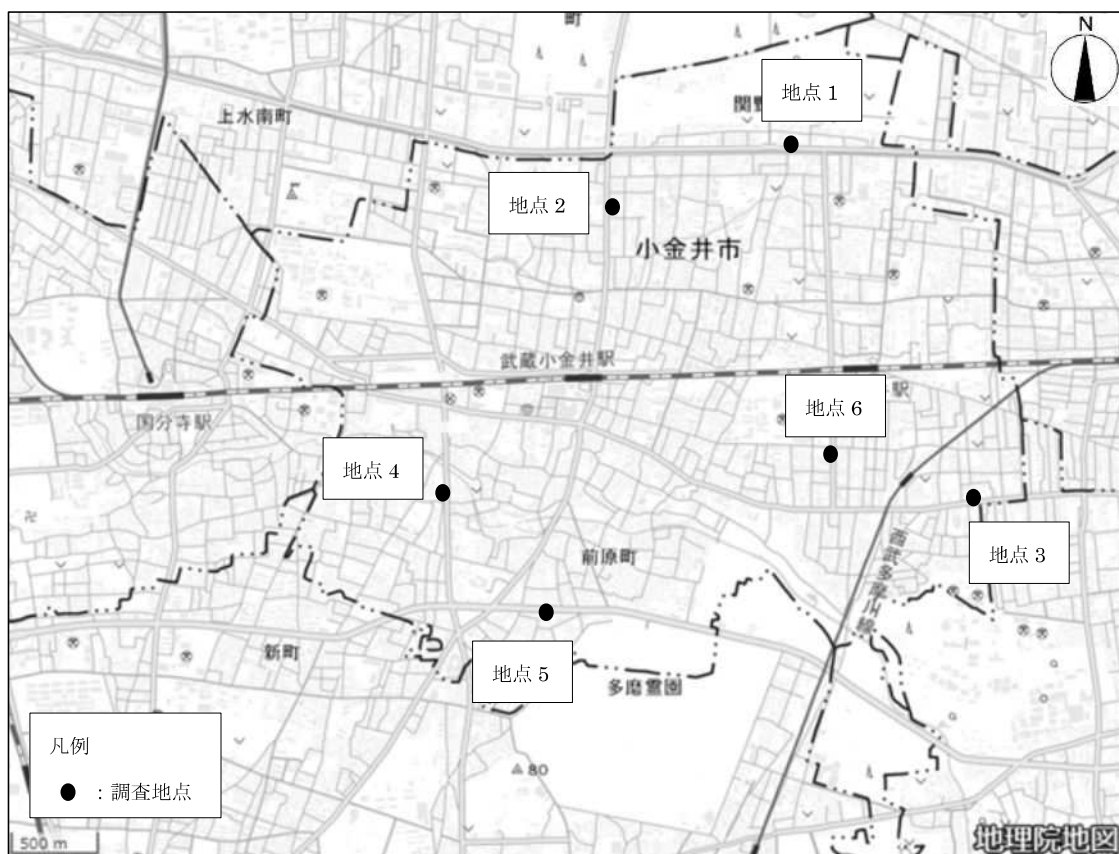
2. 業務内容

2.1 調査対象路線および調査地点

本業務の業務対象は、表 2-1 に示す 6 路線とし、6 地点で道路騒音、振動等の調査を行った。
調査地点の全体図を図 2-1 に、調査地点ごとの詳細を図 2-2(1)～(6)に示す。

表 2-1 調査対象路線

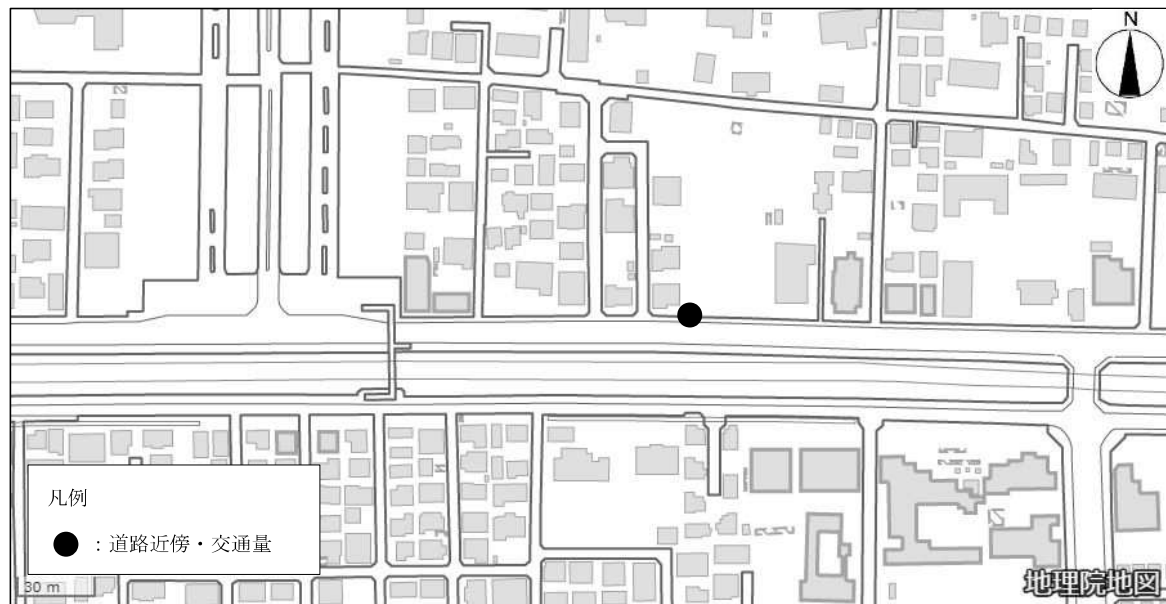
地点 番号	調査地点	路線名	備考	車線数	測定日
1	関野町1-6付近	杉並あきる野線	五日市街道	2	騒音 令和7年6月9日（月）6時～6月10日（火）6時 令和7年6月11日（水）22時～6月13日（金）22時 振動 令和7年6月12日（木）22時～6月13日（金）22時
2	桜町1-5付近	府中清瀬線	小金井街道	2	
3	東町2-5付近	恋ヶ窪新田三鷹線	連雀通り	2	
4	貫井南町2-9付近	府中小平線	新小金井街道	2	
5	前原町4-11付近	新宿国立線	東八道路	4	
6	中町2-20付近	府中小金井線	東大通り	2	



(国土地理院地図タイルに調査地点等を追記して掲載)

図 2-1 調査地点全体図

地点 1 杉並あきる野線(五日市街道) 関野町 1-6 付近



(国土地理院地図タイルに調査地点等を追記して掲載)

図 2-2(1) 調査地点の詳細図

地点 2 府中清瀬線(小金井街道) 桜町 1-5 付近



(国土地理院地図タイルに調査地点等を追記して掲載)

図 2-2(2) 調査地点の詳細図

恋ヶ窪新田三鷹線（連雀通り） 東町 2-5 付近



(国土地理院地図タイルに調査地点等を追記して掲載)

図 2-2 (3) 調査地点の詳細図 地点 3

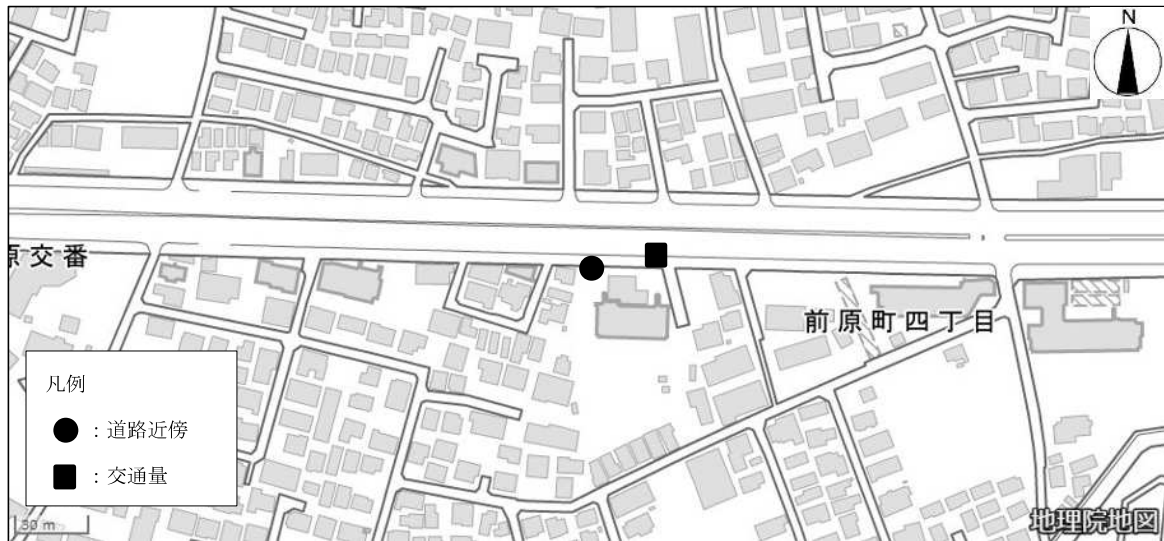
地点 4 府中小平線（新小金井街道） 貫井南町 2-9 付近



(国土地理院地図タイルに調査地点等を追記して掲載)

図 2-2 (4) 調査地点の詳細図

地点 5 新宿国立線（東八道路） 前原町 4-11 付近



(国土地理院地図タイルに調査地点等を追記して掲載)

図 2-2(5) 調査地点の詳細図

地点 6 府中小金井線（東大通り） 中町 2-20 付近



(国土地理院地図タイルに調査地点等を追記して掲載)

図 2-2(6) 調査地点の詳細図

2.2 調査日時

騒音：令和7年6月9日（月）6:00～6月10日（火）6:00

令和7年6月11日（水）22:00～6月13日（金）22:00

振動・交通量：令和7年6月12日（木）22:00～6月13日（金）22:00

2.3 調査項目

調査項目を表 2-2 に示す。

表 2-2 調査項目の一覧

調査の内容	
騒音測定	測定項目：昼間等価騒音レベル ($L_{Aeq, 16h}$) 夜間等価騒音レベル ($L_{Aeq, 8h}$) 時間率騒音レベル (L_{A5} 、 L_{A10} 、 L_{A50} 、 L_{A90} 、 L_{A95}) 騒音レベルの最大値 (L_{Amax}) 測定頻度：72時間連続測定
振動測定	測定項目：時間率振動レベル (L_5 、 L_{10} 、 L_{50} 、 L_{90} 、 L_{95}) 振動レベルの最大値 (L_{max}) 測定頻度：24時間連続測定
交通量測定	測定項目：方向別・車種別・時間別の走行車両台数 車種分類：4車種分類（大型車Ⅰ・大型車Ⅱ・小型車・二輪車） 測定頻度：騒音、振動測定と同時に毎正時10分間を24回

2.4 調査方法

2.4.1 騒音測定

①測定項目

昼間等価騒音レベル (LAeq, 16h)
夜間等価騒音レベル (LAeq, 8h)
時間率騒音レベル (LA5、LA10、LA50、LA90、LA95)
騒音レベルの最大値 (LAmx)

②測定方法

騒音レベルの測定は、「環境基準の表示・測定方法」(JIS Z 8731-2019) 及び「騒音に係る環境基準の評価マニュアル」(平成 27 年 10 月 環境省) に準じて実施した。測定地点に JIS C 1509-1 に定める積分型普通騒音計(周波数重み特性：A 時間重み特性：F) を地上高さ 1.2m に設置し、100m 秒間隔の瞬時値を騒音計内部のメモリに順次保存した。

後日事務所にて、騒音レベルの瞬時値を計算機に取り込み、10 分間の等価騒音レベル、時間率騒音レベル、騒音レベルの最大値を算出した。

③測定頻度

72 時間連続測定(毎正時から 10 分間×6 回×24 時間×3 日間)
除外すべき騒音により適切な測定値が得られなかった 10 分間は除いて整理した。

④測定機器及び測定条件

使用する測定機器及び測定条件を表 2-3 に示す。測定機器の構成を図 2-3 に示す。

表 2-3 使用測定機器及び測定条件

機器名称	製造メーカー	型式	主な仕様／測定条件
積分型普通騒音計	リオン(株)	NL-42	適合規格：JIS C1509-1 JIS C1516
			測定レベル範囲：25dB～130dB
			測定周波数範囲：20Hz～8000Hz
			周波数重み特性：A、CおよびZ特性
			時間重み特性：F(早い) およびS(遅い)
			サンプリング間隔：0.1秒間隔の瞬時値と 10分間の演算値

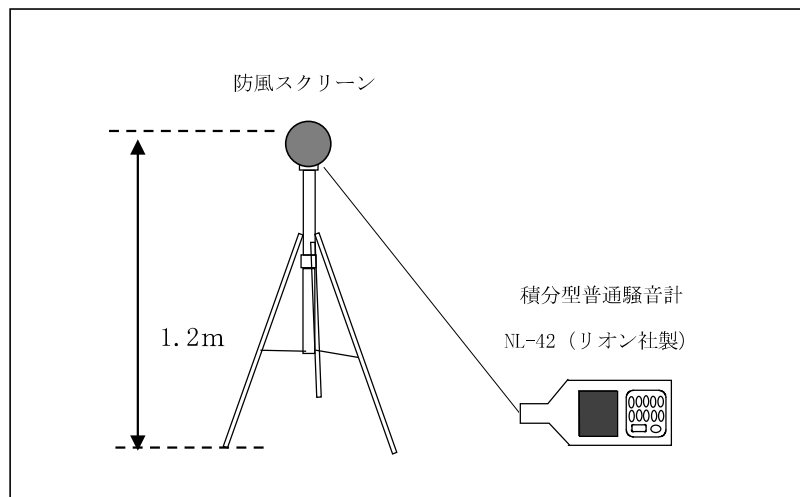


図 2-3 測定機器の構成図（騒音レベル）

2.4.2 振動測定

①測定項目

時間率騒音レベル（L5、L10、L50、L90、L95）

振動レベルの最大値（Lmax）

②測定方法

振動レベルの測定は、「振動レベル測定方法」（JIS Z 8735-1981）に準じて実施した。測定地点に JIS C 1510 に定める振動レベル計を設置し、1 秒間隔の瞬時値を振動レベル計内部のメモリに順次保存した。

後日事務所にて、振動レベルの瞬時値を計算機に取り込み、10 分間の時間率振動レベル、振動レベルの最大値を算出した。

③測定頻度

24 時間連続測定（毎正時から 10 分間×6 回×24 時間）

除外すべき振動により適切な測定値が得られなかった 10 分間は除いて整理した。

④測定機器及び測定条件

使用する測定機器及び測定条件を表 2-4 使用測定機器及び測定条件に示す。測定機器の構成を図 2-4 に示す。

表 2-4 使用測定機器及び測定条件

機器名称	製造メーカー	型式	主な仕様／測定条件
振動レベル計	リオン（株）	VM-55	適合規格：JIS C 1510 JIS C 1517
			測定レベル範囲：鉛直方向25～129dB
			サンプリング間隔：0.1秒間隔の瞬時値と 10分間の演算値

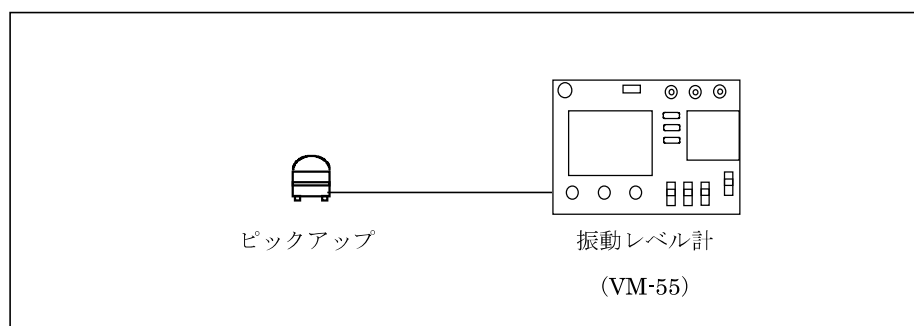


図 2-4 測定機器の構成図（振動レベル）

2.4.3 交通量測定

①測定項目

交通量 方向別（上り方向・下り方向）
 車種別（大型車Ⅰ・大型車Ⅱ・小型車・二輪車）

②測定方法

ビデオカメラにて対象道路を撮影し、社内にて撮影データから、対象道路を走行する車両の台数を方向別、車種別、時間別に、マニュアルカウンターを用いて計測した。なお、車種の分類は表 2-5 に示すとおりとする。

③測定頻度

毎正時 10 分間の測定を 24 回

表 2-5 車種分類表

区 分		ナンバープレート	その他の特徴	代表的な車種
大型車Ⅰ	普通貨物自動車	1, 10～19まで及び100～199 まで(大型番号標)	車両総重量8トン以上 最大積載量5トン以上 車両前部上部に速度 表示灯(バスを除く)	キャブ・オーバートラック ダンプ トラクタ
	特殊用途自動車	8, 80～89まで及び800～899 まで(大型番号標)	※1999年以降、速度 表示灯は廃止された	コンクリートミキサー車 タンク車
	乗合自動車	2, 20～29まで及び200～299 まで(大型番号標)		観光バス 路線バス
大型車Ⅱ	普通貨物自動車	1, 10～19まで及び100～199 まで(小型番号標)	車両総重量8トン未満 最大積載量5トン未満	キャブ・オーバートラック バン型トラック
	特殊用途自動車※	8, 80～89まで及び800～899 まで(小型番号標)		冷蔵冷凍車 塵芥車
	乗合自動車	2, 20～29まで及び200～299 まで(小型番号標)	乗車定員11人以上 29人以下	レンタカー マイクロバス
小型車	大型車Ⅰ及び大型車Ⅱ、二輪車を除く自動車			
二輪車	二輪自動車、原動機付自転車			

※大型車Ⅱの特殊用途自動車には、改造前の自動車（乗用車、小型貨物）と同程度の大きさのものは含まない。それらは小型車にカウントするものとした。

3. 関係法令

3.1 騒音に係る環境基準

◆ 道路に面する地域以外の地域（一般地域）

地 域 の 類 型	時間の区分 (L _{Aeq} (dB))	
	昼 間	夜 間
A A	50 以下	40 以下
A 及び B	55 以下	45 以下
C	60 以下	50 以下

備考 環境基本法では、騒音に係る環境基準の地域類型をあてはめる地域を知事が指定することとなっており、東京都での指定状況は次のとおりである。

（次表以下同じ）

①地域の類型該当地域

- A : 第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域（専ら住居の用に供する地域）
- B : 第1種住居地域、第2種住居地域、準住居地域、用途地域の定めのない地域（主として住居の用に供する地域）
- C : 近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域

②時間の区分

昼間：午前6時から午後10時まで

夜間：午後10時から翌日午前6時まで

◆ 道路に面する地域^{※1}（この地域には、上表によらず次表の基準値が適用される）

道路に面する地域の環境基準については、平成12年度から、一定地域内の住居等のうち騒音レベルが環境基準を超過する戸数及び超過する割合により評価（面的評価）することとなっている。（「騒音に係る環境基準について」環境庁告示 平成11年4月施行）

地 域 の 区 分	時間の区分 (L _{Aeq} (dB))	
	昼 間	夜 間
A地域のうち2車線以上の車線 ^{※2} を有する道路に面する地域	60 以下	55 以下
B地域のうち2車線以上の車線 ^{※2} を有する道路に面する地域及びC地域のうち車線 ^{※2} を有する道路に面する地域	65 以下	60 以下

※1 「道路に面する地域」とは、道路騒音が支配的な音源である地域のことである。（「騒音に係る環境基準の改正について」（平成10年9月30日 環大企第257号））

※2 車線とは、1縦列の自動車が安全かつ円滑に走行するために必要な一定の復員を有する帯状の車道部をいう。

◆ 幹線交通を担う道路※（この地域には、特例として次表の基準値が適用される）

昼 間	夜 間
70 以下	65 以下

備考 個別の住居等において騒音の影響を受けやすい面の窓を主として閉めた生活が営まれているときは、屋内へ透過する騒音に係る基準（昼間にあっては 45dB 以下、夜間にあっては 40dB 以下）によることができる。

※「幹線交通を担う道路」とは、高速自動車国道・都市高速道路・一般国道・都道府県道・4 車線以上の市町村道のことをいう。「幹線交通を担う道路に近接する空間」とは、次の車線数の区分に応じ道路端からの距離により範囲が特定される。

- ・ 2 車線以下の車線を有する幹線交通を担う道路 15m
- ・ 2 車線を超える車線を有する幹線交通を担う道路 20m

3.2 自動車騒音の要請限度等

◆ 騒音規制法に基づく自動車騒音の限度

（騒音規制法第十七条第一項の規定に基づく指定地域内における自動車騒音の限度を定める省令第2条）

区域	区域の区分	車線等	時間の区分 (L _{Aeq} (dB))	
			昼 間	夜 間
			(6時～22時)	(22時～翌6時)
a 区域	第1種低層住居専用地域 第2種低層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域（AA地域を含む） これらに接する地先	1車線	65	55
		2車線以上	70	65
		近接区域 ^{※1}	75	70
b 区域	第1種住居地域 第2種住居地域 準住居地域 用途地域の定めない地域であってa区域及びc区域に該当する区域を除く地域	1車線	65	55
		2車線以上	75	70
		近接区域 ^{※1}	75	70
c 区域	近隣商業地域 商業地域 準工業地域 工業地域 これらに接する地先	1車線	75	70
		2車線以上	75	70
		近接区域 ^{※1}	75	70
備考	・車線とは1縦列の自動車及安全かつ円滑に走行するために必要な幅員を有する帯状の車道部分をいう。			

- ※1 接区域とは、幹線道路を担う道路に近接する区域をいい、幹線交通を担う道路とは、高車国道、一般国道、都道府県道及び4車線以上の区市町村道をいう。
近接する区域とは、車線の区分に応じた道路端からの距離が2車線以下の車線を有する道路は15m、2車線を超える車線を有する道路は20mの範囲とする。
- ※2 幹線交通を担う道路に近接する区域にかかる限度の特例（騒音規制法第十七条第一項の規定に基づく指定地域内における自動車騒音の限度を定める省令第3条）
騒音規制法第十七条第一項の規定に基づく指定地域内における自動車騒音の限度を定める省令第2条に関わらず昼間75（dB）、夜間70（dB）

3.3 道路交通振動の要請限度等

◆ 振動規制法に基づく道路交通振動の要請限度

区域	区域の区分	時間の区分	基準値 (L10 (dB))
第1種区域	第1種低層住居専用地域 第2種低層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域 第1種住居地域・第2種住居地域 準住居地域 用途地域の定めのない地域	昼間 8時～19時	65
		夜間 19時～翌8時	60
第2種区域	近隣商業地域・商業地域 準工業地域・工業地域	昼間 8時～19時	70
		夜間 19時～翌8時	65

4. 騒音・振動・交通量等の調査結果

4.1 騒音測定結果

騒音レベルは、1時間あたり6回実施した結果の中から、改造バイクや緊急自動車のサイレン等の影響を受けていると思われるデータを除外し、残りのデータをエネルギー的に平均して観測時間帯別、基準時間帯別の等価騒音レベル（LAeq）を算出した。

騒音レベル調査結果を表4-1、過年度調査結果との比較を表4-2、観測時間別の騒音レベル調査結果を表4-3(1)～表4-3(18)および図4-1(1)～(18)に示す。また、実測時間別の騒音調査結果を資料編に示す。

昼間の時間区分で、等価騒音レベルが最も大きかったのは地点3 恋ヶ窪新田三鷹線であり、67dBであった。夜間の時間区分で、等価騒音レベルが最も大きかったのは地点3 恋ヶ窪新田三鷹線であり、64dBであった。

環境基準達成状況は、調査を実施した全6地点が昼間、夜間ともに環境基準を達成した。

要請限度達成状況は、調査を実施した全6地点が昼間、夜間ともに要請限度を達成した。

表 4-1 騒音調査結果

測定日：令和7年6月9日（月）6時～6月10日（火）6時、令和7年6月11日（水）22時～令和7年6月13日（金）22時

地点 番号	路線名	調査地点	時間 ^{※1} 区分	等価騒音レベル L _{Aeq} (dB)							
				調査結果 ^{※2}			令和6年度 調査結果 (昨年度)	環境基準		要請限度	
				1日目	2日目	3日目		基準値	適合状況 ^{※3}	基準値	適合状況 ^{※3}
				平均							
地点1	杉並あきる野線	関野町1-6付近	昼間	64	65	64	64	70	○	75	○
				64							
			夜間	62	63	62	63	65	○	70	○
				63							
地点2	府中清瀬線	桜町1-5付近	昼間	61	62	62	61	70	○	75	○
				62							
			夜間	58	58	58	58	65	○	70	○
				58							
地点3	恋ヶ窪新田三鷹線	東町2-5付近	昼間	66	67	66	66	70	○	75	○
				67							
			夜間	63	65	64	64	65	○	70	○
				64							
地点4	府中小平線	貫井南町2-9付近	昼間	62	62	62	67	70	○	75	○
				62							
			夜間	59	60	59	65	65	○	70	○
				59							
地点5	新宿国立線	前原町4-11付近	昼間	64	65	65	64	70	○	75	○
				65							
			夜間	60	62	61	60	65	○	70	○
				61							
地点6	府中小金井線	中町2-20付近	昼間	61	62	60	60	70	○	75	○
				61							
			夜間	55	56	56	55	65	○	70	○
				56							

※1 時間区分の昼間は6:00～22:00、夜間は22:00～6:00。

※2 調査結果の3日間平均は当該時刻の全エネルギー値を平均したものを示す。

※3 適合状況の○は測定結果が基準以下であったことを、×は基準を超過したことを示す。

前年度調査との比較については、地点1 杉並あきる野線は変化なし、地点2 府中清瀬線では昼間が1 dB増加、地点3 恋ヶ窪新田三鷹線では昼間が1 dB増加、地点4 府中小平線では昼間が5 dB減少、夜間が6 dB減少、地点5 新宿国立線では昼間、夜間ともに1 dB増加、地点6 府中小金井線では昼間、夜間ともに1 dB増加であった。

表 4-2 過年度調査との比較

地点番号	路線名	調査地点	年度	等価騒音レベル L _{day} (dB)		過年度調査との比較		要請限度適合状況※3	
				昼間※1	夜間※1	昼間※1	夜間※1	昼間※1	夜間※1
地点1	杉並あきる野線	関野町1-6付近	平成25年度	68	65	0	△ 1	○	○
			平成26年度	69	66	1	1	○	○
			平成27年度	69	66	0	0	○	○
			平成28年度	68	65	△ 1	△ 1	○	○
			平成29年度	64	60	△ 4	△ 5	○	○
			平成30年度	64	61	0	1	○	○
			令和元年度	66	63	2	2	○	○
			令和2年度	65	62	△ 1	△ 1	○	○
			令和3年度	64	62	△ 1	0	○	○
			令和4年度	64	63	0	1	○	○
			令和5年度	66	64	2	1	○	○
			令和6年度	64	63	△ 2	△ 1	○	○
			令和7年度	64	63	0	0	○	○
地点2	府中清瀬線	板町1-5付近	平成25年度	68	65	0	0	○	○
			平成26年度	69	67	1	2	○	○
			平成27年度	66	63	△ 3	△ 4	○	○
			平成28年度	67	64	1	1	○	○
			平成29年度	67	63	0	△ 1	○	○
			平成30年度	69	65	2	2	○	○
			令和元年度	69	65	0	0	○	○
			令和2年度	62	57	△ 7	△ 8	○	○
			令和3年度	61	58	△ 1	1	○	○
			令和4年度	61	58	0	0	○	○
			令和5年度	62	59	1	1	○	○
			令和6年度	61	58	△ 1	△ 1	○	○
			令和7年度	62	58	1	0	○	○
地点3	恋ヶ窪新田三鷹線	東町2-5付近	平成25年度	67	65	0	0	○	○
			平成26年度	64	60	△ 3	△ 5	○	○
			平成27年度	67	65	3	5	○	○
			平成28年度	67	65	0	0	○	○
			平成29年度	68	65	1	0	○	○
			平成30年度	68	65	0	0	○	○
			令和元年度	70	67	2	2	○	○
			令和2年度	68	64	△ 2	△ 3	○	○
			令和3年度	68	64	0	0	○	○
			令和4年度	67	65	△ 1	1	○	○
			令和5年度	67	64	0	△ 1	○	○
			令和6年度	66	64	△ 1	0	○	○
			令和7年度	67	64	1	0	○	○
地点4	府中小平線	真井南町2-9付近	平成25年度	65	62	0	0	○	○
			平成26年度	67	64	2	2	○	○
			平成27年度	67	65	0	1	○	○
			平成28年度	67	65	0	0	○	○
			平成29年度	68	65	1	0	○	○
			平成30年度	68	65	0	0	○	○
			令和元年度	69	66	1	1	○	○
			令和2年度	68	66	△ 1	0	○	○
			令和3年度	67	65	△ 1	△ 1	○	○
			令和4年度	68	66	1	1	○	○
			令和5年度	68	65	0	△ 1	○	○
			令和6年度	67	65	△ 1	0	○	○
			令和7年度	62	59	△ 5	△ 6	○	○
地点5	新宿国立線	前原町4-11付近	平成25年度	65	60	0	△ 1	○	○
			平成26年度	66	62	1	2	○	○
			平成27年度	63	58	△ 3	△ 4	○	○
			平成28年度	64	58	1	0	○	○
			平成29年度	64	58	0	0	○	○
			平成30年度	65	60	1	2	○	○
			令和元年度	67	61	2	1	○	○
			令和2年度	66	60	△ 1	△ 1	○	○
			令和3年度	65	61	△ 1	1	○	○
			令和4年度	66	64	1	3	○	○
			令和5年度	66	63	0	△ 1	○	○
			令和6年度	64	60	△ 2	△ 3	○	○
			令和7年度	65	61	1	1	○	○
地点6	府中小金井線	中町2-20付近	令和2年度	60	53	-	-	○	○
			令和3年度	60	54	0	1	○	○
			令和4年度	61	57	1	3	○	○
			令和5年度	62	56	1	△ 1	○	○
			令和6年度	60	55	△ 2	△ 1	○	○
			令和7年度	61	56	1	1	○	○

※1 昼間は6:00～22:00、夜間は22:00～6:00、令和2年度からは3時間の測定結果のエネルギー平均値とした。

※2 適合状況の○は測定結果が基準以下であったことを、×は基準を超過したことを示す。

※3 地点番号2の平成26年度までの測定地点は、小金井市前原町5-14付近

地点番号3の平成26年度測定地点は、工事のため測定位置を約50m東へ移動

地点番号5の平成26年度測定地点は、工事のため測定位置を約50m西へ移動

地点番号1の平成29年度測定結果の低減は、平成29年3月に舗装工事を実施した効果と思われる。

地点番号6は令和2年度から測定開始した。

地点番号2の令和3年度測定地点は、反射音の影響を考慮し測定位置を約20m西へ移動

地点番号4の令和2年度までの測定地点は、小金井市前原町4-16付近

地点番号6の令和2年度までの測定地点は、小金井市中町2-21付近

表 4-3(1) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点1 測定日時： 令和7年6月9日（月）6時～令和7年6月10日（火）6時

路線名： 杉並あきる野線 関野町1-6付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	64.7	70.6	68.7	59.5	44.4	41.2	86.6
	7:00～8:00		65.0	71.0	68.9	60.6	47.6	45.1	82.9
	8:00～9:00		64.7	70.4	68.2	60.8	48.0	45.0	85.0
	9:00～10:00		64.1	70.0	67.8	60.0	47.4	44.0	81.1
	10:00～11:00		64.3	70.0	67.9	60.3	47.1	43.8	83.9
	11:00～12:00		63.9	69.7	67.7	60.9	48.1	44.9	79.5
	12:00～13:00		63.7	69.2	67.5	60.3	48.3	45.3	79.3
	13:00～14:00		64.4	69.7	67.7	61.3	53.1	49.2	84.6
	14:00～15:00		64.0	69.5	67.6	60.6	51.1	47.5	81.6
	15:00～16:00		64.0	69.3	67.4	61.0	53.7	50.4	80.6
	16:00～17:00		64.1	69.5	67.6	60.5	49.1	46.3	85.0
	17:00～18:00		63.7	69.3	67.6	60.8	49.2	46.6	80.6
	18:00～19:00		63.9	69.5	67.5	60.8	48.0	45.3	80.4
	19:00～20:00		63.5	69.1	67.2	59.6	46.6	44.0	85.1
夜間	20:00～21:00	65	62.9	68.8	66.9	57.6	44.9	41.8	79.0
	21:00～22:00		63.1	69.6	67.6	53.6	39.6	37.6	83.6
	22:00～23:00		63.1	69.5	67.0	51.7	38.1	35.7	86.0
	23:00～0:00		61.4	68.4	65.4	48.0	33.9	31.8	80.7
	0:00～1:00		61.5	69.0	65.4	44.9	31.6	29.9	83.2
	1:00～2:00		61.2	68.7	64.9	44.8	31.7	29.8	83.8
	2:00～3:00		60.1	67.1	62.3	43.9	31.6	30.4	80.4
	3:00～4:00		60.0	67.0	62.0	40.9	30.8	29.3	81.2
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	64	70	68	60	48	45	87
	夜間	65	62	69	65	47	34	32	86

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

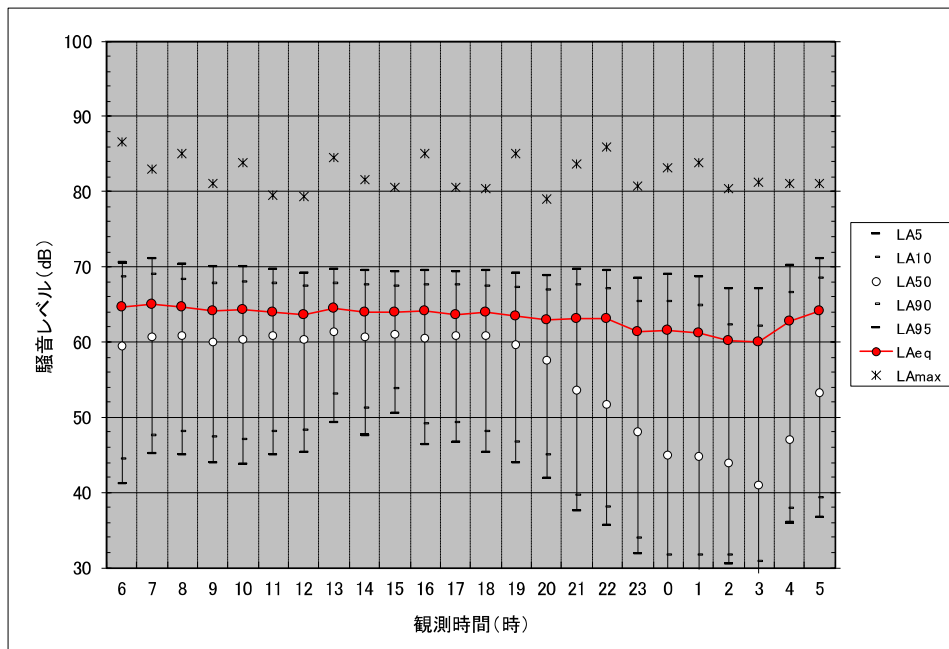


図 4-1(1) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3(2) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点1 測定日時： 令和7年6月11日（水）22時～令和7年6月12日（木）22時

路線名： 杉並あきる野線 関野町1-6付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	67.1	72.8	70.8	62.8	48.8	45.8	83.5
	7:00～8:00		67.1	72.7	70.9	63.4	49.7	47.0	85.8
	8:00～9:00		66.1	71.5	69.7	62.6	49.9	47.0	84.6
	9:00～10:00		65.5	71.2	69.3	62.2	50.7	47.9	83.2
	10:00～11:00		65.5	70.9	68.9	62.1	47.9	44.0	88.0
	11:00～12:00		64.8	70.3	68.6	61.5	48.8	46.1	81.6
	12:00～13:00		64.8	70.4	68.4	61.5	49.2	46.1	81.2
	13:00～14:00		64.9	70.4	68.4	61.8	49.1	46.3	83.9
	14:00～15:00		64.5	70.0	68.0	60.9	48.0	44.7	89.5
	15:00～16:00		64.6	70.1	68.1	61.1	49.0	45.6	84.3
	16:00～17:00		64.0	69.6	67.8	60.8	48.1	45.4	79.7
	17:00～18:00		64.5	70.0	68.1	61.1	48.8	45.9	87.9
	18:00～19:00		64.0	69.7	67.7	60.3	47.5	44.9	82.9
	19:00～20:00		63.7	69.4	67.5	59.6	45.9	43.6	84.7
夜間	20:00～21:00	65	62.8	69.0	67.0	56.4	42.2	40.3	81.9
	21:00～22:00		63.1	69.6	67.5	54.4	39.0	37.0	81.5
	22:00～23:00		63.1	69.9	67.6	53.9	40.0	38.3	84.8
	23:00～0:00		62.7	69.4	66.7	49.8	38.0	36.3	85.0
	0:00～1:00		62.3	69.3	66.5	49.8	36.3	34.9	83.3
	1:00～2:00		63.3	70.4	67.0	50.2	36.8	35.2	81.8
	2:00～3:00		61.9	69.5	64.6	45.8	33.6	32.1	80.6
	3:00～4:00		62.7	69.4	64.5	45.4	35.3	33.7	86.5
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	65	70	69	61	48	45	90
	夜間	65	63	70	67	51	38	36	87

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

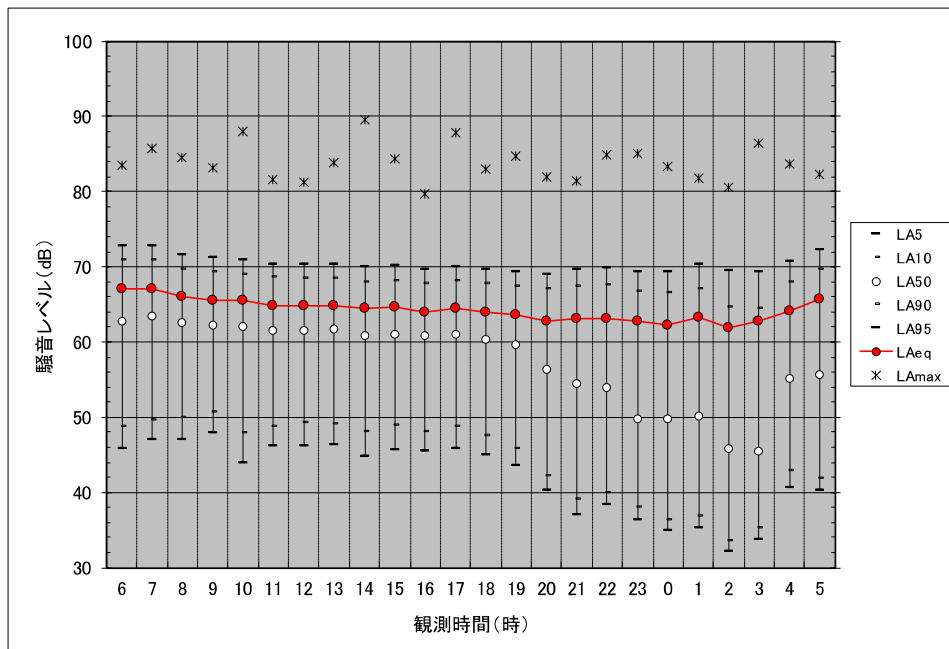


図 4-1(2) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3 (3) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点1 測定日時： 令和7年6月12日（木）22時～令和7年6月13日（金）22時
路線名： 杉並あきる野線 関野町1-6付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	64.9	70.7	68.8	60.5	45.2	41.7	86.3
	7:00～8:00		65.1	70.8	68.9	61.0	47.4	44.3	83.0
	8:00～9:00		64.9	70.5	68.4	60.7	47.8	44.9	87.4
	9:00～10:00		64.1	69.9	68.1	60.8	48.1	45.5	79.1
	10:00～11:00		64.4	69.9	67.9	60.7	48.4	45.3	87.2
	11:00～12:00		64.4	70.1	68.2	61.2	48.0	45.2	81.8
	12:00～13:00		63.8	69.5	67.8	60.5	47.0	44.3	79.2
	13:00～14:00		64.1	69.7	67.9	60.7	48.2	44.7	79.6
	14:00～15:00		63.8	69.3	67.5	60.2	49.0	46.7	82.1
	15:00～16:00		63.7	69.2	67.4	59.9	47.5	44.8	82.5
	16:00～17:00		63.8	69.2	67.3	60.6	49.8	47.2	80.3
	17:00～18:00		64.0	69.4	67.5	61.0	49.4	46.5	81.6
	18:00～19:00		64.1	69.5	67.6	60.3	47.6	44.6	83.1
	19:00～20:00		63.6	69.3	67.4	59.9	47.5	44.1	81.3
夜間	20:00～21:00	65	63.3	68.9	67.1	59.0	44.2	41.6	84.0
	21:00～22:00		63.5	69.6	67.7	54.8	40.3	38.1	87.1
	22:00～23:00		63.2	69.6	67.3	52.3	38.6	36.4	86.0
	23:00～0:00		61.9	68.9	66.1	48.8	34.9	32.8	85.3
	0:00～1:00		61.1	68.3	64.4	47.1	35.0	33.2	82.1
	1:00～2:00		61.5	69.1	65.7	47.0	33.8	32.1	82.8
	2:00～3:00		61.0	67.9	62.8	42.9	32.9	31.7	81.7
	3:00～4:00		61.7	68.3	63.5	43.3	33.6	31.8	84.6
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	64	70	68	60	47	44	87
	夜間	65	62	69	66	48	36	34	86

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

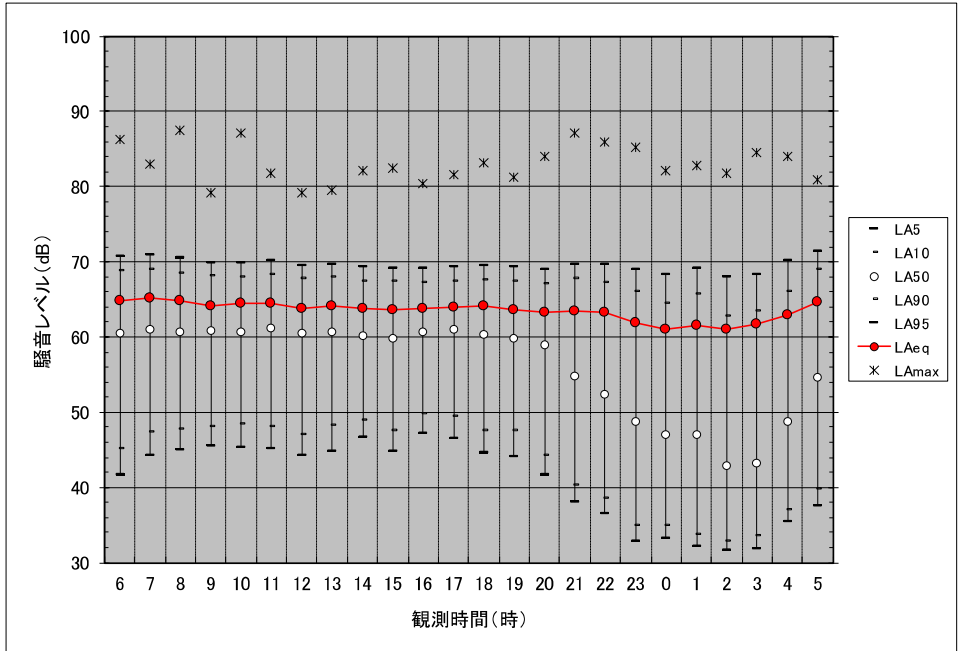


図 4-1 (3) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3(4) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点2 測定日時： 令和7年6月9日（月）6時～令和7年6月10日（火）6時

路線名： 府中清瀬線 桜町1-5付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	61.8	67.7	65.5	56.8	47.1	45.7	80.2
	7:00～8:00		61.8	67.4	65.4	58.6	48.5	46.8	80.2
	8:00～9:00		62.9	68.3	66.2	59.5	51.8	50.1	78.8
	9:00～10:00		62.8	68.3	66.1	59.2	51.4	49.8	79.8
	10:00～11:00		61.9	67.1	64.8	58.0	51.3	49.7	85.0
	11:00～12:00		61.6	66.9	64.9	58.5	50.1	48.3	80.8
	12:00～13:00		61.4	66.8	64.8	57.9	48.9	47.2	85.0
	13:00～14:00		61.7	67.0	65.1	58.4	50.2	48.4	80.5
	14:00～15:00		61.5	66.7	64.9	58.5	51.9	49.8	82.8
	15:00～16:00		61.2	66.3	64.4	57.6	49.2	47.4	83.2
	16:00～17:00		61.2	66.5	64.7	57.8	49.7	47.9	79.1
	17:00～18:00		61.1	66.7	64.6	57.2	50.8	49.5	77.2
	18:00～19:00		61.1	66.8	64.6	56.9	48.6	47.1	81.1
	19:00～20:00		60.0	65.7	63.7	56.7	48.6	47.6	77.7
夜間	20:00～21:00	65	60.0	65.6	63.9	56.1	47.9	47.0	77.5
	21:00～22:00		59.3	65.7	63.5	53.1	46.3	45.6	75.3
	22:00～23:00		58.9	65.5	63.2	50.6	45.3	44.9	75.0
	23:00～0:00		58.5	65.1	62.4	47.8	44.4	44.1	82.0
	0:00～1:00		57.3	64.2	61.0	45.1	42.7	42.4	79.4
	1:00～2:00		57.7	64.6	60.8	44.0	42.2	42.0	78.2
	2:00～3:00		57.2	63.8	59.0	43.2	41.8	41.6	81.5
	3:00～4:00		56.8	63.4	57.8	43.4	42.0	41.9	79.2
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	61	67	65	58	50	48	85
	夜間	65	58	65	61	46	43	43	82

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

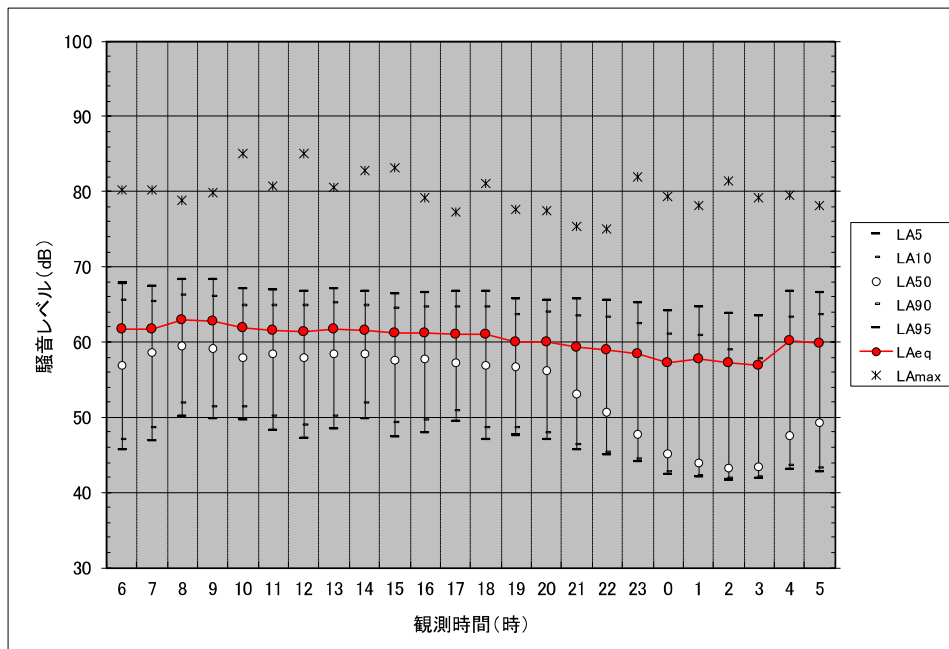


図 4-1(4) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3(5) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点2 測定日時： 令和7年6月11日（水）22時～令和7年6月12日（木）22時

路線名： 府中清瀬線 桜町1-5付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	62.8	68.6	66.6	58.5	48.5	46.7	81.2
	7:00～8:00		63.0	68.7	66.8	59.6	50.4	48.5	79.3
	8:00～9:00		63.3	68.9	66.8	59.8	51.7	50.1	82.2
	9:00～10:00		63.0	68.0	66.1	59.3	50.7	48.9	85.3
	10:00～11:00		61.4	67.0	65.1	58.4	50.0	47.9	82.0
	11:00～12:00		61.6	66.9	64.8	58.0	48.9	47.2	83.2
	12:00～13:00		61.4	66.9	64.9	57.8	49.0	47.3	82.3
	13:00～14:00		61.2	66.9	64.8	58.0	49.5	47.7	78.1
	14:00～15:00		61.7	67.1	64.9	58.5	50.8	49.0	80.9
	15:00～16:00		61.6	67.1	65.0	58.1	49.6	47.7	80.7
	16:00～17:00		61.2	66.6	64.7	57.9	48.4	46.7	78.3
	17:00～18:00		62.2	67.6	65.3	58.7	49.5	47.6	84.6
	18:00～19:00		61.3	66.6	64.6	57.7	49.1	47.7	83.6
	19:00～20:00		61.0	66.6	64.4	56.6	48.0	46.7	81.7
夜間	20:00～21:00	65	59.7	65.9	63.7	54.5	46.8	46.1	79.8
	21:00～22:00		60.4	66.0	63.7	53.3	46.9	46.4	80.7
	22:00～23:00		59.4	65.9	63.8	51.4	44.4	44.0	75.3
	23:00～0:00		58.5	65.5	62.8	47.6	43.2	42.9	79.8
	0:00～1:00		57.6	64.0	60.8	45.2	42.1	41.9	83.5
	1:00～2:00		57.7	64.5	61.3	45.5	42.0	41.8	78.1
	2:00～3:00		57.4	64.3	60.2	44.5	41.8	41.5	78.5
	3:00～4:00		56.1	63.4	58.9	44.3	41.9	41.6	75.0
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	62	67	65	58	49	48	85
	夜間	65	58	65	62	47	43	42	84

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

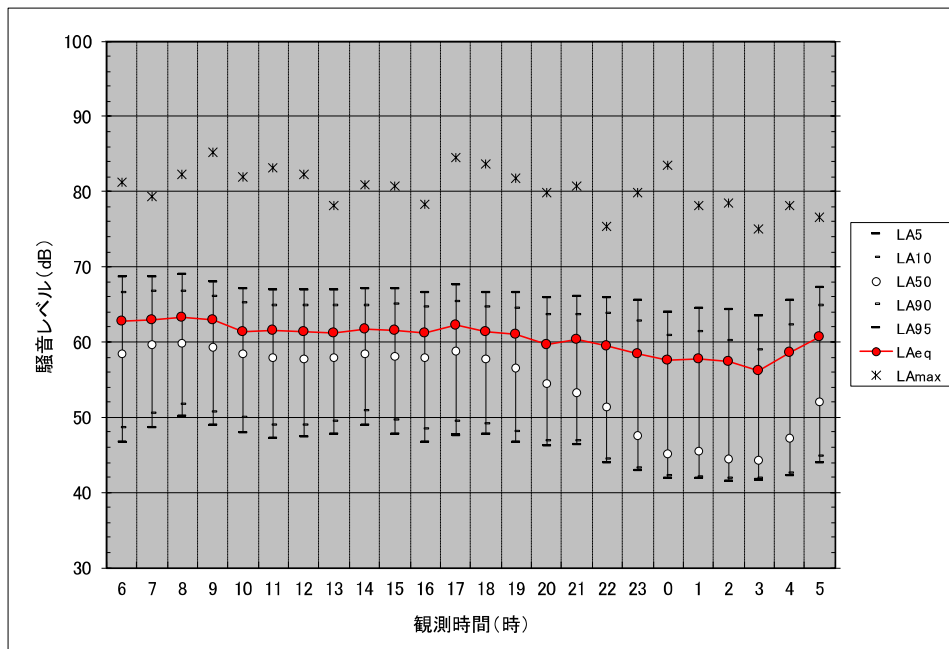


図 4-1(5) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3(6) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点2 測定日時： 令和7年6月12日（木）22時～令和7年6月13日（金）22時

路線名： 府中清瀬線 桜町1-5付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	62.6	68.3	66.2	58.0	47.5	45.9	83.0
	7:00～8:00		62.9	68.2	66.3	58.8	50.2	48.3	84.0
	8:00～9:00		62.4	67.9	66.0	59.0	49.9	47.8	79.4
	9:00～10:00		62.0	67.7	65.5	58.6	50.1	48.7	82.1
	10:00～11:00		61.2	67.0	64.9	57.7	49.6	48.3	76.3
	11:00～12:00		61.7	67.2	65.1	58.2	49.4	47.8	83.2
	12:00～13:00		61.6	66.9	65.0	57.8	48.2	46.6	82.3
	13:00～14:00		61.5	67.0	64.9	58.0	48.6	46.6	82.2
	14:00～15:00		61.6	67.0	65.1	57.9	49.6	47.5	83.5
	15:00～16:00		61.5	66.9	65.0	58.0	48.4	46.7	82.1
	16:00～17:00		61.5	66.9	64.9	57.9	49.2	47.8	80.5
	17:00～18:00		61.1	66.5	64.3	57.5	50.0	48.6	81.8
	18:00～19:00		61.6	66.4	64.4	57.7	50.1	48.8	85.3
	19:00～20:00		60.8	66.0	64.0	57.2	49.1	47.8	81.6
夜間	20:00～21:00	65	60.3	65.7	63.8	56.3	48.0	46.9	81.1
	21:00～22:00		59.9	65.7	63.5	54.6	45.7	44.4	77.6
	22:00～23:00		58.8	65.1	63.0	50.6	45.2	44.8	75.9
	23:00～0:00		57.4	64.2	61.5	47.6	43.9	43.7	75.2
	0:00～1:00		58.0	65.0	62.1	46.2	43.3	43.0	78.6
	1:00～2:00		57.8	64.4	60.3	44.9	43.0	42.8	79.1
	2:00～3:00		57.4	63.9	59.1	44.1	42.8	42.6	78.8
	3:00～4:00		57.3	63.8	59.5	44.0	42.6	42.4	78.8
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	62	67	65	58	49	47	85
	夜間	65	58	65	62	47	44	43	85

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

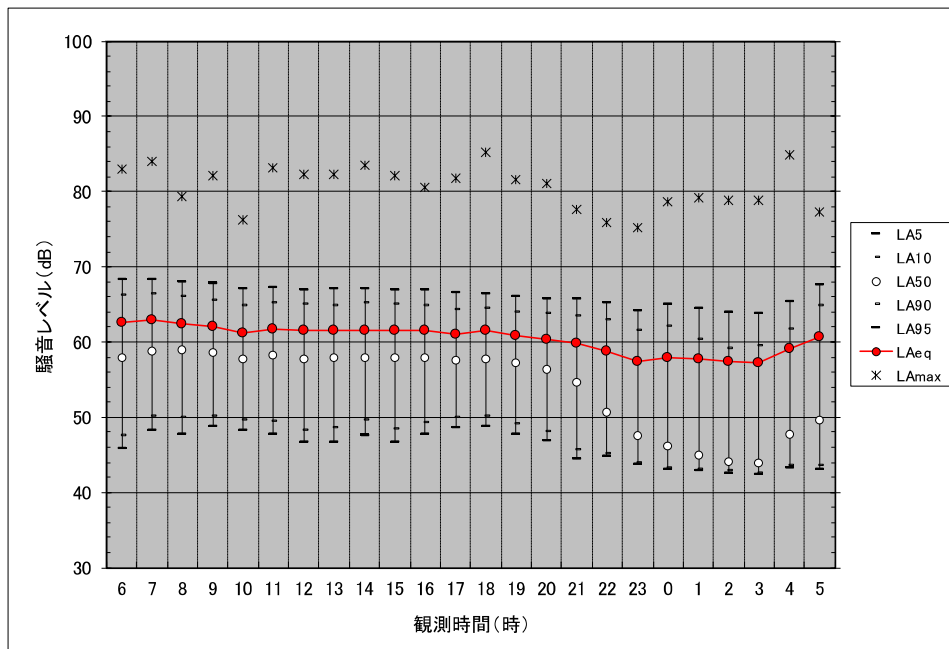


図 4-1(6) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3(7) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点3 測定日時： 令和7年6月9日（月）6時～令和7年6月10日（火）6時

路線名： 恋ヶ窪新田三鷹線 東町2-5付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	67.6	74.2	72.3	58.8	43.7	41.4	86.0
	7:00～8:00		67.7	73.8	71.9	62.8	47.8	45.1	85.5
	8:00～9:00		67.3	73.4	71.7	62.5	48.6	45.7	81.5
	9:00～10:00		66.6	73.0	71.0	61.0	49.0	46.8	80.6
	10:00～11:00		65.9	72.3	70.5	60.1	49.2	46.8	83.4
	11:00～12:00		65.8	72.1	70.3	60.1	49.8	47.7	79.5
	12:00～13:00		66.2	72.6	70.6	60.4	48.6	46.9	82.3
	13:00～14:00		66.2	72.3	70.6	60.6	48.5	46.3	83.4
	14:00～15:00		66.0	72.1	70.2	60.6	49.9	47.8	81.9
	15:00～16:00		66.1	72.3	70.5	60.2	47.3	45.7	87.5
	16:00～17:00		66.3	72.5	70.8	60.9	48.7	46.5	79.6
	17:00～18:00		66.4	72.3	70.5	62.0	49.6	47.0	82.0
	18:00～19:00		66.6	72.9	70.8	61.3	50.5	48.1	83.9
	19:00～20:00		66.1	72.5	70.6	59.3	45.7	43.3	86.4
夜間	20:00～21:00	65	66.2	72.7	70.6	58.1	44.3	42.3	89.1
	21:00～22:00		65.6	72.6	70.2	55.7	39.8	38.3	83.8
	22:00～23:00		63.3	70.6	67.0	49.5	37.8	37.0	85.3
	23:00～0:00		62.8	69.4	64.0	41.3	34.6	34.3	86.0
	0:00～1:00		62.1	68.9	62.8	41.1	33.3	33.0	81.4
	1:00～2:00		62.3	69.5	63.8	39.6	32.7	32.3	82.5
	2:00～3:00		60.8	66.5	60.3	36.1	31.9	31.5	84.9
	3:00～4:00		61.7	67.5	61.7	40.9	32.9	32.0	84.5
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	66	73	71	60	48	45	89
	夜間	65	63	69	64	43	34	34	87

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

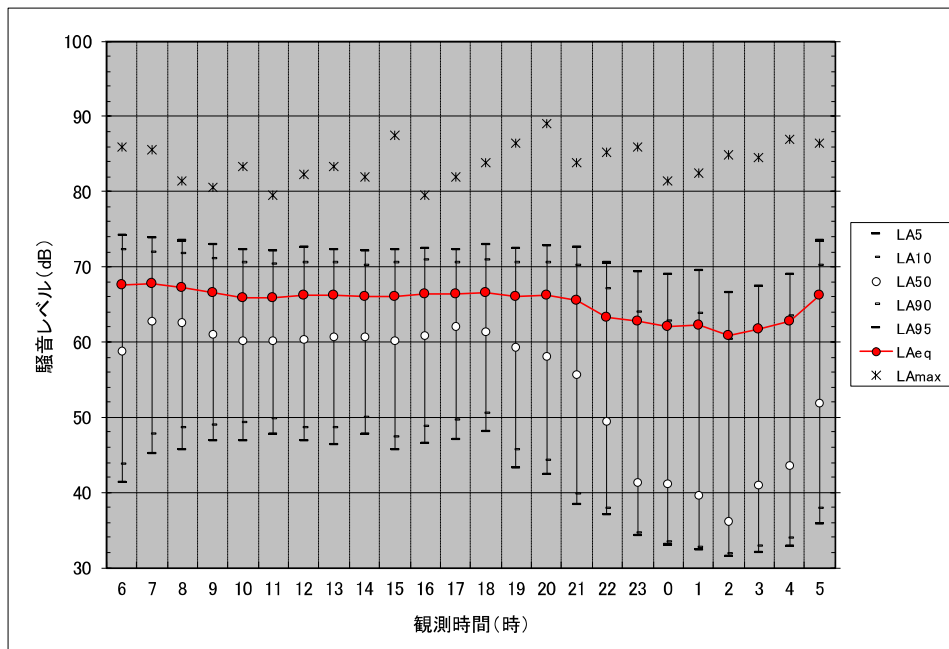


図 4-1(7) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3(8) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点3 測定日時： 令和7年6月11日（水）22時～令和7年6月12日（木）22時

路線名： 恋ヶ窪新田三鷹線 東町2-5付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	68.3	75.2	72.9	60.1	44.0	41.3	86.2
	7:00～8:00		68.4	74.4	72.6	63.4	50.1	46.6	87.3
	8:00～9:00		67.6	73.9	72.2	61.6	47.9	45.3	83.5
	9:00～10:00		67.1	73.2	71.4	62.2	48.6	45.8	81.3
	10:00～11:00		67.1	73.5	71.4	61.3	48.2	45.4	83.9
	11:00～12:00		67.1	73.2	71.4	61.4	46.6	43.6	83.1
	12:00～13:00		66.8	73.0	71.1	60.8	47.1	44.1	84.0
	13:00～14:00		66.7	72.7	70.9	61.5	48.4	45.4	82.8
	14:00～15:00		66.7	72.7	71.0	61.3	47.7	44.4	84.6
	15:00～16:00		66.8	72.6	70.8	61.1	48.1	45.4	85.9
	16:00～17:00		66.5	72.4	70.8	61.2	47.2	44.3	82.3
	17:00～18:00		65.8	72.1	70.2	60.1	46.2	43.9	82.9
	18:00～19:00		65.8	72.1	70.2	60.4	46.5	44.3	83.4
	19:00～20:00		66.1	72.4	70.4	58.3	45.4	43.2	84.3
夜間	20:00～21:00	65	65.8	72.5	70.4	57.1	43.2	41.5	83.4
	21:00～22:00		65.0	72.1	69.7	55.1	41.1	38.8	83.5
	22:00～23:00		64.9	72.0	69.2	53.7	41.0	39.2	82.9
	23:00～0:00		67.0	74.1	71.3	55.9	41.0	38.6	88.6
	0:00～1:00		65.2	72.5	68.6	51.5	39.0	37.2	84.7
	1:00～2:00		63.2	70.5	65.8	46.8	35.0	33.9	84.0
	2:00～3:00		62.7	69.4	64.3	43.4	33.3	32.8	82.8
	3:00～4:00		63.4	70.2	64.8	42.8	33.3	32.3	83.0
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	67	73	71	60	47	44	87
	夜間	65	65	72	68	49	38	36	89

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

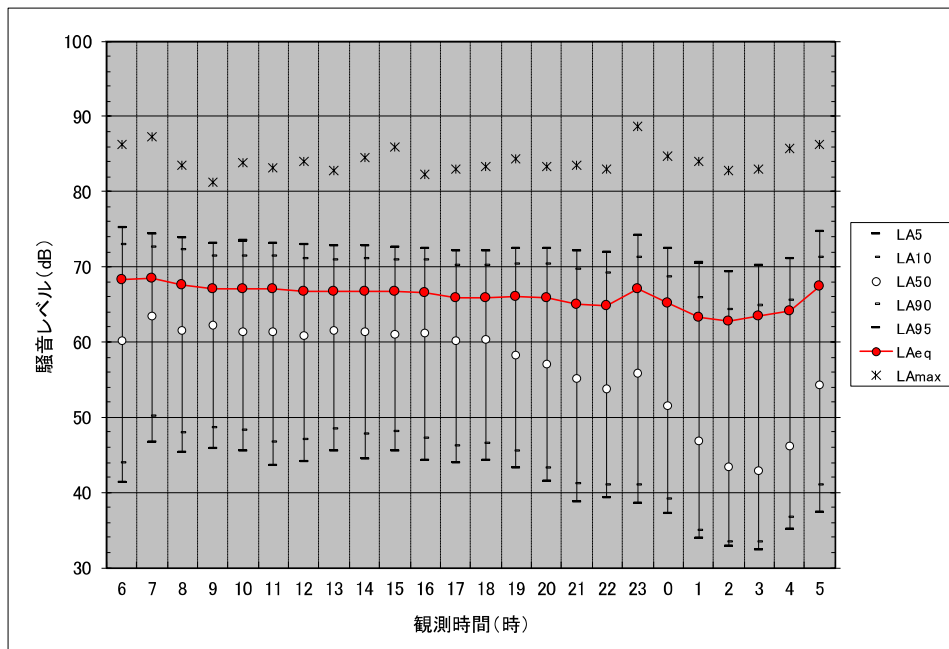


図 4-1(8) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3(9) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点3 測定日時： 令和7年6月12日（木）22時～令和7年6月13日（金）22時

路線名： 恋ヶ窪新田三鷹線 東町2-5付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)						騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}	
昼間	6:00～7:00	70	66.7	73.9	71.6	57.3	42.4	40.1	81.0	
	7:00～8:00		67.4	73.8	72.0	61.6	47.7	45.0	84.1	
	8:00～9:00		66.9	73.3	71.3	61.0	48.0	45.2	84.7	
	9:00～10:00		66.1	72.4	70.6	60.4	47.2	45.4	84.3	
	10:00～11:00		66.5	72.6	70.9	61.1	49.1	46.6	85.0	
	11:00～12:00		66.5	72.9	71.1	60.7	47.1	45.1	83.4	
	12:00～13:00		65.9	72.2	70.3	59.2	46.9	45.0	83.8	
	13:00～14:00		66.2	72.2	70.5	60.4	47.5	45.6	85.2	
	14:00～15:00		66.4	72.5	70.6	61.8	49.7	47.1	81.2	
	15:00～16:00		66.5	72.4	70.6	60.7	49.0	46.6	85.5	
	16:00～17:00		66.5	72.6	70.8	60.8	47.8	45.7	86.8	
	17:00～18:00		66.6	72.6	70.8	61.6	48.6	46.0	86.8	
	18:00～19:00		66.2	72.4	70.6	60.6	47.8	44.6	84.3	
	19:00～20:00		65.7	72.2	70.4	59.2	46.9	44.9	84.9	
夜間	20:00～21:00	65	65.9	72.4	70.4	58.9	45.4	42.9	82.3	
	21:00～22:00		65.2	72.1	69.9	56.0	41.4	39.5	87.0	
	22:00～23:00		64.1	70.9	67.8	49.6	38.4	37.5	87.3	
	23:00～0:00		64.5	71.1	67.0	47.4	36.5	35.8	84.7	
	0:00～1:00		62.8	69.5	64.9	44.8	35.2	34.6	83.2	
	1:00～2:00		63.9	71.4	67.3	47.4	34.5	33.7	83.9	
	2:00～3:00		62.3	69.5	64.0	43.3	33.6	32.9	83.4	
	3:00～4:00		61.7	67.7	61.6	41.1	32.3	31.6	85.4	
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	66	73	71	60	47	45	87	
	夜間	65	64	71	66	47	36	34	87	

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

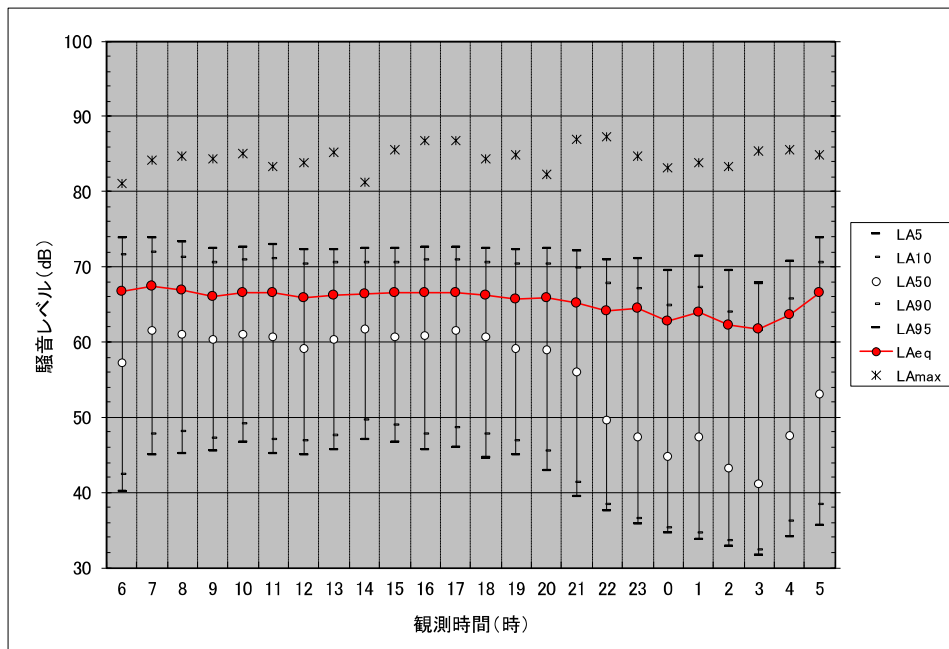


図 4-1(9) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3(10) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点4 測定日時： 令和7年6月9日（月）6時～令和7年6月10日（火）6時
路線名： 府中小平線 貫井南町2-9付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	63.3	68.8	66.9	58.0	43.5	41.1	85.4
	7:00～8:00		62.5	68.0	66.1	58.9	46.8	44.1	85.8
	8:00～9:00		62.4	67.9	65.7	58.3	48.7	46.9	84.9
	9:00～10:00		62.0	67.5	65.8	58.2	45.4	43.4	84.5
	10:00～11:00		62.5	68.0	66.0	58.6	46.7	44.0	85.4
	11:00～12:00		62.3	67.6	65.7	58.1	46.2	44.3	81.4
	12:00～13:00		62.1	67.4	65.4	58.8	49.6	48.4	81.5
	13:00～14:00		62.1	67.4	65.3	58.3	46.7	44.6	81.4
	14:00～15:00		61.6	67.2	65.5	58.2	45.1	43.1	77.3
	15:00～16:00		61.9	67.1	65.3	58.4	45.7	43.3	85.0
	16:00～17:00		61.0	66.1	64.5	58.3	47.1	44.9	75.8
	17:00～18:00		60.1	64.9	62.8	56.6	49.6	47.9	83.6
	18:00～19:00		60.6	65.6	64.1	57.7	45.0	43.2	79.3
	19:00～20:00		60.6	66.2	64.5	57.3	44.0	41.9	79.9
夜間	20:00～21:00	65	60.5	65.7	63.8	55.0	41.1	38.9	84.1
	21:00～22:00		58.7	65.0	62.8	50.8	39.3	37.9	76.0
	22:00～23:00		58.8	65.0	62.0	48.4	38.5	37.3	80.3
	23:00～0:00		57.5	64.3	60.9	46.3	37.0	35.4	75.7
	0:00～1:00		58.4	64.5	60.4	42.5	33.9	33.0	82.0
	1:00～2:00		57.4	63.6	59.7	42.2	32.9	32.0	82.2
	2:00～3:00		58.4	64.5	59.6	40.5	32.2	31.6	89.3
	3:00～4:00		58.4	65.2	60.5	43.0	33.3	31.9	81.2
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	62	67	65	57	46	44	86
	夜間	65	59	65	61	46	36	35	89

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

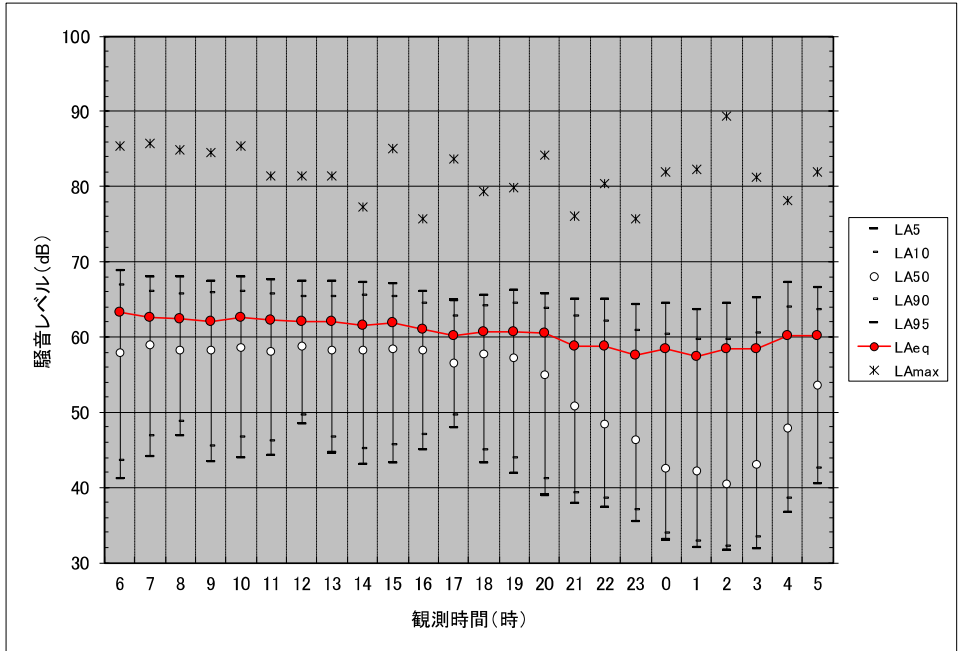


図 4-1(10) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3(11) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点4 測定日時： 令和7年6月11日（水）22時～令和7年6月12日（木）22時
路線名： 府中小平線 貫井南町2-9付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	63.7	69.7	67.6	58.7	45.6	43.9	81.7
	7:00～8:00		63.2	68.8	66.8	59.4	49.9	47.6	79.4
	8:00～9:00		62.4	67.6	65.5	59.3	52.5	50.9	79.7
	9:00～10:00		62.1	67.4	65.7	59.1	50.1	48.3	77.3
	10:00～11:00		62.4	67.9	65.9	58.5	47.8	46.0	83.5
	11:00～12:00		63.1	68.3	66.4	58.9	47.5	45.5	84.5
	12:00～13:00		62.3	67.7	65.8	58.9	47.0	44.8	81.5
	13:00～14:00		61.8	67.2	65.6	58.5	46.5	44.5	79.6
	14:00～15:00		61.6	67.1	65.4	58.5	46.1	43.8	80.3
	15:00～16:00		61.9	67.2	65.4	58.8	47.5	45.0	81.4
	16:00～17:00		62.0	66.9	65.2	58.4	45.2	43.4	83.1
	17:00～18:00		61.6	66.8	64.8	57.9	47.0	45.1	80.2
	18:00～19:00		61.4	66.6	64.9	58.4	44.5	42.6	81.4
	19:00～20:00		61.0	66.5	64.8	57.4	44.0	41.9	82.3
夜間	20:00～21:00	65	61.6	67.2	65.3	55.4	41.3	39.5	81.4
	21:00～22:00		61.1	67.5	65.1	53.2	40.9	39.4	78.6
	22:00～23:00		59.8	65.8	63.3	50.5	40.1	38.5	79.1
	23:00～0:00		58.7	65.4	62.1	46.5	36.3	35.0	80.7
	0:00～1:00		59.5	65.9	62.5	47.3	37.7	36.5	81.3
	1:00～2:00		58.2	64.7	60.7	43.8	35.8	34.8	83.5
	2:00～3:00		58.5	65.0	60.3	42.9	34.5	33.5	80.1
	3:00～4:00		59.2	65.2	60.8	43.7	35.0	33.6	83.4
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	62	68	66	58	46	45	85
	夜間	65	60	66	62	47	38	37	84

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

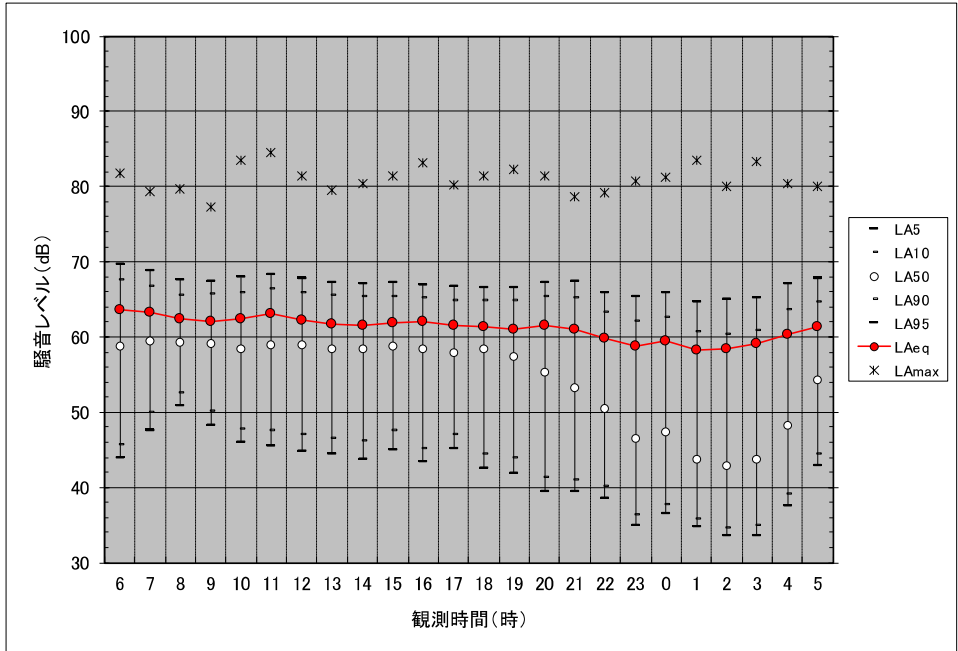


図 4-1(11) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3(12) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点4 測定日時： 令和7年6月12日（木）22時～令和7年6月13日（金）22時
路線名： 府中小平線 貫井南町2-9付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	63.3	69.1	66.9	57.7	43.6	41.5	85.6
	7:00～8:00		62.6	68.1	66.1	59.1	48.8	46.8	80.2
	8:00～9:00		62.7	68.0	65.9	58.8	49.2	46.6	86.9
	9:00～10:00		63.0	68.4	66.4	59.2	48.7	46.2	81.4
	10:00～11:00		62.6	68.1	66.3	59.2	47.6	45.6	79.0
	11:00～12:00		62.6	68.2	66.2	58.9	48.1	46.3	82.6
	12:00～13:00		62.7	68.6	66.4	58.7	45.1	42.5	80.1
	13:00～14:00		62.1	67.4	65.7	58.6	46.4	44.5	80.4
	14:00～15:00		62.9	68.4	66.2	59.0	49.3	48.2	83.2
	15:00～16:00		61.8	67.2	65.4	58.6	44.6	42.7	79.9
	16:00～17:00		61.9	67.5	65.7	58.8	46.5	44.5	78.8
	17:00～18:00		61.2	66.0	64.1	57.5	47.2	45.1	83.9
	18:00～19:00		61.5	66.5	64.9	58.3	44.9	43.2	81.2
	19:00～20:00		61.4	66.8	65.0	57.4	42.9	41.0	81.0
夜間	20:00～21:00	65	61.9	67.3	65.5	55.6	41.4	40.0	86.0
	21:00～22:00		60.9	66.8	64.5	54.1	40.5	39.1	84.3
	22:00～23:00		58.8	65.2	62.7	49.6	39.3	37.5	77.6
	23:00～0:00		59.2	65.6	62.0	46.4	36.9	35.8	82.6
	0:00～1:00		58.3	65.2	61.5	44.6	35.7	34.7	78.6
	1:00～2:00		59.5	64.9	60.6	43.2	34.3	33.3	82.5
	2:00～3:00		58.4	65.0	60.5	42.9	33.6	32.6	82.4
	3:00～4:00		58.4	65.2	60.9	43.7	33.5	32.5	77.7
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	62	68	66	58	46	44	87
	夜間	65	59	66	62	46	37	35	83

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

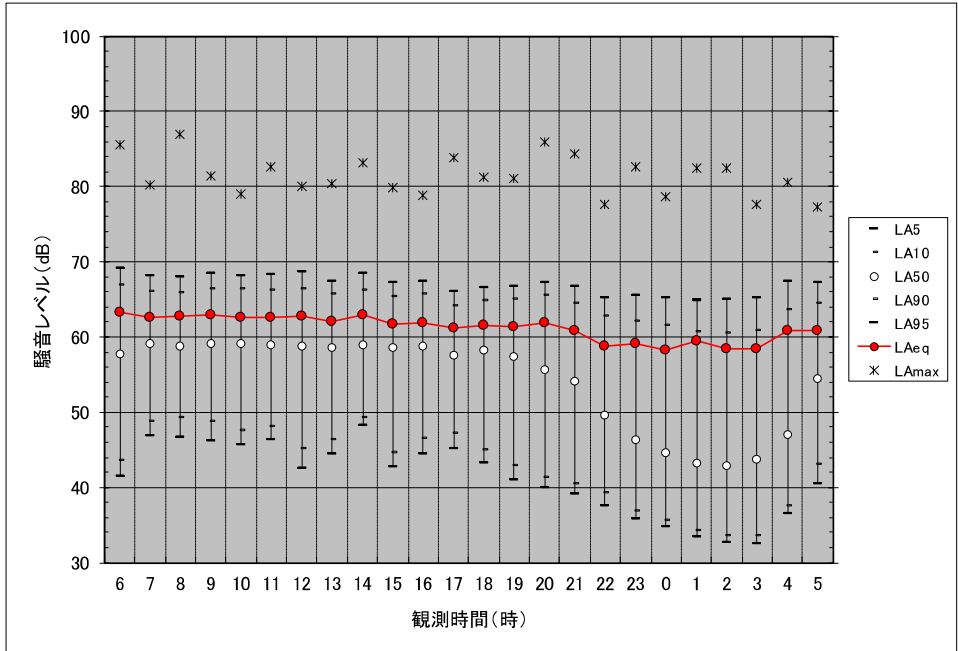


図 4-1(12) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3(13) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点5 測定日時： 令和7年6月9日（月）6時～令和7年6月10日（火）6時
路線名： 新宿国立線 前原町4-11付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	65.3	71.0	69.2	61.9	46.7	45.1	83.5
	7:00～8:00		65.9	71.2	69.8	62.6	46.2	43.9	84.0
	8:00～9:00		64.9	70.2	68.9	62.1	44.4	42.4	85.8
	9:00～10:00		64.5	70.0	68.7	60.8	45.4	42.9	87.1
	10:00～11:00		65.0	70.3	68.9	61.9	48.2	46.7	82.7
	11:00～12:00		64.6	69.7	68.5	62.0	52.8	50.8	77.5
	12:00～13:00		64.7	69.8	68.5	61.3	44.6	42.7	84.4
	13:00～14:00		64.1	69.5	68.1	61.2	43.9	42.2	78.9
	14:00～15:00		63.9	69.0	67.6	61.4	48.9	46.6	79.8
	15:00～16:00		64.7	69.5	68.1	61.8	45.5	43.0	85.5
	16:00～17:00		65.4	70.4	69.0	62.3	44.5	42.5	83.7
	17:00～18:00		62.7	67.2	65.8	60.5	50.2	48.5	80.8
	18:00～19:00		64.8	69.8	68.5	62.3	44.1	41.7	80.7
	19:00～20:00		63.6	69.1	67.9	59.7	42.2	40.0	79.3
夜間	20:00～21:00	65	63.5	69.4	68.1	57.8	40.8	39.1	83.0
	21:00～22:00		61.4	67.8	66.1	53.7	39.7	38.4	78.7
	22:00～23:00		60.6	67.4	64.8	50.3	36.8	35.9	85.3
	23:00～0:00		58.8	66.1	62.9	44.7	35.1	34.2	76.6
	0:00～1:00		57.7	64.6	61.0	42.2	34.3	33.7	80.4
	1:00～2:00		57.7	64.4	60.8	41.6	34.4	33.8	81.0
	2:00～3:00		59.0	65.8	61.8	42.8	34.5	33.5	80.5
	3:00～4:00		58.9	65.9	62.2	45.7	34.9	34.1	80.9
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	64	70	68	61	46	44	87
	夜間	65	60	66	63	46	36	35	85

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

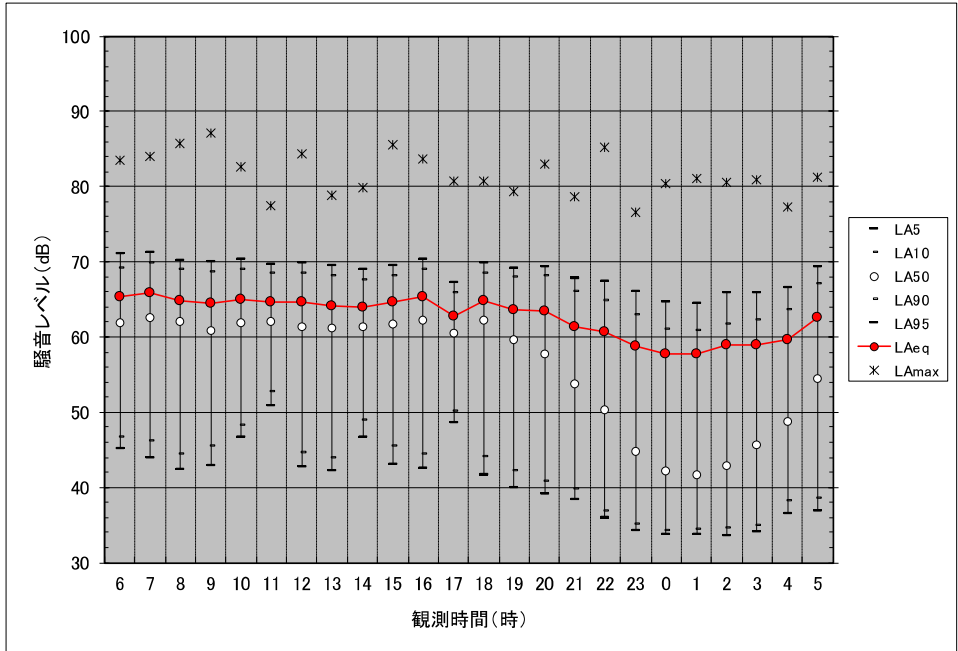


図 4-1(13) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3(14) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点5 測定日時： 令和7年6月11日（水）22時～令和7年6月12日（木）22時
路線名： 新宿国立線 前原町4-11付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	68.2	73.8	72.2	64.6	47.5	45.1	87.1
	7:00～8:00		67.8	73.0	71.8	65.0	48.8	46.5	82.8
	8:00～9:00		66.7	71.8	70.6	64.2	47.6	45.6	83.4
	9:00～10:00		65.5	70.8	69.5	63.1	47.5	45.7	78.0
	10:00～11:00		64.9	70.3	69.0	62.2	45.9	43.9	82.3
	11:00～12:00		65.2	70.4	69.2	62.1	47.8	45.8	82.5
	12:00～13:00		64.8	70.0	68.9	61.6	49.9	48.3	79.8
	13:00～14:00		64.6	69.8	68.6	61.5	45.1	42.2	80.9
	14:00～15:00		64.9	70.1	68.9	61.6	44.0	42.0	81.9
	15:00～16:00		64.8	70.0	68.8	61.8	43.9	41.1	79.4
	16:00～17:00		65.1	70.4	69.2	62.0	45.9	43.1	84.0
	17:00～18:00		65.5	70.5	69.3	62.5	44.4	42.3	81.4
	18:00～19:00		65.1	70.1	68.7	62.2	44.4	42.3	81.4
	19:00～20:00		64.6	69.8	68.6	60.5	43.4	40.7	86.0
夜間	20:00～21:00	65	64.1	69.9	68.3	58.4	40.6	38.8	84.0
	21:00～22:00		62.8	69.2	67.4	55.6	39.1	38.0	82.6
	22:00～23:00		62.4	69.6	66.3	48.6	36.0	35.3	80.3
	23:00～0:00		61.8	69.4	66.4	49.1	36.3	35.6	78.4
	0:00～1:00		61.3	68.7	65.1	46.6	36.7	36.2	80.3
	1:00～2:00		60.6	67.8	64.5	45.4	36.0	35.5	80.4
	2:00～3:00		60.3	67.2	63.3	45.0	36.0	35.6	82.8
	3:00～4:00		61.2	67.7	64.5	48.8	37.8	36.7	82.1
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	65	71	69	62	45	43	87
	夜間	65	62	69	66	49	38	37	83

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

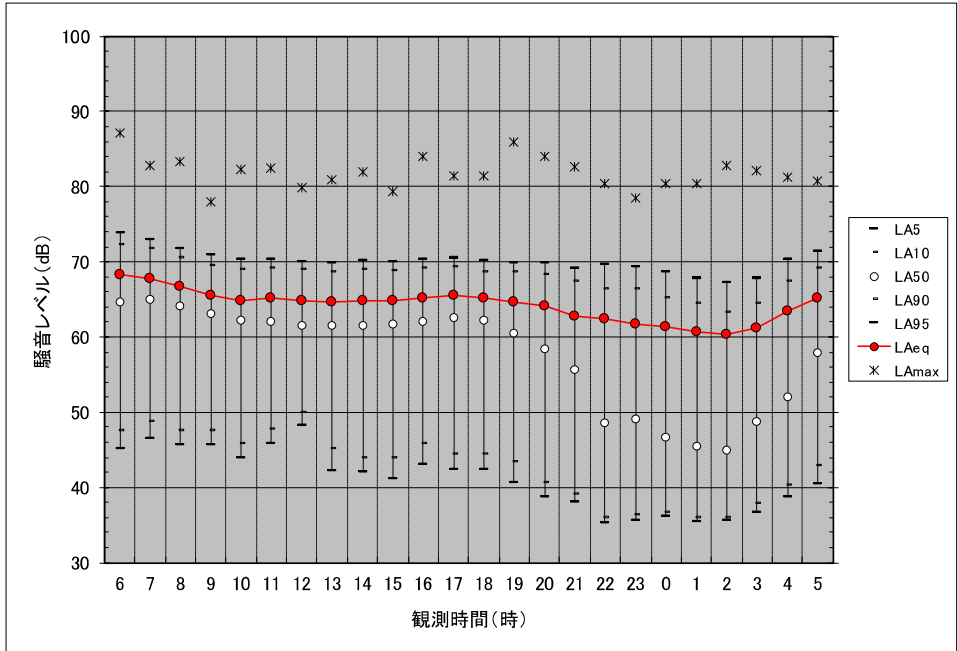


図 4-1(14) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3(15) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点5 測定日時： 令和7年6月12日（木）22時～令和7年6月13日（金）22時
路線名： 新宿国立線 前原町4-11付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	65.9	71.6	70.1	61.7	44.1	41.3	84.1
	7:00～8:00		65.9	71.0	69.6	62.8	47.9	45.2	87.5
	8:00～9:00		65.6	70.7	69.5	62.8	47.0	45.0	87.4
	9:00～10:00		65.2	70.5	69.2	62.2	50.2	48.5	81.2
	10:00～11:00		64.7	70.0	68.6	61.8	49.8	47.7	78.5
	11:00～12:00		65.0	70.2	69.0	62.0	47.5	45.4	81.7
	12:00～13:00		65.3	69.5	68.4	63.0	50.7	46.9	84.0
	13:00～14:00		65.2	70.3	69.1	62.3	49.5	47.1	82.4
	14:00～15:00		64.6	69.7	68.6	61.8	48.6	47.1	79.9
	15:00～16:00		65.5	70.6	69.1	62.1	45.8	43.6	83.5
	16:00～17:00		64.9	69.8	68.5	62.1	43.9	41.2	84.0
	17:00～18:00		65.2	70.2	68.9	62.3	43.4	40.9	82.0
	18:00～19:00		65.3	70.2	68.9	62.2	44.3	41.6	82.8
	19:00～20:00		65.0	70.1	68.8	61.1	42.7	40.6	86.2
夜間	20:00～21:00	65	64.8	70.5	69.2	59.2	39.6	38.3	88.2
	21:00～22:00		63.8	69.5	68.2	57.9	37.8	37.1	83.2
	22:00～23:00		62.1	68.9	66.7	49.8	36.9	35.9	82.4
	23:00～0:00		61.6	68.8	66.4	49.7	37.4	36.0	82.0
	0:00～1:00		59.2	66.4	63.3	43.7	35.6	35.0	76.6
	1:00～2:00		59.6	66.1	62.5	44.8	34.5	33.8	80.8
	2:00～3:00		58.9	65.8	61.9	42.5	35.4	34.9	79.9
	3:00～4:00		59.8	66.0	62.2	43.5	34.0	33.4	83.8
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	65	70	69	62	46	44	88
	夜間	65	61	67	64	47	36	36	87

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

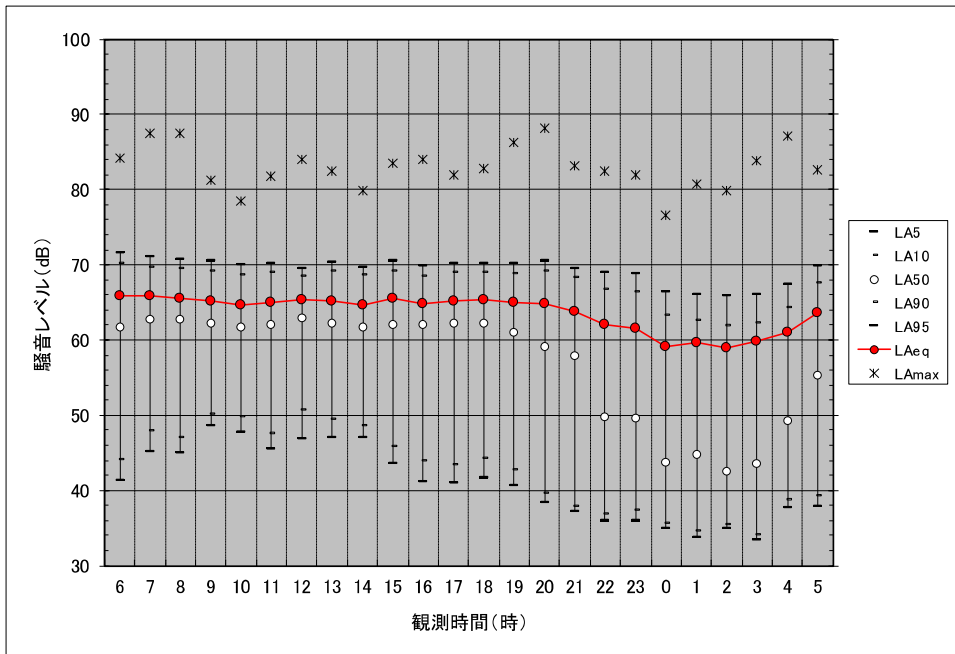


図 4-1(15) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3(16) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点6 測定日時： 令和7年6月9日（月）6時～令和7年6月10日（火）6時
路線名： 府中小金井線 中町2-20付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	58.8	65.7	63.2	48.0	38.1	36.5	83.9
	7:00～8:00		60.5	67.0	64.9	51.7	41.4	39.9	77.9
	8:00～9:00		61.2	67.3	65.4	54.7	44.7	42.7	79.7
	9:00～10:00		61.2	67.2	65.1	55.3	44.5	42.0	80.0
	10:00～11:00		60.6	66.7	64.6	54.5	44.9	43.5	78.0
	11:00～12:00		60.5	66.5	64.6	54.4	44.7	43.4	84.5
	12:00～13:00		61.3	66.9	65.0	55.4	44.9	43.2	80.5
	13:00～14:00		61.3	66.8	64.9	55.2	45.3	43.6	82.9
	14:00～15:00		60.9	66.9	64.9	54.6	45.8	44.3	80.3
	15:00～16:00		61.2	67.1	65.2	54.8	45.0	43.5	81.5
	16:00～17:00		61.3	67.1	65.5	55.3	46.2	44.9	82.6
	17:00～18:00		61.3	67.0	65.3	56.3	45.5	43.5	80.2
	18:00～19:00		60.8	66.8	65.0	55.4	45.8	43.9	77.2
	19:00～20:00		59.5	65.7	63.8	52.9	43.9	42.0	80.2
夜間	20:00～21:00	65	57.9	64.8	62.9	48.1	39.7	38.6	73.8
	21:00～22:00		57.8	64.7	62.2	47.6	40.7	39.8	80.9
	22:00～23:00		56.8	63.4	59.5	41.7	35.9	35.2	79.2
	23:00～0:00		56.7	62.9	57.1	38.7	33.2	32.6	79.8
	0:00～1:00		54.5	58.3	51.9	35.9	32.0	31.4	80.5
	1:00～2:00		51.6	55.4	49.6	33.6	31.0	30.5	73.0
	2:00～3:00		53.8	57.3	50.7	35.4	31.5	31.0	79.9
	3:00～4:00		49.9	49.5	43.9	33.4	31.5	31.2	72.3
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	61	67	65	53	44	42	85
	夜間	65	55	59	53	38	33	32	81

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

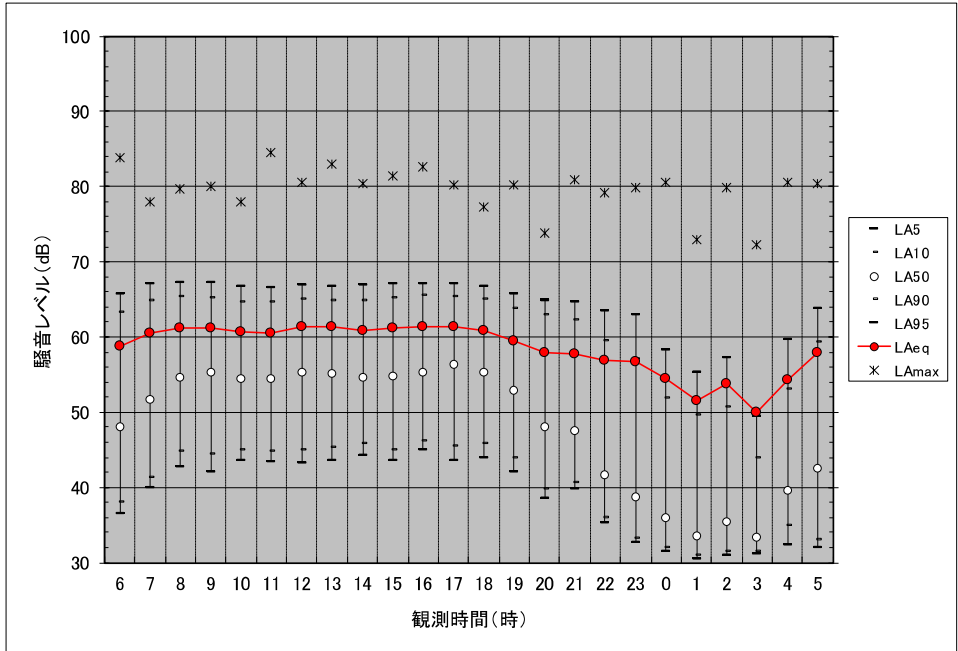


図 4-1(16) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3(17) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点6 測定日時： 令和7年6月11日（水）22時～令和7年6月12日（木）22時
路線名： 府中小金井線 中町2-20付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	62.7	69.2	66.6	54.5	49.2	48.2	80.4
	7:00～8:00		63.2	69.0	67.1	58.6	54.6	53.6	82.0
	8:00～9:00		62.6	68.6	66.8	55.5	47.0	45.8	82.5
	9:00～10:00		62.5	68.6	66.6	56.5	46.9	45.6	81.4
	10:00～11:00		64.0	69.8	67.6	58.5	50.2	49.0	82.5
	11:00～12:00		63.8	69.3	67.2	57.9	49.6	47.5	84.8
	12:00～13:00		61.4	67.5	65.3	55.4	47.9	46.1	79.7
	13:00～14:00		61.9	67.9	66.0	55.5	45.1	43.2	80.6
	14:00～15:00		61.4	67.5	65.3	55.1	47.8	46.8	84.5
	15:00～16:00		62.3	67.6	65.7	55.9	48.3	46.7	83.9
	16:00～17:00		60.4	66.6	64.7	54.6	45.5	44.3	88.0
	17:00～18:00		60.3	66.7	64.8	54.0	44.8	43.4	80.2
	18:00～19:00		60.6	66.5	64.9	54.7	45.1	43.9	80.5
	19:00～20:00		59.6	65.9	63.9	52.1	43.0	41.9	78.1
夜間	20:00～21:00	65	59.2	66.0	63.6	48.6	41.1	39.8	80.5
	21:00～22:00		58.6	65.4	62.8	47.9	40.7	39.8	77.7
	22:00～23:00		57.9	64.6	59.2	43.7	38.6	37.8	78.0
	23:00～0:00		56.6	64.3	58.5	40.0	34.9	34.2	75.4
	0:00～1:00		55.4	61.5	54.4	38.8	35.6	35.2	76.1
	1:00～2:00		54.0	59.1	52.6	38.2	35.6	34.3	74.4
	2:00～3:00		53.2	56.7	48.7	35.2	32.8	32.4	76.8
	3:00～4:00		52.8	53.3	45.8	36.4	34.5	34.1	76.9
基準時間帯 平均値※・最大値		昼間	62	68	66	55	47	45	88
		夜間	56	61	54	39	36	35	82

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

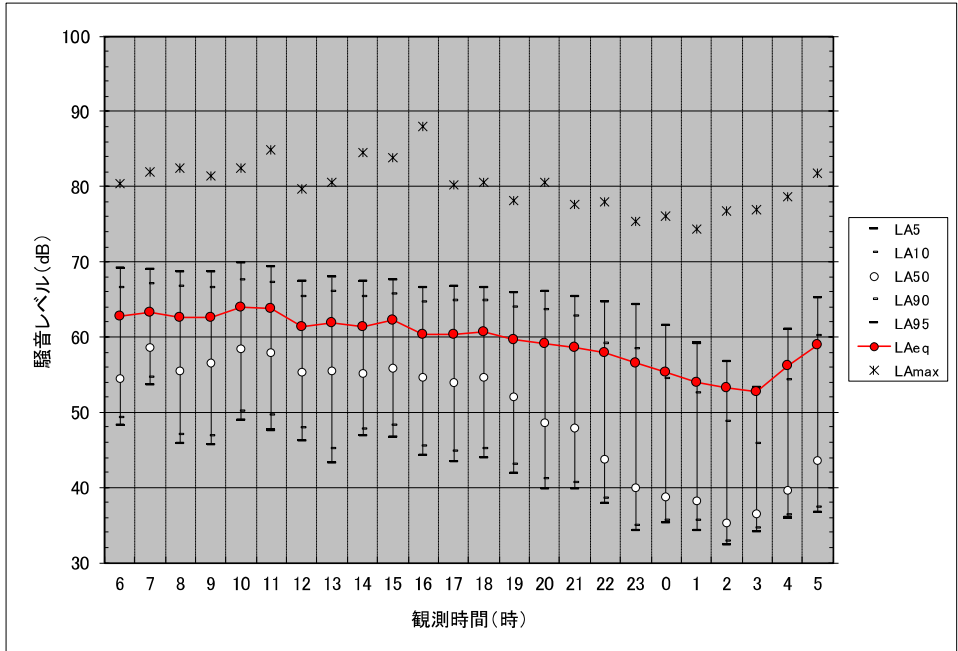


図 4-1(17) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4-3(18) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号： 地点6 測定日時： 令和7年6月12日（木）22時～令和7年6月13日（金）22時
路線名： 府中小金井線 中町2-20付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00～7:00	70	59.8	66.9	64.1	48.8	42.6	40.3	80.1
	7:00～8:00		60.1	66.8	64.6	51.6	41.9	40.4	79.7
	8:00～9:00		60.5	66.9	64.9	53.8	45.5	44.2	77.7
	9:00～10:00		60.6	66.9	65.0	53.8	44.3	43.0	78.1
	10:00～11:00		62.2	67.3	65.5	55.7	46.1	44.1	84.5
	11:00～12:00		61.0	67.1	65.3	54.9	44.8	43.2	76.8
	12:00～13:00		60.5	66.9	64.9	53.4	44.1	43.0	75.8
	13:00～14:00		60.8	66.8	64.9	55.4	44.4	43.4	80.5
	14:00～15:00		60.2	66.6	64.6	53.7	44.0	42.6	77.5
	15:00～16:00		60.7	66.4	64.6	54.8	45.4	43.8	84.6
	16:00～17:00		61.1	66.9	65.3	56.3	45.6	43.8	76.0
	17:00～18:00		60.6	66.5	64.8	55.6	45.9	44.4	76.5
	18:00～19:00		61.1	67.3	65.4	54.9	46.1	44.5	77.1
	19:00～20:00		59.7	65.9	64.1	52.3	43.9	42.6	79.2
夜間	20:00～21:00	65	59.1	65.8	64.0	50.8	42.8	41.5	79.6
	21:00～22:00		58.1	65.0	62.8	48.1	40.6	39.8	76.5
	22:00～23:00		58.0	64.3	60.5	44.0	37.8	37.1	82.6
	23:00～0:00		56.6	63.8	58.5	40.2	35.3	34.8	76.6
	0:00～1:00		53.5	57.4	50.1	35.8	33.2	32.8	78.1
	1:00～2:00		54.1	59.4	52.7	38.7	33.2	32.7	74.9
	2:00～3:00		53.8	56.8	50.8	36.4	32.5	32.1	77.8
	3:00～4:00		52.6	55.1	47.9	34.2	31.7	31.2	74.2
基準時間帯 平均値*・最大値	昼間	70	60	67	65	53	44	43	85
	夜間	65	56	60	54	39	34	34	83

※ 基準時間帯平均値の、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。

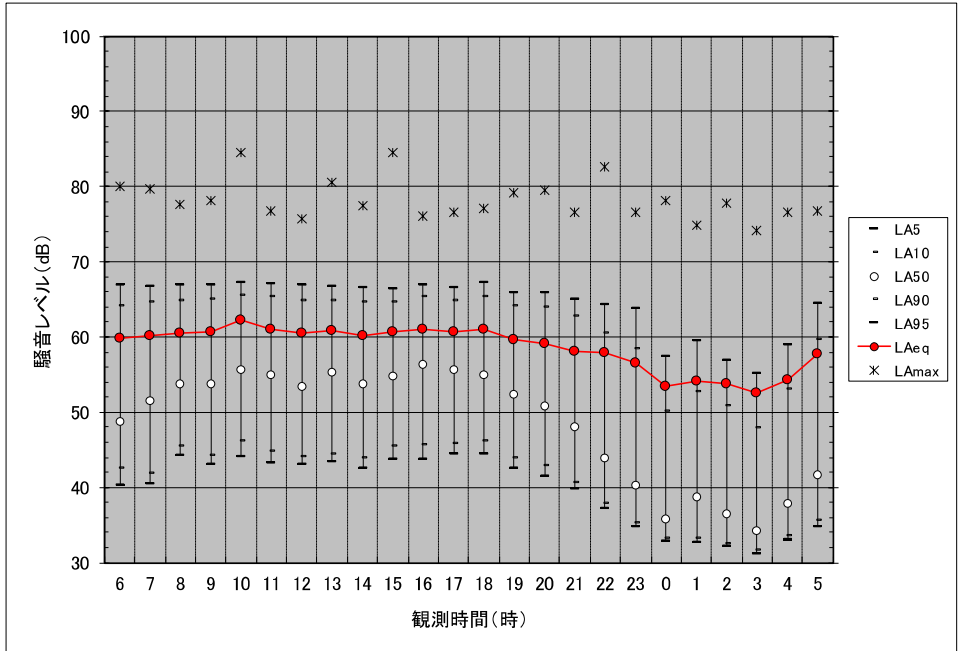


図 4-1(18) 観測時間別の騒音レベル調査結果

4.2 振動測定結果

振動レベルは、1時間あたり6回実施した結果の中から、除外すべき振動の影響を受けていると思われるデータを除外した。

振動レベル調査結果を表4-4、過年度調査結果との比較を表4-5、観測時間別の振動レベル調査結果を表4-6(1)～(6)および図4-2(1)～(6)に示す。また、実測時間別の振動レベル調査結果を資料編に示す。

昼間の時間区分で、振動レベルが最も大きかったのは地点3 恋ヶ窪新田三鷹線、地点5 新宿国立線であり、48dBであった。夜間の時間区分で、振動レベルが最も大きかったのは地点3 恋ヶ窪新田三鷹線、地点5 新宿国立線であり、43dBであった。

要請限度達成状況は、調査を実施した全6地点が昼間、夜間ともに要請限度を達成した。

表 4-4 振動レベルの調査結果

調査日：令和7年6月12日(木)22時～6月13日(金)22時

地点 番号	路線名	調査地点	時間 ^{※1} 区分	時間率振動レベル L ₁₀ (dB)			
				調査結果	令和6年度 調査結果 (昨年度)	要請限度	
						基準値	適合状況 ^{※2}
地点1	杉並あきる野線	関野町1-6付近	昼間	42	42	65	○
			夜間	38	38	60	○
地点2	府中清瀬線	桜町1-5付近	昼間	40	41	65	○
			夜間	34	34	60	○
地点3	恋ヶ窪新田三鷹線	東町2-5付近	昼間	48	48	65	○
			夜間	43	43	60	○
地点4	府中小平線	貫井南町2-9付近	昼間	41	43	65	○
			夜間	37	40	60	○
地点5	新宿国立線	前原町4-11付近	昼間	48	48	65	○
			夜間	43	42	60	○
地点6	府中小金井線	中町2-20付近	昼間	38	38	65	○
			夜間	30	30	60	○

※1 時間区分の昼間は8:00～19:00、夜間は19:00～8:00

※2 適合状況の○は測定結果が基準以下であったことを、×は基準を超過したことを示す。

前年度調査との比較については、地点1 杉並あきる野線では、昼間、夜間ともに同様、地点2 府中清瀬線では、昼間で1dB減少、地点3 恋ヶ窪新田三鷹線では、昼間、夜間ともに同様、地点4 府中小平線では、昼間で2dB減少、夜間で3dB減少、地点5 新宿国立線では、夜間で1dB増加、地点6 府中小金井線では、昼間、夜間ともに同様であった。

表 4-5 過年度調査との比較

地点 番号	路線名	調査地点	年度	振動レベル L10 (dB)		過年度調査との比較		要請限度適合状況※2	
				昼間※1	夜間※1	昼間※1	夜間※1	昼間※1	夜間※1
地点1	杉並あきる野線	関野町1-6付近	平成25年度	50	45	0	△ 1	○	○
			平成26年度	50	45	0	0	○	○
			平成27年度	51	46	1	1	○	○
			平成28年度	49	46	△ 2	0	○	○
			平成29年度	43	38	△ 6	△ 8	○	○
			平成30年度	43	39	0	1	○	○
			令和元年度	42	39	△ 1	0	○	○
			令和2年度	42	38	0	△ 1	○	○
			令和3年度	41	37	△ 1	△ 1	○	○
			令和4年度	41	38	0	1	○	○
			令和5年度	42	38	1	0	○	○
			令和6年度	42	38	0	0	○	○
地点2	府中清瀬線	桜町1-5付近	令和7年度	42	38	0	0	○	○
			平成25年度	47	43	△ 1	0	○	○
			平成26年度	49	44	2	1	○	○
			平成27年度	50	45	1	1	○	○
			平成28年度	49	45	△ 1	0	○	○
			平成29年度	47	41	△ 2	△ 4	○	○
			平成30年度	50	45	3	4	○	○
			令和元年度	48	44	△ 2	△ 1	○	○
			令和2年度	47	41	△ 1	△ 3	○	○
			令和3年度	40	33	△ 7	△ 8	○	○
			令和4年度	40	34	0	1	○	○
			令和5年度	40	33	0	△ 1	○	○
地点3	恋ヶ窪新田三鷹線	東町2-5付近	令和6年度	41	34	1	1	○	○
			令和7年度	40	34	△ 1	0	○	○
			平成25年度	47	43	0	△ 1	○	○
			平成26年度	49	44	2	1	○	○
			平成27年度	48	44	△ 1	0	○	○
			平成28年度	48	43	0	△ 1	○	○
			平成29年度	47	41	△ 1	△ 2	○	○
			平成30年度	48	42	1	1	○	○
			令和元年度	47	43	△ 1	1	○	○
			令和2年度	47	41	0	△ 2	○	○
			令和3年度	48	42	1	1	○	○
			令和4年度	48	43	0	1	○	○
地点4	府中小平線	貴井南町2-9付近	令和5年度	48	42	0	△ 1	○	○
			令和6年度	48	43	0	1	○	○
			令和7年度	48	43	0	0	○	○
			平成25年度	41	39	0	△ 1	○	○
			平成26年度	42	40	1	1	○	○
			平成27年度	42	40	0	0	○	○
			平成28年度	42	40	0	0	○	○
			平成29年度	43	40	1	0	○	○
			平成30年度	42	38	△ 1	△ 2	○	○
			令和元年度	42	39	0	1	○	○
			令和2年度	43	40	1	1	○	○
			令和3年度	43	39	0	△ 1	○	○
地点5	新宿国立線	前原町4-11付近	令和4年度	43	41	0	2	○	○
			令和5年度	43	41	0	0	○	○
			令和6年度	43	40	0	△ 1	○	○
			令和7年度	41	37	△ 2	△ 3	○	○
			平成25年度	49	42	3	1	○	○
			平成26年度	42	36	△ 7	△ 6	○	○
			平成27年度	47	41	5	5	○	○
			平成28年度	46	41	△ 1	0	○	○
			平成29年度	44	38	△ 2	△ 3	○	○
			平成30年度	46	40	2	2	○	○
			令和元年度	44	39	△ 2	△ 1	○	○
			令和2年度	44	38	0	△ 1	○	○
地点6	府中小金井線	中町2-20付近	令和3年度	45	38	1	0	○	○
			令和4年度	45	39	0	1	○	○
			令和5年度	47	41	2	2	○	○
			令和6年度	48	42	1	1	○	○
			令和7年度	48	43	0	1	○	○
			令和2年度	40	32	-	-	○	○
			令和3年度	38	29	△ 2	△ 3	○	○
			令和4年度	38	30	0	1	○	○
			令和5年度	38	30	0	0	○	○
			令和6年度	38	30	0	0	○	○
			令和7年度	38	30	0	0	○	○

※ 1 昼間は8:00～19:00、夜間は19:00～8:00

※ 2 適合状況の○は測定結果が基準以下であったことを、×は基準を超過したことを示す。

※ 3 地点番号2の平成26年度までの測定地点は、小金井市前原町5-14付近

地点番号3の平成26年度測定地点は、工事のため測定位置を約50m東へ移動

地点番号5の平成26年度測定地点は、工事のため測定位置を約50m西へ移動

地点番号1の平成29年度測定結果の低減は、平成29年3月に舗装工事を実施した効果と思われる。

地点番号6は令和2年度から測定開始した。

地点番号2の令和3年度測定地点は、反射音の影響を考慮し測定位置を約20m南へ移動

地点番号4の令和2年度までの測定地点は、小金井市前原町4-16付近

地点番号6の令和2年度までの測定地点は、小金井市中町2-21付近

表 4-6(1) 観測時間別の振動レベル調査結果

地点番号：地点1 調査日 令和7年6月12日（木）22:00～6月13日（金）22:00

路線名：杉並あきる野線 関野町1-6付近

時間帯	観測時間	環境基準	時間率振動レベル (dB)					振動レベルの最大値 (dB)	
			L ₅	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀	L ₉₅		L _{max}
昼間	8:00～ 9:00	65	47.1	43.8	34.1	23.9	21.8	60.4	
	9:00～ 10:00		47.2	43.7	33.8	22.9	20.7	59.6	
	10:00～ 11:00		46.3	43.0	33.6	23.2	20.6	60.3	
	11:00～ 12:00		46.6	43.3	33.9	23.1	20.7	60.3	
	12:00～ 13:00		46.2	42.5	33.3	22.5	19.6	60.9	
	13:00～ 14:00		45.9	42.4	33.5	23.1	20.7	60.9	
	14:00～ 15:00		46.1	42.0	33.0	22.9	20.4	58.6	
	15:00～ 16:00		44.7	41.2	32.9	21.7	19.5	59.3	
	16:00～ 17:00		44.8	41.2	33.3	23.1	20.5	58.4	
	17:00～ 18:00		42.1	39.7	32.6	22.3	19.8	59.1	
	18:00～ 19:00	41.1	38.9	32.3	21.4	19.4	58.9		
夜間	19:00～ 20:00	60	40.6	38.3	31.3	20.2	17.8	56.5	
	20:00～ 21:00		39.9	37.8	30.2	18.1	16.5	56.2	
	21:00～ 22:00		39.2	37.1	25.7	14.9	13.7	55.0	
	22:00～ 23:00		39.9	37.0	22.5	13.0	12.0	62.2	
	23:00～ 0:00		38.3	35.5	18.6	11.8	11.0	55.0	
	0:00～ 1:00		40.0	35.7	17.3	10.5	9.8	59.0	
	1:00～ 2:00		38.9	35.0	15.8	9.7	9.0	56.8	
	2:00～ 3:00		37.3	32.4	12.8	9.2	8.7	55.8	
	3:00～ 4:00		40.0	34.8	14.9	10.6	9.9	60.0	
	4:00～ 5:00		43.1	37.5	17.9	11.2	10.6	59.5	
	5:00～ 6:00		45.5	41.1	26.2	14.5	13.3	61.7	
	6:00～ 7:00		47.2	43.7	32.4	19.0	16.3	63.8	
	7:00～ 8:00		46.6	43.1	33.5	21.5	19.2	60.9	
基準時間帯		昼間	65	45	42	33	23	20	61
平均値※・最大値		夜間	60	41	38	23	14	13	64

※ 基準時間帯平均値の、時間率振動レベルは算術平均値。

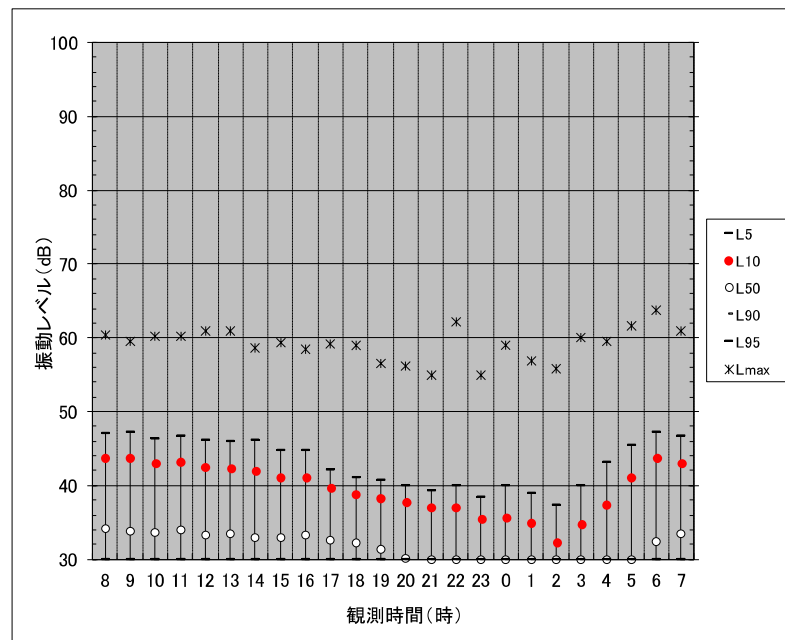


図 4-2(1) 観測時間別の振動レベル調査結果

表 4-6 (2) 観測時間別の振動レベル調査結果

地点番号： 地点2 調査日 令和7年6月12日（木）22:00～6月13日（金）22:00

路線名： 府中清瀬線 桜町1-5付近

時間帯	観測時間	環境基準	時間率振動レベル (dB)					振動レベルの最大値 (dB)	
			L ₅	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀	L ₉₅		L _{max}
昼間	8:00～ 9:00	65	47.0	42.1	28.7	20.2	18.1	55.5	
	9:00～ 10:00		45.1	41.1	28.0	18.8	16.6	56.2	
	10:00～ 11:00		44.8	40.6	27.3	18.0	16.6	56.2	
	11:00～ 12:00		44.4	39.9	27.4	18.7	16.9	57.7	
	12:00～ 13:00		44.0	38.8	26.6	17.0	15.4	58.1	
	13:00～ 14:00		45.3	41.2	27.5	17.6	15.5	57.1	
	14:00～ 15:00		44.7	40.2	27.9	18.5	16.6	56.1	
	15:00～ 16:00		45.9	40.8	27.7	18.1	16.0	58.5	
	16:00～ 17:00		43.8	38.3	27.2	18.4	16.1	56.1	
	17:00～ 18:00		43.2	37.5	26.6	18.6	16.9	55.9	
18:00～ 19:00	43.9	37.6	26.4	18.6	16.9	56.8			
夜間	19:00～ 20:00	60	44.2	38.6	26.6	17.6	15.7	55.6	
	20:00～ 21:00		42.4	36.9	25.7	14.9	13.1	56.6	
	21:00～ 22:00		41.1	35.5	24.5	14.6	13.2	56.6	
	22:00～ 23:00		40.7	34.7	20.3	11.7	10.8	55.3	
	23:00～ 0:00		36.1	30.7	16.5	10.5	9.8	55.0	
	0:00～ 1:00		34.5	30.1	13.7	9.6	9.1	54.3	
	1:00～ 2:00		33.4	27.8	11.3	8.6	8.2	55.1	
	2:00～ 3:00		35.2	28.6	10.7	8.5	8.0	55.9	
	3:00～ 4:00		34.0	27.8	10.4	8.4	8.0	51.6	
	4:00～ 5:00		36.3	30.2	13.7	9.4	8.9	51.8	
	5:00～ 6:00		40.2	34.5	18.5	11.1	10.3	55.4	
	6:00～ 7:00		43.9	39.6	26.5	16.1	14.5	57.0	
	7:00～ 8:00		46.3	41.5	28.1	19.5	17.5	56.5	
基準時間帯		昼間	65	45	40	27	18	17	59
平均値※・最大値		夜間	60	39	34	19	12	11	57

※ 基準時間帯平均値の、時間率振動レベルは算術平均値。

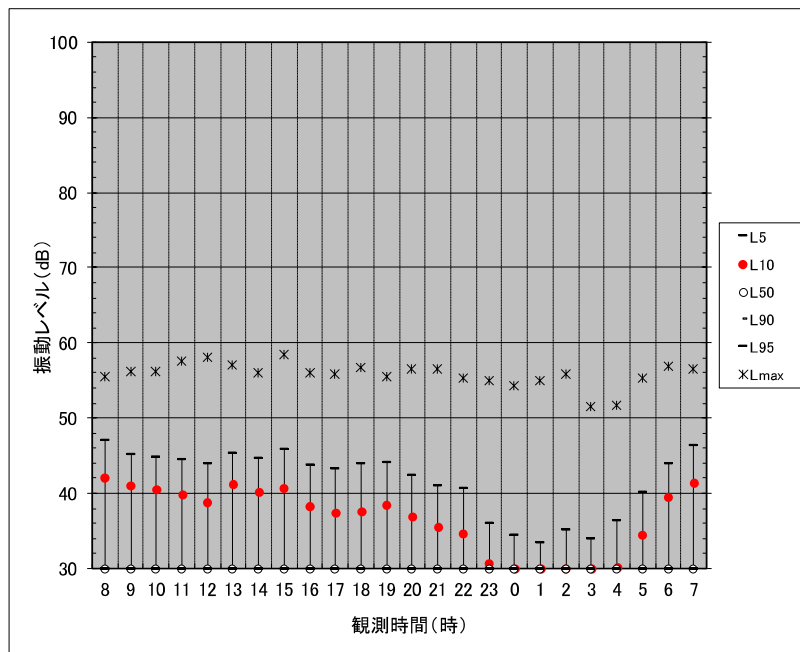


図 4-2 (2) 観測時間別の振動レベル調査結果

表 4-6 (3) 観測時間別の振動レベル調査結果

地点番号： 地点3 調査日 令和7年6月12日（木）22:00～6月13日（金）22:00

路線名： 恋ヶ窪新田三鷹線 東町2-5付近

時間帯	観測時間	環境基準	時間率振動レベル (dB)					振動レベルの最大値 (dB)	
			L ₅	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀	L ₉₅		L _{max}
昼間	8:00～ 9:00	65	52.9	48.6	36.9	26.3	23.8	67.8	
	9:00～ 10:00		52.3	48.6	36.0	23.6	21.8	69.2	
	10:00～ 11:00		52.5	48.8	37.2	25.0	22.6	71.5	
	11:00～ 12:00		52.9	49.0	36.6	22.9	21.2	69.5	
	12:00～ 13:00		50.9	47.2	35.5	21.3	19.2	67.5	
	13:00～ 14:00		52.1	48.4	36.5	23.5	21.6	69.9	
	14:00～ 15:00		52.7	48.8	37.7	24.6	21.8	70.8	
	15:00～ 16:00		50.6	47.3	36.6	24.2	22.0	68.2	
	16:00～ 17:00		49.9	46.8	36.6	23.3	21.2	67.8	
	17:00～ 18:00		49.5	46.8	37.0	25.4	22.1	67.7	
18:00～ 19:00	48.8	46.0	35.8	24.3	21.9	71.2			
夜間	19:00～ 20:00	60	50.9	47.0	34.8	21.7	19.5	70.3	
	20:00～ 21:00		50.2	46.9	34.3	21.3	18.2	69.0	
	21:00～ 22:00		48.9	45.0	30.6	18.4	15.9	73.5	
	22:00～ 23:00		45.0	41.0	24.5	15.5	14.2	68.0	
	23:00～ 0:00		43.5	39.4	19.8	12.0	11.3	62.7	
	0:00～ 1:00		44.5	39.2	18.2	10.9	10.2	72.4	
	1:00～ 2:00		47.1	42.4	18.7	10.3	9.8	70.2	
	2:00～ 3:00		44.7	39.0	13.7	9.8	9.3	67.1	
	3:00～ 4:00		42.7	36.4	12.2	9.5	9.1	64.1	
	4:00～ 5:00		47.7	41.2	17.9	10.3	9.8	67.5	
	5:00～ 6:00		50.8	46.3	27.4	13.6	12.5	69.3	
	6:00～ 7:00		54.5	50.3	34.4	20.6	18.3	69.6	
	7:00～ 8:00		54.1	50.2	37.6	25.4	22.9	67.4	
基準時間帯		昼間	65	51	48	37	24	22	72
平均値※・最大値		夜間	60	48	43	25	15	14	74

※ 基準時間帯平均値の、時間率振動レベルは算術平均値。

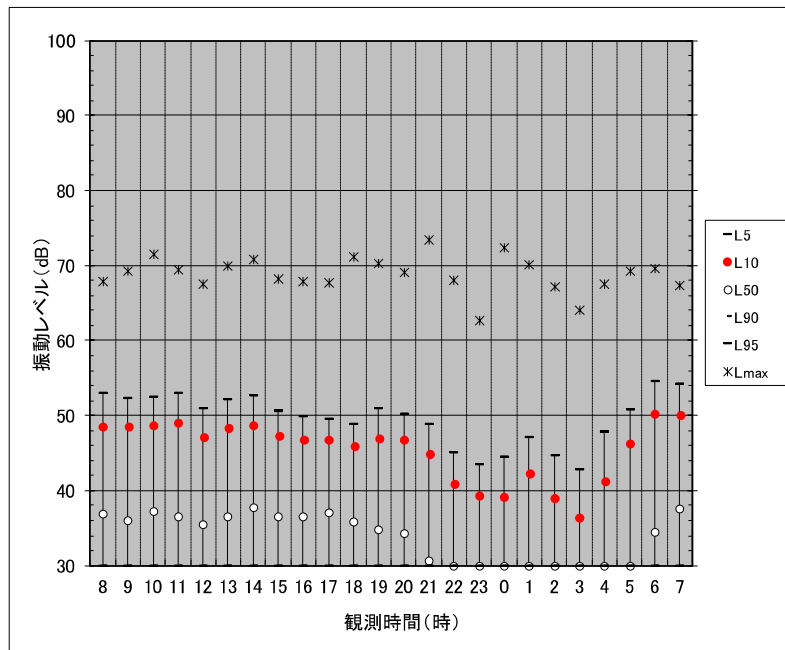


図 4-2 (3) 観測時間別の振動レベル調査結果

表 4-6 (4) 観測時間別の振動レベル調査結果

地点番号： 地点4 調査日 令和7年6月12日（木）22:00～6月13日（金）22:00

路線名： 府中小平線 貫井南町2-9付近

時間帯	観測時間	環境基準	時間率振動レベル (dB)					振動レベルの最大値 (dB)	
			L ₅	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀	L ₉₅		L _{max}
昼間	8:00～ 9:00	65	43.7	41.5	31.7	22.8	21.1	57.0	
	9:00～ 10:00		43.7	41.4	31.5	22.1	20.8	57.2	
	10:00～ 11:00		44.4	41.8	31.7	21.8	20.1	54.4	
	11:00～ 12:00		43.7	41.4	31.6	21.6	20.1	55.6	
	12:00～ 13:00		44.4	41.9	31.5	20.5	19.0	53.9	
	13:00～ 14:00		44.2	41.3	30.8	20.2	18.9	55.0	
	14:00～ 15:00		44.1	41.7	32.4	26.5	26.0	56.5	
	15:00～ 16:00		43.7	41.1	31.5	22.1	20.8	56.5	
	16:00～ 17:00		42.1	39.4	30.4	20.7	19.3	55.6	
	17:00～ 18:00		41.8	39.3	30.2	21.3	19.7	51.7	
18:00～ 19:00	41.8	39.1	30.2	20.5	18.9	53.9			
夜間	19:00～ 20:00	60	41.0	37.6	29.1	19.0	17.7	53.5	
	20:00～ 21:00		40.7	37.1	27.5	17.3	16.3	54.3	
	21:00～ 22:00		41.1	36.9	26.6	16.5	15.4	53.4	
	22:00～ 23:00		40.1	34.8	21.6	14.5	13.8	55.3	
	23:00～ 0:00		40.8	35.3	18.5	13.6	13.0	53.6	
	0:00～ 1:00		40.6	34.6	16.7	12.9	12.4	57.2	
	1:00～ 2:00		39.9	33.0	14.2	11.2	10.7	56.2	
	2:00～ 3:00		40.6	33.9	14.8	11.7	11.2	53.8	
	3:00～ 4:00		42.7	36.2	15.9	11.6	11.1	55.6	
	4:00～ 5:00		44.7	39.8	18.7	12.9	12.3	57.6	
	5:00～ 6:00		44.3	41.6	27.8	16.9	15.8	57.1	
	6:00～ 7:00		45.3	43.0	30.8	18.0	16.5	54.7	
	7:00～ 8:00		43.8	41.7	32.1	22.0	20.4	54.5	
基準時間帯		昼間	65	43	41	31	22	20	57
平均値※・最大値		夜間	60	42	37	23	15	14	58

※ 基準時間帯平均値の、時間率振動レベルは算術平均値。

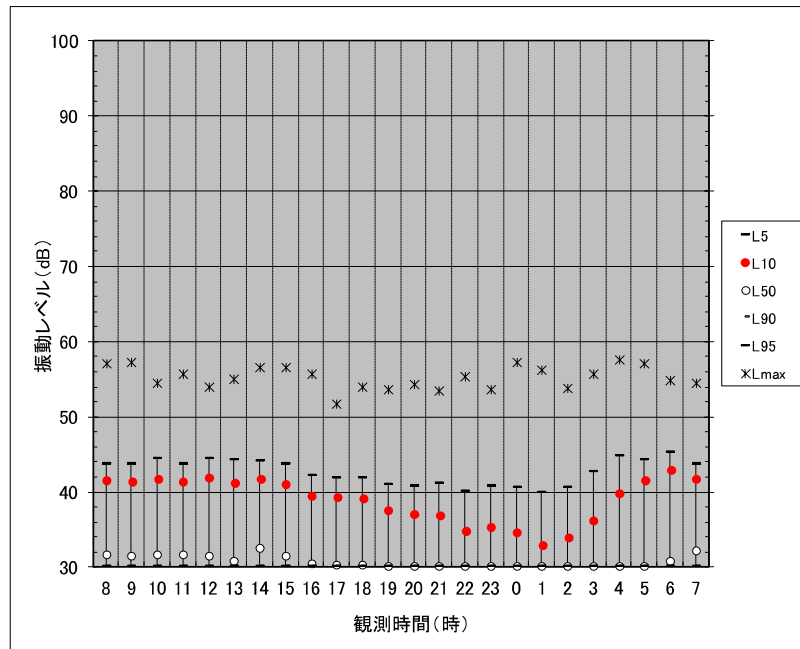


図 4-2 (4) 観測時間別の振動レベル調査結果

表 4-6(5) 観測時間別の振動レベル調査結果

地点番号： 地点5 調査日 令和7年6月12日（木）22:00～6月13日（金）22:00

路線名： 新宿国立線 前原町4-11付近

時間帯	観測時間	環境基準	時間率振動レベル (dB)					振動レベルの最大値 (dB)	
			L ₅	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀	L ₉₅		L _{max}
昼間	8:00～ 9:00	65	52.6	49.9	38.3	22.4	20.8	65.0	
	9:00～ 10:00		52.5	49.8	37.7	24.3	22.6	68.7	
	10:00～ 11:00		52.9	50.1	38.1	23.3	21.7	63.2	
	11:00～ 12:00		51.6	48.8	37.7	24.0	22.5	63.0	
	12:00～ 13:00		51.4	48.5	38.6	23.8	21.6	63.5	
	13:00～ 14:00		50.6	47.5	37.3	21.3	19.9	62.3	
	14:00～ 15:00		51.1	48.0	37.1	21.1	19.7	62.9	
	15:00～ 16:00		51.7	48.8	38.0	21.7	19.8	68.7	
	16:00～ 17:00		50.5	47.1	37.0	20.7	18.9	64.6	
	17:00～ 18:00		48.8	46.1	36.6	19.8	18.1	62.1	
18:00～ 19:00	47.3	44.5	36.0	18.5	16.9	62.3			
夜間	19:00～ 20:00	60	47.9	44.6	34.8	17.8	16.4	61.4	
	20:00～ 21:00		47.1	43.7	32.3	18.3	16.8	63.1	
	21:00～ 22:00		45.0	42.4	30.4	15.6	14.6	64.4	
	22:00～ 23:00		45.4	41.1	20.7	14.4	13.7	64.4	
	23:00～ 0:00		45.5	40.7	18.4	13.3	12.7	63.9	
	0:00～ 1:00		44.2	38.7	19.3	12.8	12.0	63.9	
	1:00～ 2:00		46.0	39.5	15.3	11.4	10.9	66.1	
	2:00～ 3:00		44.6	37.8	14.8	11.8	11.3	64.1	
	3:00～ 4:00		46.2	40.2	16.8	11.9	11.4	65.0	
	4:00～ 5:00		47.0	41.6	19.5	13.5	12.8	64.1	
	5:00～ 6:00		50.6	46.2	28.5	20.7	20.3	64.4	
	6:00～ 7:00		54.5	51.5	37.5	19.9	18.2	67.5	
7:00～ 8:00	53.0	49.9	38.8	21.6	19.3	64.6			
基準時間帯		昼間	65	51	48	37	22	20	69
平均値※・最大値		夜間	60	47	43	25	16	15	68

※ 基準時間帯平均値の、時間率振動レベルは算術平均値。

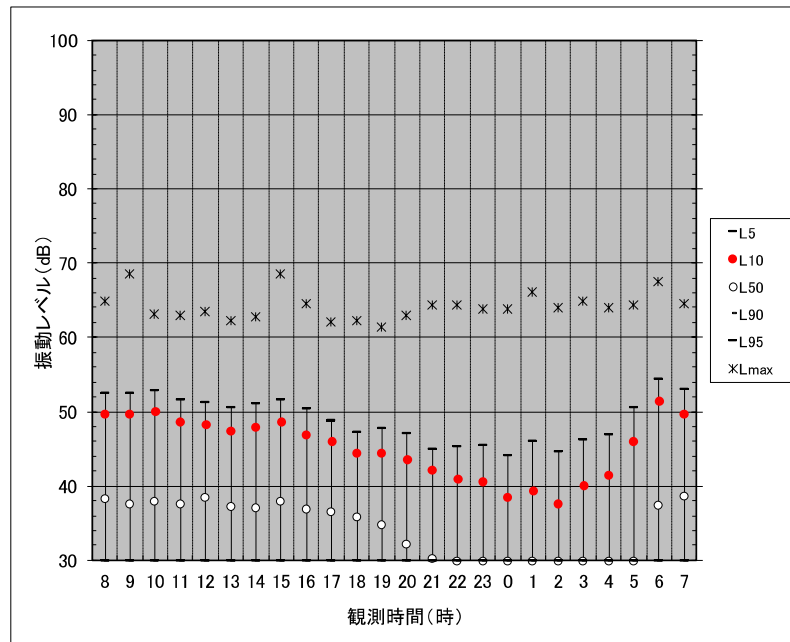


図 4-2(5) 観測時間別の振動レベル調査結果

表 4-6(6) 観測時間別の振動レベル調査結果

地点番号： 地点6 調査日 令和7年6月12日（木）22:00～6月13日（金）22:00

路線名： 府中小金井線 中町2-20付近

時間帯	観測時間	環境基準	時間率振動レベル (dB)					振動レベルの最大値 (dB)	
			L ₅	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀	L ₉₅		L _{max}
昼間	8:00～ 9:00	65	39.8	37.6	29.5	23.8	22.6	55.3	
	9:00～ 10:00		41.3	38.1	29.3	22.7	21.8	55.2	
	10:00～ 11:00		40.5	37.7	29.6	22.7	21.3	56.1	
	11:00～ 12:00		41.8	38.4	29.7	22.8	21.3	56.9	
	12:00～ 13:00		39.9	37.2	28.4	21.7	20.5	55.2	
	13:00～ 14:00		41.3	38.1	28.7	21.9	20.6	60.5	
	14:00～ 15:00		39.9	37.3	28.6	22.4	21.2	54.7	
	15:00～ 16:00		40.8	37.4	29.1	22.8	21.7	62.1	
	16:00～ 17:00		40.5	37.9	30.3	23.6	22.3	56.0	
	17:00～ 18:00		39.8	37.7	30.6	24.6	23.4	53.4	
夜間	18:00～ 19:00	60	39.9	37.6	30.1	23.8	22.6	55.0	
	19:00～ 20:00		37.8	35.7	28.2	22.5	21.4	52.0	
	20:00～ 21:00		37.2	35.2	27.7	22.0	20.6	50.1	
	21:00～ 22:00		36.2	34.3	25.8	19.8	18.9	52.7	
	22:00～ 23:00		35.7	32.8	23.2	17.8	17.0	56.8	
	23:00～ 0:00		33.8	30.4	19.5	15.0	14.4	50.1	
	0:00～ 1:00		30.6	26.5	15.6	13.0	12.5	51.3	
	1:00～ 2:00		30.2	25.2	15.7	12.7	12.3	54.2	
	2:00～ 3:00		29.2	24.0	14.9	13.0	12.7	53.2	
	3:00～ 4:00		25.1	20.2	13.8	12.6	12.3	51.7	
	4:00～ 5:00		31.0	25.7	15.3	13.2	12.7	54.9	
	5:00～ 6:00		34.3	29.7	18.2	14.1	13.5	56.1	
	6:00～ 7:00		40.1	36.0	23.6	17.2	16.3	55.4	
	7:00～ 8:00		41.5	38.1	29.0	22.3	20.9	54.8	
基準時間帯		昼間	65	41	38	29	23	22	61
平均値※・最大値		夜間	60	34	30	21	17	16	64

※ 基準時間帯平均値の、時間率振動レベルは算術平均値。

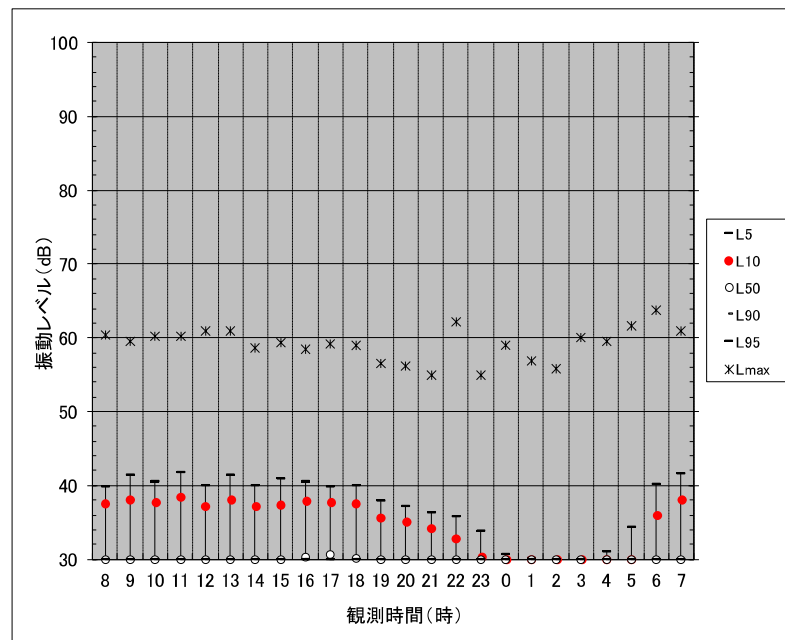


図 4-2(6) 観測時間別の振動レベル調査結果

4.3 交通量の調査結果

交通量の調査結果一覧を表 4-7 に、観測時間別交通量を表 4-8(1)～(6)に示す。

交通量が最も多かった路線は地点 5 新宿国立線で、1 日換算交通量は 28,488 台/日であった。

交通量が最も少なかった路線は地点 6 府中小金井線で、1 日換算交通量は 6,168 台/日であった。

表 4-7 交通量の調査結果一覧

地点 番号	路線名	調査地点	時間 区分	換算断面交通量(台/日)					大型車 混入率 (%)
				大型車Ⅰ	大型車Ⅱ	小型車	二輪車	合計	
1	杉並あきる野線 (五日市街道)	関野町1-6付近	昼間	180	900	10,116	642	11,838	9.6
			夜間	6	276	1,272	150	1,704	18.1
			一日	186	1,176	11,388	792	13,542	10.7
2	府中清瀬線 (小金井街道)	桜町1-5付近	昼間	726	966	8,682	558	10,932	16.3
			夜間	90	216	1,284	72	1,662	19.2
			一日	816	1,182	9,966	630	12,594	16.7
3	恋ヶ窪新田三鷹線 (連雀通り)	東町2-5付近	昼間	204	462	6,864	534	8,064	8.8
			夜間	6	144	840	48	1,038	15.2
			一日	210	606	7,704	582	9,102	9.6
4	府中小平線 (新小金井街道)	貫井南町2-9付近	昼間	870	1,812	14,658	864	18,204	15.5
			夜間	246	360	1,386	102	2,094	30.4
			一日	1,116	2,172	16,044	966	20,298	17.0
5	新宿国立線 (東八道路)	前原町4-11付近	昼間	468	1,878	22,254	1,350	25,950	9.5
			夜間	30	294	2,046	168	2,538	13.7
			一日	498	2,172	24,300	1,518	28,488	9.9
6	府中小金井線 (東大通り)	中町2-20付近	昼間	96	288	4,854	420	5,658	7.3
			夜間	0	78	372	60	510	17.3
			一日	96	366	5,226	480	6,168	8.1

注) 換算断面交通量は、10分間観測値を6倍して1時間交通量に換算した値から算出した。
大型車混入率には二輪車交通量を含まない。

表 4-8(1) 観測時間別の交通量調査結果

地点番号:1

調査地点: 小金井市関野町1-6付近

路 線 名: 杉並あきる野線(五日市街道)

調査日時: 令和7年6月12日 (木) 22:00 ~ 6月13日 (金) 22:00

路線番号: 7

時間 区分	観測時間	騒音測定側					騒音測定反対側					断面合計				
		交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)				
		大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計
昼 間	6:00~7:00	0	72	300	12	384	0	24	174	12	210	0	96	474	24	594
	7:00~8:00	6	60	306	36	408	6	48	348	12	414	12	108	654	48	822
	8:00~9:00	30	24	282	24	360	24	30	336	36	426	54	54	618	60	786
	9:00~10:00	12	54	360	36	462	6	48	246	12	312	18	102	606	48	774
	10:00~11:00	0	42	246	12	300	0	30	342	18	390	0	72	588	30	690
	11:00~12:00	6	36	276	36	354	12	36	414	18	480	18	72	690	54	834
	12:00~13:00	12	42	384	0	438	0	30	342	6	378	12	72	726	6	816
	13:00~14:00	18	18	354	12	402	0	36	252	6	294	18	54	606	18	696
	14:00~15:00	18	18	342	24	402	12	30	312	12	366	30	48	654	36	768
	15:00~16:00	0	36	312	0	348	0	30	360	18	408	0	66	672	18	756
	16:00~17:00	6	24	312	36	378	6	18	372	18	414	12	42	684	54	792
	17:00~18:00	0	6	330	24	360	6	12	360	30	408	6	18	690	54	768
	18:00~19:00	0	24	372	12	408	0	12	432	30	474	0	36	804	42	882
	19:00~20:00	0	6	330	30	366	0	12	276	42	330	0	18	606	72	696
夜 間	20:00~21:00	0	6	258	30	294	0	18	366	12	396	0	24	624	42	690
	21:00~22:00	0	6	156	18	180	0	12	264	18	294	0	18	420	36	474
	22:00~23:00	0	12	168	18	198	0	0	150	24	174	0	12	318	42	372
	23:00~0:00	0	12	78	18	108	0	12	96	30	138	0	24	174	48	246
	0:00~1:00	0	24	60	0	84	0	0	108	12	120	0	24	168	12	204
	1:00~2:00	0	6	66	0	72	0	12	90	12	114	0	18	156	12	186
	2:00~3:00	0	12	48	12	72	0	6	60	6	72	0	18	108	18	144
	3:00~4:00	0	36	24	0	60	0	24	48	0	72	0	60	72	0	132
合 計	4:00~5:00	0	24	48	12	84	6	30	36	0	72	6	54	84	12	156
	5:00~6:00	0	48	90	0	138	0	18	102	6	126	0	66	192	6	264
	昼間	108	474	4,920	342	5,844	72	426	5,196	300	5,994	180	900	10,116	642	11,838
合 計	夜間	0	174	582	60	816	6	102	690	90	888	6	276	1,272	150	1,704
	一日	108	648	5,502	402	6,660	78	528	5,886	390	6,882	186	1,176	11,388	792	13,542

注) 交通量は10分間観測値を6倍して1時間交通量に換算した値を示す。

表 4-8(2) 観測時間別の交通量調査結果

地点番号:2

調査地点: 小金井市桜町1-5付近

路 線 名: 府中清瀬線(小金井街道)

調査日時: 令和7年6月12日(木) 22:00 ~ 6月13日(金) 22:00

路線番号: 15

時間 区分	観測時間	騒音測定側					騒音測定反対側					断面合計				
		交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)				
		大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計
昼間	6:00~7:00	30	66	228	12	336	12	30	102	12	156	42	96	330	24	492
	7:00~8:00	30	42	318	24	414	36	30	240	0	306	66	72	558	24	720
	8:00~9:00	30	30	366	42	468	30	30	318	18	396	60	60	684	60	864
	9:00~10:00	30	48	228	18	324	66	66	300	18	450	96	114	528	36	774
	10:00~11:00	24	42	276	6	348	12	78	234	6	330	36	120	510	12	678
	11:00~12:00	0	36	300	6	342	12	60	282	6	360	12	96	582	12	702
	12:00~13:00	18	18	330	12	378	18	36	270	24	348	36	54	600	36	726
	13:00~14:00	24	30	252	12	318	36	60	240	30	366	60	90	492	42	684
	14:00~15:00	24	24	234	6	288	36	42	306	12	396	60	66	540	18	684
	15:00~16:00	30	36	294	12	372	12	24	324	24	384	42	60	618	36	756
	16:00~17:00	18	12	294	30	354	18	6	300	12	336	36	18	594	42	690
	17:00~18:00	24	18	288	30	360	18	30	318	24	390	42	48	606	54	750
	18:00~19:00	18	12	354	12	396	18	6	330	30	384	36	18	684	42	780
	19:00~20:00	30	12	264	36	342	12	6	234	24	276	42	18	498	60	618
夜間	20:00~21:00	6	12	240	6	264	30	12	270	18	330	36	24	510	24	594
	21:00~22:00	12	6	192	18	228	12	6	156	18	192	24	12	348	36	420
	22:00~23:00	24	6	180	24	234	24	12	216	12	264	48	18	396	36	498
	23:00~0:00	6	0	144	12	162	12	6	78	0	96	18	6	222	12	258
	0:00~1:00	0	6	108	0	114	6	6	48	0	60	6	12	156	0	174
	1:00~2:00	0	6	48	6	60	0	18	72	0	90	0	24	120	6	150
	2:00~3:00	0	36	24	0	60	6	12	36	0	54	6	48	60	0	114
	3:00~4:00	0	18	36	0	54	0	12	84	0	96	0	30	120	0	150
合計	4:00~5:00	12	18	30	0	60	0	18	30	6	54	12	36	60	6	114
	5:00~6:00	0	24	114	6	144	0	18	36	6	60	0	42	150	12	204
	昼間	348	444	4,458	282	5,532	378	522	4,224	276	5,400	726	966	8,682	558	10,932
合計	夜間	42	114	684	48	888	48	102	600	24	774	90	216	1,284	72	1,662
	一日	390	558	5,142	330	6,420	426	624	4,824	300	6,174	816	1,182	9,966	630	12,594

注) 交通量は10分間観測値を6倍して1時間交通量に換算した値を示す。

表 4-8(3) 観測時間別の交通量調査結果

地点番号:3

調査地点: 小金井市東町2-5付近

路 線 名: 恋ヶ窪新田三鷹線(連雀通り)

調査日時: 令和7年6月12日(木) 22:00 ~ 6月13日(金) 22:00

路線番号: 124

時間 区分	観測時間	騒音測定側					騒音測定反対側					断面合計				
		交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)				
		大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計
昼 間	6:00~7:00	6	12	192	36	246	12	0	42	6	60	18	12	234	42	306
	7:00~8:00	30	30	300	12	372	6	24	102	18	150	36	54	402	30	522
	8:00~9:00	0	24	366	12	402	0	12	138	12	162	0	36	504	24	564
	9:00~10:00	24	18	294	6	342	12	36	192	12	252	36	54	486	18	594
	10:00~11:00	0	18	216	0	234	12	42	198	24	276	12	60	414	24	510
	11:00~12:00	0	12	258	6	276	6	36	204	24	270	6	48	462	30	546
	12:00~13:00	0	12	216	18	246	6	12	144	12	174	6	24	360	30	420
	13:00~14:00	6	12	234	6	258	6	6	198	24	234	12	18	432	30	492
	14:00~15:00	12	24	216	18	270	6	30	258	24	318	18	54	474	42	588
	15:00~16:00	6	0	258	24	288	0	12	228	12	252	6	12	486	36	540
	16:00~17:00	6	0	168	12	186	0	36	288	12	336	6	36	456	24	522
	17:00~18:00	0	6	210	12	228	6	6	324	30	366	6	12	534	42	594
	18:00~19:00	0	6	210	12	228	6	12	348	12	378	6	18	558	24	606
	19:00~20:00	0	0	126	24	150	12	0	258	24	294	12	0	384	48	444
夜 間	20:00~21:00	6	6	198	18	228	6	6	198	18	228	12	12	396	36	456
	21:00~22:00	0	6	78	30	114	12	6	204	24	246	12	12	282	54	360
	22:00~23:00	0	0	60	6	66	6	0	108	6	120	6	0	168	12	186
	23:00~0:00	0	6	48	0	54	0	6	42	6	54	0	12	90	6	108
	0:00~1:00	0	12	78	6	96	0	6	42	0	48	0	18	120	6	144
	1:00~2:00	0	18	72	0	90	0	0	54	0	54	0	18	126	0	144
	2:00~3:00	0	6	42	0	48	0	6	54	0	60	0	12	96	0	108
	3:00~4:00	0	6	30	0	36	0	0	18	6	24	0	6	48	6	60
合 計	昼間	96	186	3,540	246	4,068	108	276	3,324	288	3,996	204	462	6,864	534	8,064
	夜間	0	84	462	30	576	6	60	378	18	462	6	144	840	48	1,038
	一日	96	270	4,002	276	4,644	114	336	3,702	306	4,458	210	606	7,704	582	9,102

注) 交通量は10分間観測値を6倍して1時間交通量に換算した値を示す。

表 4-8(4) 観測時間別の交通量調査結果

地点番号:4

調査地点: 小金井市貫井南町2-9付近

路 線 名: 府中小平線(新小金井街道)

調査日時: 令和7年6月12日 (木) 22:00 ~ 6月13日 (金) 22:00

路線番号: 248

時間 区分	観測時間	騒音測定側					騒音測定反対側					断面合計				
		交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)				
		大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計
昼 間	6:00~7:00	60	42	204	30	336	54	60	264	12	390	114	102	468	42	726
	7:00~8:00	48	84	318	24	474	24	90	498	30	642	72	174	816	54	1,116
	8:00~9:00	18	102	516	30	666	24	96	432	30	582	42	198	948	60	1,248
	9:00~10:00	60	72	420	36	588	48	102	510	12	672	108	174	930	48	1,260
	10:00~11:00	24	78	462	30	594	36	78	468	12	594	60	156	930	42	1,188
	11:00~12:00	24	78	474	42	618	36	42	528	12	618	60	120	1,002	54	1,236
	12:00~13:00	60	102	360	24	546	18	60	564	18	660	78	162	924	42	1,206
	13:00~14:00	12	48	438	36	534	42	84	450	36	612	54	132	888	72	1,146
	14:00~15:00	36	72	498	6	612	42	60	456	36	594	78	132	954	42	1,206
	15:00~16:00	18	54	498	30	600	42	42	462	48	594	60	96	960	78	1,194
	16:00~17:00	24	24	552	36	636	24	24	420	18	486	48	48	972	54	1,122
	17:00~18:00	12	36	570	6	624	12	84	594	6	696	24	120	1,164	12	1,320
	18:00~19:00	12	42	612	72	738	12	48	534	30	624	24	90	1,146	102	1,362
	19:00~20:00	12	30	510	42	594	6	36	504	36	582	18	66	1,014	78	1,176
	20:00~21:00	12	12	384	36	444	6	0	426	18	450	18	12	810	54	894
	21:00~22:00	0	6	402	18	426	12	24	330	12	378	12	30	732	30	804
夜 間	22:00~23:00	12	6	228	0	246	24	24	162	0	210	36	30	390	0	456
	23:00~0:00	12	36	138	12	198	6	36	138	6	186	18	72	276	18	384
	0:00~1:00	18	12	78	6	114	18	30	48	6	102	36	42	126	12	216
	1:00~2:00	18	30	60	0	108	0	24	54	0	78	18	54	114	0	186
	2:00~3:00	18	6	42	0	66	18	18	30	12	78	36	24	72	12	144
	3:00~4:00	6	18	48	6	78	12	12	36	6	66	18	30	84	12	144
	4:00~5:00	0	30	24	12	66	24	18	54	6	102	24	48	78	18	168
	5:00~6:00	12	24	114	6	156	48	36	132	24	240	60	60	246	30	396
合 計	昼間	432	882	7,218	498	9,030	438	930	7,440	366	9,174	870	1,812	14,658	864	18,204
	夜間	96	162	732	42	1,032	150	198	654	60	1,062	246	360	1,386	102	2,094
	一日	528	1,044	7,950	540	10,062	588	1,128	8,094	426	10,236	1,116	2,172	16,044	966	20,298

注) 交通量は10分間観測値を6倍して1時間交通量に換算した値を示す。

表 4-8(5) 観測時間別の交通量調査結果

地点番号:5

調査地点: 小金井市前原町4-11付近

路 線 名: 新宿国立線(東八道路)

調査日時: 令和7年6月12日 (木) 22:00 ~ 6月13日 (金) 22:00

路線番号: 14

時間 区分	観測時間	騒音測定側					騒音測定反対側					断面合計				
		交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)				
		大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計
昼間	6:00~7:00	0	30	180	6	216	24	114	636	24	798	24	144	816	30	1,014
	7:00~8:00	30	102	462	48	642	24	108	1,038	120	1,290	54	210	1,500	168	1,932
	8:00~9:00	30	54	690	36	810	12	132	864	114	1,122	42	186	1,554	150	1,932
	9:00~10:00	6	72	624	12	714	24	84	786	30	924	30	156	1,410	42	1,638
	10:00~11:00	12	84	630	12	738	30	90	714	30	864	42	174	1,344	42	1,602
	11:00~12:00	12	48	768	30	858	0	84	612	36	732	12	132	1,380	66	1,590
	12:00~13:00	0	90	834	30	954	18	90	858	24	990	18	180	1,692	54	1,944
	13:00~14:00	12	48	708	36	804	12	48	702	24	786	24	96	1,410	60	1,590
	14:00~15:00	12	78	618	24	732	24	42	966	84	1,116	36	120	1,584	108	1,848
	15:00~16:00	24	48	612	24	708	30	36	762	24	852	54	84	1,374	48	1,560
	16:00~17:00	18	96	912	54	1,080	18	54	708	36	816	36	150	1,620	90	1,896
	17:00~18:00	36	42	840	36	954	12	30	654	30	726	48	72	1,494	66	1,680
	18:00~19:00	0	24	798	72	894	0	36	600	36	672	0	60	1,398	108	1,566
	19:00~20:00	24	24	858	42	948	0	18	576	78	672	24	42	1,434	120	1,620
夜間	20:00~21:00	18	24	672	72	786	0	6	558	42	606	18	30	1,230	114	1,392
	21:00~22:00	6	24	690	72	792	0	18	324	12	354	6	42	1,014	84	1,146
	22:00~23:00	0	6	336	18	360	0	6	192	18	216	0	12	528	36	576
	23:00~0:00	0	24	174	18	216	6	24	204	0	234	6	48	378	18	450
	0:00~1:00	0	12	162	0	174	0	6	96	0	102	0	18	258	0	276
	1:00~2:00	0	18	54	6	78	0	42	78	0	120	0	60	132	6	198
	2:00~3:00	0	18	66	6	90	0	6	48	6	60	0	24	114	12	150
	3:00~4:00	0	12	48	12	72	6	24	54	6	90	6	36	102	18	162
合計	4:00~5:00	6	36	78	6	126	12	30	72	0	114	18	66	150	6	240
	5:00~6:00	0	6	156	42	204	0	24	228	30	282	0	30	384	72	486
	昼間	240	888	10,896	606	12,630	228	990	11,358	744	13,320	468	1,878	22,254	1,350	25,950
合計	夜間	6	132	1,074	108	1,320	24	162	972	60	1,218	30	294	2,046	168	2,538
	一日	246	1,020	11,970	714	13,950	252	1,152	12,330	804	14,538	498	2,172	24,300	1,518	28,488

注) 交通量は10分間観測値を6倍して1時間交通量に換算した値を示す。

表 4-8(6) 観測時間別の交通量調査結果

地点番号:6

調査地点: 小金井市中町2-20付近

路 線 名: 府中小金井線(東大通り)

調査日時: 令和6年6月12日 (木) 22:00 ~ 6月13日 (金) 22:00

路線番号: 247

時間 区分	観測時間	騒音測定側					騒音測定反対側					断面合計				
		交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)				
		大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計
昼 間	6:00~7:00	0	6	30	24	60	0	6	72	0	78	0	12	102	24	138
	7:00~8:00	0	6	90	6	102	0	6	132	0	138	0	12	222	6	240
	8:00~9:00	0	30	144	18	192	0	12	198	12	222	0	42	342	30	414
	9:00~10:00	0	24	180	6	210	6	6	174	0	186	6	30	354	6	396
	10:00~11:00	6	0	186	24	216	6	6	198	24	234	12	6	384	48	450
	11:00~12:00	6	18	138	12	174	6	18	204	6	234	12	36	342	18	408
	12:00~13:00	0	6	138	24	168	6	12	120	12	150	6	18	258	36	318
	13:00~14:00	0	24	162	6	192	6	12	156	0	174	6	36	318	6	366
	14:00~15:00	6	12	210	0	228	6	12	198	0	216	12	24	408	0	444
	15:00~16:00	0	6	108	6	120	6	18	156	6	186	6	24	264	12	306
	16:00~17:00	0	6	186	0	192	12	12	186	24	234	12	18	372	24	426
	17:00~18:00	0	0	192	18	210	6	12	174	48	240	6	12	366	66	450
	18:00~19:00	6	6	222	30	264	6	12	192	18	228	12	18	414	48	492
	19:00~20:00	0	0	120	18	138	6	0	162	42	210	6	0	282	60	348
夜 間	20:00~21:00	0	0	102	0	102	0	0	126	18	144	0	0	228	18	246
	21:00~22:00	0	0	102	6	108	0	0	96	12	108	0	0	198	18	216
	22:00~23:00	0	12	42	6	60	0	12	48	0	60	0	24	90	6	120
	23:00~0:00	0	0	12	0	12	0	6	54	6	66	0	6	66	6	78
	0:00~1:00	0	6	18	0	24	0	0	30	18	48	0	6	48	18	72
	1:00~2:00	0	0	18	6	24	0	0	18	6	24	0	0	36	12	48
	2:00~3:00	0	0	36	0	36	0	6	18	0	24	0	6	54	0	60
	3:00~4:00	0	6	0	0	6	0	6	6	0	12	0	12	6	0	18
合 計	昼間	24	144	2,310	198	2,676	72	144	2,544	222	2,982	96	288	4,854	420	5,658
	夜間	0	42	132	12	186	0	36	240	48	324	0	78	372	60	510
	一日	24	186	2,442	210	2,862	72	180	2,784	270	3,306	96	366	5,226	480	6,168

注) 交通量は10分間観測値を6倍して1時間交通量に換算した値を示す。

水質監視測定及び湧水・地下水位調査等委託
水質監視測定及び湧水調査

報 告 書

令和 7 年度版

小金井市

目次

1. 調査概要

1-1. 調 査 件 名	1
1-2. 調 査 目 的	1
1-3. 調 査 地 点	1
1-4. 調査実施日	3
1-5. 調 査 項 目	3

2. 調査結果

2-1. 井戸水調査	6
2-2. 野 川 調 査	14
2-3. 湧 水 調 査	16

資料編

調査地点位置図	資-1
調査状況写真	資-4
確認された注目種	資-22

1. 調査概要

1-1. 調査件名

水質監視測定及び湧水・地下水位等調査委託

1-2. 調査目的

(1) 井戸水調査

井戸水の有機塩素化合物による汚染状況を監視測定した。

(2) 野川調査

野川の自然環境の状況を把握するため監視測定した。

(3) 湧水調査

湧水の自然環境の状況を把握するため、水質調査及び水生生物を調査した。

1-3. 調査地点

(1) 井戸水調査

調査地点は小金井市内の井戸水 10 地点である。調査地点を表 1-1 及び図 1-1 に示す。

(2) 野川調査

調査地点は市内下流部に当たる柳橋下の 1 地点である。調査地点を表 1-1 及び図 1-1 に示す。

(3) 湧水調査

調査地点は市内の湧水 4 地点である。調査地点を表 1-1 及び図 1-1 に示す。

表-1 調査地点一覧

調査内容	試料名	試料区分	調査地点
井戸水調査	No. 2	井戸水	中町1-15
	No. 3	井戸水	中町2-15
	No. 4	井戸水	梶野町3-12
	No. 5	井戸水	関野町1-11
	No. 6	井戸水	緑町3-13
	No. 7	井戸水	桜町1-2
	No. 8	井戸水	桜町3-6
	No. 9*	井戸水	東町1-41
	No. 10	井戸水	中町2-1
	No. 13	井戸水	貫井南町2-1
野川調査	柳橋下	河川水	東町1-6
湧水調査 (水質及び 水生生物調査)	貫井神社	湧水	貫井南町3-8
	滄浪泉園	湧水	貫井南町3-2
	美術の森緑地	湧水	中町1-11
	中町四丁目公共緑地	湧水	中町4-16

※地下水位測定調査場所（詳細は地下水位測定報告書のとおり）

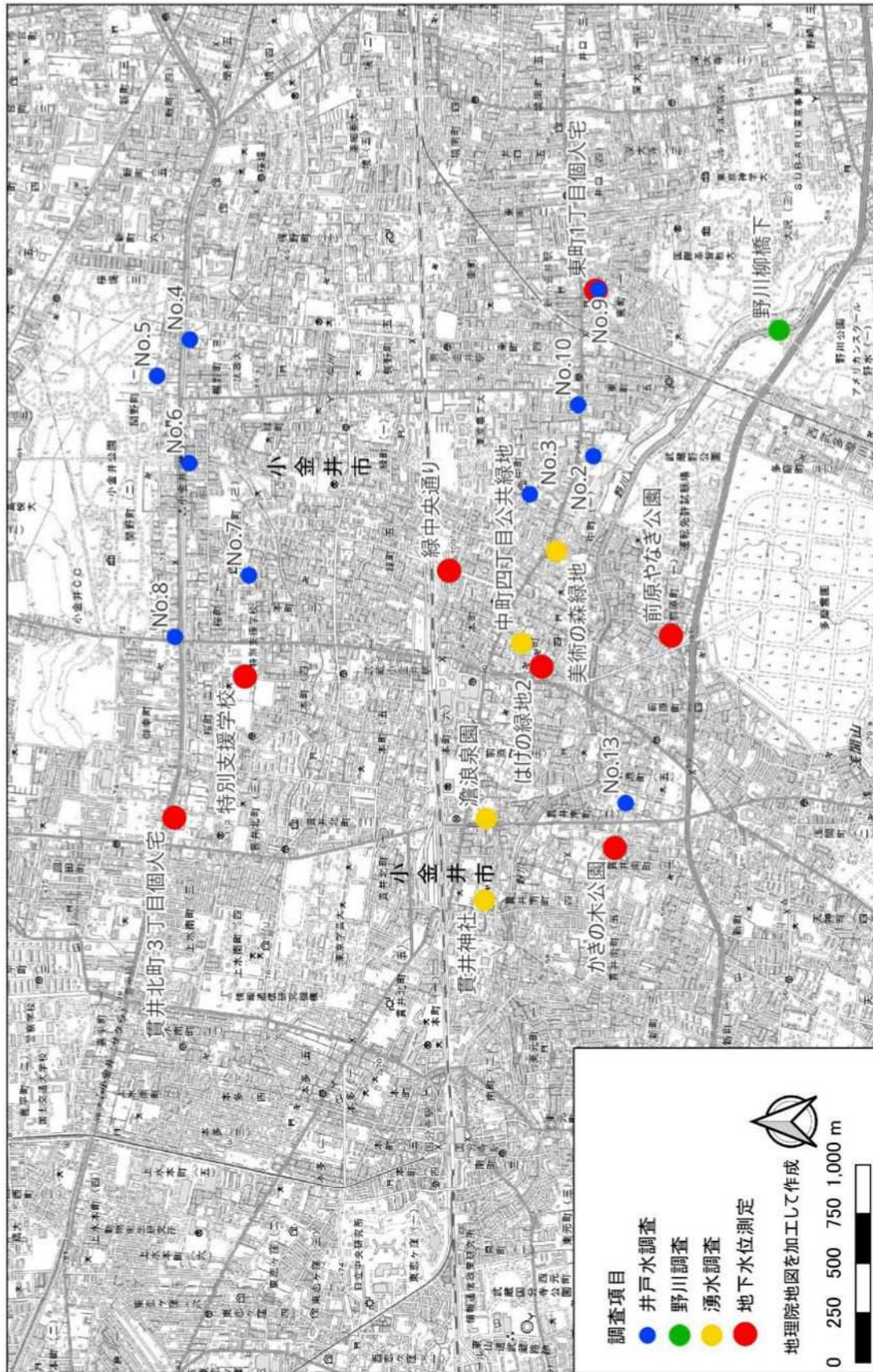


図 1-1 調査地点位置図

1-4. 調査実施日

調査実施日を表 1-2 に示す。

表 1-2 調査実施日一覧

調査内容	調査実施日		調査回数および調査地点数
井戸水調査	第1回目	2025年7月29日	計4回 合計36地点
	第2回目	2025年9月24日	
	第3回目	2025年11月25日	
	第4回目	2026年2月3日	
野川調査	第1回目	2025年6月5日	計2回 合計2地点
	第2回目	2025年11月6日	
湧水調査 ①水質 ②水生生物調査	第1回目	2025年6月23日	計2回 合計8地点
	第2回目	2025年12月15日	

※井戸水調査回数に関して

通常、全 10 地点を 4 回実施の合計 40 地点であるが、湧水及びポンプ故障による欠測が No. 8 で 1 回 No. 9 で 3 回発生したため、合計 36 地点となった。

1-5. 調査・分析項目

(1) 井戸水調査

井戸水調査の調査項目及び分析方法、環境基準を表 1-3 に示す。

表 1-3 水質調査項目、分析方法、環境基準

項 目	単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
トリクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	1以下
気温	℃		－	－
水温	℃	JIS K 0102 7.2	－	－
電気伝導率	m s /m	JIS K 0102 13	－	－
硝酸性窒素	mg/L	JIS K 0102 43.2.5	0.01	10以下※
鉛	mg/L	JIS K 0102 54.4	0.001	0.01以下
水位	m	－	－	－

環境基準値：地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成 9 年 3 月 13 日環境庁告示第 10 号）

※基準値は、亜硝酸性窒素との合量値として設定している。

(2) 野川調査

野川調査の調査項目及び分析方法、環境基準を表 1-4 に示す。

表 1-4 水質調査項目、分析方法、基準値一覧表

項目		単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
現場測定項目	気温	℃	JIS K 0102 7.1	－	－
	水温	℃	JIS K 0102 7.2	－	－
	外観(色相)	－	JIS K 0102 8	－	－
	臭気	－	JIS K 0102 10.1	－	－
	透視度	度	JIS K 0102 9	－	－
	流量	m ³ /sec	JIS K 0094 8	－	－
生活環境項目	水素イオン濃度 (pH)	－	JIS K 0102 12.1	0.1	6.0以上 8.5以下
	溶存酸素量 (DO)	m g /L	JIS K 0102 32.1	0.5	2以上
	生物化学的酸素要求量(BOD)	m g /L	JIS K 0102 21, 32.3	0.5	8以下
	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	m g /L	JIS K 0102 17	0.5	－
	浮遊物質 (SS)	m g /L	S46環境庁告示第59号 付表9	1	100以下
	大腸菌数	CFU/100mL	S46環境庁告示第59号 付表10による定量法	－	－
	全窒素 (T-N)	m g /L	JIS K 0102 45.4	0.05	－
	全りん (T-P)	m g /L	JIS K 0102 46.3.1	0.003	－
健康項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (NO ₃ ⁻ -N、NO ₂ ⁻ -N)	m g /L	JIS K 0102 43.2, 43.2.3 JIS K 0102 43.1	0.01	10以下
その他の項目	陰イオン界面活性剤 (MBAS)	m g /L	JIS K 0102 30.1.1	0.02	－
	アンモニア性窒素 (NH ₄ ⁺ -N)	m g /L	JIS K 0102 42.1, 42.2	0.01	－
	りん酸性りん (PO ₄ ³⁻ -N)	m g /L	JIS K 0102 46.1.1	0.003	－

環境基準値：水質汚濁に係る環境基準について(昭和 46 年 12 月 28 日環境庁告示第 59 号)

- 1 人の健康の保護に関する環境基準
- 2 生活環境の保全に関する環境基準

(3) 湧水調査

湧水調査では、①水質調査、②底生生物及び付着藻類調査を行った。

① 水質調査

調査項目及び分析方法、環境基準を表 1-5 に示す。

表 1-5 水質調査項目、分析方法、基準値一覧表

項目	単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
気温	℃	JIS K 0102 7.1	－	－
水温	℃	JIS K 0102 7.2	－	－
外観(色相)	－	JIS K 0102 8	－	－
臭気	－	JIS K 0102 10.1	－	－
透視度	度	JIS K 0102 9	－	－
流量	m ³ /sec	JIS K 0094 8	0.001	－
水素イオン濃度(pH)	－	JIS K 0102 12.1	0.1	－
電気伝導率	ms/m	JIS K 0102 13	－	－
硝酸性窒素	mg/L	JIS K 0102 43.2.5	0.01	10以下※
トリクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	1以下

環境基準値：地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成 9 年 3 月 13 日環境庁告示第 10 号）

※基準値は、亜硝酸性窒素との含量値として設定している。

② 水生生物調査

調査項目と採取器具を表 1-6 に示す。

表 1-6 水生生物調査項目、調査方法、採取器具一覧表

項目	調査方法	採取器具
底生生物	コドラート(方形枠)法(25cm×25cm)による採取 4箇所(川幅が狭い為、50cm四方は使用せず) ホルマリン固定 肉眼及び実体顕微鏡による同定、計数、湿重量測定	コドラート Dフレームサーバー ネット
付着藻類	礫を選定、コドラート法(5cm×5cm)による採取 1箇所 ホルマリン固定 沈殿量測定、生物顕微鏡により固定、計数	コドラート ブラシ、洗瓶

2. 調査結果

2-1. 井戸水調査

井戸水の調査結果を表 2-1 に示す。また、検出状況を表 2-2 に、環境基準の適合状況を表 2-3 に示す。

さらに令和 7 年度の平均値を表 2-4、図 2-1 及び図 2-2 に示す。

表 2-1 井戸水調査結果一覧表

No.2 中町1-15		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目		単位	R7.7.29 14:55	R6.7.16 14:30	R5.7.18 15:15	R7.9.24 15:23	R6.9.30 14:50	R5.9.13 14:25	R7.11.25 15:15	R6.11.25 15:50	R5.11.15 14:19	R8.2.3 15:05	R7.2.3 16:31	R6.2.13 14:18	
現場測定項目	天候	-	晴	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	-
	気温	℃	33.3	25.5	35.0	24.0	25.0	34.0	13.0	12.9	15.5	9.5	7.0	15.5	-
	水温	℃	17.8	18.4	18.3	18.6	18.5	18.3	18.5	17.0	17.1	17.2	16.1	16.9	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-
	pH	-	6.3	7.8	5.9	6.3	6.2	6.3	6.5	6.0	6.2	6.4	6.2	6.2	-
	電気伝導率	mS/m	19.7	15.8	17.4	17.3	18.8	15.2	19.1	16.6	16.9	18.5	18.2	19.9	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0003	0.0002	0.0005	<0.0002	0.0005	0.0005	<0.0002	0.0005	0.0003	0.0002	0.0005	0.0008	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0004	<0.0002	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	6.10	4.18	4.80	1.98	6.09	3.85	1.98	4.77	4.33	1.65	5.43	6.68	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.3 中町2-15		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目		単位	R7.7.29 15:12	R5.7.18 16:05	R4.7.12 14:15	R7.9.24 15:33	R6.9.30 14:56	R5.9.13 14:40	R7.11.25 16:12	R6.11.25 16:00	R5.11.15 14:44	R8.2.3 15:20	R7.2.3 16:50	R6.2.13 14:25	
現場測定項目	天候	-	晴	晴	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	-
	気温	℃	35.6	34.8	26.4	24.0	32.0	33.2	12.5	12.9	15.8	9.5	6.0	15.9	-
	水温	℃	18.5	18.2	22.1	18.3	18.1	18.3	17.0	17.2	16.0	15.8	16.0	15.7	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-
	pH	-	8.0	7.6	7.8	8.0	7.7	7.5	8.1	7.9	8.1	8.1	8.1	7.4	-
	電気伝導率	mS/m	18.9	18.5	15.2	18.4	19.5	17.0	19.0	18.4	18.2	19.2	18.6	18.8	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	<0.01	0.04	0.15	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	10以下
	鉛	mg/L	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.4 梶野町3-12		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目		単位	R7.7.29 14:28	R6.7.16 12:00	R5.7.18 14:28	R7.9.24 14:28	R6.9.30 13:25	R5.9.13 11:30	R7.11.25 15:14	R6.11.25 14:50	R5.11.15 11:35	R8.2.3 14:10	R7.2.3 14:29	R6.2.13 10:26	
現場測定項目	天候	-	晴	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	-
	気温	℃	35.2	25.5	37.2	25.0	23.5	29.5	11.5	14.5	13.5	10.5	10.1	9.8	-
	水温	℃	19.5	20.1	21.8	18.6	19.4	20.3	16.0	16.5	15.7	14.0	13.0	14.0	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-
	pH	-	8.0	7.8	7.7	8.0	8.1	8.0	8.1	7.7	8.1	8.1	7.4	7.4	-
	電気伝導率	mS/m	26.3	22.3	24.0	20.7	25.1	21.1	20.5	21.4	22.7	24.8	22.6	23.4	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	4.07	2.86	3.37	2.55	3.47	3.00	2.13	2.68	3.05	3.33	3.17	3.24	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

表 2-1 井戸水調査結果一覧表

No.5 関野町1-11		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目		単位	R7.7.29 14:08	R6.7.16 11:30	R5.7.18 13:25	R7.9.24 14:50	R6.9.30 11:25	R5.9.13 10:30	R7.11.25 14:45	R6.11.25 13:25	R5.11.15 9:55	R8.2.3 13:38	R7.2.3 12:47	R6.2.13 10:12	
現場測定項目	天候	-	晴	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	-
	気温	℃	36.2	24.5	37.5	24.0	22.1	26.5	11.5	12.5	13.2	10.0	9.2	11.0	-
	水温	℃	17.8	18.0	17.9	17.6	18.2	17.9	17.4	17.3	17.8	17.8	17.2	17.2	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-
	pH	-	6.4	5.9	5.9	6.5	6.1	6.4	6.5	6.1	6.5	6.4	6.0	6.1	-
	電気伝導率	mS/m	21.6	21.6	21.0	20.8	23.4	20.2	21.5	21.7	21.6	21.9	21.5	21.6	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0004	0.0004	0.0006	<0.0002	0.0005	0.0006	0.0003	0.0005	0.0004	0.0004	0.0005	0.0009	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0061	0.0120	0.0160	0.0048	0.0068	0.0130	0.0059	0.0064	0.0071	0.0051	0.0069	0.0110	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0003	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	4.80	4.56	4.32	4.44	5.53	4.76	4.35	5.08	4.65	4.22	5.13	4.64	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.6 緑町3-13		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目			単位	R7.7.29 13:44	R6.7.16 11:13	R5.7.18 13:45	R7.9.24 13:58	R6.9.30 11:45	R5.9.13 11:10	R7.11.25 14:25	R6.11.25 14:28	R5.11.15 11:00	R8.2.3 11:52	R7.2.3 13:48	
現場測定項目	天候	-	晴	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	-
	気温	℃	37.6	24.1	39.4	24.0	23.5	33.0	12.0	13.5	14.2	10.0	8.8	9.3	-
	水温	℃	18.0	17.3	17.6	18.0	17.5	17.6	17.7	18.0	17.2	17.0	16.4	17.3	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-
	pH	-	6.8	6.2	6.7	6.8	7.3	6.8	7.3	6.7	7.3	7.6	6.9	7.2	-
	電気伝導率	mS/m	22.8	33.0	33.5	22.3	36.8	31.4	31.6	33.5	34.3	35.9	34.6	21.9	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0005	0.0006	0.0009	<0.0002	0.0006	0.0008	0.0003	0.0006	0.0005	0.0005	0.0006	0.0013	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0027	0.0270	0.0330	0.0017	0.0150	0.0300	0.0110	0.0140	0.0150	0.0110	0.0150	0.0100	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	3.24	5.72	5.52	2.89	6.37	5.88	5.13	6.00	5.90	5.84	6.13	3.57	10以下
	鉛	mg/L	0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.7 桜町1-2			調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目		単位	R7.7.29 13:24	R6.7.16 10:15	R5.7.18 11:10	R7.9.24 13:15	R6.9.30 13:00	R5.9.13 10:50	R7.11.25 13:29	R6.11.25 13:55	R5.11.15 10:15	R8.2.3 13:09	R7.2.3 13:15	R6.2.13 11:05		
現場測定項目	天候	-	晴	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	-	
	気温	℃	36.1	26.5	36.8	24.0	24.9	28.4	12.0	13.5	13.6	10.5	10.0	11.2	-	
	水温	℃	17.0	17.5	17.3	17.7	18.4	17.3	17.3	16.5	17.2	17.3	16.6	17.1	-	
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-	
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-	
	透視度	度	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-	
	pH	-	6.9	6.3	6.7	7.0	6.6	6.4	7.1	6.2	6.6	7.1	6.5	6.4	-	
	電気伝導率	mS/m	27.2	24.0	26.2	25.8	28.5	24.9	27.2	27.0	26.1	27.3	27.0	24.4	-	
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0003	0.0003	0.0005	<0.0002	0.0004	0.0007	0.0002	0.0004	0.0004	0.0003	0.0004	0.0008	0.01以下	
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0068	0.0130	0.0160	0.0067	0.0077	0.0200	0.0071	0.0063	0.0086	0.0054	0.0073	0.0110	0.01以下	
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
	硝酸性窒素	mg/L	5.57	5.16	5.27	5.11	5.68	5.49	5.26	5.25	5.36	4.92	5.50	5.50	10以下	
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	

表 2-1 井戸水調査結果一覧表

No.8 桜町3-6		調査項目	単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目				R7.7.29 12:45	R6.7.16 10:28	R5.7.18 11:35	R7.9.24 13:35	R6.9.30 11:05	R5.9.13 15:00	R7.11.25 13:56	R6.11.25 12:10	R5.11.15 10:30	R7.2.3 11:20	R6.2.13 9:54		
現場測定項目	天候	-	晴	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	曇	晴	-		
	気温	℃	35.8	23.0	35.5	23.5	22.0	25.5	12.1	14.0	13.5	7.0	8.9	-		
	水温	℃	18.4	18.5	18.4	18.4	18.6	18.6	18.4	17.6	18.5	17.6	17.2	-		
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡褐色透明	無色透明	無色透明	淡褐色透明	無色透明	無色透明	-		
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-		
	透視度	度	>50	>50	>50	>50	>50	34	>50	>50	34	>50	>50	-		
	pH	-	6.4	6.0	6.0	6.4	6.2	6.0	6.3	6.1	6.3	5.9	6.4	-		
	電気伝導率	mS/m	21.5	22.0	21.4	21.4	23.1	20.4	21.7	21.8	21.7	21.1	24.2	-		
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0004	0.0003	0.0004	<0.0002	0.0005	0.0004	0.0002	0.0005	0.0003	0.0005	0.0009	0.01以下		
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0008	0.0017	0.0019	<0.0002	0.0009	0.0019	0.0007	0.0009	0.0010	0.0013	0.0017	0.01以下		
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下		
	硝酸性窒素	mg/L	4.81	4.89	4.61	4.44	4.99	4.77	4.62	4.73	4.71	5.04	4.68	10以下		
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下		

No.9 東町1-41			調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目			単位	R7.7.29 9:52	R6.7.16 14:53	R5.7.18 14:50	R6.9.30 15:15	R5.9.13 13:50	R6.11.25 16:40	R5.11.15 13:50	R7.2.3 15:41	R6.2.13 13:25				
現場測定項目	天候	-	晴	雨	晴	欠測	曇	晴	欠測	曇	晴	欠測	曇	晴	-	
	気温	℃	31.4	25.5	35.0		25.0	32.9		12.0	15.1		8.0	16.5	-	
	水温	℃	18.7	19.3	18.7		19.1	19.1		17.2	17.4		16.1	17.2	-	
	水位	m	14.2	12.6	-		11.3	-		12.4	14.0		13.4	13.8	-	
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明		無色透明	無色透明		無色透明	無色透明		無色透明	無色透明	-	
	臭気	-	無臭	無臭	無臭		無臭	無臭		無臭	無臭		無臭	無臭	-	
	透視度	度	>50	>50	>50		>50	>50		>50	>50		>50	>50	-	
	pH	-	6.4	6.7	5.7		6.6	6.4		6.2	9.3		6.0	6.2	-	
電気伝導率	mS/m	20.6	23.3	19.7	18.8	18.3	17.8	19.3	19.3	19.5	-					
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0004	0.0005	0.0007	0.0003	0.0007	0.0004	0.0004	0.0005	0.0011	0.01以下				
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0021	0.0044	0.0049	0.0015	0.0044	0.0019	0.0022	0.0024	0.0038	0.01以下				
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0003	1以下				
	硝酸性窒素	mg/L	5.67	5.37	5.76	5.90	5.82	5.05	5.13	5.10	5.22	10以下				
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下				

No.10 中町2-1		調査項目	単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目				R7.7.29 15:32	R6.7.16 14:14	R5.7.18 15:30	R7.9.24 16:00	R6.9.30 15:50	R5.9.13 14:00	R7.12.15 13:47	R6.11.25 16:21	R5.11.15 14:05	R8.2.3 15:44	R7.2.3 16:11	R6.2.13 13:55	
現場測定項目	天候	-	晴	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	-	
	気温	℃	35.8	24.5	35.5	24.5	25.0	34.6	13.5	12.5	15.5	9.5	7.7	16.6	-	
	水温	℃	18.0	18.9	18.3	18.2	17.9	18.2	17.9	16.8	18.5	17.0	16.4	17.5	-	
	水位	m	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	淡褐色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-	
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	微土臭	無臭	無臭	微土臭	弱土臭	無臭	微土臭	無臭	無臭	-	
	透視度	度	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-	
	pH	-	6.4	6.5	5.8	6.6	6.1	6.0	6.7	6.7	6.6	6.6	6.1	6.4	-	
	電気伝導率	mS/m	19.2	17.7	17.6	18.8	18.8	17.1	19.9	18.1	17.6	19.6	18.7	18.3	-	
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0004	0.0004	0.0007	<0.0002	0.0004	0.0006	<0.0002	0.0004	0.0004	0.0003	0.0004	0.0008	0.01以下	
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0005	0.0006	0.0009	<0.0002	0.0004	0.0008	0.0004	0.0004	0.0004	0.0004	0.0008	0.0011	0.01以下	
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下	
	硝酸性窒素	mg/L	4.31	4.02	4.08	4.35	4.60	4.62	4.76	4.30	4.28	4.32	5.37	4.72	10以下	
	鉛	mg/L	0.014	0.005	0.002	0.019	0.005	0.003	0.009	0.003	0.003	0.010	0.005	0.002	0.01以下	

表 2-1 井戸水調査結果一覧表

No.13 貫井南町2-1		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目		単位	R7.7.29 12:16	R6.7.16 9:19	R5.7.18 10:45	R7.9.24 16:26	R6.9.30 9:46	R5.9.13 9:21	R7.11.25 17:00	R6.11.25 11:20	R5.11.15 9:24	R8.2.3 10:30	R7.2.3 10:39	R6.2.13 9:32	
現場測定項目	天候	-	晴	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	-
	気温	℃	36.1	25.0	37.5	25.0	24.2	26.0	12.0	15.2	12.5	9.0	8.0	8.1	-
	水温	℃	18.7	18.8	18.4	18.4	18.7	18.4	17.2	18.2	18.3	17.7	16.0	17.1	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-
	pH	-	7.7	7.5	7.1	7.7	7.9	6.9	7.7	7.1	6.9	7.7	7.4	6.8	-
	電気伝導率	mS/m	39.4	36.6	35.8	38.6	39.5	34.0	38.1	37.9	36.4	39.1	37.1	36.5	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.12	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

表 2-2 検出状況一覧

試料名	所在地	調査回数	トリクロロ エチレン	テトラクロロ エチレン	1, 1, 1-トリクロロ エタン	硝酸性窒素	鉛
No. 2	中町1-15	4	2	0	0	4	0
No. 3	中町2-15	4	0	0	0	0	1
No. 4	梶野町3-12	4	0	0	0	4	0
No. 5	関野町1-11	4	3	4	0	4	2
No. 6	緑町3-13	4	3	4	0	4	3
No. 7	桜町1-2	4	3	4	0	4	0
No. 8	桜町3-6※	3	2	2	0	3	0
No. 9	東町1-41※	1	1	1	0	1	0
No. 10	中町2-1	4	2	3	0	4	4
No. 13	貫井南町2-1	4	0	0	0	1	0

表 2-3 環境基準超過状況（基準超過検体数）

試料名	所在地	調査回数	トリクロロ エチレン	テトラクロロ エチレン	1, 1, 1-トリクロロ エタン	硝酸性窒素	鉛
No. 2	中町1-15	4	0	0	0	0	0
No. 3	中町2-15	4	0	0	0	0	0
No. 4	梶野町3-12	4	0	0	0	0	0
No. 5	関野町1-11	4	0	0	0	0	0
No. 6	緑町3-13	4	0	2	0	0	0
No. 7	桜町1-2	4	0	0	0	0	0
No. 8	桜町3-6	3	0	0	0	0	0
No. 9	東町1-41	1	0	0	0	0	0
No. 10	中町2-1	4	0	0	0	0	2
No. 13	貫井南町2-1	4	0	0	0	0	0

表 2-4 令和 7 年度平均値

試料名	所在地	調査回数	トリクロロ エチレン	テトラクロロ エチレン	1, 1, 1-トリクロロ エタン	硝酸性窒素	鉛
No. 2	中町1-15	4	0.0002	0.0002	0.0002	2.93	0.001
No. 3	中町2-15	4	0.0002	0.0002	0.0002	0.01	0.001
No. 4	梶野町3-12	4	0.0002	0.0002	0.0002	3.02	0.001
No. 5	関野町1-11	4	0.0003	0.0055	0.0002	4.45	0.001
No. 6	緑町3-13	4	0.0004	0.0066	0.0002	4.28	0.001
No. 7	桜町1-2	4	0.0003	0.0065	0.0002	5.22	0.001
No. 8	桜町3-6	3	0.0003	0.0006	0.0002	4.62	0.001
No. 9	東町1-41	1	0.0004	0.0021	0.0002	5.67	0.001
No. 10	中町2-1	4	0.0003	0.0004	0.0002	4.44	0.013
No. 13	貫井南町2-1	4	0.0002	0.0002	0.0002	0.04	0.001

平均値の算出は環境省公布「環水規 51 号 (H11.3.12)」に基づき「報告下限値未満の数値については、報告下限値の数値」として取り扱った。

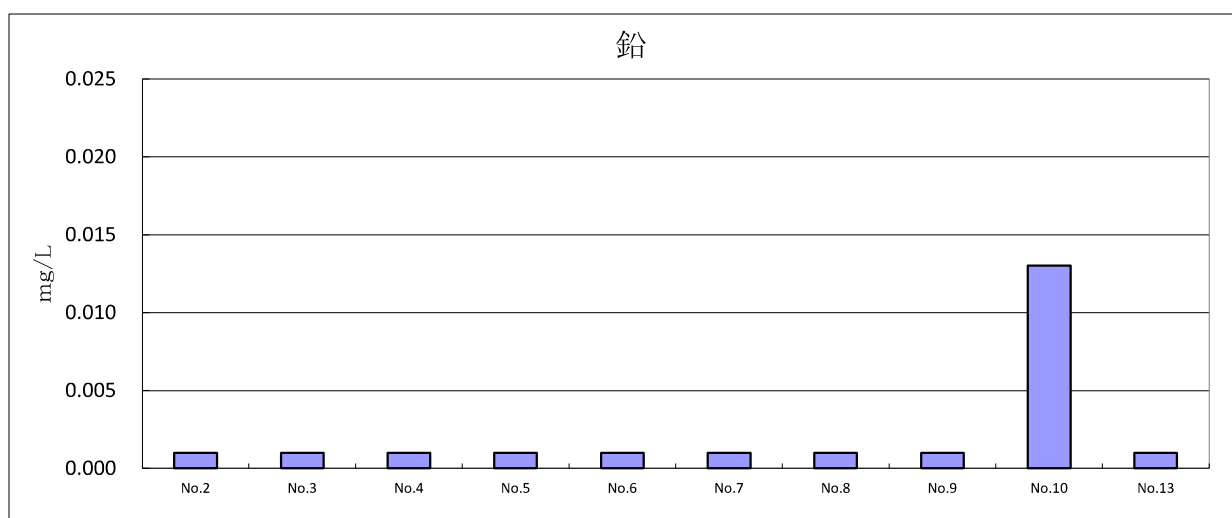
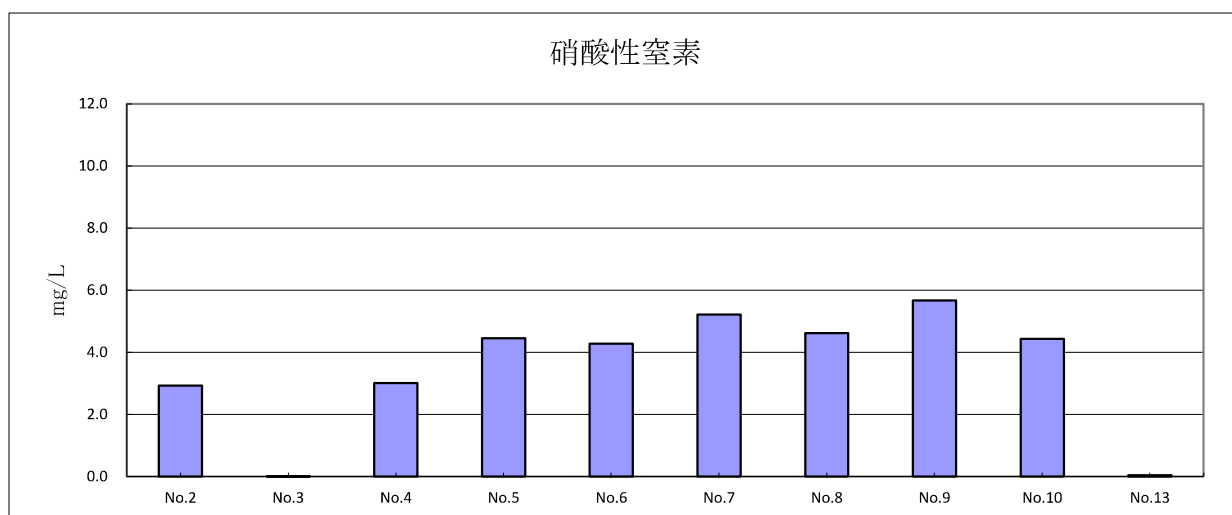
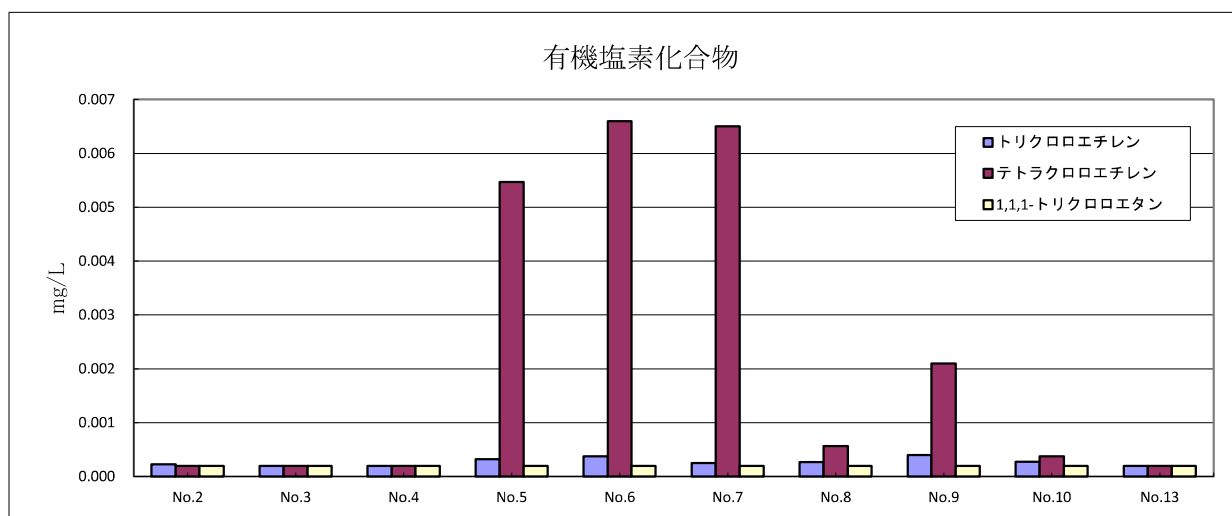


図 2-1 令和 7 年度平均値

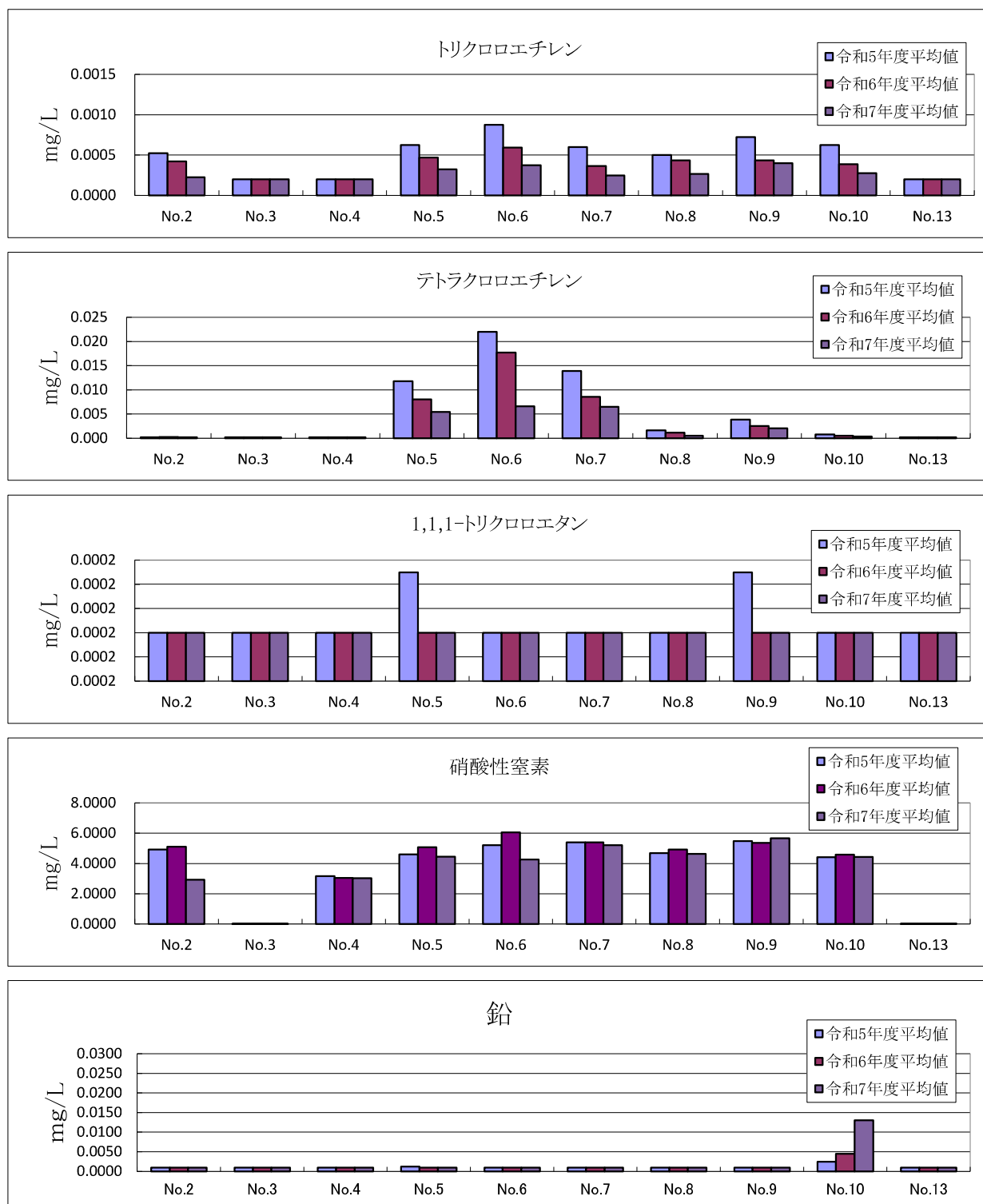


図 2-2 過去 2 年間の調査結果との比較

平均値の算出は環境省公布「環水規 51 号 (H11.3.12)」に基づき「報告下限値未満の数値については、報告下限値の数値」として取り扱った。

各分析項目は以下のような結果であった。

(1) トリクロロエチレン

過年度と同様の傾向を示しており、No. 3, 4, 13 を除く 7 地点で検出されたが全ての地点で環境基準を満足していた。

(2) テトラクロロエチレン

No. 2, 3, 4, 13 を除く 6 地点で検出された。

検出された地点の内、No. 6 の第 3, 4 回調査で基準値を超過した。

(3) 1, 1, 1-トリクロロエタン

全地点で検出下限値未満であった。

(4) 硝酸性窒素

過年度と同様の傾向を示しており、No. 3 以外の地点で検出されたが、環境基準を満足していた。

(5) 鉛

No. 3, 5, 6, 10 で検出され、No. 10 の第 1, 2 回調査で基準値を超過した。

(6) 地域の傾向

過年度に引き続き No. 5, 6, 7, 9 のテトラクロロエチレンが高い傾向を示しており、併せて複数の調査地点でトリクロロエチレンが検出（基準値未満）されている。

また、調査対象地域の特徴として農地として利用されている・過去に農地として利用されていた土地が多いことから、肥料由来と思われる硝酸性窒素も複数の地点で検出（基準値未満）されている。

2-2. 野川調査

野川の水質調査は、小金井市域最下流部の柳橋下にて6月と11月に実施した。

(1) 生活環境項目

今年度の調査結果は、環境基準(D 類型)を全て満足していた。環境基準及び過去2年間の調査結果との比較を表2-5に示す。

表 2-5 環境基準及び過去2年間の調査結果との比較（生活環境項目）

項目		単位	環境基準値	定量 下限値	調査年月日					
					第1回			第2回		
					R7. 6. 5	R6. 6. 6	R5. 6. 1	R7. 11. 6	R6. 11. 7	R5. 11. 2
生活環境項目	水素イオン濃度 (pH)	－	6.0以上 8.5以下	－	7.8	7.6	7.6	7.8	7.7	7.6
	溶存酸素 (DO)	mg/L	2以上	0.5	9.6	8.9	8.5	10.6	9.9	10
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	8以下	0.5	0.5	1	2.5	1.2	下限値未満	0.5
	化学的酸素要求量 (COD)	mg/L	－	0.5	3.2	2.4	4.2	2.6	2.2	2.0
	浮遊物質 量(SS)	mg/L	100以下	1	5	7	15	6	10	6
	大腸菌数	CFU/100mL	－	－	160	420	130	300	130	200
	全窒素 (T-N)	mg/L	－	0.05	3.42	3.64	1.04	8.83	5.73	5.03
	全りん (T-P)	mg/L	－	0.003	0.036	0.024	0.045	0.022	0.021	0.023

(2) 健康項目

今年度の調査結果は、環境基準を満足していた。環境基準及び過去2年間の調査結果との比較を表2-6に示す。

表 2-6 環境基準及び過去2年間の調査結果との比較（健康項目）

項目		単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日					
					第1回			第2回		
					R7. 6. 5	R6. 6. 6	R5. 6. 1	R7. 11. 6	R6. 11. 7	R5. 11. 2
健康項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	10以下	0.01	3.14	3.23	0.94	3.85	5.10	4.65

(3) その他の項目及び現場測定項目

過去２年間の調査結果と今年度の調査結果を見ると、陰イオン界面活性剤は過年度に引き続き下限値未満であり、アンモニア性窒素・リン酸性リン共に低い傾向を示した。

過去の調査結果との比較を表 2-7 に示す。

表 2-7 過去２年間の調査結果との比較（そのほかの項目及び現場測定項目）

項目		単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日					
					第1回			第2回		
					R7. 6. 5	R6. 6. 6	R5. 6. 1	R7. 11. 6	R6. 11. 7	R5. 11. 2
その他の項目	陰イオン界面活性剤 (MBAS)	－	－	0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	アンモニア性窒素 (NH ₄ -N)	mg/L	－	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	0.01	<0.01
	りん酸性りん (P ₀₄ -P)	mg/L	－	0.003	0.006	0.007	0.008	0.009	0.004	0.005
現場測定項目	天候	－	－	－	晴	晴	晴	晴	晴	晴
	気温	℃	－	－	26.8	22.8	22.2	16.0	13.2	17.2
	水温	℃	－	－	24.3	21.3	21.7	13.1	15.4	16.0
	外観（色相）	－	－	－	淡黄色透明	淡緑色透明	淡緑色透明	淡灰色透明	淡黄色透明	無色透明
	臭気	－	－	－	弱：藻臭	弱：藻臭	弱：藻臭	弱：藻臭	弱：藻臭	無臭
	透視度	度	－	－	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0
	流量	m ³ /sec	－	－	0.057	0.084	0.006	0.033	0.332	0.085
	全水深	m	－	－	0.08	0.16	0.09	0.10	0.19	0.16

2-3. 湧水調査

(1) 水質調査結果

水質調査の結果を表 2-8 に示す。

1) 透視度

すべての調査回で 50 度以上を記録した。外観は 6 月・12 月共に無色透明であった。

2) 水温

水温は 6 月に 19.2～19.7℃、12 月に 17.9～18.2℃であり、一般的な湧水の水温であった。

3) 臭気

無臭であった。

4) 流量

R7 年度の全国的な渇水の影響が表れ、12 月の流量が減少した。

5) pH

pH は 6.5～6.8 であった。

6) 電気伝導率

6 月調査が 17.0～22.7ms/m、12 月調査が 17.3～23.9ms/m であった。

7) 硝酸性窒素

全調査回で基準を満足しており、過年度の傾向とほぼ同等であった。

8) トリクロロエチレン

全地点で基準を満足したものの、0.0002～0.0003mg/L の間で検出された。

9) テトラクロロエチレン

全地点で基準を満足したものの、0.0003～0.0022mg/L の間で検出された。

10) 1, 1, 1-トリクロロエタン

全調査回で検出下限値未満であった。

表 2-8 湧水水質調査結果一覧表

調査地点 貫井神社

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
採取日	-	令和7年6月23日	令和6年6月21日	令和5年6月26日	令和7年12月15日	令和6年12月2日	令和5年12月7日	-
採取時刻	-	9:15	10:00	11:40	8:55	8:45	9:00	-
天候	-	晴れ	雨	晴	晴れ	晴	晴	-
気温	℃	29.2	19.0	24.5	10.0	9.5	10.0	-
水温	℃	19.7	18.5	17.5	18.2	17.3	17.4	-
外観	-	無色	無色	無色	無色	無色	無色	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	0.003	0.007	0.002	0.001	0.006	0.003	-
pH	-	6.6	6.3	6.5	6.5	6.3	6.3	-
電気伝導率	ms/m	21.1	21.7	14.5	23.3	20.8	19.3	-
硝酸性窒素	mg/L	4.52	4.15	5.19	5.54	5.29	5.43	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	0.0003	0.0006	0.0002	0.0003	0.0004	0.0004	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0012	0.0016	0.0002	0.0014	0.0012	0.0015	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

調査地点 滄浪泉園

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
採取日	-	令和7年6月23日	令和6年6月21日	令和5年6月26日	令和7年12月15日	令和6年12月2日	令和5年12月7日	-
採取時刻	-	10:15	9:00	10:51	9:45	9:45	10:23	-
天候	-	晴れ	雨	晴	晴れ	晴	晴	-
気温	℃	28.5	21.0	24.0	9.0	10.5	11.9	-
水温	℃	19.3	19.0	17.9	18.1	17.2	16.7	-
外観	-	無色	無色	無色	無色	無色	無色	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	0.001	0.002	0.005	<0.001	0.003	<0.001	-
pH	-	6.7	6.4	6.5	6.6	6.4	6.4	-
電気伝導率	ms/m	17.0	15.6	18.7	17.3	19.6	18.5	-
硝酸性窒素	mg/L	4.87	4.62	5.74	2.47	5.24	5.28	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	0.0002	0.0005	0.0002	0.0003	0.0005	0.0003	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0003	0.0006	0.0044	0.0004	0.0004	0.0005	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

調査地点 中町四丁目公共緑地

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
採取日	-	令和7年6月23日	令和6年6月21日	令和5年6月26日	令和7年12月15日	令和6年12月2日	令和5年12月7日	-
採取時刻	-	11:10	10:50	10:30	10:54	11:10	11:30	-
天候	-	晴れ	雨	晴	晴れ	晴	晴	-
気温	℃	29.3	19.0	25.0	9.0	12.0	15.3	-
水温	℃	19.2	18.4	17.7	18.1	17.3	17.1	-
外観	-	無色	無色	無色	無色	無色	無色	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	0.003	0.003	0.002	<0.001	0.003	0.001	-
pH	-	6.7	6.4	6.4	6.8	6.5	6.5	-
電気伝導率	ms/m	22.7	20.2	15.6	23.9	22.6	18.1	-
硝酸性窒素	mg/L	7.13	7.18	6.82	7.30	6.54	7.07	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.0003	0.0005	<0.0002	0.0002	0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0022	0.0040	0.0006	0.0019	0.0039	0.0031	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

調査地点 美術の森緑地

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
採取日	-	令和7年6月23日	令和6年6月21日	令和5年6月26日	令和7年12月15日	令和6年12月2日	令和5年12月7日	-
採取時刻	-	11:50	11:35	9:00	11:41	12:05	12:25	-
天候	-	晴れ	雨	晴	晴れ	晴	晴	-
気温	℃	30.0	18.5	25.8	10.0	13.9	17.8	-
水温	℃	19.2	18.1	17.1	17.9	16.8	17.4	-
外観	-	無色	無色	無色	無色	無色	無色	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	0.003	0.003	0.004	<0.001	0.003	0.001	-
pH	-	6.7	6.4	6.4	6.7	6.5	6.5	-
電気伝導率	ms/m	17.4	16.4	17.7	18.8	17.3	13.1	-
硝酸性窒素	mg/L	5.08	6.17	5.16	4.39	5.38	5.28	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.0005	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.0002	0.0021	0.0003	<0.0002	0.0002	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

環境基準値：地下水の水質汚濁に係る環境基準について(平成9年3月13日環境省告示第10号)

(2)底生生物

底生生物調査結果一覧表を表 2-9 に示す。

表 2-9 底生生物調査結果一覧表

調査日：令和7年6月23日、12月15日 調査方法：定量採集：6月・12月（25cm×25cm×4回）																							
No.	綱名	目名	科名	和名	学名	貫井神社				澹浪泉園				中町4丁目公共緑地				美術の森緑地				重要種 東京都 RL2020	外来種 外来 生物法
						6月		12月		6月		12月		6月		12月		6月		12月			
						個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量		
1	ヒドロ虫綱	ハナクラゲ目	ヒドラ科	ヒドラ属	<i>Hydra</i>			1	0														
2	渦虫綱	三岐腸目	サンカクアタマウズムシ科	ナミウズムシ	<i>Dugesia japonica</i>	33	0.062	14	0.038	202	1.656	240	0.435	64	0.12	30	0.036	12	0.009	72	0.096		
3	有針綱	ハリヒモムシ目	マミズヒモムシ科	マミズヒモムシ属	<i>Prostoma</i>			6	0.003	1	0.001									12	0.006		
4	二枚貝綱	マルスダレガイ目	マメシジミ科	マメシジミ属	<i>Pisidium</i>	18	0.006	12	0.003	1	0	1	0.001	24	0.003	138	0.12	9	0.006	30	0.018		
5	腹足綱	オニノツノガイ目	カワニナ科	カワニナ	<i>Semisulcospira libertina</i>									3	0.436	12	1.318						
6		モノアラガイ目	ヒラマキガイ科	カワコザラガイ属	<i>Ferrissia</i>			12	0.003														
7	ミミズ綱	オヨギミミズ目	オヨギミミズ科	オヨギミミズ属	<i>Lumbriculus</i>	126	0.294	73	0.337	92	0.677	64	0.364	3	0.026	3	0.011	2	0.013				
8		ヒメミミズ目	ヒメミミズ科	ヒメミミズ科	ENCHYTRAEIDAE					12	0			24	0			3	0	6	0.003		
9		イトミミズ目	ミズミミズ科	ナミミズミズ	<i>Nais communis</i>	18	0	24	0.003	468	0.03	114	0.03	164	0.012	270	0.078	54	0.006	144	0.024		
10				ミズミミズ属	<i>Nais</i>															6	0		
11				ミズミミズ亜科	NAIDINAE															12	0		
12				フクロイトミミズ	<i>Bothrioneurum vej dovskyanum</i>					2	0.003			114	0.031								
13				エラミミズ	<i>Branchiura sowerbyi</i>							1	0.071										
14				ナガレイトミミズ属	<i>Rhyacodrilus</i>	43	0.042	21	0.026	18	0.034	54	0.042	20	0.027	45	0.04	95	0.112	51	0.043		
15				ビワヨゴレイトミミズ	<i>Embolecephalus yamaguchii</i>	6	0.006	6	0.009			6	0.012										
16				イトミミズ亜科	TUBIFICINAE			14	0.02			6	0.018			327	0.282			6	0.018		
17				ミズミミズ科	NAIDIDAE	36	0.012	18	0.006	50	0.007	6	0.006	245	0.05	1317	0.553	52	0.015	36	0.012		
18	厚環帯目		ツリミミズ科	ツリミミズ科	LUMBRICIDAE	1	0.045																
19			厚環帯目	厚環帯目	CRASSICLITELLATA			7	0.034														
20	ヒル綱	物無蛭目	インビル科	シマイシビル	<i>Dina lineata</i>	76	1.397	45	0.536														
21	クモ綱（蛛形綱）	ダニ目	オヨギダニ科	オヨギダニ科	HYGROBATIDAE	1	0																
22			ツチダニ科	ツチダニ科	PIONIDAE	1	0																
23	軟甲綱	ヨコエビ目	ナギサヨコエビ科	コジマチカヨコエビ	<i>Eoniphargus kojimai</i>	1	0.001																
24		ウラジムシ目	ミズムシ科（甲）	ミズムシ（甲）	<i>Asellus hilgendorfi</i>	195	0.384	130	0.235	85	0.061	38	0.036	27	0.064	96	0.32	68	0.078	163	0.214		
25		エビ目	ヌマエビ科	シナヌマエビ	<i>Neocaridina davidi</i>					16	0.441	3	0.126										
26			アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>							1	0.157										
27			サワガニ科	サワガニ	<i>Geothelphusa dehaani</i>							1	0.071			2	0.25			1	0.081		
28	昆虫綱	カゲロウ目（蜉蝣目）	コカゲロウ科	シロハラコカゲロウ	<i>Baetis thermicus</i>	72	0.057	3	0.005					1	0.001			3	0.003	1	0.002		
29		トンボ目（蜻蛉目）	オニヤンマ科	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	1	0.084	12	0.024	2	0.229	55	0.055			4	0.057	3	0.638	14	0.233		
30		カワゲラ目（セキ翅目）	オナシカワゲラ科	オナシカワゲラ属	<i>Nemoura</i>													2	0.003				
31		トビケラ目（毛翅目）	シマトビケラ科	ナミコガタシマトビケラ	<i>Cheumatopsyche infascia</i>	5	0.003																
32			ナガレトビケラ科	ムナグロナガレトビケラ	<i>Rhyacophila nigrocephala</i>	3	0.009	6	0.012														
33			カクツツトビケラ科	カクツツトビケラ属	<i>Lepidostoma</i>	9	0.007	46	0.02	12	0.018			20	0.027	31	0.099	24	0.003	12	0.006		
34			ケトビケラ科	トウウグマガトビケラ	<i>Gumaga orientalis</i>			14	0.01														
35		ハエ目（双翅目）	オビヒメガガンボ科	ダイミョウガガンボ属	<i>Pedicia</i>									13	0.035	2	0.01	8	0.026	3	0.021		
36			ガガンボ科	Nippotipula亜属	<i>Tipula</i> (Nippotipula)					18	6.01	5	0.526	1	0.074	2	0.618			1	0.261		
37				Yamatotipula亜属	<i>Tipula</i> (Yamatotipula)	1	0.108																
38			ヌカカ科	ヌカカ科	CERATOPOGONIDAE			6	0.006							6	0						
39			ユスリカ科	トラフユスリカ属	<i>Conchapelopia</i>	4	0.003			30	0.018					12	0.006			18	0.012		
40				ボカシヌマユスリカ属	<i>Macropelopia</i>			1	0.001	20	0.056	6	0.003			42	0.018	13	0.012	13	0.008		
41				ウスギヌヒメユスリカ属	<i>Rheopelopia</i>					19	0.006	30	0.012	1	0								
42				コナユスリカ属	<i>Corynoneura</i>			36	0.006			264	0.048			366	0.018			126	0.012		
43				キリカキケバネエリユスリカ属	<i>Heterotrissocladius</i>									31	0.006	24	0.006	18	0.006	6	0.003		
44				ニイツマホソケバエリユスリカ	<i>Neobrillia longistyla</i>							2	0.001							24	0.006		
45				ニセケバネエリユスリカ属	<i>Parametriochnemus</i>	4	0.002	6	0.003	25	0.009	18	0.003	19	0.006			6	0	24	0.009		
46				カマガタユスリカ属	<i>Cryptochironomus</i>					8	0.007	6	0	6	0			3	0				
47				ナガスネユスリカ属	<i>Microsetra</i>							6	0			6	0.006			31	0.006		
48				ハケユスリカ属	<i>Phaenopsectra</i>					7	0.004												
49				ハモンユスリカ属	<i>Polypedium</i>	4	0.002	1	0	778	0.185	584	0.571	24	0.006	74	0.055	16	0.004	187	0.139		
50				ナガレユスリカ属	<i>Rheotanytarsus</i>	1	0					18	0										
51				カンムリケミゾユスリカ属	<i>Stempellinella</i>													6	0	6	0.003		
52				ハムグリユスリカ属	<i>Stenochironomus</i>											1	0.001						
53				アシマダラユスリカ属	<i>Stictochironomus</i>					55	0.093							3	0.003				
54				ヒゲユスリカ属	<i>Tanytarsus</i>					163	0.018							67	0.018				
55			ホソカ科	ニッポンホソカ	<i>Dixa nipponica</i>			3	0.002			1	0.001			12	0.018						
56			ホソカ属	<i>Dixa</i>						18	0.006												
57			フユ科	ツノマユフユ属	<i>Eusimulium</i>									25	0.039								
58			オドリバエ科	ヒメカマオドリバエ属	<i>Hemerodromia</i>													1	0				
59		コウチュウ目（鞘翅目）	ホタル科	ゲンジボタル	<i>Nipponoluciola cruciata</i>													1	0.011	2	0.023		
合計 10綱 21目 33科 59種類						個体数/湿重量	659/2.524	517/1.342	2102/9.569	1530/2.589	829/0.963	2822/3.92	469/0.966	1007/1.259									
						種類数	23/23	25/25	24/24	25/25	24/24	25/25	20/20	23/23	23/23	23/23	27/27				3		

1) 種名、学名及び種の並び順等は原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト【令和6年度版】」に従った。
2) 湿重量欄の「+」は0.000 g未満を示す。
3) 重要種欄の略称及び表中の記号は以下を示す。
環境省RL：「環境省版レッドリスト（日本の絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト 昆虫類、貝類、その他無脊椎動物）（2020、環境省）」
東京都RL：「東京都の保護上重要な野生生物種（本土部） 東京都レッドリスト（本土部、北多摩）2020年版（2021、東京都環境局）」
EX：絶滅、EW：野生絶滅、CR+EN：絶滅危惧ⅠA類、CR：絶滅危惧ⅠA類、EN：絶滅危惧ⅠB類、VU：準絶滅危惧、DD：情報不足、留意：留意種
4) 外来種欄の略称及び表中の記号は以下を示す。
「特定外来生物による生態系に係る被害の防止に関する法律」（2004、法律78）における特定外来生物、未判定外来生物、種類名証明の添付が必要な生物
特定：特定外来生物 条件付：条件付特定外来生物 未判定：未判定外来生物 証明：種類名称名の添付が必要な生物

1) 確認状況

令和7年度調査における、各地点の目別確認種類数を表2-10に示す。

6月に43種類、12月に45種類、合計10綱21目33科59種類の底生生物が確認された。

目別で確認種数が多かった目は、ハエ目（6月18種類、12月17種類、合計24種類）、イトミミズ目（6月5種類、12月8種類、合計9種類）であった。

地点別の確認種数では、貫井神社（6月23種類、12月25種類、合計33種類）、滄浪泉園（6月24種類、12月25種類、合計34種類）、中町4丁目公共緑地（6月20種類、12月23種類、合計30種類）、美術の森緑地（6月23種類、12月27種類、合計33種類）であった。

6月・12月共に全地点で確認できた種類は、ナミウズムシ、マメシジミ属、ナミミズミミズ、ミズムシ(甲)等7種類であった。また、季節変動により出現しない時季があるものの、全地点で確認された種類には、これらの他にイトミミズ亜科、オニヤンマ、カクツツトビケラ属、トラフユスリカ属、ハモンユスリカ属等があった。これらを加えると、合計15種類が全ての地点で確認された。

表 2-10 底生生物目別確認種類数

綱名	目名	貫井神社			滄浪泉園			中町四丁目 公共緑地			美術の森緑地			計		
		6月	12月	合計	6月	12月	合計	6月	12月	合計	6月	12月	合計	6月	12月	合計
ヒドロ虫綱	ハナクラゲ目		1	1											1	1
渦虫綱	三岐腸目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
有針綱	ハリヒモムシ目		1	1	1		1					1	1	1	1	1
二枚貝綱	マルスダレガイ目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
腹足綱	オニツノガイ目							1	1	1				1	1	1
	モノアラガイ目		1	1											1	1
ミズ綱	オヨギミミズ目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1
	ヒメミミズ目				1		1	1		1	1	1	1	1	1	1
	イトミミズ目	4	5	5	4	6	7	4	4	5	3	6	6	5	8	9
	厚環帯目	1	1	2										1	1	2
ヒル綱	吻無蛭目	1	1	1										1	1	1
クモ綱(蛛形綱)	ダニ目	2		2										2		2
軟甲綱	ヨコエビ目	1		1										1		1
	ワラジムシ目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	エビ目				1	3	3		1	1		1	1	1	3	3
昆虫綱	カゲロウ目(蜉蝣目)	1	1	1				1		1	1	1	1	1	1	1
	トンボ目(蜻蛉目)	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1
	カワゲラ目(セキ翅目)										1		1	1		1
	トビケラ目(毛翅目)	3	3	4	1		1	1	1	1	1	1	1	3	3	4
	ハエ目(双翅目)	5	6	9	11	11	16	8	11	15	10	11	15	18	17	24
	コウチュウ目(鞘翅目)										1	1	1	1	1	1
総計		23	25	33	24	25	34	20	23	30	23	27	33	43	45	59

目別個体数のグラフを図 2-3 に、目別湿重量のグラフを図 2-4 に示す。

2 回の調査における平均個体数は、貫井神社（588 個体/0.25 m²）、滄浪泉園（1816 個体/0.25 m²）、中町四丁目公共緑地（1826 個体/0.25 m²）、美術の森緑地（738 個体/0.25 m²）であった。

目別個体数は、滄浪泉園および中町四丁目公共緑地の 2 地点が突出して多かった。滄浪泉園では、ハモンユスリカ属等のユスリカ類、ナミミズミミズ等のイトミミズ類が多かったこと、中町四丁目公共緑地では、ナミミズミミズ、ミズミミズ科等のイトミミズ類が多かったことが影響したと考えられる。

平均湿重量は、貫井神社（1.933g/0.25 m²）、滄浪泉園（6.079g/0.25 m²）、中町四丁目公共緑地（2.442g/0.25 m²）、美術の森緑地（1.113g/0.25 m²）であった。滄浪泉園の湿重量が突出して多かったが、これはナミウズムシが多かったこと、ガガンボ科の *Nippotipula* 亜属の大型個体が含まれていたことが影響したと考えられる。

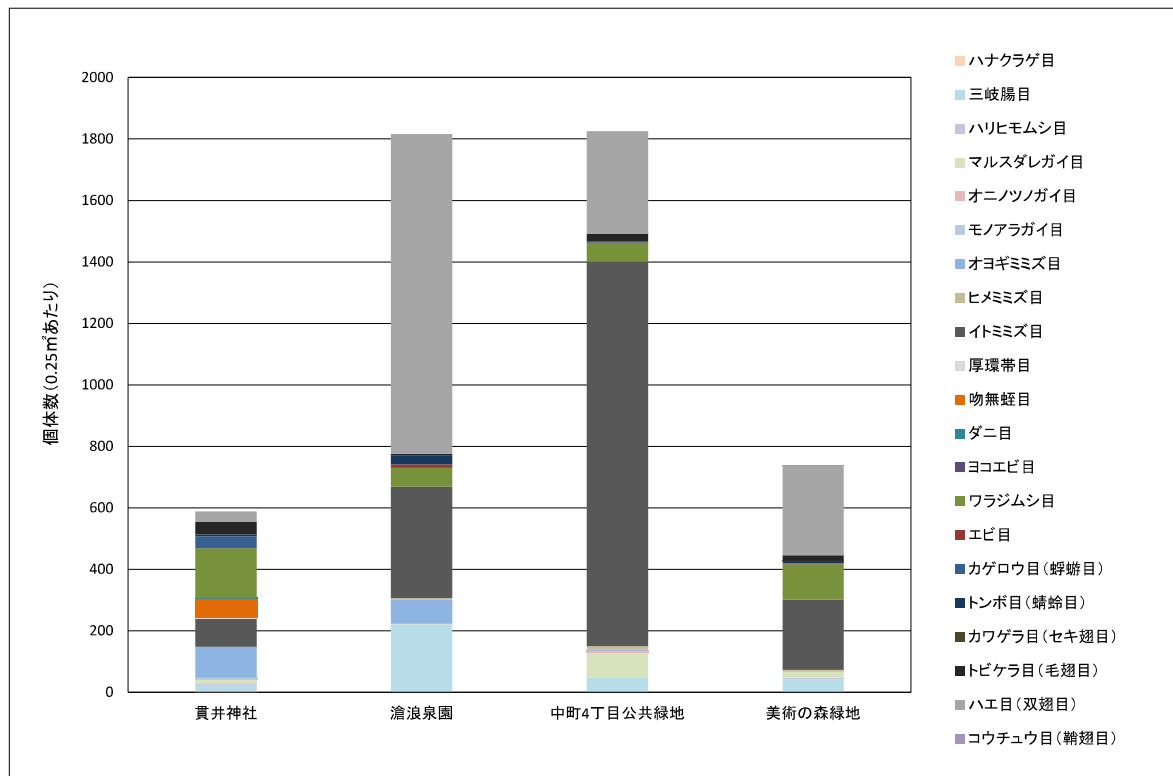


図 2-3 底生生物の目別個体数
※6 月と 12 月の平均値

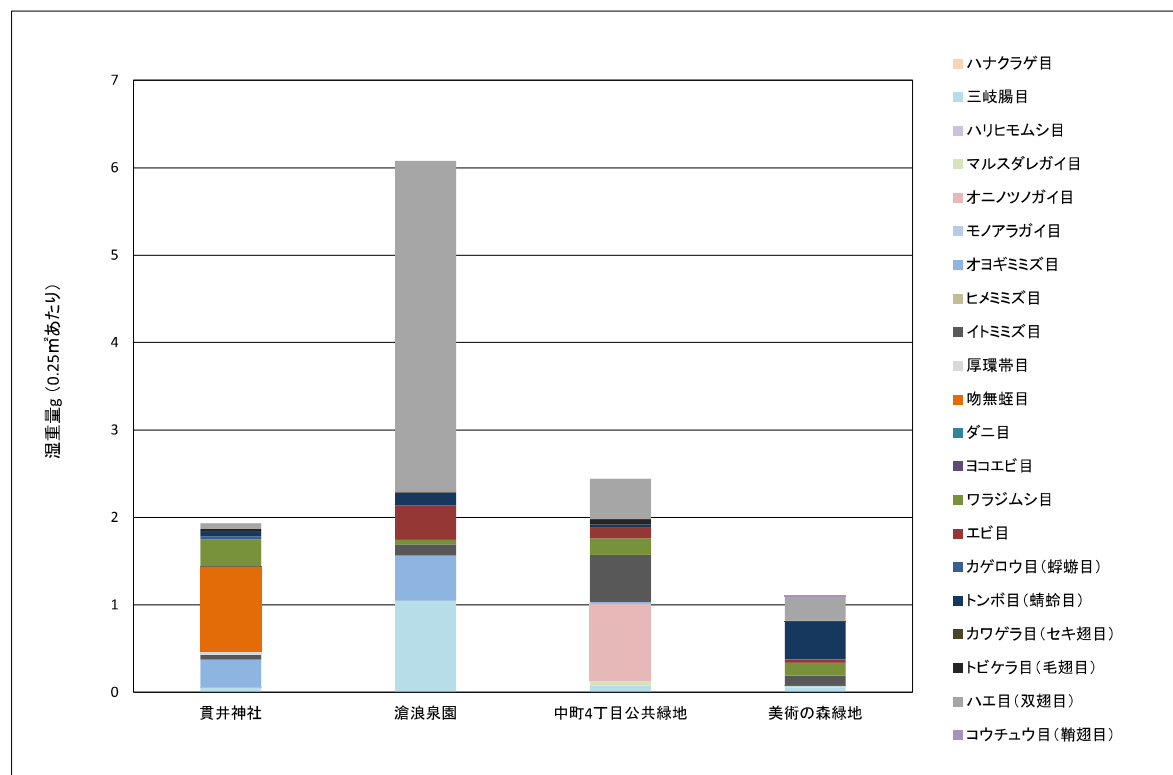


図 2-4 底生生物の目別湿重量
※6 月と 12 月の平均値

「環境省 全国水生生物調査」の簡易水質調査法における水質階級及び指標種を表 2-11 に、水質判定結果を表 2-12 に示す。

本調査では、水質階級Ⅰ～Ⅳに該当する様々な種が確認された。

全体に、水質階級Ⅰのウズムシ類、水質階級Ⅲのミズムシ(甲)が多く確認された。この他に、水質階級Ⅰではサワガニおよびナガレトビケラ類が、水質階級Ⅱでは、カワニナ、コガタシマトビケラおよびゲンジボタルが、水質階級Ⅲではヒル類が、水質階級Ⅳでは、アメリカザリガニおよびエラミミズが確認された。

中町四丁目公共緑地は、6月、12月ともに水質階級Ⅰと判定された。滄浪泉園および美術の森緑地は、水質階級Ⅰと判定された季節と、水質階級ⅠおよびⅢと判定された季節があった。これら3地点は、全体に水質は良好と考えられた。貫井神社は6月、12月ともに水質階級Ⅲと判定され、水質は他の地点に較べて汚れているようであった。

表 2-11 水生生物による簡易水質調査法における水質階級と指標生物

水質階級	指標生物
水質階級Ⅰ きれいな水	カワゲラ類、ナガレトビケラ類、ヤマトビケラ類、ヒラタカゲロウ類、ヘビトンボ類、ブユ類、アミカ類、ウズムシ類、サワガニ
水質階級Ⅱ ややきれいな水	コガタシマトビケラ、オオシマトビケラ、ヒラタドロムシ、ゲンジボタル、コオニヤンマ、カワニナ、スジエビ、ヤマトシジミ、イシマキガイ
水質階級Ⅲ きたない水	ミズムシ、ミズカマキリ、タイコウチ、ヒル類、タニシ類、イソコツブムシ、ニホンドロソコエビ
水質階級Ⅳ とてもきたない水	セスジユスリカ、チョウバエ、エラミミズ、サカマキガイ、アメリカザリガニ

環境省 HP(<https://www.env.go.jp/press/files/jp/568.html>)の表を一部改変

※赤字は現地調査で確認された種を示す。

表 2-12 簡易水質調査法による水質判定結果

地点	貫井神社		滄浪泉園		中町四丁目公共緑地		美術の森緑地	
	6月	12月	6月	12月	6月	12月	6月	12月
水質階級	Ⅲ	Ⅲ	Ⅰ、Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ、Ⅲ

調査地点別の優占種を表 2-13 に示す。

全体に、ミズムシ(甲)、ナミミズミズ等のミズ類、ハモンユスリカ属等のユスリカ類が優占している地点が多かった。

地点別に見ると、貫井神社では年間を通してミズムシ(甲)、オヨギミズ属が優占していた。また、他の地点に較べて個体数が少ない傾向にあった。滄浪泉園では年間を通してハモンユスリカ属が優占していたほか、ナミウズムシが多く確認された。中町四丁目公共緑地では年間を通してミズミズ科をはじめとしたイトミミズ類が優占していた。美術の森緑地では第 1 優占種が季節によって異なり、6 月はナガライトミミズ属、12 月はハモンユスリカ属が優占していた。

表 2-13 底生生物の地点別優占種

優占階級	貫井神社		滄浪泉園		中町四丁目公共緑地		美術の森緑地	
	6月	12月	6月	12月	6月	12月	6月	12月
優占1位	ミズムシ(甲)	ミズムシ(甲)	ハモンユスリカ属	ハモンユスリカ属	ミズミズ科	ミズミズ科	ナガライトミズ属	ハモンユスリカ属
	195	130	778	584	245	1317	95	187
優占2位	オヨギミズ属	オヨギミズ属	ナミミズミズ	コナユスリカ属	ナミミズミズ	コナユスリカ属	ミズムシ(甲)	ミズムシ(甲)
	126	73	468	264	164	366	68	163
優占3位	シマイシビル	カクツツトビケラ属	ナミウズムシ	ナミウズムシ	フクロイトミミズ	イトミミズ亜科	ヒゲユスリカ属	ナミミズミズ
	76	46	202	240	114	327	67	144

※上段は種類、下段は個体数を示す。

各調査地点の確認状況は以下のとおりである。

・貫井神社

貫井神社では6月に23種類、12月に25種類、合計33種類が確認された。本地点ではミズムシ(甲)、オヨギミズ属等が多く確認された。

本地点は比較的水量が豊富であり、修景の維持管理により落葉等が取り除かれている。また、他の地点と異なり底質は細礫や中礫等の礫質となっていた。このような環境を反映して、ナミコガタシマトビケラ、ムナグロナガレトビケラ、トウヨウグマガトビケラ等のトビケラ類、シロハラコカゲロウおよびシマイシビル等が確認された。ユスリカ類は他の地点に較べて種類数、個体数ともに少なかった。注目種のマメシジミ属が確認された。

・滄浪泉園

滄浪泉園では6月に24種類、12月に25種類、合計34種類が確認された。本地点では、ハモンユスリカ属、ナミミズミズおよびナミウズムシ等が多く確認された。

本地点は流程が極めて短いために、採集箇所が一部下流の池にもかかっていた。このような環境を反映して、シナヌマエビ、アメリカザリガニ等の止水性の種も確認された。

注目種のサワガニが確認された他、条件付特定外来生物のアメリカザリガニが確認された。また、外来生物法の指定はないが、外来種のシナヌマエビが確認された。

・中町四丁目公共緑地

中町四丁目公共緑地では、6月に20種類、12月に23種類、合計30種類が確認された。本地点では、ミズミズ科、ナミミズミズ等のイトミミズ類、コナユスリカ属が多く確認された。

本地点は底質に泥が多くて水深が浅く流れが緩やかとなっており、滄浪泉園、美術の森緑地と似た環境となっている。出現種もこれらの地点と共通する点が多く、ナミウズムシ、ナミミズミズ等のイトミミズ類、コナユスリカ属、ハモンユスリカ属等のユスリカ類が多く確認された。注目種では、マメシジミ属、サワガニが確認された。

・美術の森緑地

美術の森緑地では、6月に23種類、12月に27種類、合計33種類が確認された。本地点では、ナガレイトミミズ属、ハモンユスリカ属、ミズムシ(甲)等が多く確認された

本地点も底質が泥質で、流れが緩やかなことから、滄浪泉園および中町四丁目公共緑地との共通点が多く、主にナミウズムシ、ナミミズミズ等のイトミミズ類、オニヤンマ、カクツツトビケラ属、ボカシヌマユスリカ属等のユスリカ類等が確認された。

注目種では、マメシジミ属、サワガニ、ゲンジボタルの3種が確認された。

2) 注目種

注目種の選定基準を表 2-14 に、外来種の選定基準を表 2-15 に示す。

注目種にはマメシジミ属、サワガニ、ゲンジボタルの 3 種が選定された。選定された注目種を表 2-16 に示す。

外来種には、アメリカザリガニ 1 種が選定された。選定された外来種を表 2-17 に示す。

表 2-14 注目種の選定基準

選 定 基 準	
①	「環境省レッドリスト2020」(2020、環境省)における 絶滅(EX)、野生絶滅(EW)、絶滅危惧ⅠA類(CR)、絶滅危惧ⅠB類(EN)、絶滅危惧Ⅱ類(VU)、準絶滅危惧(NT)
②	「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部) 東京都レッドリスト(本土部、北多摩)2020年版(2021、東京都環境局)」 絶滅危惧ⅠA類(CR)、絶滅危惧ⅠB類(EN)、絶滅危惧Ⅱ類(VU)、準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)、留意種

表 2-15 外来種の選定基準

選 定 基 準	
①	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(2004. 法律78)における 特定外来生物、条件付特定外来生物、未判定外来生物、種類名証明の添付が必要な生物

表 2-16 注目種一覧

No.	科名	種名	選定基準	
			①	②
1	マメシジミ科	マメシジミ属	－	DD
2	サワガニ科	サワガニ	－	留意種
3	ホタル科	ゲンジボタル	－	NT
合計 3科 3種			0	3

表 2-17 外来種一覧

No.	科名	種名	選定基準
			①
1	アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	条件付特定
合計 1科 1種			1

(3) 付着藻類

付着藻類調査結果一覧表を表 2-17 に示す。

表 2-17 湧水付着藻類調査結果一覧表

調査日:令和7年6月23日、12月15日 調査方法:定量採集 (5cm×5cm×1箇所)																
No.	綱名	目名	科名	和名	学名	地点名								重要種		汚濁耐性
						貫井神社		滄浪泉園		中町4丁目		美術の森緑地		環境省 RL2025	東京都RL2020 本土部	
						6月	12月	6月	12月	6月	12月	6月	12月			
1	藍藻綱	カマエシフォン目	カマエシフォン科	コンボウランソウ属の数種	<i>Chamaesiphon</i> spp.	1,400	6,600	400								
2	紅藻綱	カクレイト目	ベニマダラ科	タンスイベニマダラ	<i>Riverina jigongshanensis</i>	49,500	11,500		1,380,000			4,500,000	23,000	NT	NT	
3		カワモズク目	カワモズク科	カワモズク科のシャントランシア期	chantransia-phase of Batrachospermaceae gen. sp.	1,230,000	387,000	2,760,000	1,450,000	23,100	108,000	237,000	10,400			
4	珪藻綱	羽状目	ユーノチア科	イチモンジケイソウ属	<i>Eunotia bilunaris</i>				15,500							
5				イチモンジケイソウ属	<i>Eunotia biseriatoides</i>	54	214		3,100			94	4,430			
6				イチモンジケイソウ属	<i>Eunotia minor</i>	81	107		13,900	7	5	188	554			弱
7				イチモンジケイソウ属	<i>Eunotia naegellii</i>			43								弱
8				イチモンジケイソウ属	<i>Eunotia praerupta</i>				7,770				369			弱
9			ナビクラ科	ニセクチビルケイソウ属	<i>Amphora copulata</i>	27							184			弱
10				ニセクチビルケイソウ属	<i>Amphora pediculus</i>	27	214	345	9,320	11		377				強
11				クサビケイソウ属	<i>Gomphonema parvulum</i>	27										弱
12				フネケイソウ属	<i>Navicula contenta</i>							188	184			弱
13				フネケイソウ属	<i>Navicula minima</i>	81		259			27	2,160	369			弱
14			アクナンテス科	ジュウジケイソウ属	<i>Stauroneis kriegeri</i>							565	184			弱
15				ツメケイソウ属	<i>Achnanthes montana</i>			1,340	49,700	11	43	565	1,660			弱
16				ツメケイソウ属	<i>Achnanthes oblongella</i>			864	49,700		16		184			中
17				ツメケイソウ属	<i>Achnanthes rupestoides</i>	27		1,600	96,300	133	21	1,880	2,210			弱
18				ツメワカレケイソウ属	<i>Achnanthidium convergens</i>	644										弱
19				ツメワカレケイソウ属	<i>Achnanthidium exiguum</i>			1,030	26,400			94				弱
20				ツメワカレケイソウ属	<i>Achnanthidium lapidosum</i>			432	7,770	81	21	4,050				弱
21				ツメワカレケイソウ属	<i>Achnanthidium minutissimum</i>	563		43				94				弱
22				ツメワカレケイソウ属	<i>Achnanthidium subhudsonis</i>			43	3,100							弱
23				ツメワカレケイソウ属	<i>Achnanthidium suchlandtii</i>			302	20,200							弱
24	コメツブケイソウ属	<i>Cocconeis placentula</i>		2,060	36,300		13,900	118	202	5,840	29,000					
25	スジカクレケイソウ属	<i>Nupela neglecta</i>				1,160	57,500	11	5	1,790	554					
26	フタスジツメワカレケイソウ属	<i>Planothidium frequentissimum</i>				1,550	49,700	11	5		2,030			弱		
27	フタスジツメワカレケイソウ属	<i>Planothidium lanceolatum</i>		2,200	2,680		3,100	4		1,600	4,800			弱		
28	フタスジツメワカレケイソウ属	<i>Platessa oblongella</i>					562	3,100	411	53	282	1,100				
合計 3綱 4目 6科 28種類					種類数合計	14	8	16	19	11	11	17	17	1	1	
					総細胞数 (cells/25cm2)	1,286,691	444,615	2,769,973	3,260,060	23,898	108,398	4,756,767	81,212			
					沈殿量 (ml/25cm2)	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5	7.5			

※ (*)印を付した値は糸状体を計数した。

1) 配列と学名は原則的に平成26年版生物リストに従った。珪藻類の属和名など部分的には「小林弘 珪藻図鑑1」に従った。

2) 重要種欄の略称及び表中の記号は以下を示す。

環境省RL:「環境省版レッドリスト(日本の絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト (蘚苔類、藻類、地衣類、菌類)(2020、環境省)」

EX: 絶滅、EW: 野生絶滅、CR+EN: 絶滅危惧I類、CR: 絶滅危惧 I A類、EN: 絶滅危惧 I B類、VU: 絶滅危惧 II 類、NT: 準絶滅危惧、DD: 情報不足、LP: 地域個体群

東京都RL:「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部) 東京都レッドリスト(本土部)2020年版(2021、東京都)」

EX: 絶滅、EW: 野生絶滅、CR+EN: 絶滅危惧 I 類、CR: 絶滅危惧 I A類、EN: 絶滅危惧 I B類、VU: 絶滅危惧 II 類、NT: 準絶滅危惧、DD: 情報不足、留意: 留意種

1) 確認状況

令和7年度調査における、各地点の分類群別種類数を表2-19に、分類群別細胞数を図2-5に、優占種を表2-20～表2-21に示す。

令和7年度調査により、6月に23種類、12月に24種類、合計3綱4目6科28種類の付着藻類が確認された。分類群別に見ると珪藻綱が25種と最も多く、その他は藍藻綱1種類、紅藻綱2種類であった。

調査地点別の種類数は、貫井神社(6月14種類、12月8種類、合計14種類)、滄浪泉園(6月16種類、12月19種類、合計23種類)、中町四丁目公共緑地(6月11種類、12月11種類、合計13種類)、美術の森緑地(6月17種類、12月17種類、合計21種類)であった。

珪藻類のほとんどは弱汚濁耐性種で占められており、調査地点の水質は良好な状態が保たれているものと考えられた。

表2-18 付着藻類の調査地点別確認種類数

綱名	貫井神社			滄浪泉園			中町四丁目 公共緑地			美術の森緑地			計		
	6月	12月	合計	6月	12月	合計	6月	12月	合計	6月	12月	合計	6月	12月	合計
藍藻綱	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1
紅藻綱	2	2	2	1	2	2	1	1	1	2	2	2	2	2	2
珪藻綱	11	5	11	14	17	20	10	10	12	15	15	19	23	21	25
合計	14	8	14	16	19	23	11	11	13	17	17	21	26	24	28

各地点の6月と12月の平均細胞数は、貫井神社約86.6万/25c m²、滄浪泉園約301.5万/25c m²、中町四丁目公共緑地約6.6万/25c m²、美術の森緑地約241.9万/25c m²で、全地点で紅藻綱が最も多かった。

全体に紅藻綱のカワモズク科のシャントランシア期および注目種のタンスイベニマダ(*Riverina jigongshanensis*)の細胞数が多く確認された。その他では、珪藻綱のコメツブケイソウ属(*Cocconeis placentula*)、ツメケイソウ属(*Achnanthes rupestoides*)およびスジカクレケイソウ属(*Nupela neglecta*)等が比較的多く確認された。

カワモズクは湧水地の水路などを好むとされており、調査地点の環境が本種の生育に適しているものと考えられる。

なお、カワモズク科のシャントランシア期は、主にカワモズク類の生活史の一時期に見られる体のつくりを指すもので、形態的に種を分ける特徴が乏しいが、比較的よく見られるため便宜的に呼称されている。糸状の胞子体で無性生殖を行い、石等に付着して生育している。

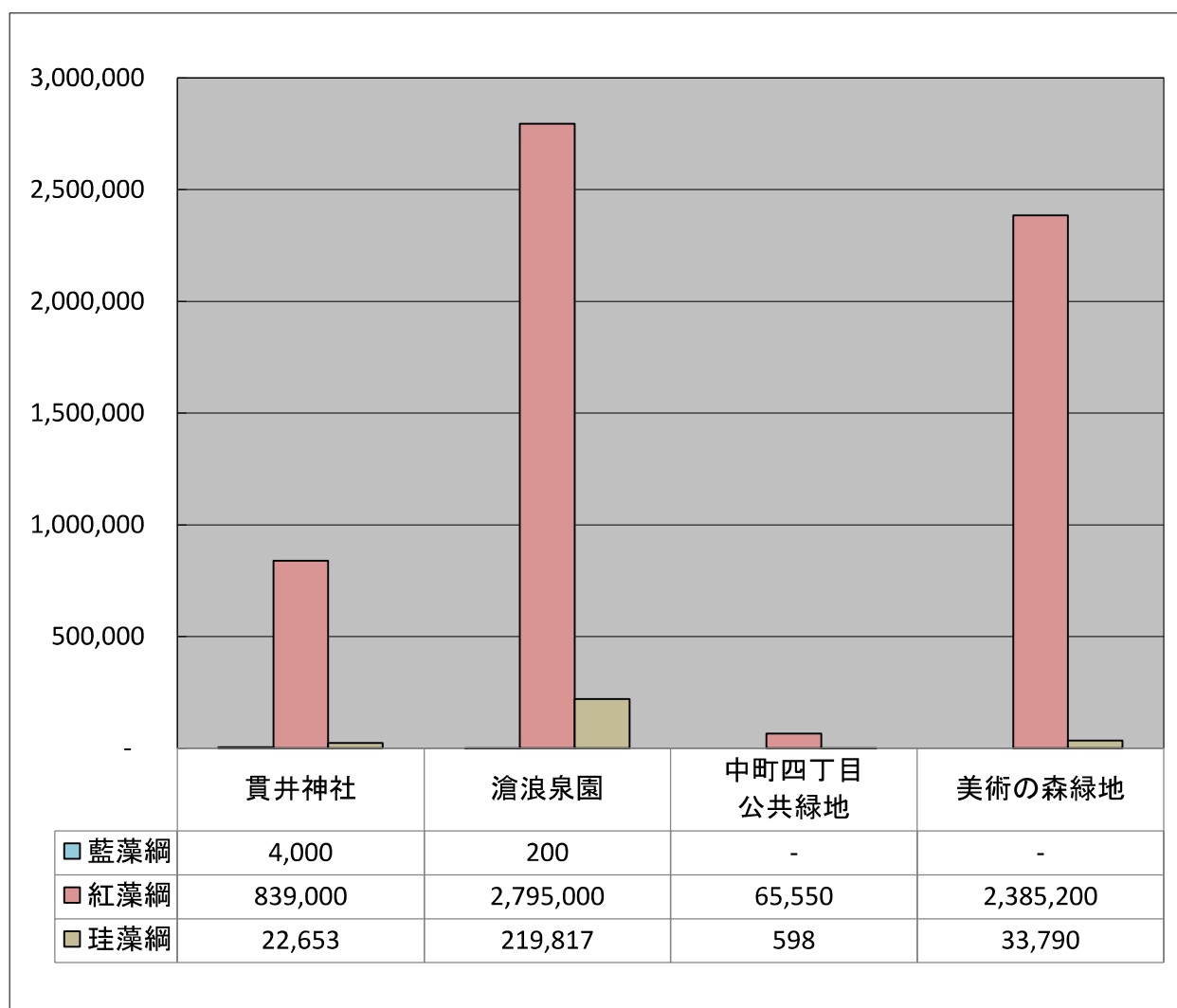


図 2-5 付着藻類の分類群別細胞数（※6 月と 12 月の平均値 25 cm²あたり）

調査地点別の優占種を表 2-19、表 2-20 に示す。

貫井神社、滄浪泉園および中町四丁目公共緑地では、紅藻綱カワモズク科のシャントランシア期が優占していた。美術の森緑地では、紅藻綱のタンスイベニマダラ (*Riverina jigongshanensis*)、珪藻綱のコメツブケイソウ属 (*Cocconeis placentula*) が優占していた。この他、優占種 2 位以下ではこれらの他に、珪藻綱のフタスジツメワカレケイソウ属 (*Platessa oblongella*)、ツメケイソウ属 (*Achbanthes rupestoides*) が確認された。

表 2-19 付着藻類の地点別優占種 (1)

優占階級	貫井神社		滄浪泉園	
	6月	12月	6月	12月
優占 1位	紅藻綱 カワモズク科のシャントランシア期 chantransia-phase of Batrachospermaceae gen. sp.	紅藻綱 カワモズク科のシャントランシア期 chantransia-phase of Batrachospermaceae gen. sp.	紅藻綱 カワモズク科のシャントランシア期 chantransia-phase of Batrachospermaceae gen. sp.	紅藻綱 カワモズク科のシャントランシア期 chantransia-phase of Batrachospermaceae gen. sp.
	1,230,000	387,000	2,760,000	1,450,000
優占 2位	紅藻綱 タンスイベニマダラ <i>Riverina jigongshanensis</i>	珪藻綱 コメツブケイソウ属 <i>Cocconeis placentula</i>	珪藻綱 ツメケイソウ属 <i>Achnanthes rupestoides</i>	紅藻綱 タンスイベニマダラ <i>Riverina jigongshanensis</i>
	49,500	36,300	1,600	1,380,000
優占 3位	珪藻綱 フタスジツメワカレケイソウ属 <i>Planothidium lanceolatum</i>	紅藻綱 タンスイベニマダラ <i>Riverina jigongshanensis</i>	珪藻綱 フタスジツメワカレケイソウ属 <i>Planothidium frequentissimum</i>	珪藻綱 ツメケイソウ属 <i>Achnanthes rupestoides</i>
	2,200	11,500	1,550	96,300

※上段は種類名、下段は細胞数/25cm²を示す。

表 2-20 付着藻類の地点別優占種 (2)

優占階級	中町四丁目公共緑地		美術の森緑地	
	6月	12月	6月	12月
優占 1位	紅藻綱 カワモズク科のシャントランシア期 chantransia-phase of Batrachospermaceae gen. sp.	紅藻綱 カワモズク科のシャントランシア期 chantransia-phase of Batrachospermaceae gen. sp.	紅藻綱 タンスイベニマダラ <i>Riverina jigongshanensis</i>	珪藻綱 コメツブケイソウ属 <i>Cocconeis placentula</i>
	23,100	108,000	4,500,000	29,000
優占 2位	珪藻綱 フタスジツメワカレケイソウ属 <i>Platessa oblongella</i>	珪藻綱 コメツブケイソウ属 <i>Cocconeis placentula</i>	紅藻綱 カワモズク科のシャントランシア期 chantransia-phase of Batrachospermaceae gen. sp.	紅藻綱 タンスイベニマダラ <i>Riverina jigongshanensis</i>
	411	202	237,000	23,000
優占 3位	珪藻綱 ツメケイソウ属 <i>Achnanthes rupestoides</i>	珪藻綱 フタスジツメワカレケイソウ属 <i>Platessa oblongella</i>	珪藻綱 コメツブケイソウ属 <i>Cocconeis placentula</i>	紅藻綱 カワモズク科のシャントランシア期 chantransia-phase of Batrachospermaceae gen. sp.
	133	53	5,840	10,400

※上段は種類名、下段は細胞数/25 cm²を示す。

各調査地点の確認状況は以下の通りである。

・貫井神社

貫井神社では6月14種類、12月8種類、合計14種類が確認された。

優占種1位は6月、12月ともに、カワモズク科のシャントランシア期で、湧水が安定した流量で流れる環境を反映したものと考えられる。優占種2位および3位は、紅藻綱の注目種タンスイベニマダラ(*Riverina jigongshanensis*)、珪藻綱のコメツブケイソウ属(*Cocconeis placentula*)およびフタスジツメワカレケイソウ属(*Planothidium lanceolatum*)で、昨年と同様の傾向であった。これらの種はいずれもきれいな水質に出現する種であり、本地点の水質の良さを示すものと考えられる。本年度は、出水が少なかったためか、藍藻綱のビロウドランソウ(*Homoeothrix janthina*)が確認されなかった。珪藻綱のコメツブケイソウ属(*Cocconeis placentula*)が比較的多く出現したのは、源流で日陰が多い環境を反映したものと考えられる。

・滄浪泉園

滄浪泉園では6月16種類、12月19種類、合計23種類が確認された。

優占種1位は例年と同じく、紅藻綱のカワモズク科のシャントランシア期で、湧水が安定した流量で流れる環境を反映したものと考えられる。優占種2位は6月が珪藻綱のツメケイソウ属(*Achnanthes rupestoides*)で、12月は注目種の紅藻綱のタンスイベニマダラ(*Riverina jigongshanensis*)であった。優占種3位は6月がフタスジツメワカレケイソウ属(*Planothidium frequentissimum*)で、12月は珪藻綱のツメケイソウ属(*Achnanthes rupestoides*)であった。これらの種はいずれもきれいな水質に出現する種で、本地点の水質の良さを示すものと考えられる。清水性の種が出現した一方で、汚濁耐性がある珪藻綱のフネケイソウ属の(*Navicula minima*)や、ツメワカレケイソウ属(*Achnanthidium exiguum*)も出現しており、他の地点に較べて湧水に含まれる栄養塩がやや多い可能性もあるが、採集地点が池にかかっていることが影響したものと考えられる。

・中町四丁目公共緑地

中町四丁目公共緑地では6月11種類、12月11種類、合計13種類が確認された。

優占種1位は、紅藻綱のカワモズク科のシャントランシア期で、湧水が安定した流量で流れる環境を反映したものと考えられる。優占種2位は6月が珪藻綱のプラテッサ属(*Platessa oblongella*)であった。これらの種はいずれもきれいな水質に出現する種で、本地点の水質の良さを示すものと考えられる。6月と12月のいずれも総細胞数が、貫井神社および滄浪泉園よりも少なかった。これは、これら2地点に較べてやや水深が浅かったためと考えられる。これは好気性の珪藻綱のプラテッサ属(*Platessa oblongella*)が優占して出現していたことから明らかである。

・美術の森緑地

美術の森緑地では6月17種類、12月17種類、合計21種類が確認された。

優占種1位～3位は、6月と12月で順位の入れ替わりがあるものの、注目種の紅藻綱のタンスイベニマダラ(*Riverina jigongshanensis*)、カワモズク科のシャントランシア期、珪藻綱のコメツブケイソウ属(*Cocconeis placentula*)の3種類であった。これらの種はいずれもきれいな水質に出現する種で、本地点の水質の良さを示すものと考えられる。12月の総細胞数が、貫井神社および滄浪泉園に較べて少ないが、これは日陰で流速の遅い環境が影響した可能性が考えられる。

1) 注目種・外来種

注目種の選定基準を表 2-22 に、外来種の選定基準を表 2-23 に、選定された注目種を表 2-24 に示す。

令和 7 年度調査により、環境省レッドリストおよび東京都レッドリストの準絶滅危惧種（NT）に該当するタンスイベニマダラ (*Riverina jigongshanensis*) が確認された。

外来種に該当する種は確認されなかった。

表 2-21 注目種の選定基準

選 定 基 準	
①	「第5次レッドリスト(植物・菌類)」(2025、環境省) 絶滅(EX)、野生絶滅(EW)、絶滅危惧ⅠA類(CR)、絶滅危惧ⅠB類(EN)、絶滅危惧Ⅱ類(VU)、準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)
②	「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部) 東京都レッドリスト(本土部、北多摩) 2020年版(2021、東京都環境局)」 絶滅危惧ⅠA類(CR)、絶滅危惧ⅠB類(EN)、絶滅危惧Ⅱ類(VU)、準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)

表 2-22 外来種の選定基準

選 定 基 準	
①	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(2004.法律78)における、特定外来、未判定外来生物、種類名証明の添付が必要な生物及び要注意外来生物

表 2-23 注目種一覧

No.	綱名	種名	選定基準	
			①	②
1	紅藻綱	タンスイベニマダラ <i>Riverina jigongshanensis</i>	NT	NT
合計 1綱 1種			1	1

資料編

調査地点位置図

井戸水調査	資-1
野川調査	資-2
湧水調査	資-3

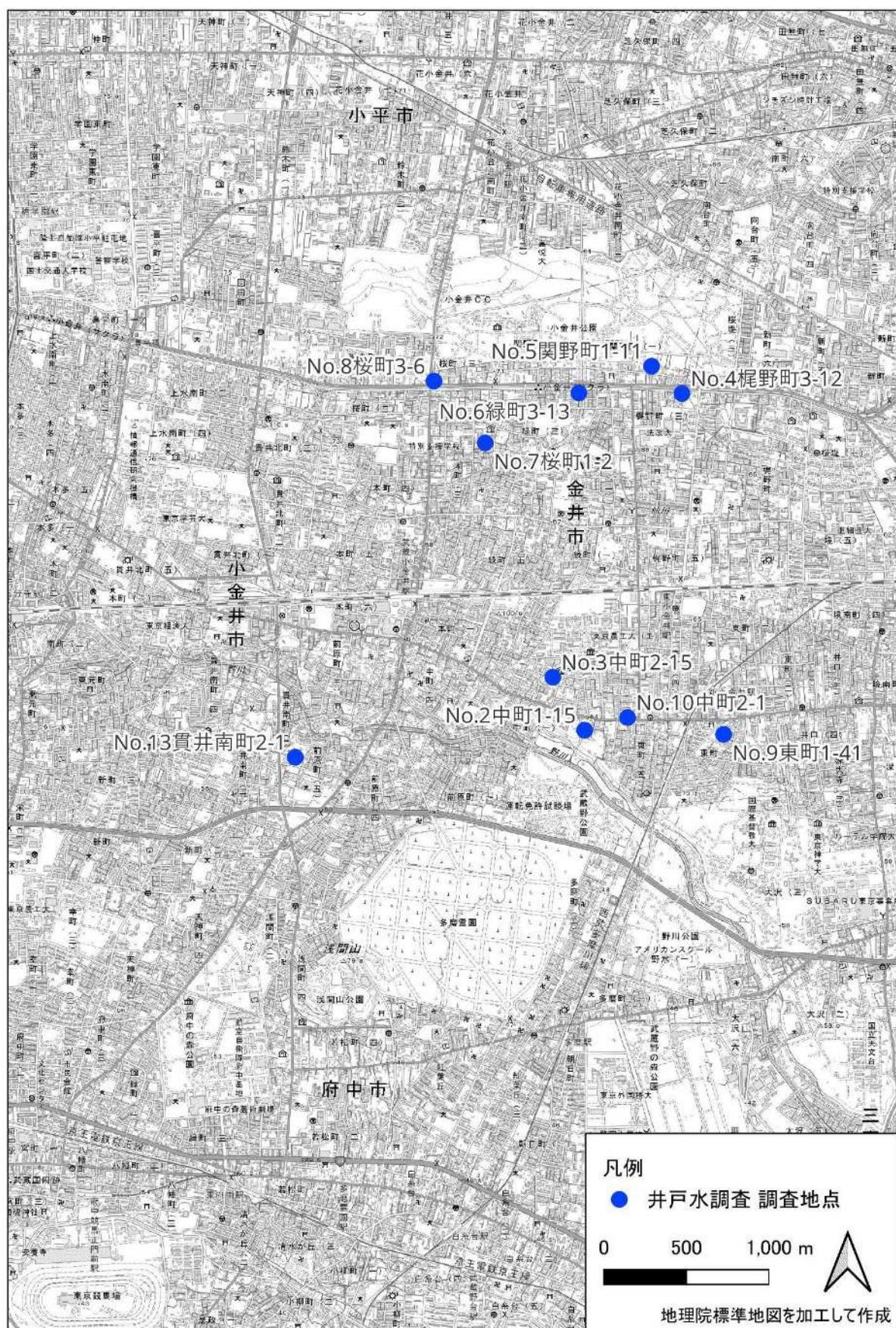
調査状況写真

野川調査	資-4
湧水調査	資-6

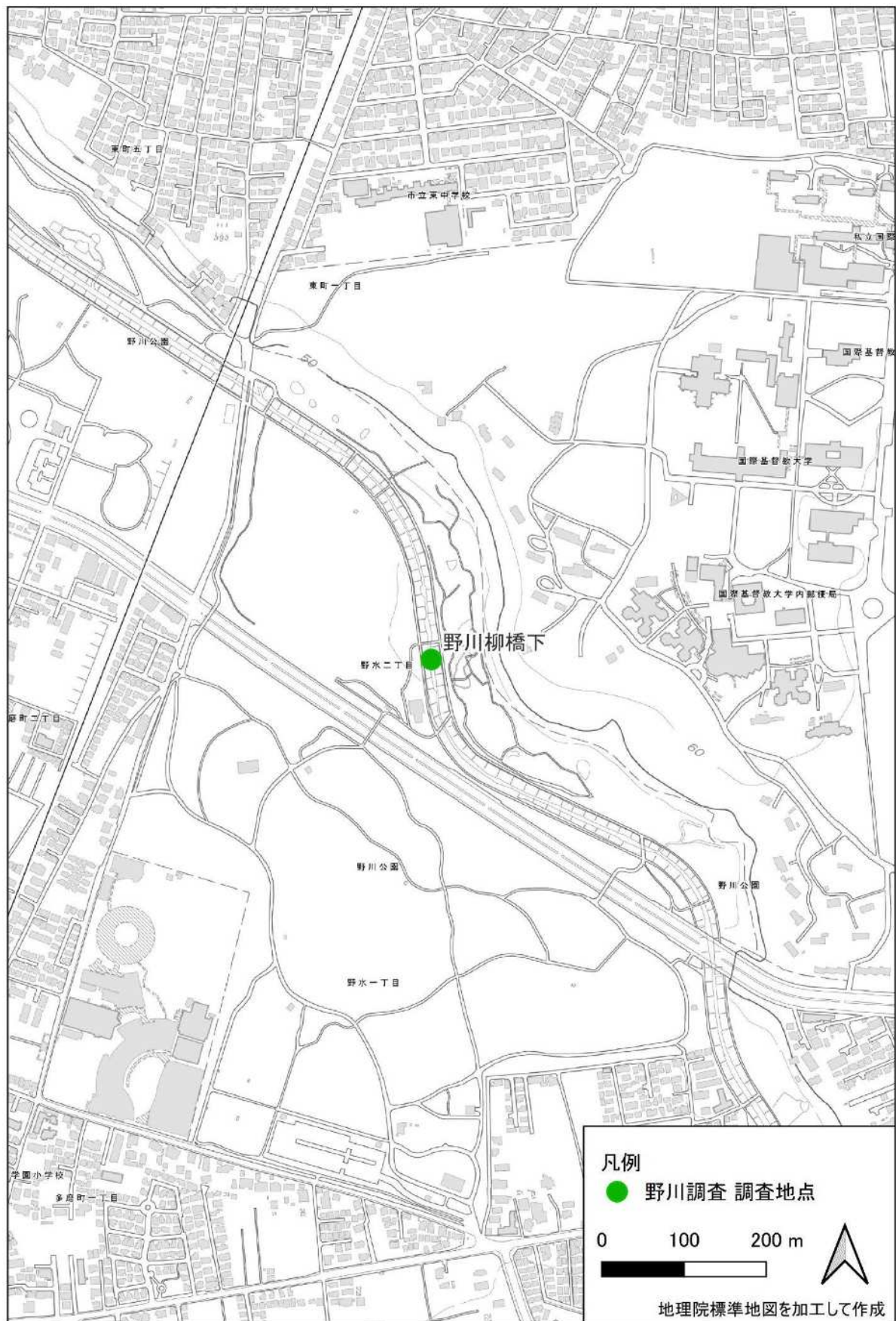
※井戸水調査は主に個人宅で行っているため、調査状況写真は掲載しない。

注目種写真

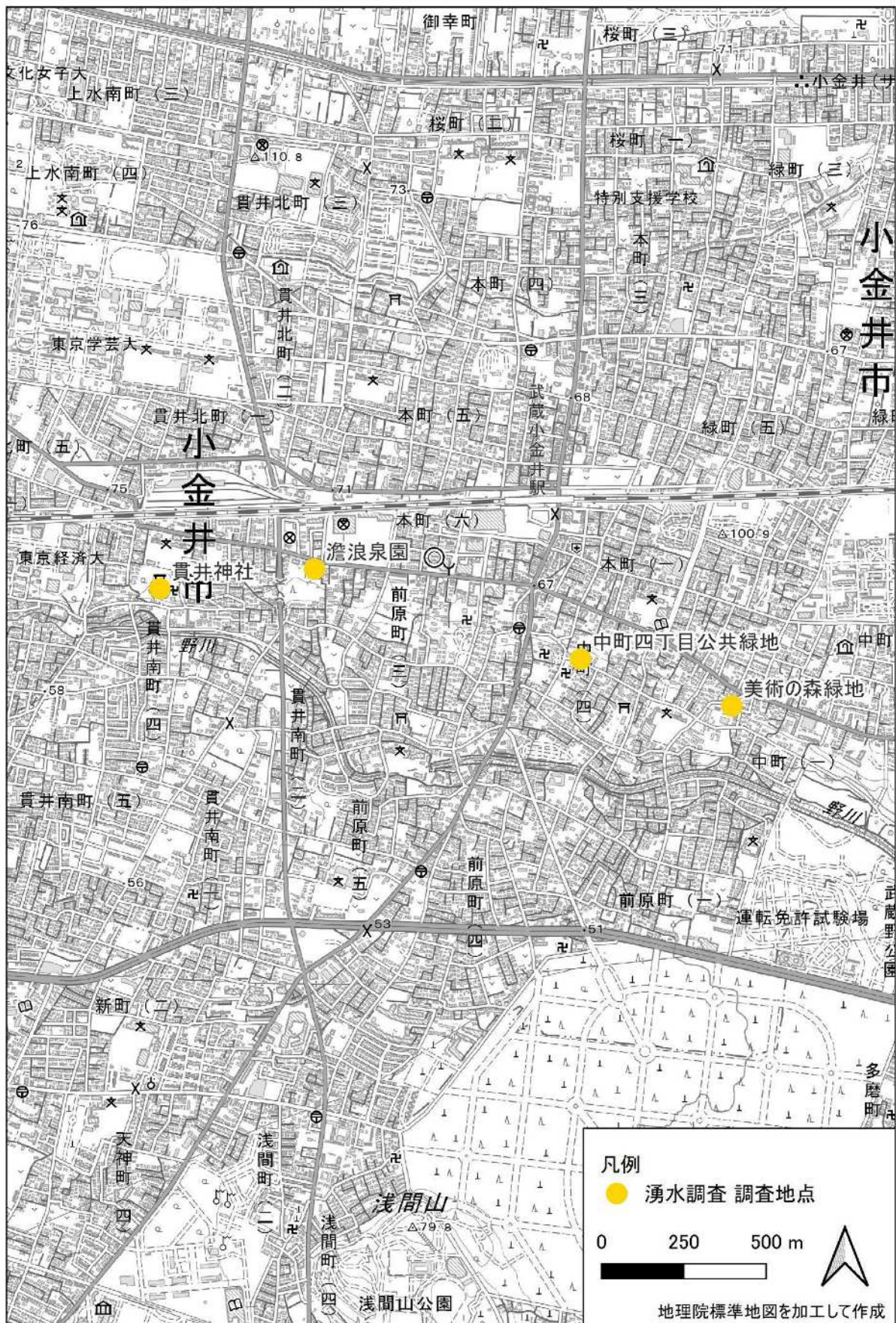
確認された注目種	資-22
----------------	------



資-1



資-2



資-3

	第1回 野川調査 令和7年6月5日 調査地点状況
	第1回 野川調査 令和7年6月5日 採水作業
	第1回 野川調査 令和7年6月5日 流量調査
	第1回 野川調査 令和7年6月5日 水質調査分析試料

	第2回 野川調査 令和7年11月6日 調査地点状況
	第2回野川調査 令和7年11月6日 採水作業
	第2回野川調査 令和7年11月6日 流量調査
	第2回野川調査 令和7年11月6日 水質調査分析試料

	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 貫井神社 遠景
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 貫井神社 近景
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 貫井神社 採水作業
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 貫井神社 流量調査

	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 貫井神社 底生生物採取
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 貫井神社 付着藻類採取
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 貫井神社 水質調査分析試料
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 貫井神社 底生生物・付着藻類分析試料

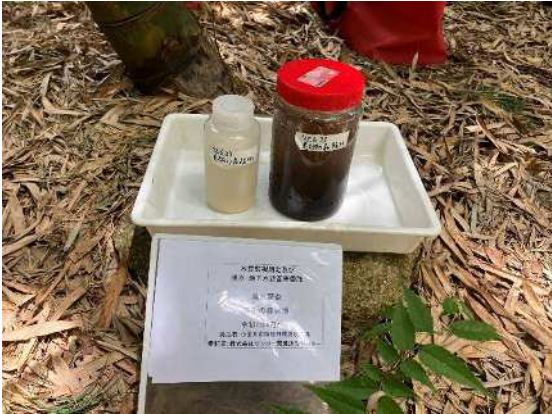
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 滄浪泉園 遠景
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 滄浪泉園 近景
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 滄浪泉園 採水作業
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 滄浪泉園 流量調査

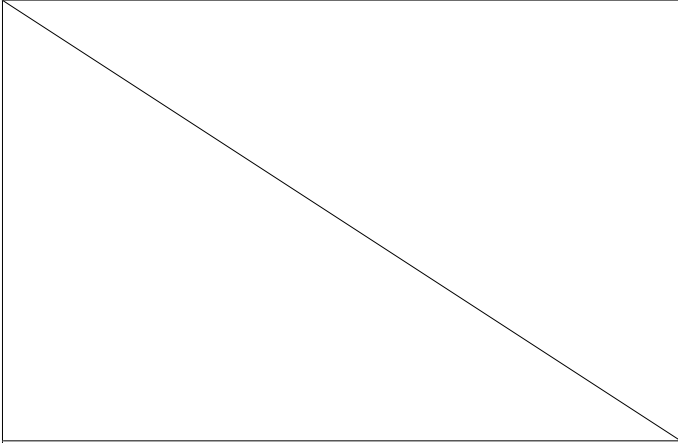
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 滄浪泉園 底生生物採取
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 滄浪泉園 付着藻類採取
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 滄浪泉園 水質調査分析試料
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 滄浪泉園 底生生物・付着藻類分析試料

	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 中町四丁目公共緑地 遠景
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 中町四丁目公共緑地 近景
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 中町四丁目公共緑地 採水作業
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 中町四丁目公共緑地 流量調査

	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 中町四丁目公共緑地 底生生物採取
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 中町四丁目公共緑地 付着藻類採取
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 中町四丁目公共緑地 水質調査分析試料
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 中町四丁目公共緑地 底生生物・付着藻類分析試料

	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 美術の森 遠景
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 美術の森 近景
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 美術の森 採水作業
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 美術の森 流量調査

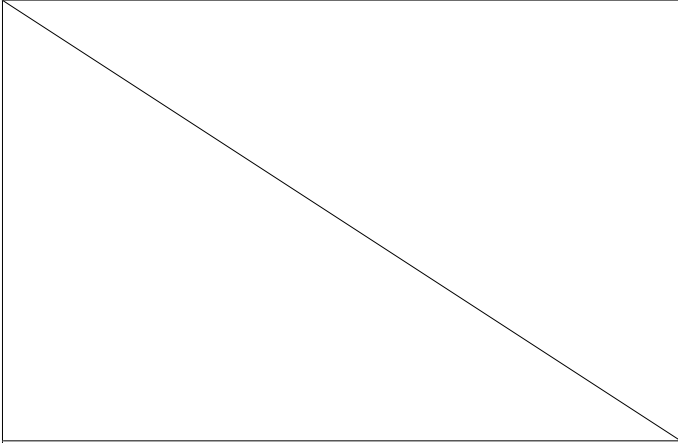
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 美術の森 底生生物採取
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 美術の森 付着藻類採取
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 美術の森 水質調査分析試料
	第1回 湧水調査 令和7年6月23日 美術の森 底生生物・付着藻類分析試料

	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 貫井神社 遠景
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 貫井神社 近景
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 貫井神社 採水作業
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 貫井神社 流量調査

	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 貫井神社 底生生物採取
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 貫井神社 付着藻類採取
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 貫井神社 水質調査分析試料
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 貫井神社 底生生物・付着藻類分析試料

	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 滄浪泉園 遠景
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 滄浪泉園 近景
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 滄浪泉園 採水作業
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 滄浪泉園 流量調査

	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 滄浪泉園 底生生物採取
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 滄浪泉園 付着藻類採取
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 滄浪泉園 水質調査分析試料
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 滄浪泉園 底生生物・付着藻類分析試料

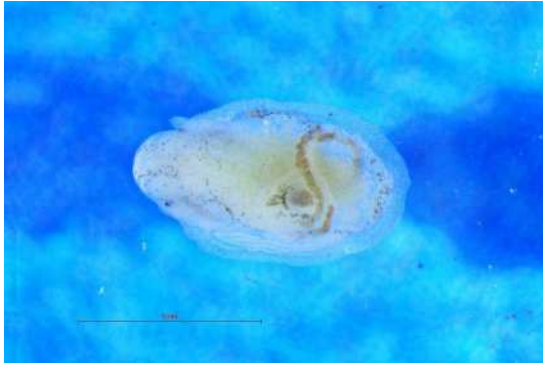
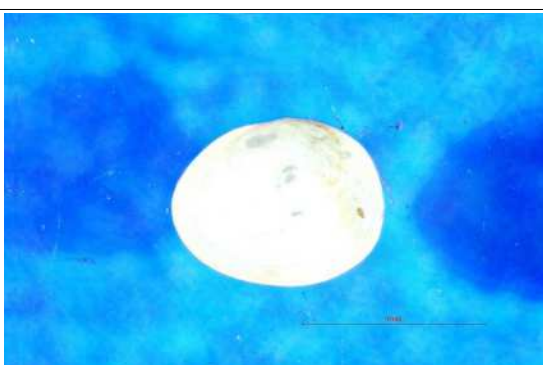
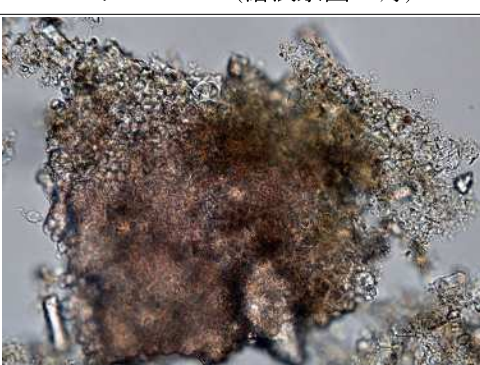
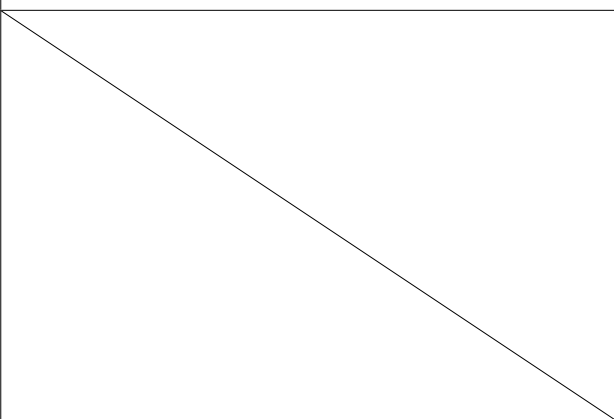
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 中町四丁目公共緑地 遠景
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 中町四丁目公共緑地 近景
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 中町四丁目公共緑地 採水作業
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 中町四丁目公共緑地 流量調査

	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 中町四丁目公共緑地 底生生物採取
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 中町四丁目公共緑地 付着藻類採取
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 中町四丁目公共緑地 水質調査分析試料
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 中町四丁目公共緑地 底生生物・付着藻類分析試料

	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 美術の森 遠景
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 美術の森 近景
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 美術の森 採水作業
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 美術の森 流量調査

	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 美術の森 底生生物採取
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 美術の森 付着藻類採取
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 美術の森 水質調査分析試料
	第2回 湧水調査 令和7年12月15日 美術の森 底生生物・付着藻類分析試料

確認された注目種

 アメリカザリガニ(滄浪泉園 12 月)	 カワコザラガイ属(貫井神社 12 月)
 ゲンジボタル(美術の森 6 月)	 サワガニ(美術の森 12 月)
 シナスマエビ(滄浪泉園 6 月)	 マメシジミ属(滄浪泉園 12 月)
 タンスイベニマダラ(貫井神社 12 月)	

水質監視測定及び湧水・地下水位調査等委託
地下水位測定

報 告 書

令和 7 年度版
小 金 井 市

目次

1. 業務概要.....	1
1.1. 業務件名.....	1
1.2. 契約番号.....	1
1.3. 業務目的.....	1
1.4. 調査場所.....	1
2. 調査内容.....	2
2.1. 水位測定方法	2
2.2. 調査位置図.....	3
3. 調査結果.....	4
3.1. 調査日	4
3.2. 地下水位測定結果	4
3.3. 地下水位変動係数	7
4. 過年度調査結果.....	10
5. 喝水状況に関して	10

1. 業務概要

1.1. 業務件名

水質監視測定及び湧水・地下水位調査等委託 地下水位測定

1.2. 契約番号

7 第 1257-0 号

1.3. 業務目的

個人宅、公園及び学校などの公共施設内の井戸について、地下水位の状況を把握する事を目的とした。

1.4. 調査場所

小金井市内井戸 8 か所。

No.1、No.2 は別途実施の水質調査地点も兼ねている。

表 1-1 調査場所

No.	測定地点	住所	井戸水調査No.
1	個人宅	東町1	9
2	個人宅	緑町1	11
4	はけの森緑地2	中町4-12	－
5	前原やなぎ公園	前原町1-12	－
6	緑中央通り	本町1-14	－
7	特別支援学校	桜町2-1	－
9	個人宅	貫井北町3	－
11	かきの木公園	貫井南町2-3	－

2. 調査内容

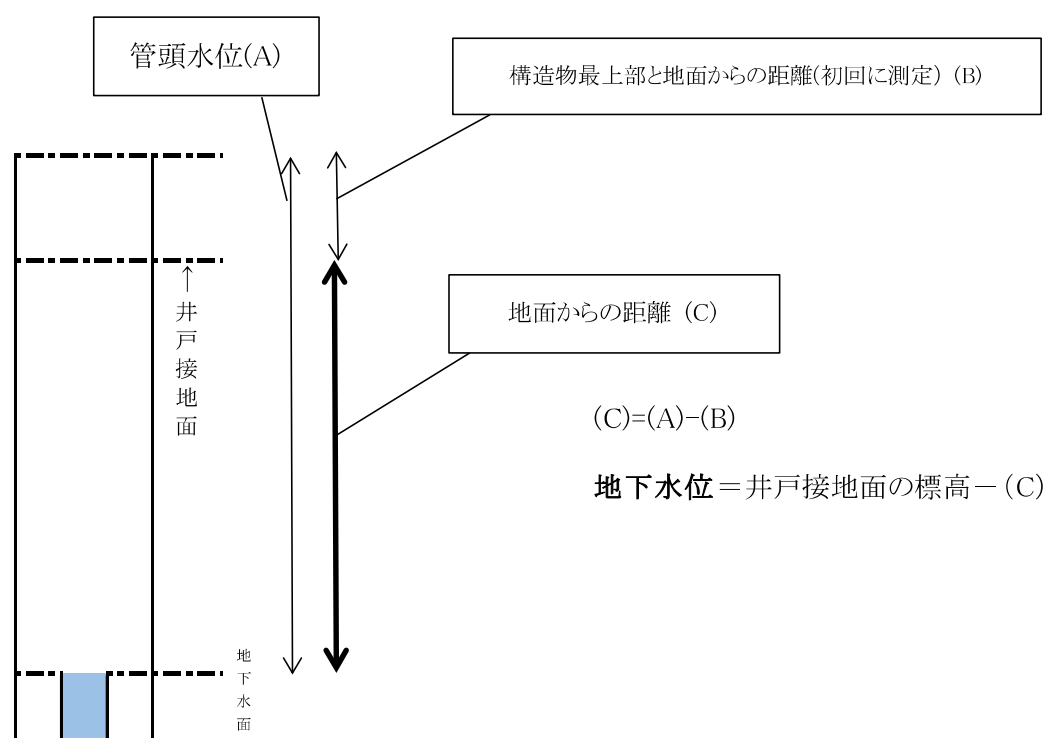
2.1. 水位測定方法

管頭水位：現場で測定する、井戸構造物最上部(管頭) から水面までの距離(m)…(A)

井戸接地面の標高：国土地理院Webサイトを参照。海水面 (T.P.) からの高さ (m)

地面からの距離：計算式(C)

地下水位：本報告書に掲載する値 (m)



標高参照元：国土地理院 GSI Maps

<http://maps.gsi.go.jp/#14/35.697979/139.512291/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f0>

2.2. 調査位置図

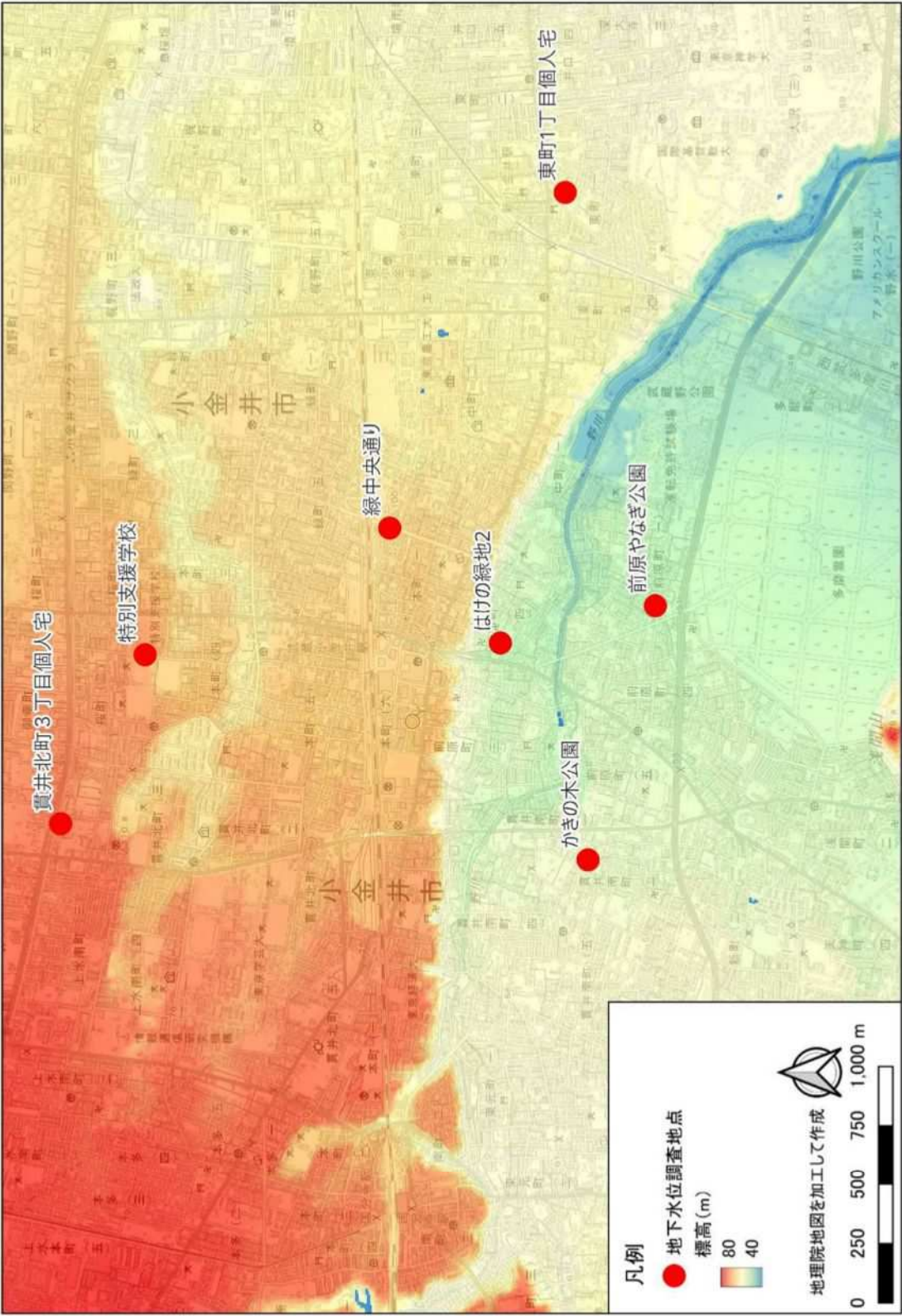


図 2-1 調査位置図

3. 調査結果

3.1. 調査日

令和7年度の調査日及び主な気象イベントを以下に示す。

調査日	主な気象イベント
2025年4月25日	梅雨入り：5月22日頃 梅雨明け：6月28日頃 台風5号：7月14日頃 台風9号：8月2日頃 台風10号：8月3日頃 台風15号9月5日頃 台風22号：10月9日頃 台風23号：10月13日頃 気象庁発表の関東地方および 甲信地方に接近した台風を対象とした
2025年5月29日	
2025年6月23日	
2025年7月29日	
2025年8月22日	
2025年9月24日	
2025年10月27日	
2025年11月25日	
2025年12月23日	
2026年1月28日	
2026年2月25日	
2026年3月23日	

3.2. 地下水位測定結果

令和7年度の地下水位測定結果を表3-1及び図3-1に示す。

地下水位と降水量については、過年度と同様に同調する傾向が見られた。

表 3-1 令和7年度 各地点の地下水位 (T.P.)、月間降水量														水位単位 (m)
測定点 (地面の標高の高い順)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	標高 (m)
はげ上	9 個人宅 貫井北町3	59.04	59.03	60.01	60.38	60.16	60.31	59.86	59.31	-	-	-	-	74.5
	7 特別支援学校	58.24	58.31	58.71	59.06	58.95	59.13	58.76	58.41	58.06	58.00	57.97	58.08	71.7
	6 緑中央通り	54.40	54.55	54.62	54.57	54.35	54.80	54.35	54.20	53.90	53.65	53.45	53.52	67.0
	2 個人宅 緑町1	51.28	51.52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65.3
はげ下	1 個人宅 東町1	49.62	49.79	49.92	49.89	49.70	50.06	49.78	49.64	49.40	49.14	-	48.77	62.5
	11 かきの木公園	46.45	46.67	46.86	46.67	46.30	46.28	46.05	45.94	45.80	45.61	45.45	45.50	54.9
	4 はげの森緑地2	45.39	45.57	45.72	45.58	45.31	45.38	44.78	44.51	44.04	43.64	43.40	43.50	51.2
	5 前原やなぎ公園	44.08	44.17	44.22	44.14	43.95	43.99	43.59	43.44	43.05	42.78	42.53	42.60	50.9
月間降水量 (mm)		146.0	206.0	122.0	57.5	42.0	189.0	103.0	7.5	33.0	0.5	36.5	60.0	

表中、
 ■ は最高水位及び、最多降水量
 ■ は最低水位及び、最小降水量
 降水量は気象庁府中観測所の測定値を参照し、月間降水量を記載（3月のみ地下水位測定日までの月間雨量）
 台風5号7月14日前後
 台風9号8月2日前後
 台風10号8月3日前後
 台風15号9月5日前後
 台風22号10月9日前後
 台風23号10月13日前後
 （気象庁発表の関東地方および甲信地方に接近した台風を対象とした）

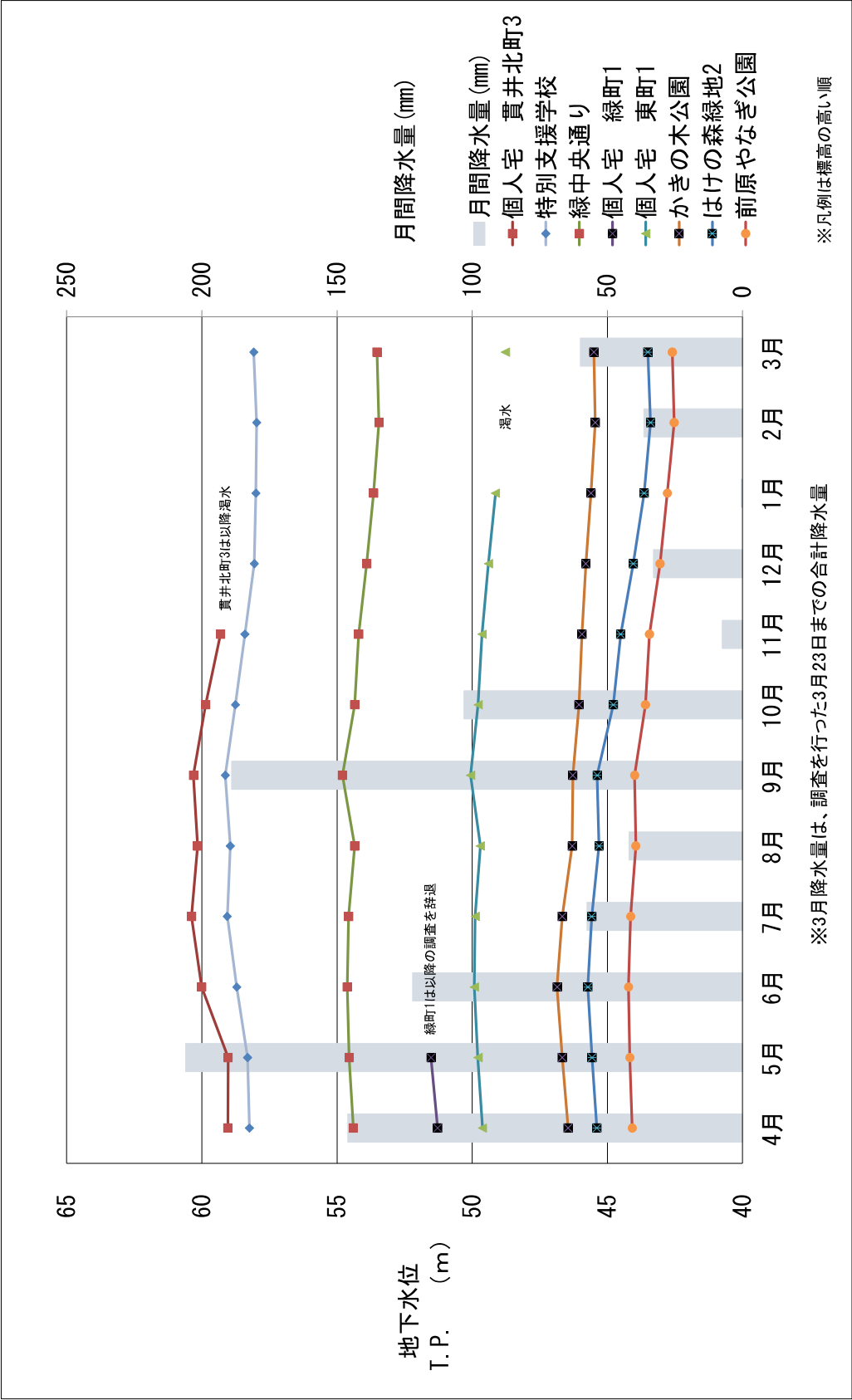


図 3-1 令和 7 年度地下水水位の変動

3.3. 地下水位変動係数

令和 7 年度の変動係数を表 3-2 に示す。

表 3-2 より、年間を通じて最も変動幅が大きかったのは、「はけの森緑地 2」であった。逆に最も変動幅が小さかった地点は「個人宅 緑町 1」であったが、これは同地点の年間測定回数が 2 回であったためであり、次いで変動幅が小さかった地点は「特別支援学校」であった。

「標準偏差÷平均値」である変動係数は、基準となる平均水位が各地点で異なるため、より正確に水位変動を比較するために導入した。

変動係数が大きい＝水位変動が大きいといえる。また、4 月から 10 月までの降水量が比較的多い期間を降雨期、降水量の少ない 11 月から 3 月までを渇水期として季節による変動係数の比較を行った。

令和 7 年度は、年間を通しての水位の変動係数は標高が低い地点が高い値を示し、標高の低い地点が低い値を示す傾向であった。

また、図 3-2 及び 3-3 より、「はけ上」調査地手は降雨期と渇水期で逆の変動傾向を示したのに対して、「はけ下」は降雨期に変動係数が大きい地点は、渇水期においても変動係数が大きくなる傾向が見られ、過年度と異なった傾向を示した。

令和 7 年度は特異な渇水傾向を示しており、水位の変動傾向にも大きな影響を与えているものと考えられる。

備考：相関係数と変動係数について

相関係数 r ：以下の式であらわされる、2 変数（X：降雨期変動係数、Y：渇水期変動係数）の間に、どの程度相関関係があるかを示す数値。一般に 0.7 以上で強い相関関係にあるとされる。

$$r = \frac{\frac{1}{N} \sum_{i=1}^N (X_i - \bar{X})(Y_i - \bar{Y})}{\sqrt{\frac{1}{N} \sum_{i=1}^N (X_i - \bar{X})^2} \sqrt{\frac{1}{N} \sum_{i=1}^N (Y_i - \bar{Y})^2}}$$

X_i : 地点毎の降雨期変動係数

$\bar{X}$: 全地点での降雨期変動係数の平均

Y_i : 地点毎の渇水期変動係数

$\bar{Y}$: 全地点での渇水期変動係数の平均

N: サンプル数、(N=8)

R2 値：相関図中の R2 の値は、相関係数 r の 2 乗値である。点線で示す回帰直線からのばらつきの程度を表し、1 に近づくほどばらつきが小さいといえる。この値が 1 より小さいとき、回帰直線から外れるものがあるといえる。

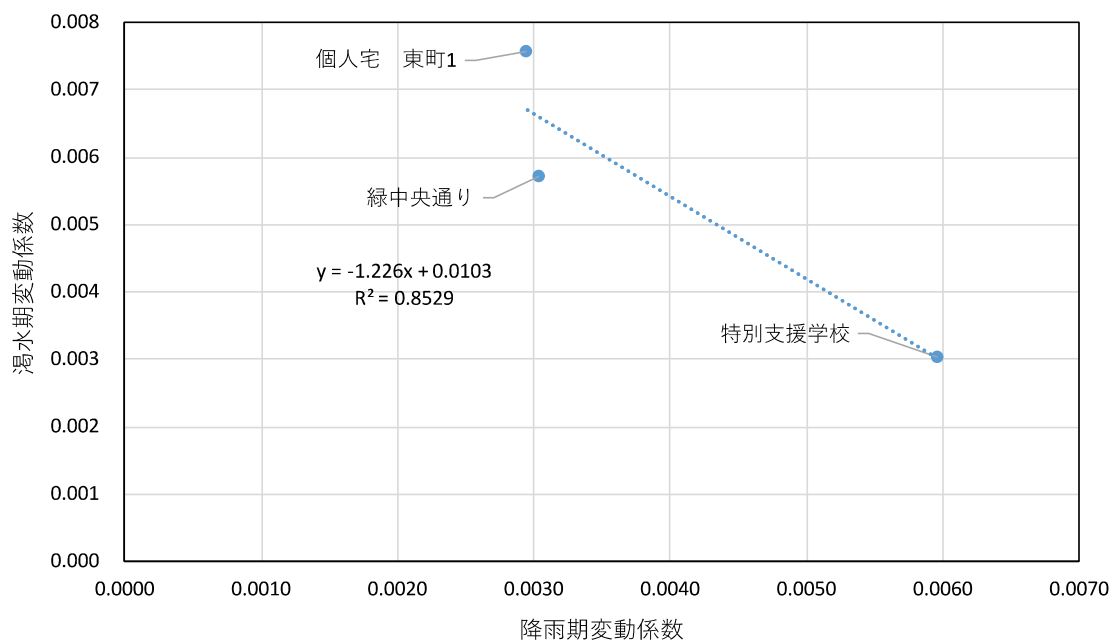
たとえば回帰直線の上に外れた場合、水位が上昇しにくい割には低下しやすい傾向がある、などといえる。

表 3-2 令和 7 年度 地下水位の変動係数

測定点(地面の標高の高い順)		水位平均(m)	最高水位 (m)	最低水位 (m)	年間変動幅 (m)	年間の標準偏差 (m)	年間の変動係数
はげ上	9 個人宅 貫井北町3	59.76	60.38	59.03	1.35	0.56	0.01
	7 特別支援学校	58.47	59.13	57.97	1.16	0.43	0.01
	6 緑中央通り	54.20	54.80	53.45	1.35	0.46	0.01
	2 個人宅 緑町1	51.40	51.52	51.28	0.24	0.17	0.00
	1 個人宅 東町1	49.61	50.06	48.77	1.29	0.38	0.01
はげ下	11 かきの木公園	46.13	46.86	45.45	1.41	0.48	0.01
	4 はけの森緑地2	44.74	45.72	43.40	2.32	0.88	0.02
	5 前原やなぎ公園	43.55	44.22	42.53	1.69	0.65	0.01

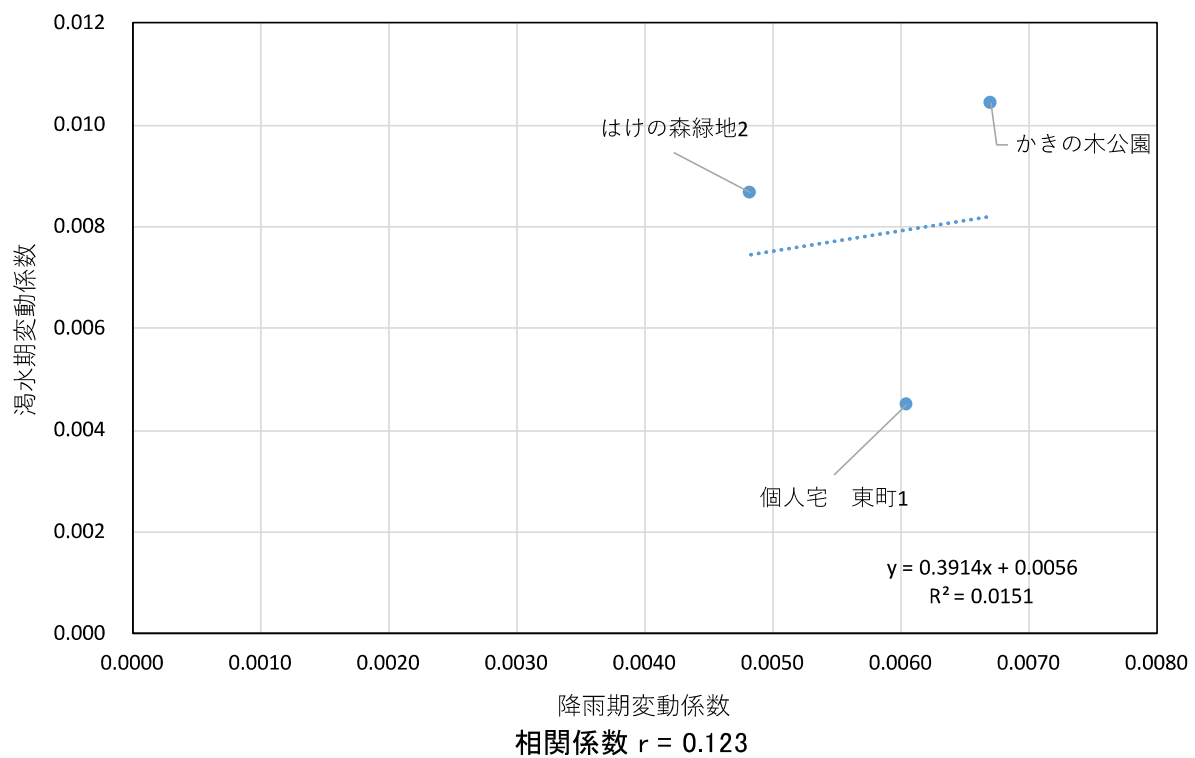
測定点(地面の標高の高い順)		変動係数平均 4～10月	水位の変動係数 4～10月	変動係数平均 11～3月	水位の変動係数 11～3月	水位の標準偏差 (m) 4～10月	水位の標準偏差 (m) 11～3月
はげ上	9 個人宅 貫井北町3	0.0049	0.0095	0.0054	-	0.5685	-
	7 特別支援学校		0.0060		0.0030	0.3499	0.1767
	6 緑中央通り		0.0030		0.0057	0.1653	0.3073
	2 個人宅 緑町1		0.0033		-	0.1697	-
	1 個人宅 東町1		0.0029		0.0076	0.1468	0.3726
はげ下	11 かきの木公園	0.0059	0.0060	0.0079	0.0045	0.2810	0.2063
	4 はけの森緑地2		0.0067		0.0104	0.3044	0.4571
	5 前原やなぎ公園		0.0048		0.0087	0.2126	0.3720
降水量変動係数		0.50	1.15				
平均降水量(mm)		123.64	27.50				

表中、■は最大値、■は最低値
はげ上の変動係数平均11～3月の算出においては、欠測井戸を除外している。



相関係数 $r = -0.924$ ※算出においては欠測井戸は除いた

図 3-2 令和 7 年度 降雨期、渇水期の変動係数相関図（はけ上）



相関係数 $r = 0.123$

図 3-3 令和 7 年度 降雨期、渇水期の変動係数相関図（はけ下）

4. 過年度調査結果

以降に令和6年度及び令和5年度調査結果を示す。

また、参考として令和元年以降の水位データを元にした、年間水位変動傾向を表5及び図5,6に示す。

表 4-1 令和6年度 各地点の地下水位 (T.P.)、月間降水量

測定点 (地面の標高の高い順)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	標高 (m)
はけ上	10 個人宅 貫井北町5	62.17	62.97	63.85	64.45	64.75	65.62	65.10	-	-	-	-	-	75.3
	9 個人宅 貫井北町3	59.06	59.19	60.81	62.06	62.65	63.59	63.02	62.20	61.06	59.68	58.90	-	74.5
	7 特別支援学校	58.28	58.41	59.41	60.27	60.78	61.53	61.03	60.45	59.67	57.96	58.05	58.26	71.7
	6 緑中央通り	54.46	54.71	55.72	55.75	55.97	56.28	55.90	55.35	54.81	54.40	53.93	54.09	67.0
	2 個人宅 緑町1	51.46	51.62	52.42	52.77	53.17	53.94	53.20	52.78	52.31	51.80	51.16	51.05	65.3
	1 個人宅 東町1	49.77	49.87	50.50	50.75	51.02	51.82	51.10	50.72	50.33	49.89	49.44	49.40	62.5
はけ下	11 かきの木公園	46.45	46.62	47.37	47.86	48.05	49.68	49.65	49.45	48.85	47.96	46.83	46.40	54.9
	4 はけの森緑地2	45.16	45.50	46.62	46.82	46.93	47.48	47.32	47.15	46.77	46.32	45.82	45.44	51.2
	5 前原やなぎ公園	43.82	44.05	44.68	44.71	44.79	45.05	44.98	44.91	44.75	44.53	44.16	44.13	50.9
月間降水量(mm)		97.5	164.0	283.5	156.0	436.5	37.5	172.5	86.0	0.0	29.5	6.5	119.5	

表中、
■ は最高水位及び、最多降水量
■ は最低水位及び、最小降水量
 降水量は気象庁府中観測所の測定値を参照し、月間降水量を記載（3月のみ地下水位測定日までの月間雨量）
 台風7号8月16日前後
 台風10号8月30日前後
 台風17号10月1日前後
 （気象庁発表の関東地方および甲信地方に接近した台風を対象とした）

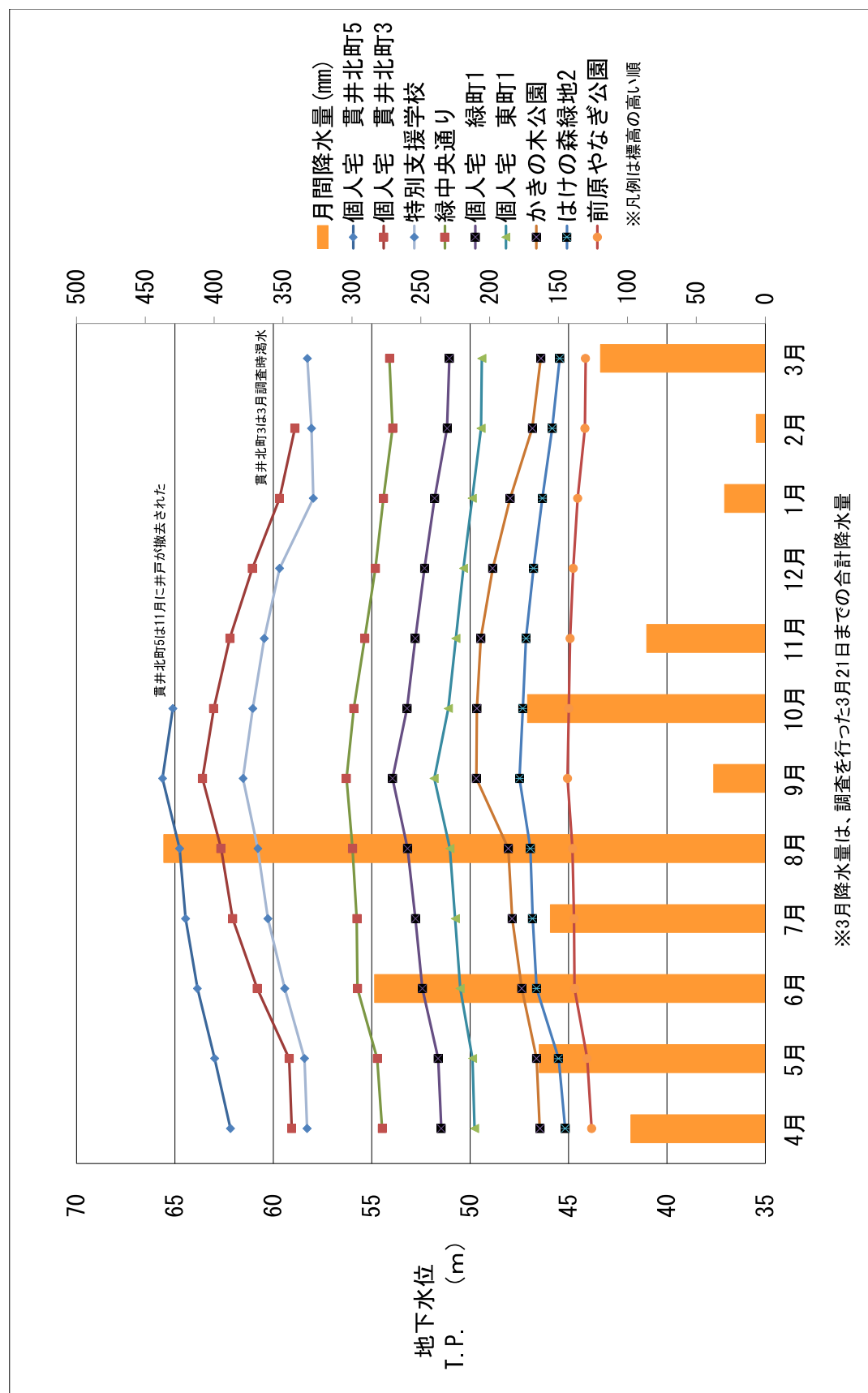


図 4-1 令和 6 年度地下水水位の変動

表 4-2 令和 6 年度 地下水位の変動係数

測定点(地面の標高の高い順)		水位平均(m)	最高水位(m)	最低水位(m)	年間変動幅(m)	年間の標準偏差(m)	年間の変動係数
はけ上	10 個人宅 貫井北町5	64.13	65.62	62.17	3.45	1.22	0.02
	9 個人宅 貫井北町3	61.11	63.59	58.90	4.69	1.71	0.03
	7 特別支援学校	59.51	61.53	57.96	3.57	1.29	0.02
	6 緑中央通り	55.11	56.28	53.93	2.35	0.81	0.01
	2 個人宅 緑町1	52.31	53.94	51.05	2.89	0.90	0.02
はけ下	1 個人宅 東町1	50.38	51.82	49.40	2.42	0.74	0.01
	11 かきの木公園	47.93	49.68	46.40	3.28	1.24	0.03
	4 はけの森緑地2	46.44	47.48	45.16	2.32	0.79	0.02
	5 前原やなぎ公園	44.55	45.05	43.82	1.23	0.41	0.01
測定点(地面の標高の高い順)		変動係数平均 4～10月	水位の変動係数 4～10月	変動係数平均 11～3月	水位の変動係数 11～3月	水位の標準偏差(m) 4～10月	水位の標準偏差(m) 11～3月
はけ上	10 個人宅 貫井北町5	0.0189	0.0190	0.0159	0.0242	1.2188	1.4640
	9 個人宅 貫井北町3		0.0298			1.8293	
	7 特別支援学校		0.0214			1.2849	
	6 緑中央通り		0.0123			0.6824	
	2 個人宅 緑町1		0.0170			0.8927	
はけ下	1 個人宅 東町1	0.0189	0.0142	0.0166	0.0114	0.7202	0.5708
	11 かきの木公園		0.0273		0.0270	1.3074	1.2946
	4 はけの森緑地2		0.0190		0.0149	0.8864	0.6917
	5 前原やなぎ公園		0.0105		0.0078	0.4673	0.3478
		0.68					
		192.50					

表中、■ は最大値、■ は最低値
はけ上の変動係数平均11～3月の算出においては、11月に井戸が撤去された貫井町5を除外している。

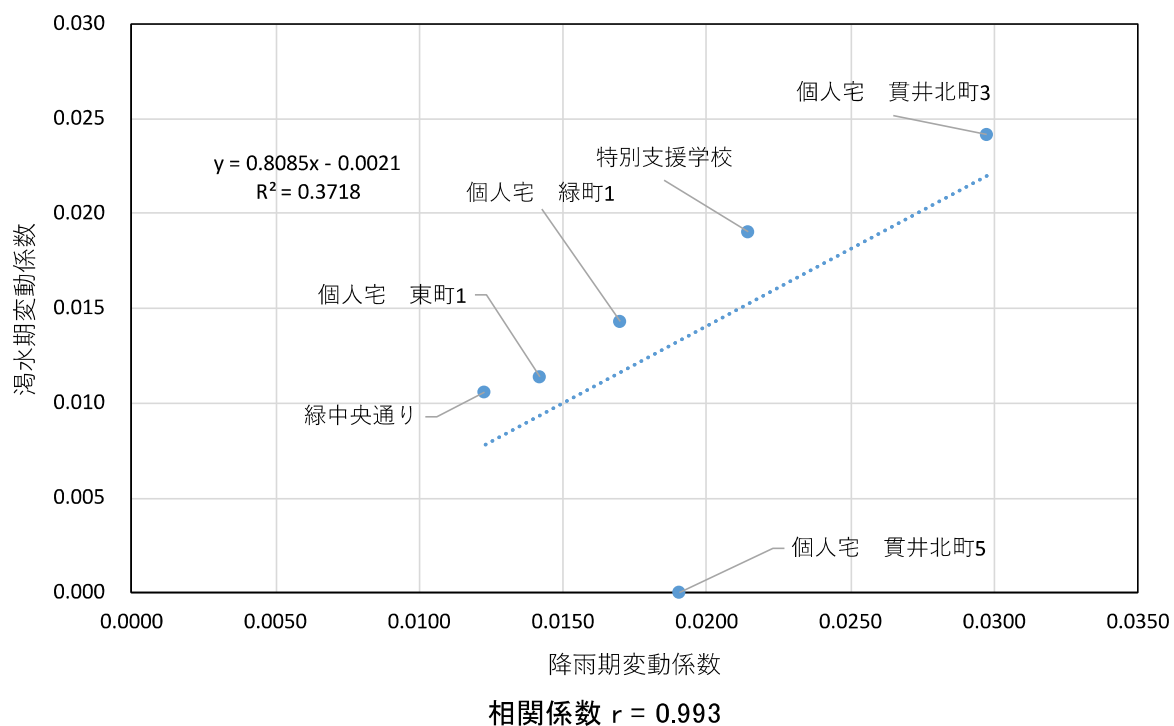


図 4-2 令和 6 年度 降雨期、渇水期の変動係数相関図（はけ上）

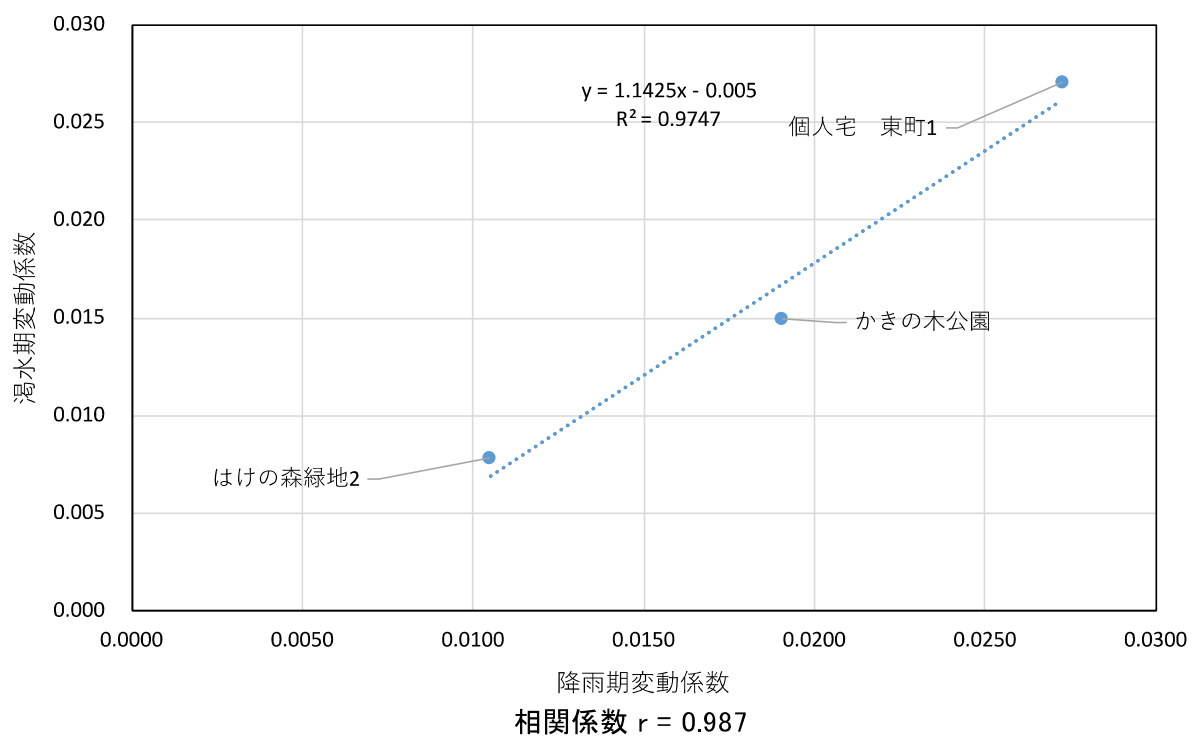


図 4-3 令和 6 年度 降雨期、渇水期の変動係数相関図（はけ下）

表 4-3 令和 5 年度 各地点の地下水位 (T.P.)、月間降水量

測定点 (地面の標高の高い順)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	標高 (m)
はげ上	10 個人宅 貫井北町5	61.15	61.39	63.70	64.10	63.74	63.55	63.65	63.33	62.68	61.84	61.18	61.20	75.3
	9 個人宅 貫井北町3	59.01	59.02	60.45	61.23	60.93	60.86	60.89	60.33	59.41	60.01	58.96	59.51	74.5
	7 特別支援学校	58.16	58.22	58.96	59.60	59.50	59.55	59.55	59.12	58.52	58.10	58.15	58.21	71.7
	6 緑中央通り	53.90	54.16	55.65	54.68	54.68	55.35	55.27	54.64	54.27	53.89	53.70	54.03	67.0
	2 個人宅 緑町1	50.36	50.94	52.56	52.00	52.01	52.43	52.42	51.94	51.59	51.15	50.79	50.92	65.3
	1 個人宅 東町1	49.30	49.39	50.75	50.19	50.05	50.38	50.45	50.02	49.73	49.43	49.21	49.33	62.5
はげ下	11 かきの木公園	46.00	46.09	48.01	47.44	48.24	46.15	47.06	48.04	46.12	47.19	45.73	45.96	54.9
	4 はげの森緑地2	44.45	44.44	46.80	46.15	45.78	46.20	45.98	45.41	44.84	44.20	43.87	44.19	51.2
	5 前原やなぎ公園	43.47	43.47	45.04	44.45	42.86	44.44	44.41	42.54	43.67	41.83	42.95	43.17	50.9
月間降水量 (mm)		57.0	123.5	342.0	18.5	150.0	225.0	107.0	62.5	14.5	39.0	70.0	38.0	

水位単位 (m)

表中、
■ は最高水位及び、最多降水量
■ は最低水位及び、最小降水量
 降水量は気象庁府中観測所の測定値を参照し、月間降水量を記載 (3月のみ地下水位測定日までの月間雨量)
 台風 7号 8月14日前後
 台風13号 9月 8日前後
 (気象庁発表の関東地方および甲信地方に接近した台風を対象とした)

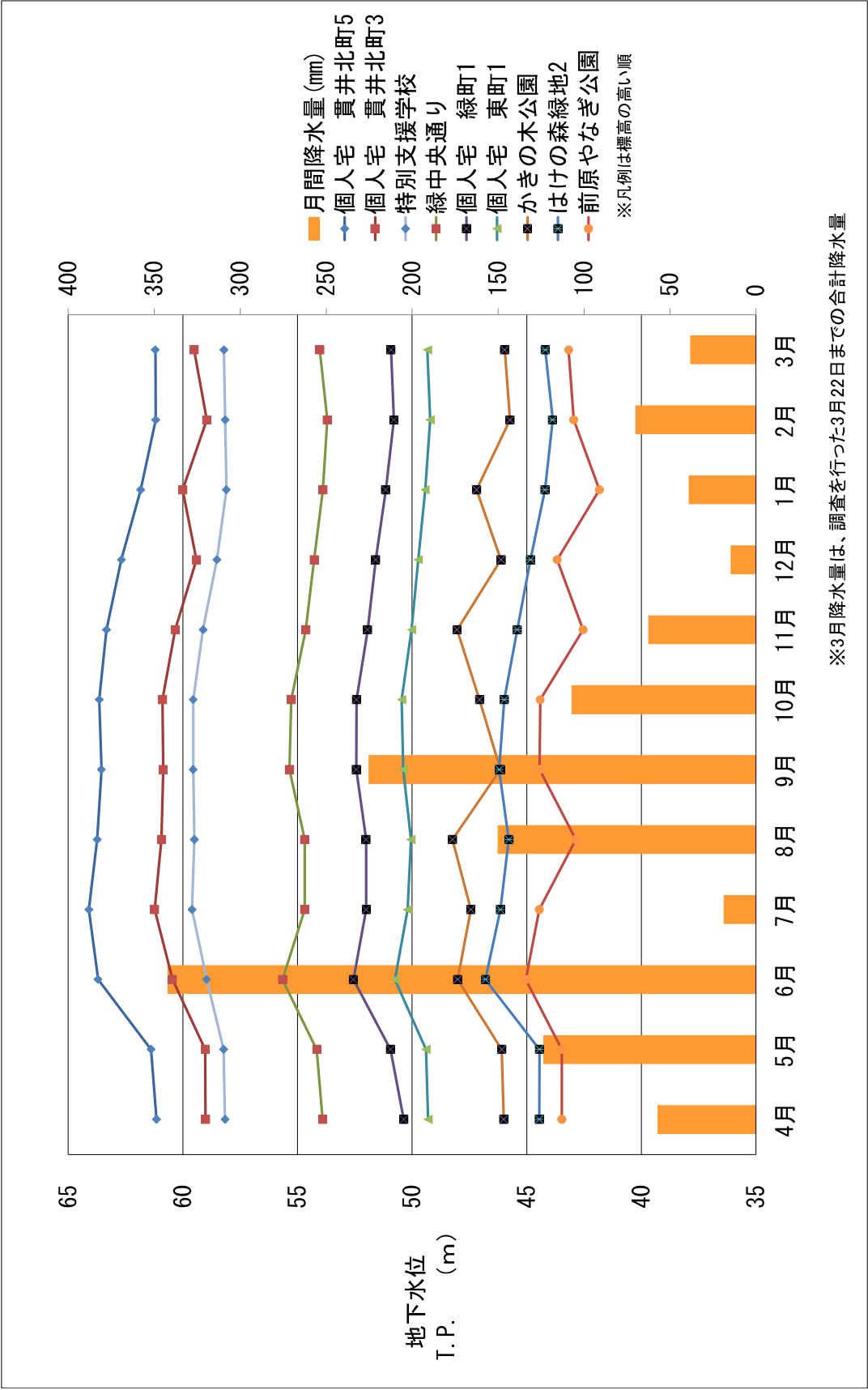


図 4-4 令和 5 年度地下水水位の変動

表 4-4 令和 5 年度 地下水位の変動係数

測定点(地面の標高の高い順)		水位平均(m)	最高水位 (m)	最低水位 (m)	年間変動幅 (m)	年間の標準偏差 (m)	年間の変動係数
はげ上	10 個人宅 貫井北町5	62.63	64.10	61.15	2.95	1.18	0.02
	9 個人宅 貫井北町3	60.05	61.23	58.96	2.27	0.84	0.01
	7 特別支援学校	58.80	59.60	58.10	1.50	0.64	0.01
	6 緑中央通り	54.52	55.65	53.70	1.95	0.64	0.01
	2 個人宅 緑町1	51.59	52.56	50.36	2.20	0.74	0.01
	1 個人宅 東町1	49.85	50.75	49.21	1.54	0.52	0.01
はげ下	11 かきの木公園	46.84	48.24	45.73	2.51	0.93	0.02
	4 はげの森緑地2	45.19	46.80	43.87	2.93	0.98	0.02
	5 前原やなぎ公園	43.53	45.04	41.83	3.21	0.93	0.02

測定点(地面の標高の高い順)		変動係数平均 4～10月	水位の変動係数 4～10月	変動係数平均 11～3月	水位の変動係数 11～3月	水位の標準偏差 (m) 4～10月	水位の標準偏差 (m) 11～3月
はげ上	10 個人宅 貫井北町5	0.0141	0.0194	0.0090	0.0152	1.2231	0.9432
	9 個人宅 貫井北町3		0.0155		0.0090	0.9342	0.5351
	7 特別支援学校		0.0109		0.0073	0.6441	0.4241
	6 緑中央通り		0.0118		0.0067	0.6446	0.3638
	2 個人宅 緑町1		0.0163		0.0093	0.8420	0.4791
	1 個人宅 東町1		0.0109		0.0066	0.5436	0.3285
はげ下	11 かきの木公園	0.0190	0.0200	0.0170	0.0210	0.9403	0.9770
	4 はげの森緑地2		0.0198		0.0139	0.9033	0.6178
	5 前原やなぎ公園		0.0174		0.0162	0.7642	0.6928
		0.74					
		146.14					

表中、■ は最大値、■ は最低値

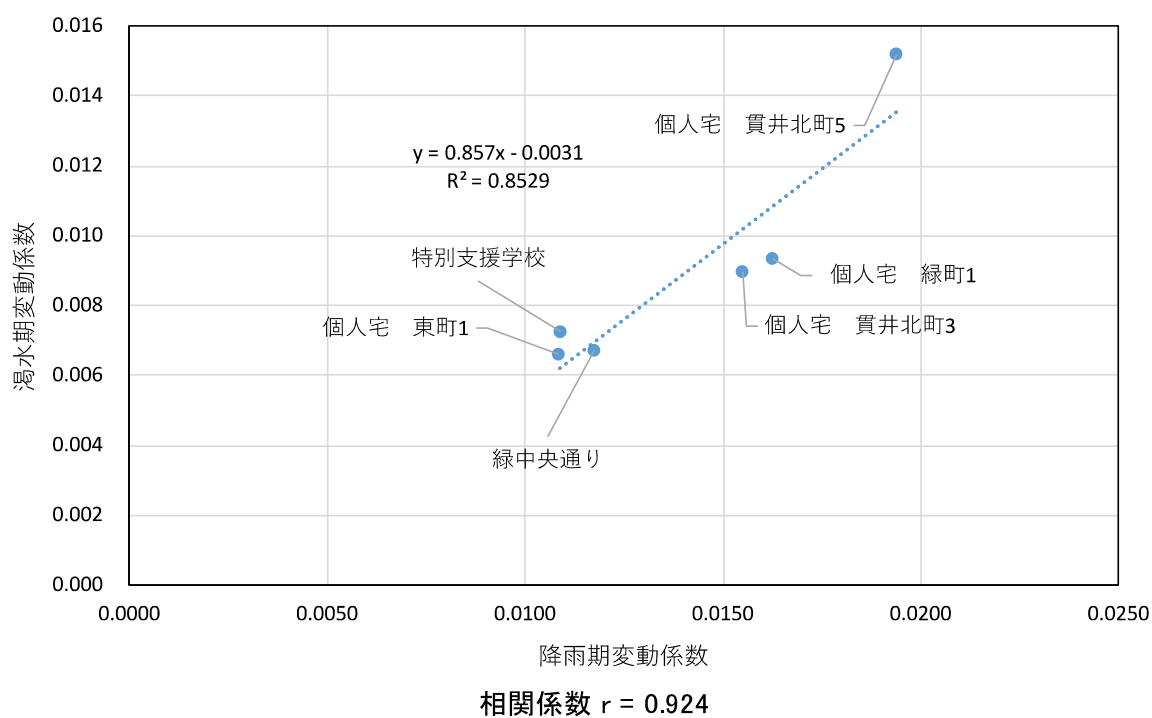


図 4-5 令和 5 年度 降雨期、渇水期の変動係数相関図（はけ上）

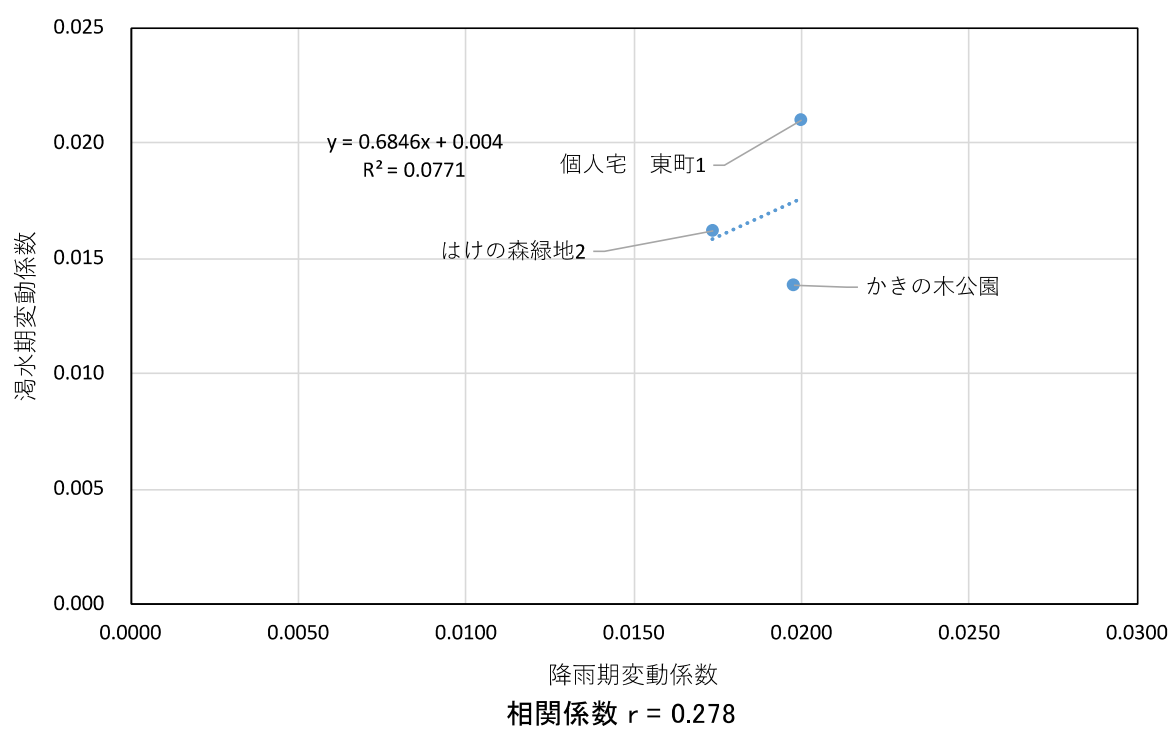


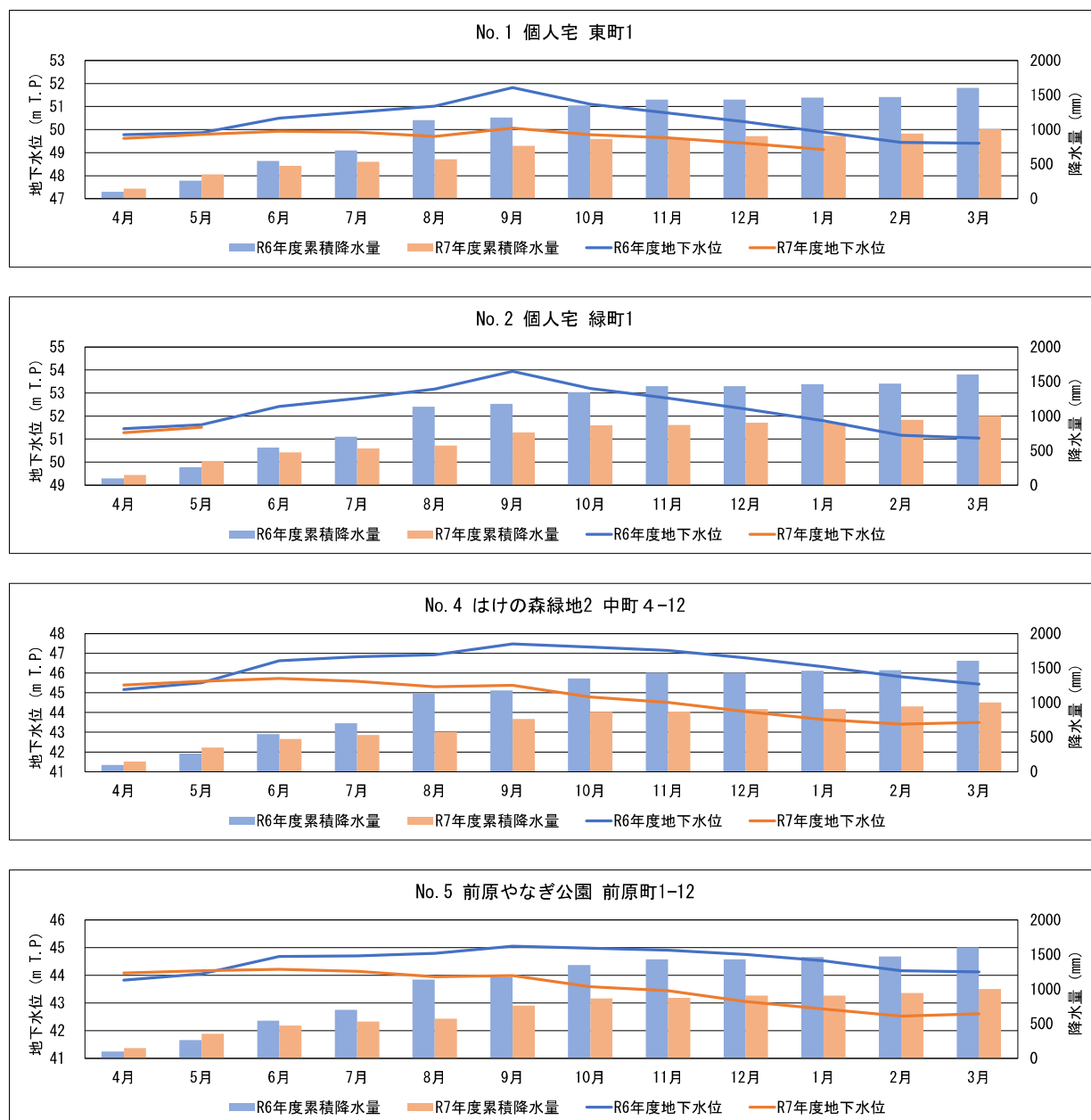
図 4-6 令和 5 年度 降雨期、渇水期の変動係数相関図（はけ下）

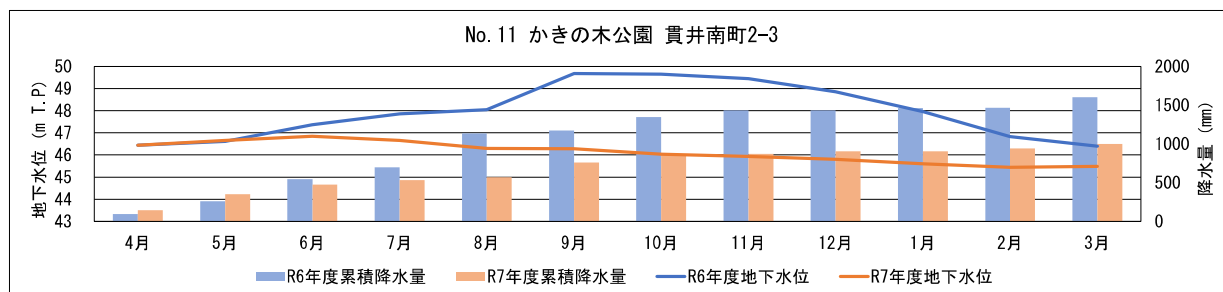
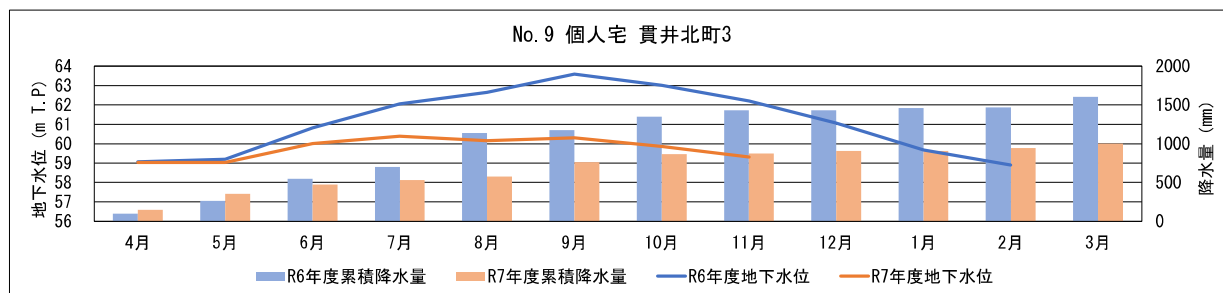
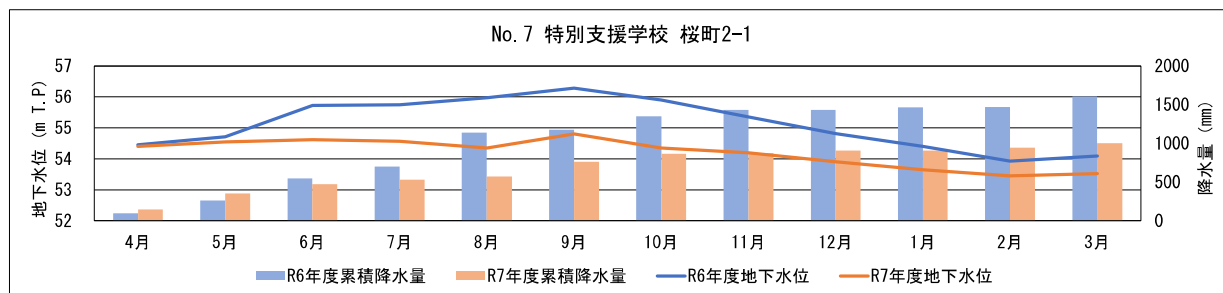
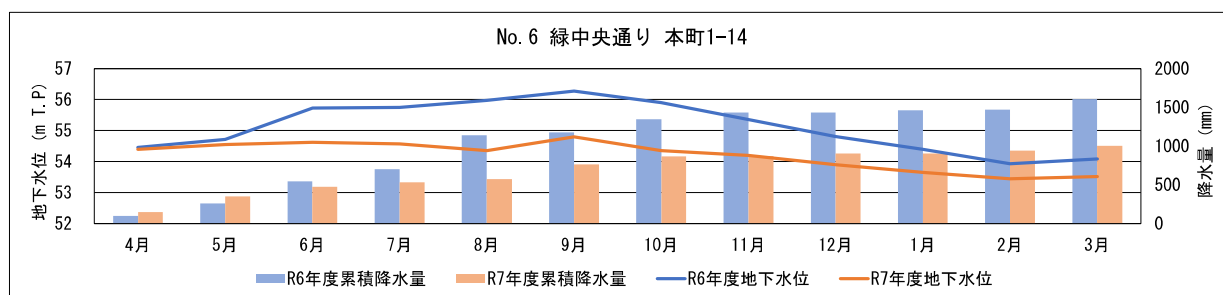
5. 渇水状況に関して

令和7年度は全国的に特異な渇水状況であり、地下水位調査においても顕著な影響が確認された。

令和6年度と令和7年度で累積降水量（府中観測所）及び地下水位を比較したところ、8月以降の累積降水量に大きな開きがあり、累積降水量の少ない令和7年度地下水位も低下していることが確認できた。

以降に、各調査地点別の比較図を示す。





大気質調査委託報告書

令和7年度

小 金 井 市

目 次

1 件名	1
2 調査概要	1
2-1 調査目的	1
2-2 調査期間	1
2-3 調査地点	1
2-4 調査方法	4
3 調査結果	5
3-1 二酸化窒素	5
3-2 浮遊粒子状物質	10
3-3 調査期間中の気象条件	12
4 添付資料	13
4-1 二酸化窒素データ	14
4-2 浮遊粒子状物質データ	17
4-3 環境基準について	21
4-4 二酸化窒素と浮遊粒子状物質について	24

1 件名

大気質調査委託

2 調査概要

2-1 調査目的

自動車排気ガスが主な原因である二酸化窒素濃度を住宅地や交差点で測定するとともに、大気中の浮遊粒子状物質を調査して、公害行政の基礎資料とする。

2-2 調査期間

(1) 二酸化窒素

設置日：令和 8 年 2 月 17 日（火）

回収日：令和 8 年 2 月 20 日（金）

※ フィルターバッジの構造上、設置した時点で曝露が開始されるため、設置から回収までの
トータル 72 時間を調査期間とした。

(2) 浮遊粒子状物質

設置日：令和 8 年 2 月 16 日（月）

調査期間：令和 8 年 2 月 17 日（火）0 時～令和 8 年 2 月 19 日（木）24 時

撤収日：令和 8 年 2 月 20 日（金）

2-3 調査地点

(1) 二酸化窒素

調査地点は、住宅地域 31 地点、交差点・沿道地域 19 地点の計 50 地点で行った。

調査地点一覧表を表 1 に、調査地点図を図 1 にそれぞれ示した。

(2) 浮遊粒子状物質

調査地点は、武蔵小金井駅前交番、新小金井交番の 2 地点で行った。

調査地点一覧表を表 2 に、調査地点図を図 1 にそれぞれ示した。

表 1 調査地点一覧表（二酸化窒素）

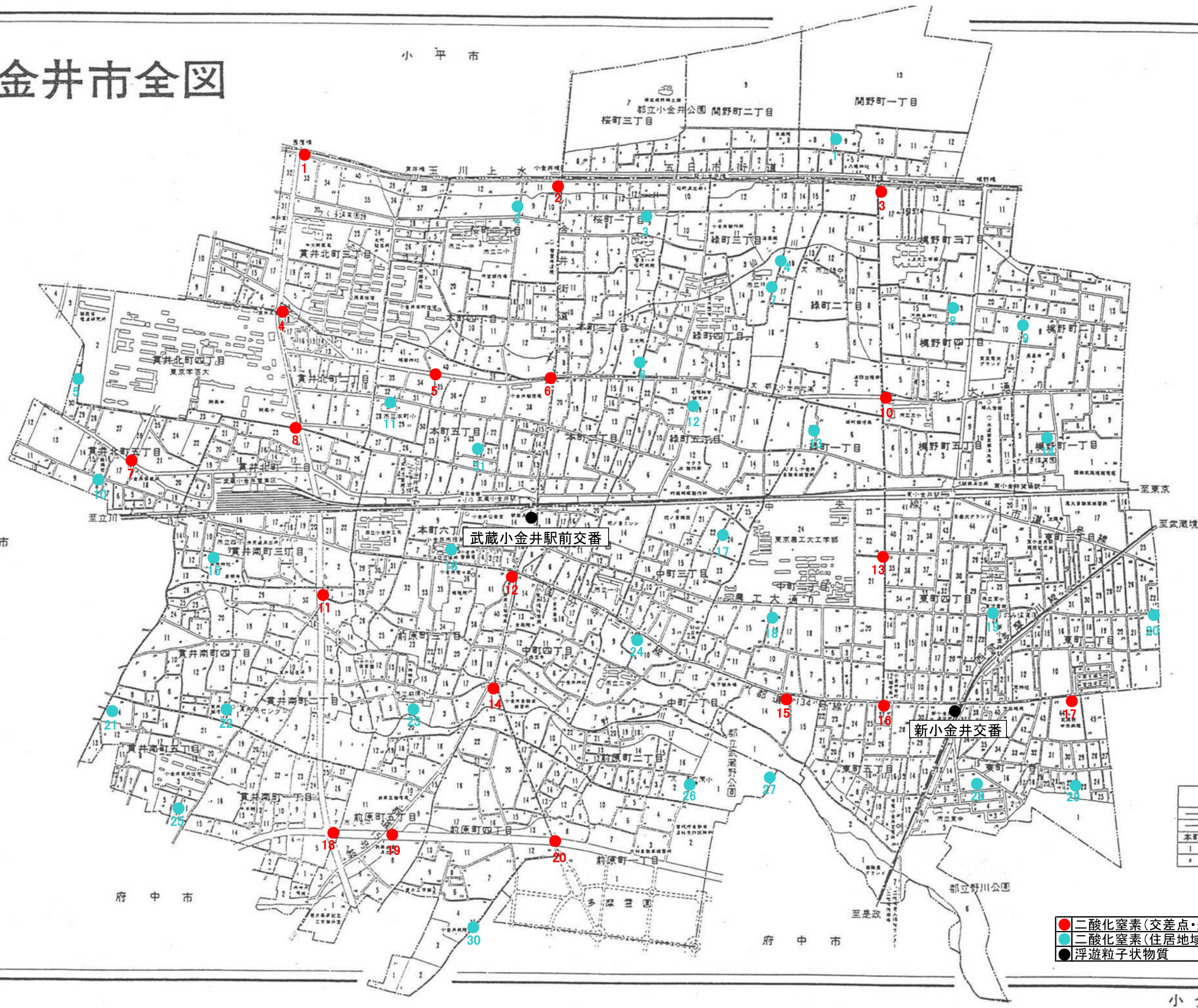
住宅地域		交差点・沿道地域	
調査地点番号	調査地点	調査地点番号	調査地点
住-01	総合体育館	道-01	茜屋橋交差点
住-02	桜町2-7	道-02	小金井橋交差点
住-03	桜町1-9	道-03	関野橋交差点
住-04	浴恩館	道-04	学芸大角交差点
住-05	貫井北町5-30	道-05	稲穂神社前交差点
住-06	本町3-1	道-06	本町二丁目交差点
住-07	市立緑小学校	道-07	貫井北町5-26
住-08	梶野町4-19	道-08	貫井北町4-1
住-09	梶野会館	道-10	小金井三小角交差点
住-10	貫井北町5-8	道-11	貫井トンネル南交差点
住-11	市立本町小学校	道-12	前原坂上交差点
住-12	緑町5-19	道-13	中町2-22
住-13	緑町1-5	道-14	前原坂下交差点
住-14	梶野町1-4	道-15	中町1-14
住-15	貫井南町3-8	道-16	東町四丁目西交差点
住-16	小金井市庁舎	道-17	東町1-44
住-17	中町3-22	道-18	南中西交差点
住-18	中町2-16	道-19	前原交番前交差点
住-19	市立東小学校	道-20	前原一丁目交差点
住-20	東町2-23		
住-21	貫井南町5-14		
住-22	貫井南センター		
住-23	市立前原小学校		
住-24	中町1-10		
住-25	貫井南町5-4		
住-26	市立南小学校		
住-27	都立武蔵野公園		
住-28	東町1-11		
住-29	東町1-22		
住-30	前原町4-4		
住-31	本町5-23		

表 2 調査地点一覧表（浮遊粒子状物質）

調査地点	所在地	調査地点の概要
武蔵小金井駅前交番	本町 6-14-40	道路沿道
新小金井交番	東町 5-31-27	道路沿道

小金井市全図

国分寺市



武蔵野市



三鷹市

凡 例	
———	市 界
- - - -	町 界
本町六丁目	町 名
1 5 18	街区番号
1 7 4	住居番号

●	二酸化窒素(交差点・道路沿道)
●	二酸化窒素(住居地域)
●	浮遊粒子状物質

図 1 調査地点図

2-4 調査方法

(1) 二酸化窒素

簡易測定法による二酸化窒素の測定を行った。測定には東洋濾紙株式会社製のフィルターバッジ NO₂ を用いた。詳細を表 3 に示した。なお、この測定方法は公定法ではないが、多地点の同時測定を安価に行うことが可能であり、一般的に用いられる簡易な測定方法のひとつである。

(2) 浮遊粒子状物質

ベータ線吸収法を用いた自動測定機による測定を行った。測定機器は紀本電子工業株式会社製の浮遊粒子状物質測定装置（PM-711）を使用した。詳細を表 3 に示した。

表 3 測定機器等一覧

	二酸化窒素	浮遊粒子状物質
メーカー名	東洋濾紙株式会社	紀本電子工業株式会社
型式など	フィルターバッジ NO ₂	PM-711
測定原理	吸光光度法（測定波長：545nm）	β線吸収方式（JIS B 7954）
測定範囲	最低感度 66 ppb（1 時間暴露）	0～0.5/1/2/5mg/m ³
測定精度	±30%以内（風速 0～4m/s、湿度 40～80%）	±10 μg/m ³ 以内（≤100 μg/m ³ ） ±10%以内（≥100 μg/m ³ ）
試料採取法など	パッシブサンプラーによる 大気中暴露 （設計暴露時間は 24 時間以上 1 週間以下）	ろ過式捕集（ふっ素樹脂製テーパーろ紙） 分粒方法：サイクロン方式（10 μm 以上カット） 吸引流量：16.7L/min

3. 調査結果

3-1 二酸化窒素

(1) 令和7年度測定結果

二酸化窒素の測定結果を添付資料 4-1 に示した。また、得られた測定結果を基に、今年度の最大値、最小値、平均値を表 4 にまとめた。

全ての調査地点において、環境基準値*1を下回っていた。

住宅地域については、最大値が「住-02 桜町 2-7」「住-10 貫井北町 5-8」「住-12 緑町 5-19」「住-16 小金井市庁舎」「住-31 本町 5-23」の 0.009 ppm、最小値が「住-04 浴恩館」の 0.006ppm であった。また、住宅地域 31 地点の平均値は 0.008ppm であった。

交差点・沿道地域については、最大値が「道-18 南中西交差点」の 0.016ppm、最小値が「道-03 関野橋交差点」「道-05 稲穂神社前交差点」「道-10 小金井三小角交差点」「道-17 東町 1-44」の 0.009ppm であった。また、交差点・沿道地域 19 地点の平均値は 0.012ppm であった。

表 4 二酸化窒素の測定結果

単位：ppm

	最大値	最小値	平均値
住宅地域	0.009	0.006	0.008
交差点・沿道地域	0.016	0.009	0.012

*1 1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内、またはそれ以下であること。

(2) 市内濃度分布

得られた測定結果を基に、市内の二酸化窒素濃度を図 2 に示した。

主要道路の交差点に高い濃度の地点が多く、住宅地域では地点間で大きな差はみられなかった。

沿道から離れた住宅地域や公園の地点は低い濃度であった。

* 単位の見方：20ppb = 0.020ppm

(3) 経年変化

平成 5 年度から今年度までの経年変化を図 3 および図 4 に示した。各年度の値は住宅地域 31 地点、交差点・沿道地域 19 地点の平均値、最大値、最小値をそれぞれ用いた。

今年度と昨年度を比較すると、住宅地域の平均値、最大値と交差点・沿道地域の最小値は昨年度と同等で、住宅地域の最小値と交差点・沿道地域の平均値、最大値において高くなっていた。平成 5 年度からの経年変化で見ると変動はあるが、値は低くなっている。

(4) 市内平均濃度分布

平成 5 年度から今年度までの測定結果の平均値を用いて、(2) と同様に市内の二酸化窒素濃度を図 5 に示した。

主要道路に高い濃度の地点が多く、五日市街道、新小金井街道、小金井街道、東八道路では比較的高い濃度の地点が多かった。他の道路では主要道路に比べてやや低めの濃度であった。また、主要道路が通っている市の西側では東側と比較すると高い濃度の地点が多かった。

東大通りは交通量が少なく他の主要道路よりも低い濃度であった。また、沿道から離れた住宅地域や公園の地点も低い濃度であった。この傾向は常態化しているものと思われる。

小平市



–7–

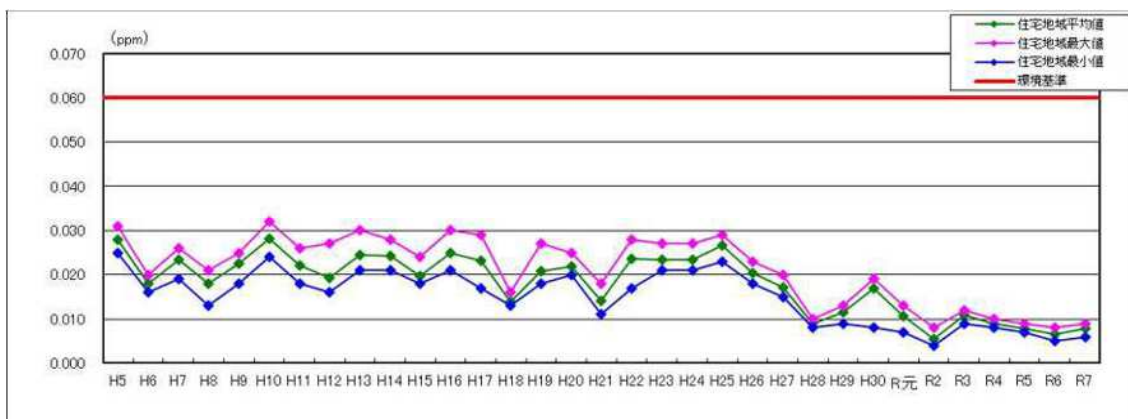


図3 二酸化窒素濃度の経年変化グラフ（住宅地域）

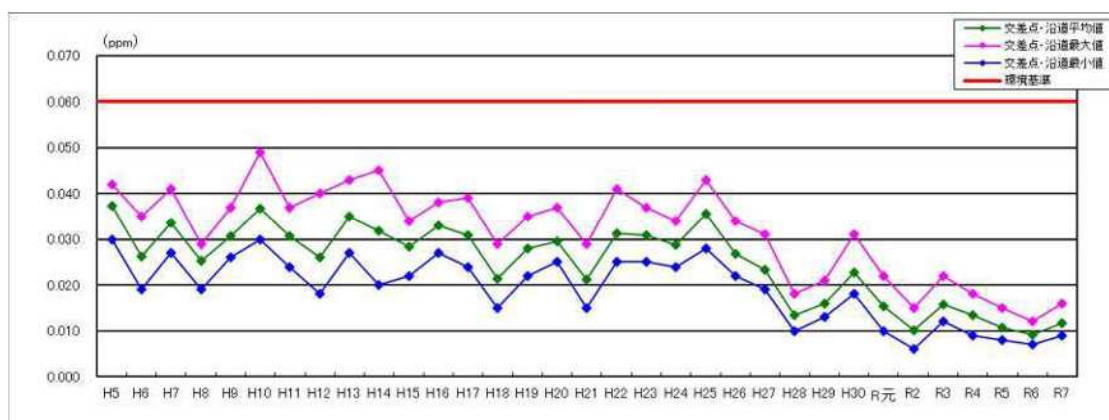


図4 二酸化窒素濃度の経年変化グラフ（交差点・沿道地域）

小金井市全図

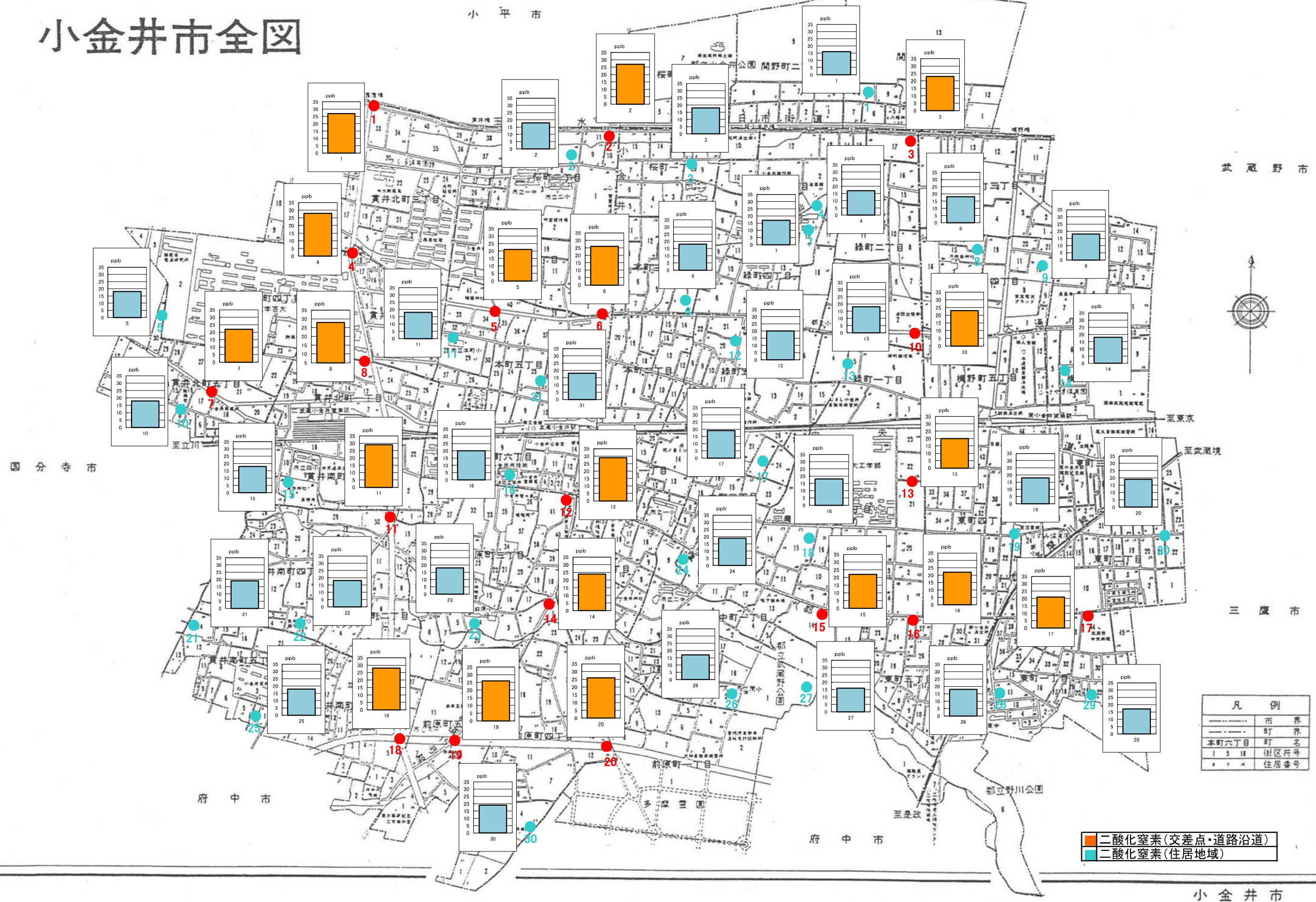


図 5 二酸化窒素経年平均図(平成5年度～令和7年度)

3-2 浮遊粒子状物質

(1) 令和7年度測定結果

浮遊粒子状物質の測定結果を添付資料 4-2 に示した。また、得られた測定結果を基に、調査期間の平均値と最大値を表 5 にまとめた。

両地点において、3 日間とも環境基準値*2 を下回っていた。

表 5 浮遊粒子状物質の測定結果

単位：mg/m³

調査地点名	2 月 17 日	2 月 18 日	2 月 19 日	3 日間 平均値	1 時間値の 最大値
武蔵小金井駅前交番	0.008	0.014	0.006	0.009	0.026
新小金井交番	0.008	0.014	0.006	0.009	0.026

*2 1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m³ 以下であること、かつ 1 時間値の最大値が 0.20mg/m³ 以下であること。

(2) 経時変化

得られた測定結果を基に、調査期間の濃度の経時変化をグラフにしたものを図 6 に示した。なお、比較として市と隣接する常時監視測定局（小金井市東町）のデータを併記した。

期間中の浮遊粒子状物質の濃度は、武蔵小金井駅前交番と新小金井交番で比較するとほぼ同等の値だった。

(3) 時間平均グラフ

得られた測定結果を基に、時間平均値をグラフにしたものを図 7 に示した。なお、比較として市と隣接する常時監視測定局（小金井市東町）のデータを併記した（東京都環境局大気汚染地図情報速報値より）。

夜間の時間帯で高めの濃度を示した。

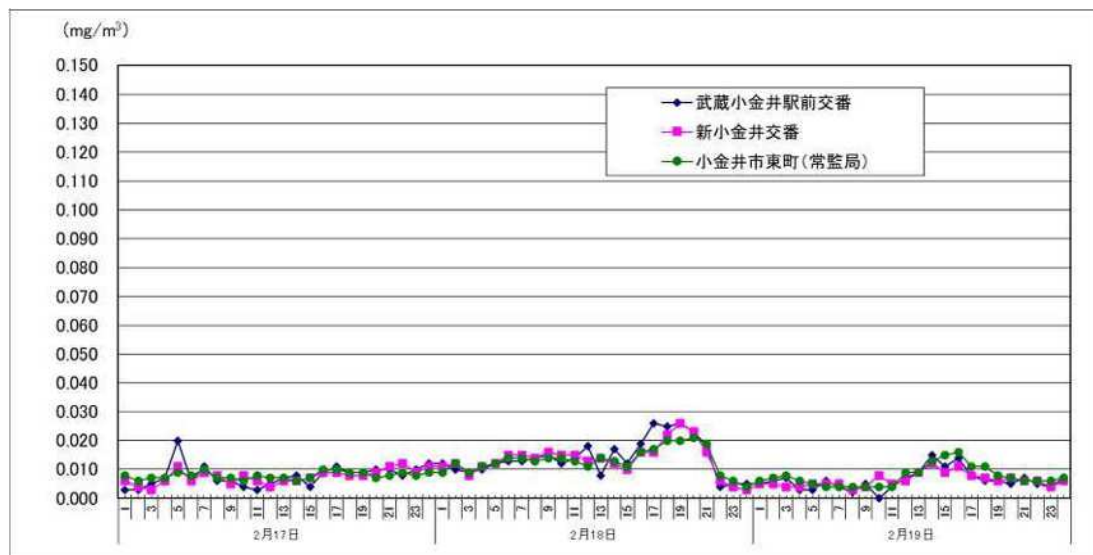


図 6 浮遊粒子状物質濃度の経時変化グラフ

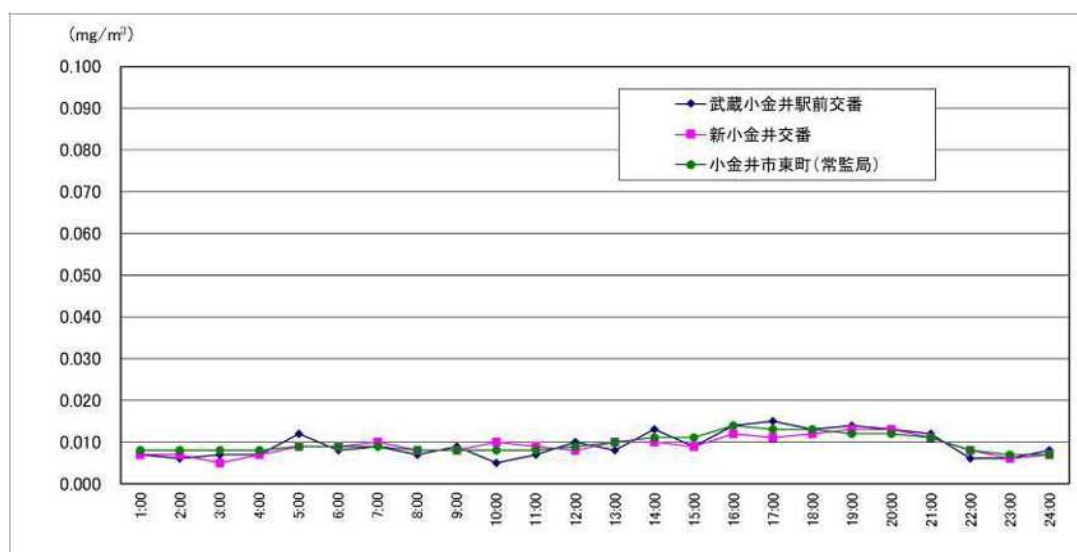


図 7 浮遊粒子状物質濃度の時間平均グラフ

3-3 調査期間中の気象条件

表 6 に、調査期間中の気象データを示した。気象データは、常時監視測定局のデータ、および気象庁アメダスのデータを引用した。

調査期間中の天候は晴、曇であり、降水量は 0.0mm であった。平均風速は 1.2～2.7m/s で、平均湿度は 34～59%、平均気温は 5.2～7.5℃であった。最多風向は北であった。

表 6 調査期間中の気象

月日		2 月 17 日 (火)	2 月 18 日 (水)	2 月 19 日 (木)
天候 ^{*3}	昼	曇	晴	快晴
	夜	曇一時雨	快晴	晴時々曇
降水量 ^{*4} (mm)		0.0	0.0	0.0
平均気温 ^{*5} (℃)		6.0	7.5	5.2
平均湿度 ^{*5} (%)		59	56	34
平均風速 ^{*5} (m/s)		1.2	1.4	2.7
平均風向 ^{*5}		北北東	北北西	北

注) データは各項目について記載されている調査地点最寄りの観測点、測定局のデータを用いた。
詳細は以下の通り。

*3 天候は、気象庁アメダス東京観測点（千代田区北の丸公園）のデータを引用。昼は 6 時～18 時、夜は 18 時～翌日 6 時。

*4 降水量は、気象庁アメダス府中観測点（府中市幸町）のデータを引用。

*5 平均気温、平均湿度、平均風速、平均風向は、市内の常時監視測定局（小金井市東町）のデータを引用。

4 添付資料

4-1 二酸化窒素データ.....	14
4-2 浮遊粒子状物質データ.....	17
4-3 環境基準について.....	21
4-4 二酸化窒素と浮遊粒子状物質について.....	24

4-1 二酸化窒素データ

二酸化窒素測定結果【住宅地域】

地点番号	調査地点	単位：ppm																																		
		H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7		
住-01	総合体育館	0.025	0.017	0.022	0.016	0.018	0.024	0.018	0.018	0.024	0.022	0.018	0.022	0.018	0.020	0.013	0.018	0.020	0.014	0.023	0.021	0.022	0.024	0.018	0.015	0.008	0.009	0.016	0.009	0.004	0.008	0.007	0.006	0.007	0.016	
住-02	桜町5-7	0.026	0.018	0.023	0.018	0.021	0.027	0.021	0.018	0.025	0.024	0.020	0.025	0.022	0.014	0.021	0.024	0.015	0.023	0.023	0.022	0.027	0.020	0.016	0.009	0.011	0.017	0.010	0.005	0.012	0.010	0.009	0.008	0.009	0.018	
住-03	桜町1-9	0.028	0.019	0.025	0.019	0.023	0.028	0.023	0.018	0.026	0.025	0.020	0.026	0.022	0.015	0.021	0.020	0.015	0.025	0.023	0.024	0.026	0.020	0.017	0.009	0.011	0.019	0.011	0.006	0.011	0.010	0.007	0.006	0.008	0.018	
住-04	沿道断	欠測	0.018	0.023	0.016	0.021	0.025	0.019	0.017	0.022	0.022	0.024	0.024	0.019	0.014	0.020	0.022	0.014	0.022	0.022	0.022	0.025	0.020	0.016	0.008	0.011	0.016	0.016	0.010	0.005	0.009	0.007	0.006	0.006	0.017	
住-05	眞井町15-30	0.027	0.017	0.023	0.018	0.022	0.028	0.020	0.018	0.023	0.022	0.020	0.028	0.028	0.015	0.024	0.022	0.013	0.022	0.023	0.025	0.027	0.020	0.017	0.009	0.012	0.016	0.010	0.008	0.011	0.008	0.007	0.007	0.007	0.018	
住-06	本町5-1	0.029	欠測	欠測	0.020	0.024	0.030	0.024	0.030	0.023	0.017	0.025	0.024	0.019	0.024	欠測	0.015	0.022	0.018	0.017	0.026	0.023	0.020	0.017	0.009	0.011	0.019	0.011	0.005	0.010	0.009	0.008	0.006	0.008	0.018	
住-07	市立東小学校	0.027	0.018	0.023	0.017	0.022	0.028	0.021	0.016	0.024	0.023	0.019	0.024	0.020	0.014	0.019	0.021	0.014	0.023	0.024	欠測	0.024	0.018	0.016	0.009	0.010	0.017	0.010	0.004	0.011	0.008	0.008	0.006	0.007	0.017	
住-08	梶町4-19	0.027	0.018	0.024	0.019	0.022	0.029	0.022	0.018	0.023	0.024	0.019	0.026	0.023	0.013	0.020	0.021	0.014	0.024	0.023	0.021	0.026	0.020	0.016	0.008	0.012	0.017	0.010	0.004	0.011	0.008	0.008	0.006	0.007	0.018	
住-09	梅野会館	0.027	0.019	0.022	0.016	0.022	0.027	0.023	0.017	0.027	0.023	0.019	0.025	0.021	0.013	0.020	0.021	0.014	0.025	0.023	0.022	0.026	0.020	0.017	0.009	0.011	0.018	0.010	0.005	0.009	0.008	0.007	0.006	0.007	0.018	
住-10	眞井町5-8	0.029	0.019	0.023	0.018	0.024	不検出	0.019	0.020	0.026	0.025	0.023	0.025	0.025	0.013	0.020	0.022	0.014	0.021	0.024	0.024	0.025	0.022	0.019	0.010	0.013	0.008	0.011	0.006	0.012	0.009	0.008	0.007	0.009	0.018	
住-11	市立本町小学校	0.028	0.018	0.023	0.013	0.023	0.028	0.018	0.018	0.024	0.024	0.020	0.025	0.023	0.014	0.020	0.022	0.014	0.023	0.021	0.021	0.026	0.020	0.016	0.009	0.011	0.017	0.011	0.006	0.011	0.010	0.007	0.007	0.008	0.018	
住-12	緑町5-19	0.031	0.020	0.026	0.021	0.025	0.031	0.021	0.022	0.028	0.027	0.029	0.027	0.022	0.016	0.027	0.024	0.017	0.027	0.027	0.026	0.028	0.023	0.019	0.008	0.011	0.019	0.013	0.006	0.011	0.010	0.009	0.007	0.009	0.020	
住-13	緑町1-5	0.029	0.018	0.024	0.019	0.022	0.029	0.025	0.023	0.023	0.025	0.020	0.025	0.022	0.014	0.021	0.022	0.015	0.025	欠測	0.027	0.028	0.028	0.028	0.008	0.011	0.019	0.011	0.005	0.010	0.009	0.008	0.006	0.007	0.018	
住-14	梶町1-4	0.028	0.017	0.022	0.018	0.022	0.026	0.026	0.018	0.023	0.023	0.018	0.025	0.021	0.013	0.020	0.021	0.014	0.025	0.023	0.022	0.026	0.020	0.018	0.008	0.011	0.019	0.012	0.005	0.011	0.008	0.008	0.007	0.007	0.018	
住-15	眞井町3-8	0.028	0.018	0.024	0.019	0.022	0.028	0.021	0.019	0.025	0.021	0.021	0.025	0.017	0.014	0.021	0.021	0.013	0.023	0.022	0.024	0.026	0.020	0.017	0.009	0.012	0.016	0.007	0.005	0.011	0.009	0.007	0.008	0.008	0.018	
住-16	小金井市庁舎	0.030	0.020	0.026	0.021	0.024	0.032	0.025	0.027	0.030	0.028	0.022	0.030	0.028	0.018	0.025	0.025	0.016	0.028	0.025	0.025	0.028	0.022	0.018	0.009	0.012	0.018	0.012	0.005	0.012	0.010	0.008	0.007	0.009	0.020	
住-17	中町3-22	0.027	0.019	0.024	0.019	0.025	0.030	0.023	0.019	0.024	0.024	0.018	0.027	0.024	0.014	0.020	0.023	0.013	0.025	0.024	0.023	0.028	0.020	0.019	0.010	0.012	0.018	0.011	0.006	0.011	0.009	0.008	0.007	0.008	0.019	
住-18	中町2-16	0.028	0.017	0.024	0.016	0.023	0.028	0.022	0.020	0.023	0.025	0.018	0.026	0.023	0.013	0.020	0.021	0.015	0.024	0.024	0.024	0.028	0.021	0.019	0.009	0.012	0.017	0.011	0.006	0.012	0.010	0.008	0.007	0.008	0.018	
住-19	市立東小学校	0.027	0.018	0.025	0.020	0.022	0.030	0.024	0.021	0.026	0.025	0.019	0.026	0.022	0.014	0.021	0.021	0.014	0.024	0.023	0.025	0.028	0.020	0.019	0.009	0.011	0.018	0.011	0.006	0.011	0.009	0.007	0.006	0.008	0.018	
住-20	梶町2-23	0.028	0.019	0.024	欠測	0.023	0.029	0.023	0.019	0.024	0.025	0.020	0.027	0.023	0.015	0.021	0.023	0.014	0.025	0.025	0.023	0.027	0.020	欠測	0.009	0.013	0.018	0.012	0.006	0.012	0.008	0.009	0.007	0.007	0.019	
住-21	眞井町5-14	0.029	0.018	0.024	0.021	0.023	0.028	0.022	0.021	0.025	0.026	0.019	0.026	0.026	0.013	0.021	0.022	0.014	0.025	0.025	0.024	0.026	0.022	0.017	0.010	0.012	0.018	0.010	0.006	0.012	0.009	0.008	0.007	0.008	0.019	
住-22	眞井町センター	0.027	0.016	0.025	0.017	0.021	0.028	0.025	0.020	0.025	0.025	0.019	0.024	0.024	0.014	0.021	0.023	0.014	0.019	0.024	0.024	0.026	0.021	0.016	0.009	0.012	0.018	0.010	0.007	0.012	0.009	0.008	0.007	0.007	0.018	
住-23	市立山崎小学校	0.031	0.019	0.024	欠測	0.023	欠測	0.023	0.021	0.023	0.025	0.020	0.022	0.024	0.016	0.021	0.023	0.013	0.026	0.025	0.025	0.029	0.022	0.018	0.008	0.012	0.017	0.010	0.007	0.012	0.010	0.009	0.007	0.008	0.018	
住-24	中町1-10	0.029	0.018	0.022	0.019	0.024	0.029	0.024	0.024	0.024	0.025	0.021	0.024	0.029	0.014	0.020	0.023	0.014	0.026	0.026	0.026	0.026	0.022	0.022	0.020	0.010	0.013	0.016	0.010	0.007	0.012	0.009	0.009	0.007	0.008	0.019
住-25	眞井町15-4	0.028	0.017	0.025	0.019	0.022	0.028	0.023	0.020	0.026	0.025	0.019	0.026	0.026	0.014	0.021	0.022	0.013	0.023	0.023	0.024	0.026	0.020	0.017	0.009	0.013	0.017	0.010	0.006	0.011	0.009	0.007	0.007	0.008	0.018	
住-26	市立南小学校	0.026	欠測	0.022	0.018	0.023	0.026	0.022	0.017	0.021	0.024	0.019	0.024	0.023	0.014	0.020	0.021	0.013	0.022	0.022	0.022	0.027	0.020	0.016	0.009	0.012	0.017	0.010	0.005	0.009	0.008	0.007	0.006	0.007	0.017	
住-27	都立成城野公園	0.027	0.018	0.021	0.015	0.023	0.026	0.021	0.017	0.022	0.021	0.019	0.021	0.021	0.013	0.018	0.021	0.011	0.021	0.023	0.021	0.023	0.018	0.016	0.009	0.010	0.012	0.010	0.005	0.010	0.008	0.007	0.005	0.007	0.016	
住-28	東町1-11	0.028	0.017	0.022	0.016	0.024	0.026	0.021	0.021	0.025	0.024	0.019	0.023	0.022	0.015	0.020	0.021	0.013	0.023	0.024	0.022	0.027	0.021	0.015	0.009	0.011	0.013	0.013	0.012	0.004	0.011	0.008	0.008	0.006	0.007	0.018
住-29	東町1-22	0.026	欠測	0.019	0.015	0.022	0.026	0.023	0.018	0.025	0.023	0.020	0.025	0.022	0.013	0.020	0.021	0.014	0.023	0.021	0.022	0.028	0.019	0.017	0.009	0.012	0.018	0.011	0.005	0.011	0.008	0.008	0.006	0.007	0.017	
住-30	前原町4-4	0.029	0.017	0.023	0.019	0.023	0.031	0.024	0.019	0.024	0.025	0.021	0.023	0.026	0.014	0.020	0.021	0.014	0.026	0.023	0.023	0.029	0.022	0.019	0.009	0.012	0.018	0.012	0.007	0.011	0.008	0.009	0.008	0.008	0.019	
住-31	本町5-23	0.028	0.018	0.025	0.017	0.023	欠測	0.022	0.018	0.024	0.025	0.024	0.025	0.024	0.013	0.018	0.021	0.011	0.021	0.023	0.021	0.023	0.018	0.016	0.009	0.010	0.012	0.010	0.005	0.010	0.008	0.007	0.005	0.007	0.016	
常設*	東町1-7-19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	欠測	0.023	0.016	0.025	0.022	0.023	0.025	0.020	0.016	0.010	0.012	0.019	0.011	0.006	0.011	0.010	0.008	0.006	0.009	0.018	
住宅地域平均	住宅地域平均	0.028	0.018	0.023	0.018	0.023	0.028	0.022	0.019	0.025	0.024	0.020	0.025	0.023	0.014	0.021	0.022	0.018	0.024	0.023	0.02															

二酸化窒素測定結果【交差点・沿道地域】

地点番号	調査地点	冬季 ¹⁾																単位：ppm																				
		H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R_互	R2	R3	R4	R5	R6	R7	冬季平均			
		0.040	0.029	0.034	0.025	0.035	0.041	欠測	0.031	0.037	0.034	0.029	0.034	0.033	0.022	0.031	0.031	0.023	0.031	0.037	0.028	0.042	0.034	0.028	0.015	0.016	0.024	0.016	0.011	0.014	0.018	0.010	0.010	0.012		0.027		
道-01	南風橋交差点																																					
道-02	小金井橋交差点	0.038	0.030	0.035	0.027	0.034	0.039	0.034	0.030	0.041	0.038	欠測	0.038	0.032	0.025	0.035	0.033	0.025	0.032	0.035	0.028	0.040	0.030	0.024	0.015	0.018	0.026	0.017	0.013	0.017	0.014	0.012	0.010	0.012	0.027			
道-03	惣野橋交差点	0.039	0.026	0.033	0.026	0.031	0.035	0.028	0.025	0.032	0.029	0.033	0.034	0.035	0.037	0.029	0.034	0.037	0.028	0.035	0.033	0.030	0.035	0.026	0.025	0.018	0.020	0.024	0.020	0.015	0.017	0.014	0.011	0.014	0.028			
道-04	字雲大角交差点	0.042	0.032	0.040	0.029	0.037	0.035	0.037	0.027	0.039	0.033	0.034	0.035	0.037	0.029	0.034	0.037	0.028	0.035	0.033	0.030	0.035	0.026	0.025	0.018	0.020	0.024	0.020	0.015	0.017	0.014	0.014	0.011	0.014	0.028			
道-05	船越神社前交差点	0.032	0.019	0.027	0.021	0.028	0.033	0.025	0.023	0.027	0.024	0.023	0.033	0.033	0.027	0.017	欠測	0.027	0.018	0.028	0.029	0.027	0.034	0.023	0.019	0.012	0.014	0.019	0.012	0.006	0.012	0.011	0.009	0.008	0.009	0.021		
道-06	本町二丁目交差点	0.041	0.035	0.041	0.028	0.031	0.049	0.031	0.029	0.037	0.030	0.030	0.033	0.034	0.022	0.028	0.029	0.022	0.032	0.031	0.029	0.030	0.027	0.024	0.014	0.016	0.023	0.014	0.010	0.014	0.012	0.010	0.009	0.011	0.026			
道-07	貫井堤町5-26	0.035	0.023	0.030	0.025	0.026	0.030	0.033	0.018	0.034	0.030	0.030	0.029	0.027	0.015	0.025	0.025	0.016	0.027	0.027	0.038	0.024	0.032	0.010	0.015	0.022	0.010	0.008	0.014	0.010	0.008	0.008	0.010	0.022				
道-08	貫井堤町4-1	0.042	0.030	0.030	0.028	0.034	0.038	0.034	0.020	0.043	0.034	0.034	0.035	0.034	0.026	0.027	0.035	0.029	0.041	0.037	0.034	0.032	0.031	0.026	0.018	0.019	0.031	0.022	0.013	0.018	0.015	0.012	0.012	0.013	0.028			
道-10	小金井三小角交差点	0.034	0.024	0.034	0.025	0.028	0.038	0.035	0.024	0.035	0.033	0.025	0.030	0.026	0.019	0.026	0.027	0.018	0.030	0.027	0.027	0.038	0.022	0.021	0.013	0.015	0.022	0.015	0.009	0.013	0.011	0.010	0.008	0.009	0.023			
道-11	貫井トシネル南交差点	0.042	0.029	0.038	0.026	0.037	0.038	0.037	0.031	0.040	0.045	0.029	0.036	0.036	0.029	0.032	0.032	0.026	0.036	0.035	0.030	0.032	0.032	0.028	0.013	0.017	0.023	0.017	0.012	0.020	0.017	欠測	0.010	0.014	0.029			
道-12	船原坂上交差点	0.039	0.030	0.036	0.024	0.034	0.042	0.033	0.040	0.036	0.040	0.032	0.038	0.038	0.034	0.023	0.032	0.026	0.038	0.035	0.034	0.040	0.031	0.027	0.016	0.017	0.027	0.020	0.012	0.020	0.017	0.015	0.012	0.015	0.029			
道-13	中町2-22	0.030	0.019	0.030	0.019	0.026	0.031	0.024	0.021	0.027	欠測	0.022	0.027	0.024	0.016	0.022	0.025	0.015	0.026	0.025	0.029	0.043	0.023	0.019	0.011	0.013	0.019	0.014	0.007	0.013	0.010	0.008	0.007	0.010	0.020			
道-14	前原坂下交差点	0.042	0.030	0.033	0.027	0.027	0.035	0.030	0.026	0.031	0.032	0.028	0.031	0.033	0.019	0.027	0.028	0.020	0.027	0.031	0.028	0.031	0.027	0.023	0.012	0.016	0.022	0.014	0.009	0.016	0.014	0.011	0.009	0.012	0.024			
道-15	中町1-14	0.032	0.020	0.030	0.024	0.029	0.036	0.029	0.021	0.032	0.027	0.026	0.029	0.026	0.018	0.023	0.025	0.016	0.027	0.027	0.024	0.037	0.022	0.021	0.011	0.013	0.018	0.013	0.008	0.013	0.011	0.009	0.007	0.010	0.022			
道-16	東町四丁目西交差点	0.036	0.023	0.031	0.026	0.029	0.035	0.028	0.025	0.031	0.030	0.024	0.034	0.031	0.017	0.023	0.026	0.016	0.026	0.028	0.028	0.028	0.025	0.021	0.011	0.014	0.018	0.013	0.007	0.013	0.009	0.009	0.007	0.010	0.022			
道-17	東町1-44	0.032	0.021	0.029	0.021	0.028	0.033	0.025	0.022	0.033	0.029	0.025	0.031	0.026	0.017	0.023	0.027	0.017	0.025	0.027	0.027	0.030	0.024	0.020	0.011	0.013	0.019	0.013	0.007	0.014	0.010	0.008	0.007	0.009	0.021			
道-18	南中町西交差点	0.036	0.026	0.031	0.023	0.031	0.034	0.030	0.030	0.041	0.029	0.034	0.037	欠測	0.029	0.033	0.035	0.026	0.036	0.035	0.033	0.034	0.029	0.031	0.017	0.021	0.027	0.020	0.015	0.022	0.018	0.014	0.012	0.016	0.028			
道-19	船原交差点前交差点	0.038	0.025	0.033	0.027	0.029	0.044	0.030	0.026	0.035	0.035	0.029	0.032	0.034	0.020	0.028	0.030	0.021	0.035	0.027	0.030	0.041	0.029	0.023	0.012	0.016	0.024	0.013	0.012	0.017	0.016	0.012	0.010	0.012	0.026			
道-20	船原一丁目交差点	0.039	0.027	0.035	0.029	0.031	0.033	0.031	0.025	0.035	0.029	0.031	0.034	0.039	0.024	0.027	0.030	0.022	0.034	0.031	0.028	0.034	0.028	0.024	0.014	0.016	0.023	0.016	0.012	0.018	0.015	0.013	0.011	0.015	0.026			
交差点・沿道平均値		0.037	0.026	0.034	0.025	0.031	0.037	0.031	0.026	0.035	0.032	0.028	0.033	0.031	0.021	0.028	0.030	0.021	0.031	0.031	0.029	0.035	0.027	0.023	0.013	0.016	0.020	0.015	0.010	0.016	0.013	0.011	0.009	0.012	0.025			
交差点・沿道最大値		0.042	0.035	0.041	0.029	0.037	0.049	0.037	0.040	0.043	0.045	0.034	0.038	0.039	0.029	0.035	0.037	0.029	0.041	0.037	0.034	0.043	0.034	0.031	0.018	0.021	0.031	0.022	0.015	0.022	0.018	0.015	0.012	0.016	0.029			
交差点・沿道最小値		0.030	0.019	0.027	0.019	0.026	0.030	0.024	0.018	0.027	0.020	0.022	0.027	0.024	0.015	0.022	0.025	0.015	0.025	0.025	0.024	0.028	0.022	0.019	0.010	0.013	0.018	0.010	0.006	0.012	0.009	0.008	0.007	0.009	0.020			
*1	平成10年度までは夏季調査が行われていた。																																					
		凡例 ：最大値 ：最小値																																				

*1 平成10年度までは夏季調査が行われている。

凡例
：最大値
：最小値

4-2 浮遊粒子状物質データ

浮遊粒子状物質測定結果

調査期間:令和8年2月17日(火)～2月19日(木)

調査地点:武蔵小金井駅前交番

単位:mg/m³

日時	2/17	2/18	2/19	最小値	最大値	平均値	測定数	標準偏差
0:00 ～ 1:00	0.003	0.012	0.005	0.003	0.012	0.007	3	0.005
1:00 ～ 2:00	0.003	0.010	0.006	0.003	0.010	0.006	3	0.004
2:00 ～ 3:00	0.005	0.009	0.007	0.005	0.009	0.007	3	0.002
3:00 ～ 4:00	0.007	0.010	0.003	0.003	0.010	0.007	3	0.004
4:00 ～ 5:00	0.020	0.012	0.003	0.003	0.020	0.012	3	0.009
5:00 ～ 6:00	0.006	0.013	0.006	0.006	0.013	0.008	3	0.004
6:00 ～ 7:00	0.011	0.013	0.004	0.004	0.013	0.009	3	0.005
7:00 ～ 8:00	0.006	0.014	0.002	0.002	0.014	0.007	3	0.006
8:00 ～ 9:00	0.006	0.015	0.005	0.005	0.015	0.009	3	0.006
9:00 ～ 10:00	0.004	0.012	0.000	0.000	0.012	0.005	3	0.006
10:00 ～ 11:00	0.003	0.014	0.004	0.003	0.014	0.007	3	0.006
11:00 ～ 12:00	0.005	0.018	0.007	0.005	0.018	0.010	3	0.007
12:00 ～ 13:00	0.007	0.008	0.009	0.007	0.009	0.008	3	0.001
13:00 ～ 14:00	0.008	0.017	0.015	0.008	0.017	0.013	3	0.005
14:00 ～ 15:00	0.004	0.012	0.011	0.004	0.012	0.009	3	0.004
15:00 ～ 16:00	0.009	0.019	0.014	0.009	0.019	0.014	3	0.005
16:00 ～ 17:00	0.011	0.026	0.008	0.008	0.026	0.015	3	0.010
17:00 ～ 18:00	0.009	0.025	0.006	0.006	0.025	0.013	3	0.010
18:00 ～ 19:00	0.009	0.026	0.006	0.006	0.026	0.014	3	0.011
19:00 ～ 20:00	0.010	0.023	0.005	0.005	0.023	0.013	3	0.009
20:00 ～ 21:00	0.010	0.018	0.007	0.007	0.018	0.012	3	0.006
21:00 ～ 22:00	0.008	0.004	0.005	0.004	0.008	0.006	3	0.002
22:00 ～ 23:00	0.010	0.005	0.004	0.004	0.010	0.006	3	0.003
23:00 ～ 24:00	0.012	0.005	0.007	0.005	0.012	0.008	3	0.004
最小値	0.003	0.004	0.000	0.000				
最大値	0.020	0.026	0.015		0.026			
平均値	0.008	0.014	0.006			0.009		
測定数	24	24	24				72	
標準偏差	0.004	0.006	0.003					0.006

標準偏差とは平均値からのデータの散らばり度合いを表す。

浮遊粒子状物質測定結果

調査期間: 令和8年2月17日(火)～2月19日(木)

調査地点: 新小金井交番

単位: mg/m³

日時	2/17	2/18	2/19	最小値	最大値	平均値	測定数	標準偏差
0:00 ～ 1:00	0.006	0.011	0.005	0.005	0.011	0.007	3	0.003
1:00 ～ 2:00	0.004	0.012	0.005	0.004	0.012	0.007	3	0.004
2:00 ～ 3:00	0.003	0.008	0.004	0.003	0.008	0.005	3	0.003
3:00 ～ 4:00	0.006	0.011	0.004	0.004	0.011	0.007	3	0.004
4:00 ～ 5:00	0.011	0.012	0.005	0.005	0.012	0.009	3	0.004
5:00 ～ 6:00	0.006	0.015	0.005	0.005	0.015	0.009	3	0.006
6:00 ～ 7:00	0.009	0.015	0.005	0.005	0.015	0.010	3	0.005
7:00 ～ 8:00	0.008	0.014	0.003	0.003	0.014	0.008	3	0.006
8:00 ～ 9:00	0.005	0.016	0.004	0.004	0.016	0.008	3	0.007
9:00 ～ 10:00	0.008	0.015	0.008	0.008	0.015	0.010	3	0.004
10:00 ～ 11:00	0.006	0.015	0.005	0.005	0.015	0.009	3	0.006
11:00 ～ 12:00	0.004	0.013	0.006	0.004	0.013	0.008	3	0.005
12:00 ～ 13:00	0.006	0.014	0.009	0.006	0.014	0.010	3	0.004
13:00 ～ 14:00	0.006	0.012	0.012	0.006	0.012	0.010	3	0.003
14:00 ～ 15:00	0.007	0.010	0.009	0.007	0.010	0.009	3	0.002
15:00 ～ 16:00	0.009	0.016	0.011	0.009	0.016	0.012	3	0.004
16:00 ～ 17:00	0.009	0.016	0.008	0.008	0.016	0.011	3	0.004
17:00 ～ 18:00	0.008	0.022	0.007	0.007	0.022	0.012	3	0.008
18:00 ～ 19:00	0.008	0.026	0.006	0.006	0.026	0.013	3	0.011
19:00 ～ 20:00	0.009	0.023	0.007	0.007	0.023	0.013	3	0.009
20:00 ～ 21:00	0.011	0.016	0.006	0.006	0.016	0.011	3	0.005
21:00 ～ 22:00	0.012	0.006	0.006	0.006	0.012	0.008	3	0.003
22:00 ～ 23:00	0.009	0.004	0.004	0.004	0.009	0.006	3	0.003
23:00 ～ 24:00	0.011	0.003	0.006	0.003	0.011	0.007	3	0.004
最小値	0.003	0.003	0.003	0.003				
最大値	0.012	0.026	0.012		0.026			
平均値	0.008	0.014	0.006			0.009		
測定数	24	24	24				72	
標準偏差	0.002	0.005	0.002					0.005

標準偏差とは平均値からのデータの散らばり度合いを表す。

浮遊粒子状物質データ(参考)

調査期間: 令和8年2月17日(火)～2月19日(木)

地点名 小金井市東町(常監局)

単位: mg/m³

日時	2/17	2/18	2/19	最小値	最大値	平均値	測定数	標準偏差
0:00 ～ 1:00	0.008	0.009	0.006	0.006	0.009	0.008	3	0.002
1:00 ～ 2:00	0.006	0.012	0.007	0.006	0.012	0.008	3	0.003
2:00 ～ 3:00	0.007	0.009	0.008	0.007	0.009	0.008	3	0.001
3:00 ～ 4:00	0.007	0.011	0.006	0.006	0.011	0.008	3	0.003
4:00 ～ 5:00	0.009	0.012	0.005	0.005	0.012	0.009	3	0.004
5:00 ～ 6:00	0.008	0.014	0.004	0.004	0.014	0.009	3	0.005
6:00 ～ 7:00	0.010	0.014	0.004	0.004	0.014	0.009	3	0.005
7:00 ～ 8:00	0.007	0.013	0.004	0.004	0.013	0.008	3	0.005
8:00 ～ 9:00	0.007	0.014	0.004	0.004	0.014	0.008	3	0.005
9:00 ～ 10:00	0.006	0.014	0.004	0.004	0.014	0.008	3	0.005
10:00 ～ 11:00	0.008	0.013	0.004	0.004	0.013	0.008	3	0.005
11:00 ～ 12:00	0.007	0.011	0.009	0.007	0.011	0.009	3	0.002
12:00 ～ 13:00	0.007	0.014	0.009	0.007	0.014	0.010	3	0.004
13:00 ～ 14:00	0.006	0.013	0.013	0.006	0.013	0.011	3	0.004
14:00 ～ 15:00	0.007	0.011	0.015	0.007	0.015	0.011	3	0.004
15:00 ～ 16:00	0.010	0.016	0.016	0.010	0.016	0.014	3	0.003
16:00 ～ 17:00	0.010	0.017	0.011	0.010	0.017	0.013	3	0.004
17:00 ～ 18:00	0.009	0.020	0.011	0.009	0.020	0.013	3	0.006
18:00 ～ 19:00	0.009	0.020	0.008	0.008	0.020	0.012	3	0.007
19:00 ～ 20:00	0.007	0.021	0.007	0.007	0.021	0.012	3	0.008
20:00 ～ 21:00	0.008	0.019	0.006	0.006	0.019	0.011	3	0.007
21:00 ～ 22:00	0.009	0.008	0.006	0.006	0.009	0.008	3	0.002
22:00 ～ 23:00	0.008	0.006	0.006	0.006	0.008	0.007	3	0.001
23:00 ～ 24:00	0.009	0.004	0.007	0.004	0.009	0.007	3	0.003
最小値	0.006	0.004	0.004	0.004				
最大値	0.010	0.021	0.016		0.021			
平均値	0.008	0.013	0.008			0.010		
測定数	24	24	24				72	
標準偏差	0.001	0.004	0.003					0.004

*1 -は欠測

標準偏差とは平均値からのデータの散らばり度合いを表す。

4-3 環境基準について

環境基準について

環境基本法第 16 条に基づき、大気の汚染に係る環境上の条件について、人の健康を保護し、及び生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準が定められている。大気汚染に係る環境基準を下表に示した。

大気汚染物質に係る環境基準

物質	環境上の条件	測定方法
二酸化硫黄 (SO ₂) (48. 5. 16 告示) * ¹	1 時間値の 1 日平均値が 0. 04ppm 以下であり、かつ、1 時間値が 0. 1ppm 以下であること。	溶液導電率法又は紫外線蛍光法 (JIS B 7952)
一酸化炭素 (CO) (48. 5. 8 告示) * ¹	1 時間値の 1 日平均値が 10ppm 以下であり、かつ、1 時間値の 8 時間平均値が 20ppm 以下であること。	非分散型赤外分析計を用いる方法 (JIS B 7951)
浮遊粒子状物質 (SPM) (48. 5. 8 告示) * ¹	1 時間値の 1 日平均値が 0. 10mg/m ³ 以下であり、かつ、1 時間値が 0. 20mg/m ³ 以下であること。	濾過捕集による重量濃度測定方法又はこの方法によって測定された重量濃度と直線的な関係を有する量が得られる光散乱法、圧電天秤法若しくはベータ線吸収法 (JIS B 7954)
二酸化窒素 (NO ₂) (53. 7. 11 告示) * ²	1 時間値の 1 日平均値が 0. 04ppm から 0. 06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。	ザルツマン試薬を用いる吸光光度法又はオゾンを用いる化学発光法 (JIS B 7953)
光化学オキシダント (Ox) (48. 5. 8 告示) * ¹	1 時間値が 0. 06ppm 以下であること。	中性ヨウ化カリウム溶液を用いる吸光光度法若しくは電量法、紫外線吸収法又はエチレンを用いる化学発光法 (JIS B 7957)
ベンゼン (H9. 2. 4 告示) * ³	1 年平均値が 0. 003mg/m ³ 以下であること。	キャニスター若しくは捕集管により採取した試料をガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法又はこれと同等以上の性能を有すると認められる方法
トリクロロエチレン (H9. 2. 4 告示) * ³	1 年平均値が 0. 2mg/m ³ 以下であること。	
テトラクロロエチレン (H9. 2. 4 告示) * ³	1 年平均値が 0. 2mg/m ³ 以下であること。	
ジクロロメタン (H13. 4. 20 告示) * ³	1 年平均値が 0. 15mg/m ³ 以下であること。	
ダイオキシン類 (H11. 12. 27 告示) * ⁴	1 年平均値が 0. 6pg-TEQ/m ³ 以下であること。	ポリウレタンフォームを装着した採取筒をろ紙後段に取り付けたエアサンプラーにより採取した試料を高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法

*¹ 大気の汚染に係る環境基準について

*² 二酸化窒素に係る環境基準について

*³ ベンゼン等による大気の汚染に係る環境基準について

*⁴ ダイオキシン類による大気の汚染、水質の汚濁（水底の底質の汚染を含む。）及び土壌の汚染に係る環境基準

評価方法について

環境基準の評価方法は、短期的評価と長期的評価がある。

通達では、二酸化硫黄^{*1}、一酸化炭素^{*1}、浮遊粒子状物質^{*1}については短期的評価と長期的評価の二つの方法が、二酸化窒素^{*2}については長期的評価、オキシダント^{*1}については短期的評価が定められている。一般に、二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質については健康に慢性影響をおよぼすことから長期的評価、一酸化炭素、オキシダントについては急性影響をおよぼすことから短期的評価が使われている。

(1) 短期的評価

測定を行った日についての1日平均値、8時間値、又は各1時間値を環境基準と比較して評価を行う。

(2) 長期的評価

(ア) 二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質の場合

年間の1日平均値のうち、高い方から2%の範囲内にあるもの(365日分の測定値がある場合に7日分の測定値)を除外した後の最大値(2%除外値)を、環境基準と比較して評価する。ただし、環境基準値を超える日が2日以上連続した場合には、非達成と評価する。

(イ) 二酸化窒素の場合

年間の1日平均値のうち、低い方から98%に相当するもの(98%値)を、環境基準(0.06ppm)と比較して評価する。

((ア)、(イ)とも年間の測定時間が6000時間未満のものは評価することができない。)

*1 昭和48年6月12日付環大企第143号「大気汚染に係る環境基準について」

*2 昭和53年7月17日付環大企第262号「二酸化窒素に係る環境基準の改定について」

4-4 二酸化窒素と浮遊粒子状物質について

二酸化窒素と浮遊粒子状物質について

(1) 二酸化窒素

窒素の酸化物で代表的な大気汚染物質である。発生源はボイラーなどの固定発生源や自動車などの移動発生源のような燃焼の過程、硝酸製造等の工程などがある。燃焼の過程からはほとんど一酸化窒素として排出され、大気中で二酸化窒素に酸化される。

二酸化窒素は細胞内で強い酸化作用を示して細胞を傷害するので、粘膜の刺激、気管支炎、肺水腫などの原因となる。健康影響を考慮した大気環境基準は二酸化窒素について定められているが、排出基準は窒素酸化物として基準値が決められている。

窒素酸化物は、非メタン炭化水素（NMHC）との相互作用により光化学スモッグの原因となり、また水に溶解すると硝酸や亜硝酸となるため酸性雨の原因にもなっている。

(2) 浮遊粒子状物質（SPM）

大気中に浮遊している粒子状物質のうち、粒径 $10\mu\text{m}$ 以下のものを指す。Suspended Particulate Matter の頭文字から SPM と略される。

発生源としては自動車排気ガス、特にディーゼル自動車から比較的多く排出され、他に工場や事業場からも排出される。人間活動に伴って発生するもののほか、自然界からも海塩や土壌の飛散、火山、森林火災などによって発生する。また、大気中でガス状物質が反応して粒子化することによって発生する二次生成粒子がある。

粒径により呼吸器系の各部位へ沈着して呼吸器疾患の原因となるなど、人の健康に影響を及ぼす。 $10\mu\text{m}$ を超える粒子は上気道領域で捕捉されるが、 $10\mu\text{m}$ 以下の粒子は下気道領域まで侵入、沈着しやすく、 $2.5\mu\text{m}$ 以下のもの「微小粒子状物質（PM_{2.5}）」は肺泡領域にまで侵入しやすいとされている。粒子の成分によって人体への様々な健康影響が懸念されている。

小金井市大気質調査報告書

令和 8 年 3 月 発 行

小 金 井 市 環 境 部 環 境 政 策 課

〒184-8504 東京都小金井市本町六丁目6番3号

Tel 042(387)9817

※古紙を配合しています。

小金井市長 殿

ダイオキシン類測定委託

報 告 書

2026年3月

ユーロフィン日本環境株式会社

目 次

1.	業務概要	1
1-1	件名	1
1-2	調査目的	1
2.	調査内容	1
2-1	調査地点	1
2-2	調査時期	1
2-3	調査項目	1
2-4	調査方法	3
2-5	ダイオキシン類の測定方法	3
2-6	ダイオキシン類の検出下限値	3
3.	調査結果	4
3-1	大気中のダイオキシン類調査結果	4
3-2	気象結果	4
3-3	公表データとの比較	7
3-4	考察	9
3-5	年間平均値の経年変化	12
3-6	地域住民への環境影響評価	12

添付資料

- ・ガスクロマトグラフの測定条件
- ・測定フロー
- ・装置の検出下限値
- ・二重測定結果
- ・気象結果
- ・現場写真

1. 業務概要

1-1 件名

ダイオキシン類測定委託

1-2 調査目的

ダイオキシン類に係る大気環境調査の実施により、市内の環境濃度を把握する基礎資料とする。

2. 調査内容

2-1 調査地点

調査地点を表2-1に、調査地点図を図2-1に示した。

表2-1 調査場所

地点名称	地点住所	備考
小金井市東センター	小金井市東町1-39-1	—
小金井市保健センター	小金井市貫井北町5-18-18	二重測定

2-2 調査時期

調査時期を表2-2示した。

表2-2 調査時期

地点名称	調査時期	
小金井市東センター	夏季	令和7年8月21日（木）9：50～8月22日（金）9：50
	冬季	令和8年1月26日（月）9：45～1月27日（火）9：45
小金井市保健センター	夏季	令和7年8月21日（木）10：55～8月22日（金）10：55
	冬季	令和8年1月26日（月）10：50～1月27日（火）10：50

2-3 調査項目

調査項目は以下のとおりとした。

- ①大気中のダイオキシン類
- ②気象条件（風速・風向・気温・湿度）



図2-1 調査地点

2-4 調査方法

調査方法等を表2-3に示した。また、使用した測定器の仕様を表2-4に示した。

表2-3 調査方法等

測定項目	調査方法及び分析方法	調査概要
大気	「ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル（令和4年3月環境省水・大気環境局総務課 大気環境課）に定める方法とした。」	ハイボリウムエアサンプラーを用いて、毎分約700L程度の一定流量で24時間連続吸引し、空気量として1000m ³ 以上採取した。
気象	東京都一般大気測定局小金井市東町局のデータを使用	大気中ダイオキシン類の試料採取期間中毎正時の風速・風向・気温・湿度。

表2-4 環境大気中のダイオキシン類捕集装置

名称	ハイボリウムエアサンプラー	
型式	HV-700FT、RW HV-700R	
製造	柴田化学株式会社	
仕様	寸法	575 (W) × 575 (D) × 1430 (H) 設置時 575 (W) × 575 (D) × 960 (H) 収納時
	重量	約31kg
	電源	AC100V 50/60Hz 10A
	吸引流量	設置100～700L/min(ろ紙、PUF2枚装置時)
	その他	停電後自動復帰機能（タイマーモード時）

2-5 ダイオキシン類の測定方法

測定に使用したガスクロマトグラフの測定条件、ダイオキシン類の前処理から測定までのフローを添付に示した。

2-6 ダイオキシン類の検出下限値

測定に使用した装置の検出下限値を添付に示した。

3. 調査結果

3-1 大気中のダイオキシン類調査結果

大気中のダイオキシン類毒性等量を表3-1に示した。

夏季調査の毒性等量は小金井市東センターが、0.011 pg-TEQ/m³、小金井市保健センターが0.011 pg-TEQ/m³であった。

冬季調査の毒性等量は小金井市東センターが、0.0058 pg-TEQ/m³、小金井市保健センターが0.0057 pg-TEQ/m³であった。

また、各地点の各季節の年平均値の濃度範囲は0.0084～0.0087pg-TEQ/m³であり、すべての地点において環境基準値0.6pg-TEQ/m³以下に適合した。

表3-1 大気中のダイオキシン類毒性等量 単位： pg-TEQ/m³

調査地点名	夏季調査	冬季調査	年平均値	環境基準値
小金井市東センター	0.011	0.0058	0.0084	年平均 として 0.6 以下
小金井市保健センター	0.011	0.0057	0.0084	
小金井市保健センター (二重測定)	0.012	0.0054	0.0087	

3-2 気象結果

ダイオキシン類試料採取期間の気象結果の概要を表3-2に示した。

また、経時変化と風配図を図3-1～図3-2に示した。

表3-2 気象測定結果の概要

項目	単位		測定結果	
			夏季調査	冬季調査※
			令和7年8月21日～22日	令和8年1月26日～27日
風速	(m/s)	平均		1.4
		最大	3.7	3.2
		最小	0.2	0.3
風向	(16方位)	最多	N	NNW
気温	(℃)	平均	30.4	—
		最大	37.6	—
		最小	26.0	—
湿度	(%)	平均	66	37
		最高	85	49
		最低	37	24

※冬季調査において1/23 14:00～1/29 16:00の間、機器の故障及び修繕のため温度は欠測とした。

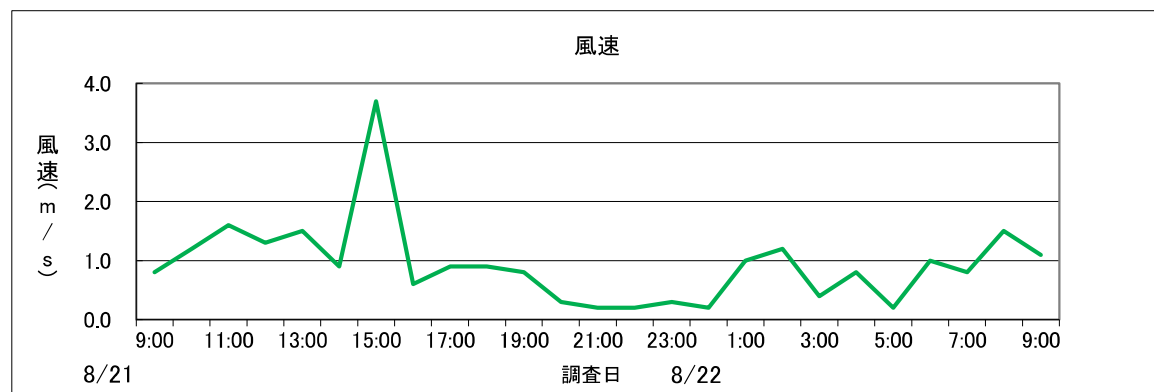
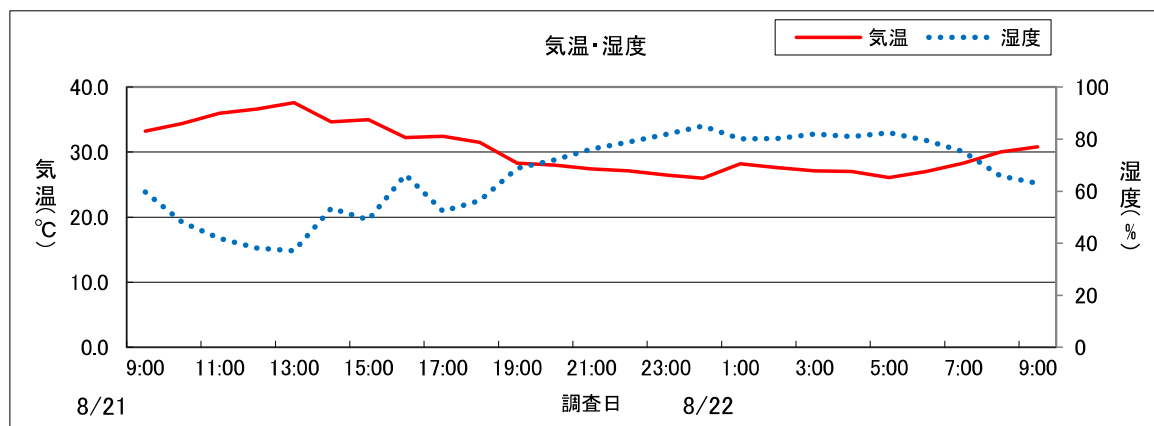
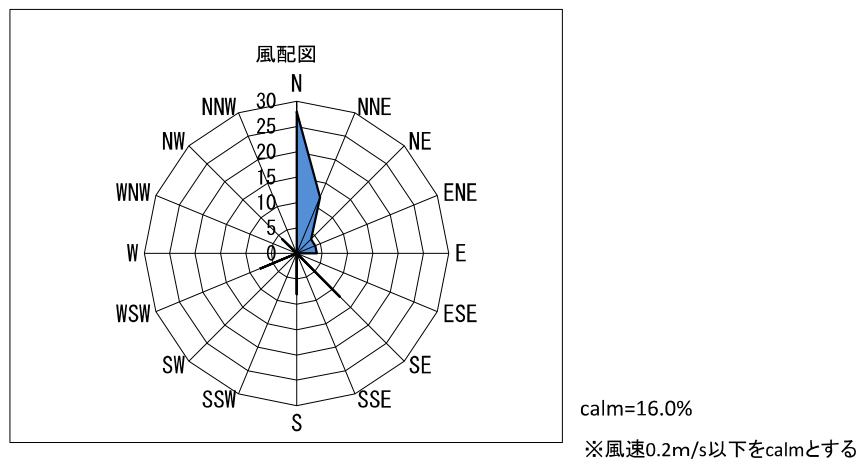
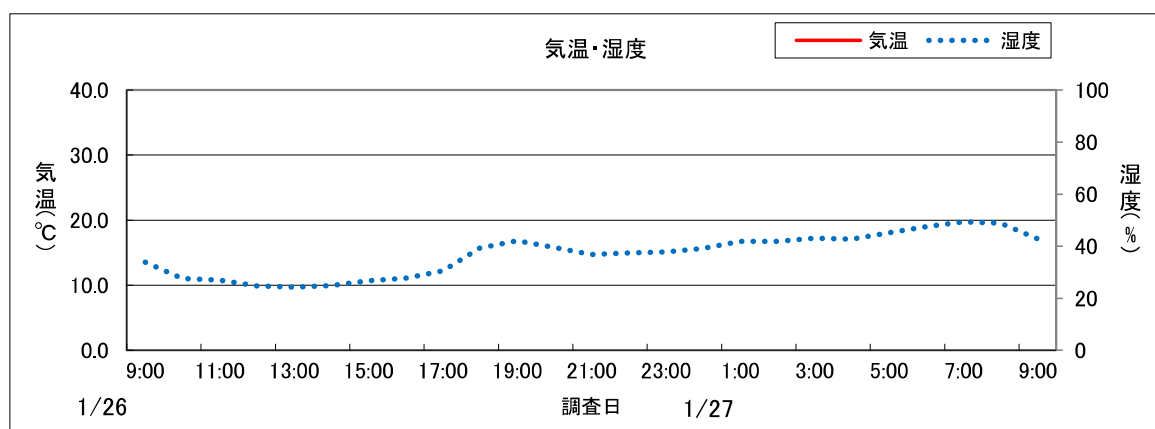
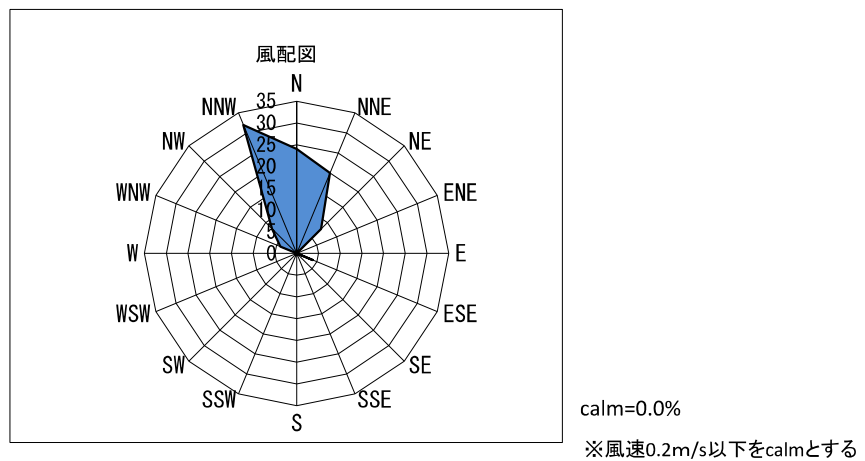


図3-1 気象要素の経時変化と風配図（夏季調査）



※温度について1/23 14:00～1/29 16:00の間、機器の故障及び修繕のため欠測。

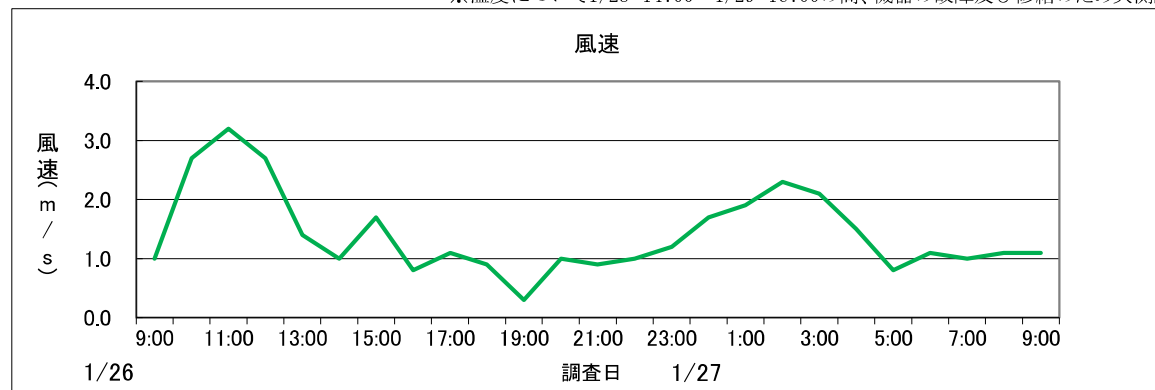


図3-2 気象要素の経時変化と風配図（冬季調査）

3-3 公表データとの比較

本調査結果と令和6年度に東京都が実施した環境大気中のダイオキシン類調査結果を表3-3と図3-3に、令和5年度に環境省が実施した調査結果を表3-4に示す。

全地点とも、東京都の調査の平均値0.0030～0.014pg-TEQ/m³（平均値0.0084pg-TEQ/m³）の範囲内であり、環境省の調査結果0.0020～0.13pg-TEQ/m³（平均値0.013pg-TEQ/m³）の範囲内であった

表3-3 公表値との比較（東京都）

	地点番号	調査地点	2024(令和6)年度結果					2023 (令和5)年度	2022 (令和4)年度
			5月15日 ～5月22日	9月6日 ～9月13日	11月13日 ～11月20日	2月6日 ～2月13日	平均値		
東京都調査結果	1	中央区晴海局	0.010	0.011	0.012	0.0066	0.0099	0.014	0.017
	2	大田区東糀谷局 注4)	0.0098	0.010	0.0090	0.0056	0.0086	0.038	0.014
	3	世田谷区世田谷局	0.0094	0.0077	0.014	0.0083	0.0099	0.016	0.012
	4	板橋区氷川町局	0.0066	0.013	0.0094	0.0070	0.0090	0.012	0.016
	5	練馬区石神井町局	0.0049	0.0076	0.0072	0.0034	0.0058	0.011	0.012
	6	足立区西新井局	0.010	0.018	0.013	0.016	0.014	0.018	0.019
	7	葛飾区鎌倉	0.010	0.019	0.014	0.0098	0.013	0.013	0.021
	8	江戸川区春江町局	0.0098	0.015	0.012	0.0084	0.011	0.018	0.018
	9	八王子市片倉町局	0.0050	0.0064	0.0069	0.0050	0.0058	0.0088	0.0094
	10	八王子市大塚寺町局	0.0062	0.0070	0.0060	0.0048	0.0060	0.0077	0.0073
	11	立川市錦町	0.0040	0.019	0.0086	0.0048	0.0091	0.0067	0.0091
	12	町田市大蔵町 注4)	0.0046	0.0080	0.014	0.0043	0.0077	0.0071	0.0092
	13	小金井市東町局	0.0066	0.0077	0.0080	0.0067	0.0073	0.0064	0.015
	14	福生市本町局 注5)	0.0055	0.0078	0.0073	0.0053	0.0065	0.0056	0.0080
	15	東大和市奈良橋局	0.0049	0.0085	0.0074	0.0049	0.0064	0.0071	0.0095
	16	清瀬市下宿	0.0062	0.013	0.011	0.0088	0.0098	0.011	0.013
	17	西多摩郡檜原局	0.0050	0.0029	0.0022	0.0020	0.0030	0.0036	0.011
本調査結果		平均	0.0070	0.011	0.0095	0.0066	0.0084	0.012	0.013
		最大	0.010	0.019	0.014	0.016	0.014	0.038	0.021
		最小	0.0040	0.0029	0.0022	0.0020	0.0030	0.0036	0.0073
	地点番号	調査地点	2025(令和6)年度結果					2024 (令和5)年度	2023 (令和4)年度
			-	8月21日 ～8月22日	-	1月26日 ～1月27日	平均値		
	1	小金井市東センター	-	0.011	-	0.0058	0.0084	0.0085	0.012
	2	小金井市保健センター	-	0.011	-	0.0057	0.0084	0.0076	0.0097
		平均	-	0.011	-	0.0058	0.0084	0.0080	0.011
		最大	-	0.011	-	0.0058	0.0084	0.0085	0.012
		最小	-	0.011	-	0.0057	0.0084	0.0076	0.0097

備考:

注1) 毒性等価係数:WHO-TEF 2006。

注2) TEQを換算する際に、分析値が検出下限未満のものについては〔検出下限×1/2〕として扱った。

注3) 測定地点毎の年平均値に対する最大、最小を年平均値欄の下方に示した。

注4) 令和6年度より、②大田区東糀谷局、⑩町田市大蔵町は調査地点を移転した。

注5) ⑭福生市本町局のある福生市役所で冬季調査期間と庁舎の工事が被ったため調査を2月13日から2月20日で行った。

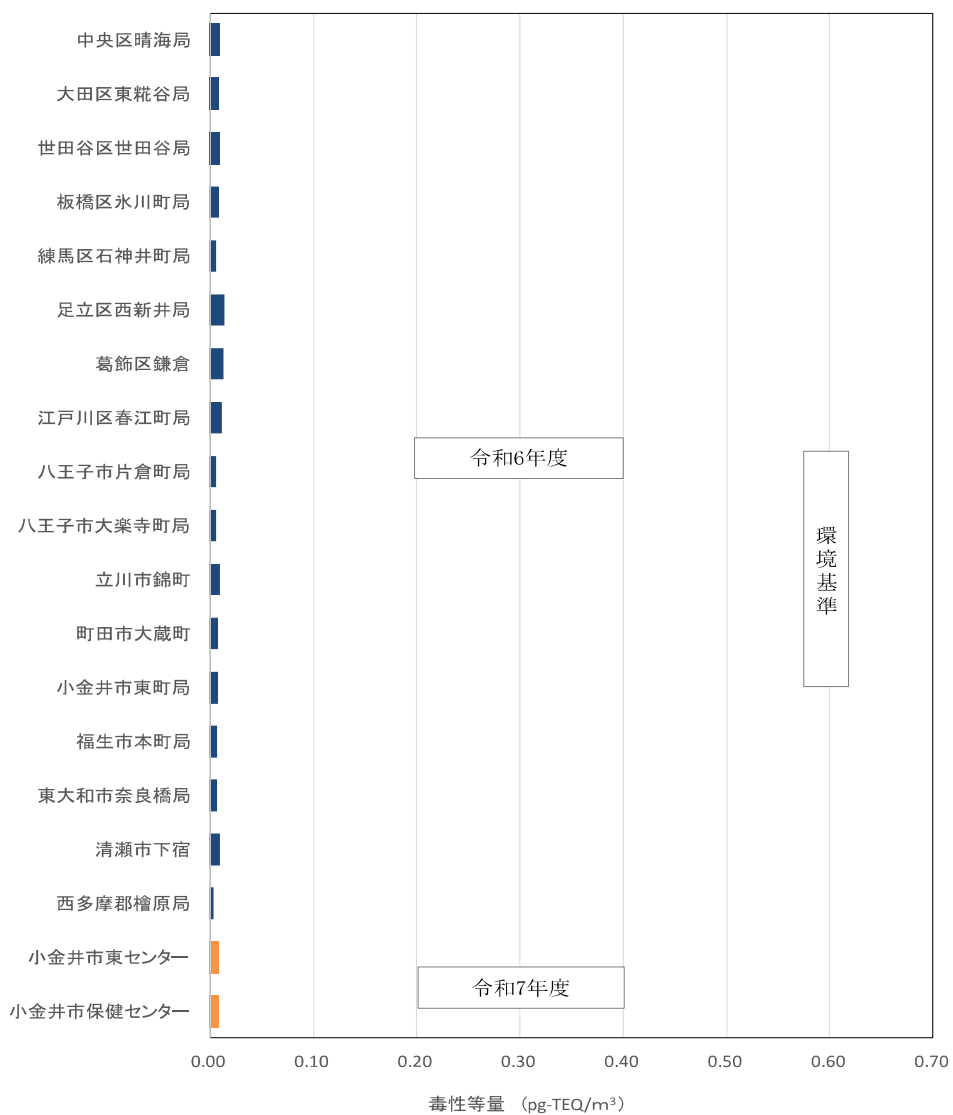


図3-3 公表値との比較（東京都）

表3-4 令和5年度ダイオキシン類に係る環境調査結果（出典：環境省）

単位：大気pg-TEQ/m³ 水
質 pg-TEQ/L
底質 pg-TEQ/g
土壌 pg-TEQ/g

環境媒体	調査の種類 又は地域分類（水域群）	地点数	検体数	環境基準 超過 地点数	調査結果			環境基 準値
					平均値	最小値	最大値	
大気	全体	521 (580)	1,453 (1,534)	0 (—)	0.013 (0.013)	0.0025 (0.0020)	0.13 (0.13)	0.6
	一般環境	408 (446)	1,127 (1,178)	0 (—)	0.012 (0.012)	0.0026 (0.0020)	0.13 (0.13)	
	発生源周辺	88 (106)	250 (275)	0 (—)	0.014 (0.014)	0.0025 (0.0025)	0.12 (0.12)	
	沿道	25 (28)	76 (81)	0 (—)	0.016 (0.015)	0.0041 (0.0041)	0.085 (0.085)	
公共用水域 水質	全体	1,304	1,685	25	0.18	0.0081	2.9	1
	河川	1,028	1,386	23	0.21	0.0084	2.9	
	湖沼	61	69	2	0.18	0.0095	1.3	
	海域	215	230	0	0.065	0.0081	0.35	
公共用水域 底質	全体	1,078	1,145	2	5.6	0.0092	410	150
	河川	838	904	2	5.0	0.0092	410	
	湖沼	56	57	0	8.1	0.23	63	
	海域	184	184	0	7.7	0.079	130	
地下水質		456	456	0	0.044	0.00052	0.94	1
土壌	合計	683	683	0	2.6	0	140	1,000
	一般環境把握調査	500	500	0	1.7	0	140	
	発生源周辺状況把握調査	183	183	0	5.1	0	120	

注1：平均値、最小値及び最大値は、各地点の年間平均値の平均値、最小値及び最大値である。
注2：毒性等量の算出には、WHO-TEF(2006)を用いている。
注3：大気については、環境省の定点調査結果及び大気汚染防止法政令市が独自に実施した調査結果を含む。なお、下段（ ）内は全調査地点の数値である。
注4：公共用水域水質の環境基準超過地点数については、各地点の年間平均値が環境基準値を超過した地点数である。
注5：公共用水域底質の環境基準超過地点数については、年1回以上環境基準値を超過した地点数である。
注6：地下水質については、このほかに汚染井戸周辺地区調査(7地点、14検体)及び継続監視調査(15地点、16検体)が実施された。
注7：土壌については、簡易測定法による2地点2検体のデータは、平均値、濃度範囲の算出の対象外である。

3-4 考察

各検体の同族体、異性体の分布グラフを図3-4～図3-5に示す。
環境大気の調査結果と令和5年度の全国の調査結果と令和6年度の東京都の調査結果の比較を表3-5に示す。
調査結果は、全国の調査結果と比べ全地点で低い値となった。また、東京都の調査結果と比べ同等の値となった。

表3-5 調査結果比較 単位：pg-TEQ/m³

調査名	調査結果	環境基準値
令和5年度 全国調査結果	0.013	年平均 として 0.6 以下
令和6年度 東京都調査結果	0.0084	
本調査結果	0.0084	

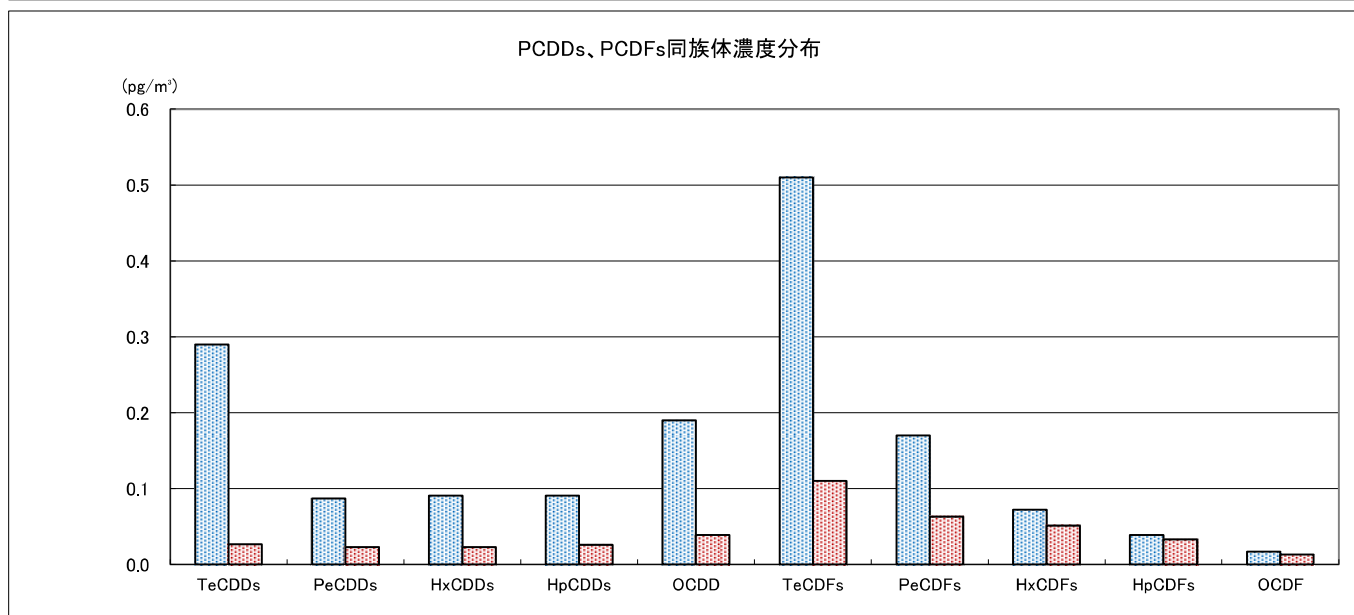
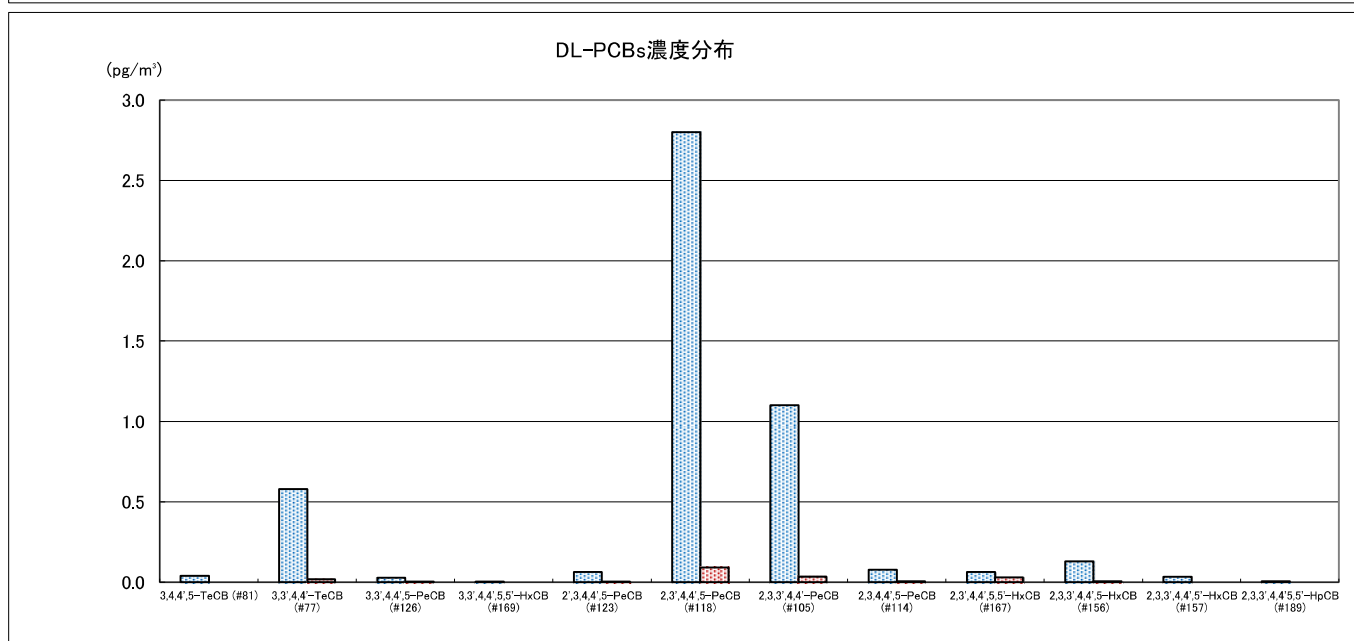
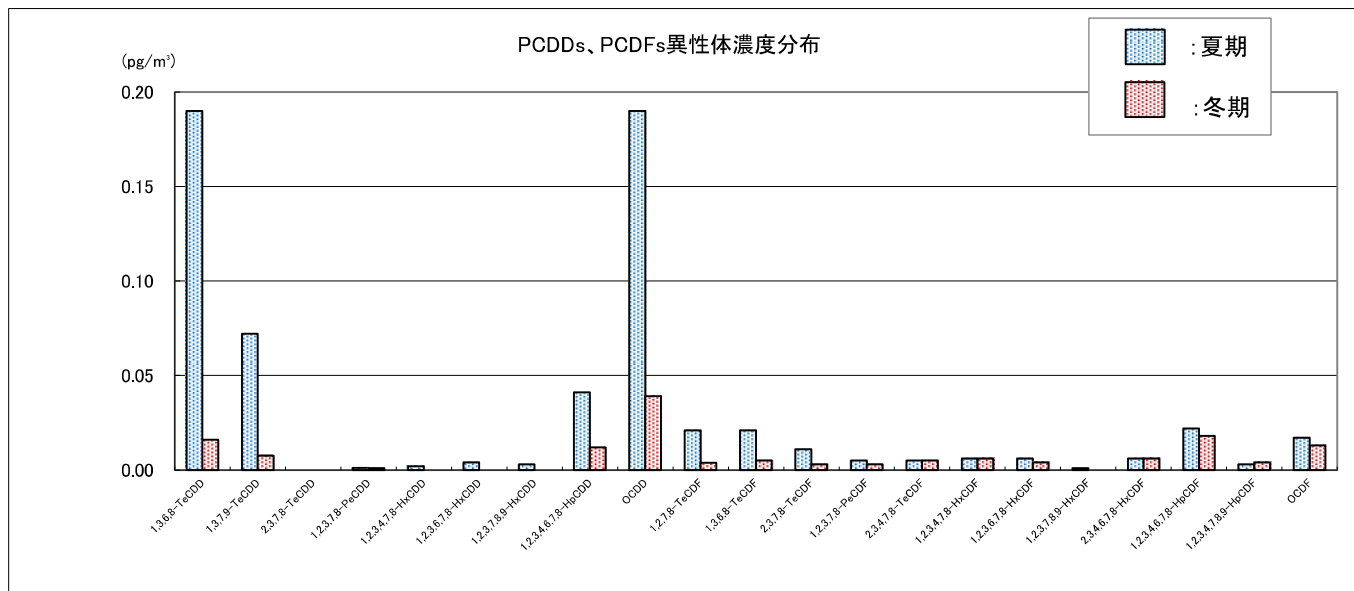


図3-4 小金井市東センター 分布図

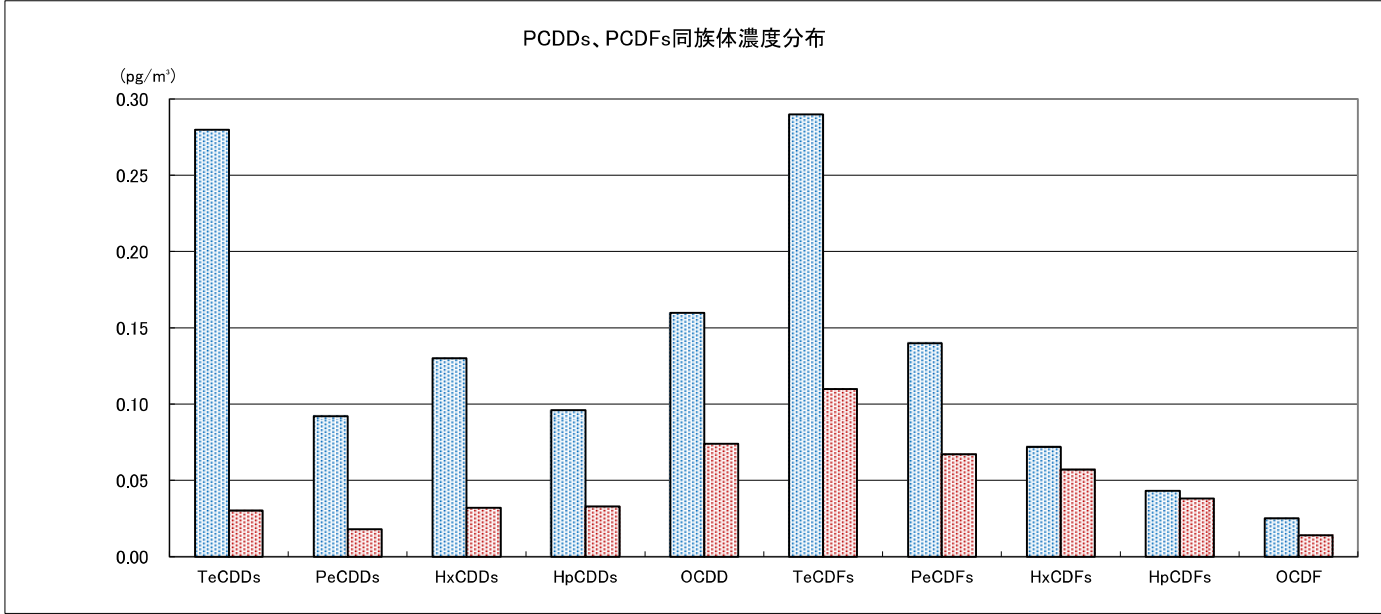
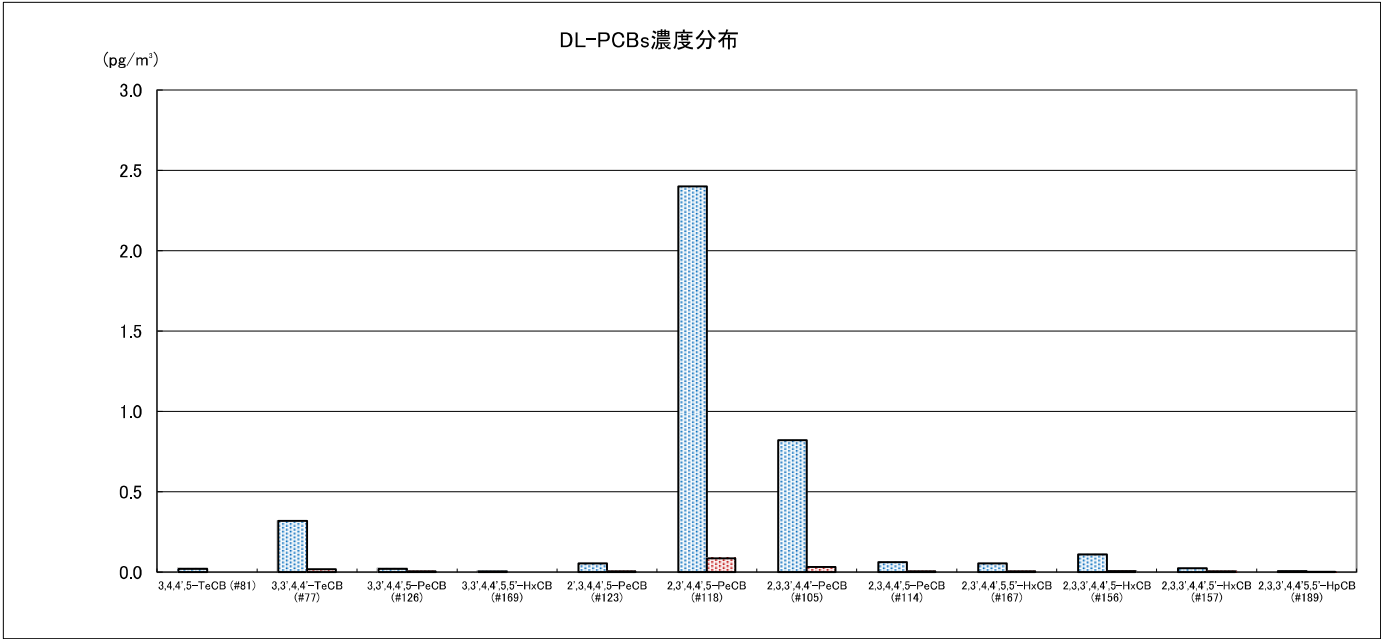
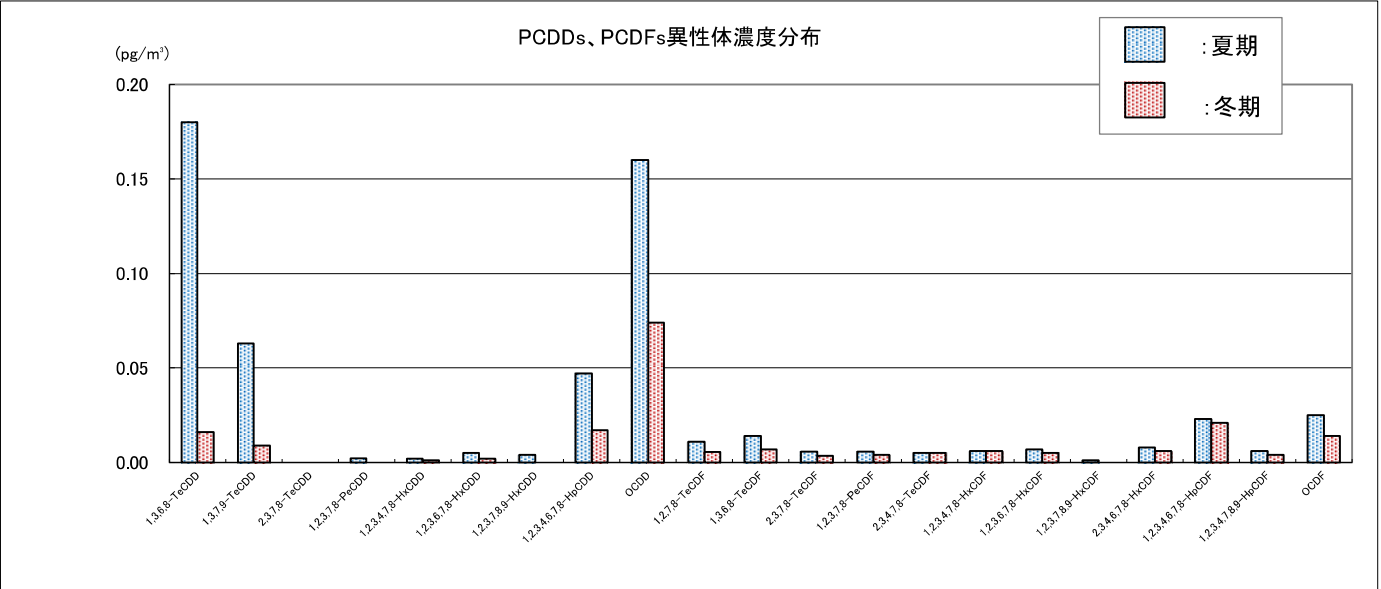


図3-5 小金井市保健センター 分布図

3-5 年間平均値の経年変化

年間平均値の経年変化を表3-6及び図3-6に示す。

本調査結果と、小金井市により公表されている平成14年からの調査結果（年平均）について比較してみると、平成25年以降からはほぼ同程度の範囲の推移で下降傾向にあった。

表3-6 環境大気中のダイオキシン濃度経年変化

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
8月平均	0.077	0.045	0.045	0.033	0.024	0.020	0.024	0.017	0.022	0.020	0.017	0.015	0.020	0.016	0.015	0.013	0.009	0.016	0.018	0.013	0.015	0.012	0.012	0.011
2月平均	0.051	-	0.030	0.019	0.038	0.051	0.055	0.025	0.052	0.024	0.038	0.011	0.017	0.017	0.016	0.017	0.025	0.019	0.019	0.021	0.019	0.010	0.0046	0.0058
年間平均	0.064	0.045	0.038	0.026	0.031	0.037	0.021	0.021	0.037	0.022	0.027	0.013	0.019	0.017	0.016	0.015	0.017	0.018	0.019	0.019	0.017	0.011	0.0083	0.0084

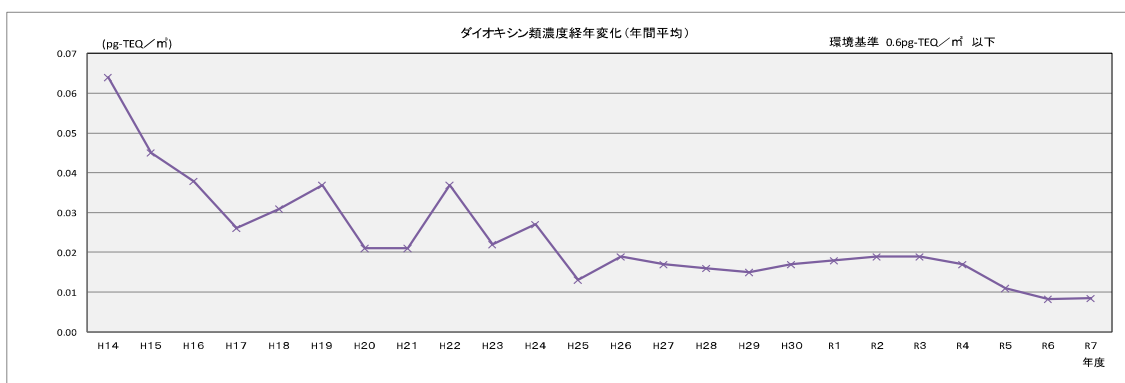


図3-6 環境大気中のダイオキシン濃度経年変化

3-6 地域住民への環境影響評価

今回の調査地点周辺住民の一日呼吸量を 15m^3 、体重を 50kg と仮定し、大気からのダイオキシン類の暴露量を、本調査結果の平均値 $0.0084\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ を用いて計算すると $0.0025\text{pg-TEQ}/\text{kg}/\text{日}$ となる。

これをダイオキシン類の耐用一日摂取量（TDI）である $4\text{pg-TEQ}/\text{kg}/\text{日}$ （「ダイオキシンの耐用一日摂取量（TDI）について」（平成11年6月「厚生省・環境庁」））と比較すると約0.06%の寄与率であった。

ガスクロマトグラフの測定条件

GC-MS条件

1. 分析機器及び条件

使用機器

- ・ガスクロマトグラフ:
7890B (Agilent Technologies 社製)
6890N (Agilent Technologies 社製)
8890 (Agilent Technologies 社製)
- ・質量分析計:
JMS800D UltraFOCUS The MStation (日本電子株式会社製)
JMS800D The MStation (日本電子株式会社製)

(1) ガスクロマトグラフ

分離カラム及び条件

<BPX>

測定対象	PCDDs	2,3,7,8-TeCDD, 1,2,3,7,8-PeCDD, 1,2,3,4,7,8-HxCDD, 1,2,3,6,7,8-HxCDD, 1,2,3,7,8,9-HxCDD,
	PCDFs	2,3,7,8-TeCDF, 1,2,3,7,8-PeCDF, 1,2,3,4,7,8-HxCDF, 1,2,3,6,7,8-HxCDF, 2,3,4,6,7,8-HxCDF,
	DL-PCBs	3,3',4,4',5-PeCB (#126), 3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169), 2,3,3',4,4',5-HxCB (#156), 2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157), 2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)
使用カラム		BPX-DXN (0.25 mm i.d. × 60 m)
カラム温度		150 °C, 1 min - 20°C/min → 220 °C, 0 min - 2 °C/min → 260°C, 0 min - 5 °C/min → 320°C, 3.5 min
注入口温度		280°C
注入方式		スプリットレス(1min)
キャリアガス		ヘリウム(1.7mL/min)

<RH12>

測定対象	PCDDs	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD, OCDD
	PCDFs	2,3,4,7,8-PeCDF, 1,2,3,7,8,9-HxCDF, 1,2,3,4,6,7,8-HpCDF, 1,2,3,4,7,8,9-HpCDF, OCDF
	DL-PCBs	3,4,4',5-TeCB (#81), 3,3',4,4'-TeCB (#77), 2',3,4,4',5-PeCB (#123), 2,3',4,4',5-PeCB (#118), 2,3,3',4,4'-PeCB (#105), 2,3,4,4',5-PeCB (#114), 2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)
使用カラム		RH-12ms (0.25 mm i.d. × 60 m)
カラム温度		150 °C, 1 min - 10°C/min → 210°C, 0 min - 3°C/min → 280 °C, 0 min - 20°C/min → 320°C, 11.7 min
注入口温度		280 °C
注入方式		スプリットレス(1min)
キャリアガス		ヘリウム(1.7mL/min)

(2) 質量分析計

イオン化法	: 電子衝撃イオン化法 (EI)
電子加速電圧	: 38V
イオン化電流	: 500 μ A
イオン加速電圧	: 10kV
イオン源温度	: 280 °C (300 °C)
分解能(10%valley)	: > 10000
検 出 法	: SIM (Selected Ion Monitoring) 法 (ロックマス方式)

(3) 設定質量数

	M	M+2	M+4	同位体 M	同位体 M+2	同位体 M+4
TeCDDs	319.8965	321.8937		331.9368	333.9339	
PeCDDs	353.8576	355.8547		365.8978	367.8949	
HxCDDs		389.8157	391.8128		401.8559	403.8530
HpCDDs		423.7767	425.7738		435.8169	437.8140
OCDD		457.7377	459.7348		469.7779	471.7750
TeCDFs	303.9016	305.8987		315.9419	317.9389	
PeCDFs		339.8598	341.8568		351.9000	353.8970
HxCDFs		373.8207	375.8179		385.8610	387.8581
HpCDFs		407.7818	409.7789		419.8220	421.8191
OCDF		441.7428	443.7399		453.7830	455.7801
TeCBs	289.9224	291.9194		301.9626	303.9597	
PeCBs		325.8804	327.8775		337.9207	339.9178
HxCBs		359.8415	361.8385		371.8817	373.8788
HpCBs		393.8025	395.7995		405.8428	407.8398

2. 定量方法

分析試料液をGC-MSに注入し、SIMクロマトグラムを記録する。

以下の項目にしたがって同定を行う。

- それぞれのキャピラリーカラムにおいてすべてのPCDDs、PCDFs、DL-PCBs異性体の溶出する位置に相当するピークであること。
- 2つのモニターイオンのピーク面積比が標準品とほぼ同じであり、同位体の天然存在比に対して±15%(定量下限値付近においては±25%)以内であること。
- 2,3,7,8-位塩素置換異性体については、保持時間が標準品とほぼ同じであり、また対応する内標準物質との相対保持時間が標準品と一致すること。

定量

定量は内標準法により行う。

各塩化物の標準物質と内標準物質の濃度比と面積比から相対感度を算出し、検量線を作成した。

ダイオキシン類の2,3,7,8-位塩素置換異性体は対応する標準物質を用いて定量し、それ以外の異性体は各塩素化合物ごとのすべての2,3,7,8-位塩素置換異性体の平均を用いて定量した。

標準物質及び内標準物質については、WELLINGTON LABORATORIES 社製で、次の標準物質を用いた。

PCDDs及びPCDFs標準物質

TeCDDs	2,3,7,8-TeCDD
PeCDDs	1,2,3,7,8-PeCDD
HxCDDs	1,2,3,4,7,8-HxCDD
	1,2,3,6,7,8-HxCDD
	1,2,3,7,8,9-HxCDD
HpCDDs	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD
OCDD	1,2,3,4,6,7,8,9-OCDD
TeCDFs	2,3,7,8-TeCDF
PeCDFs	1,2,3,7,8-PeCDF
	2,3,4,7,8-PeCDF
HxCDFs	1,2,3,4,7,8-HxCDF
	1,2,3,6,7,8-HxCDF
	1,2,3,7,8,9-HxCDF
	2,3,4,6,7,8-HxCDF
HpCDFs	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF
OCDF	1,2,3,4,6,7,8,9-OCDF

PCDDs及びPCDFs内標準物質

¹³ C-TeCDDs	¹³ C-2,3,7,8-TeCDD	
	¹³ C-1,3,7,8-TeCDD	シリジンスパイク
	¹³ C-1,2,3,4-TeCDD	サンプリングスパイク
¹³ C-PeCDDs	¹³ C-1,2,3,7,8-PeCDD	
	¹³ C-1,2,4,7,8-PeCDD	シリジンスパイク
¹³ C-HxCDDs	¹³ C-1,2,3,4,7,8-HxCDD	
	¹³ C-1,2,3,6,7,8-HxCDD	
	¹³ C-1,2,3,7,8,9-HxCDD	
	¹³ C-1,2,3,4,6,8-HxCDD	シリジンスパイク
¹³ C-HpCDDs	¹³ C-1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	
	¹³ C-1,2,3,4,6,7,9-HpCDD	シリジンスパイク
¹³ C-OCDD	¹³ C-1,2,3,4,6,7,8,9-OCDD	
¹³ C-TeCDFs	¹³ C-2,3,7,8-TeCDF	
¹³ C-PeCDFs	¹³ C-1,2,3,7,8-PeCDF	
	¹³ C-2,3,4,7,8-PeCDF	
¹³ C-HxCDFs	¹³ C-1,2,3,4,7,8-HxCDF	
	¹³ C-1,2,3,6,7,8-HxCDF	
	¹³ C-1,2,3,7,8,9-HxCDF	
	¹³ C-2,3,4,6,7,8-HxCDF	
¹³ C-HpCDFs	¹³ C-1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	
	¹³ C-1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	
¹³ C-OCDF	¹³ C-1,2,3,4,6,7,8,9-OCDF	

DL-PCBs標準物質

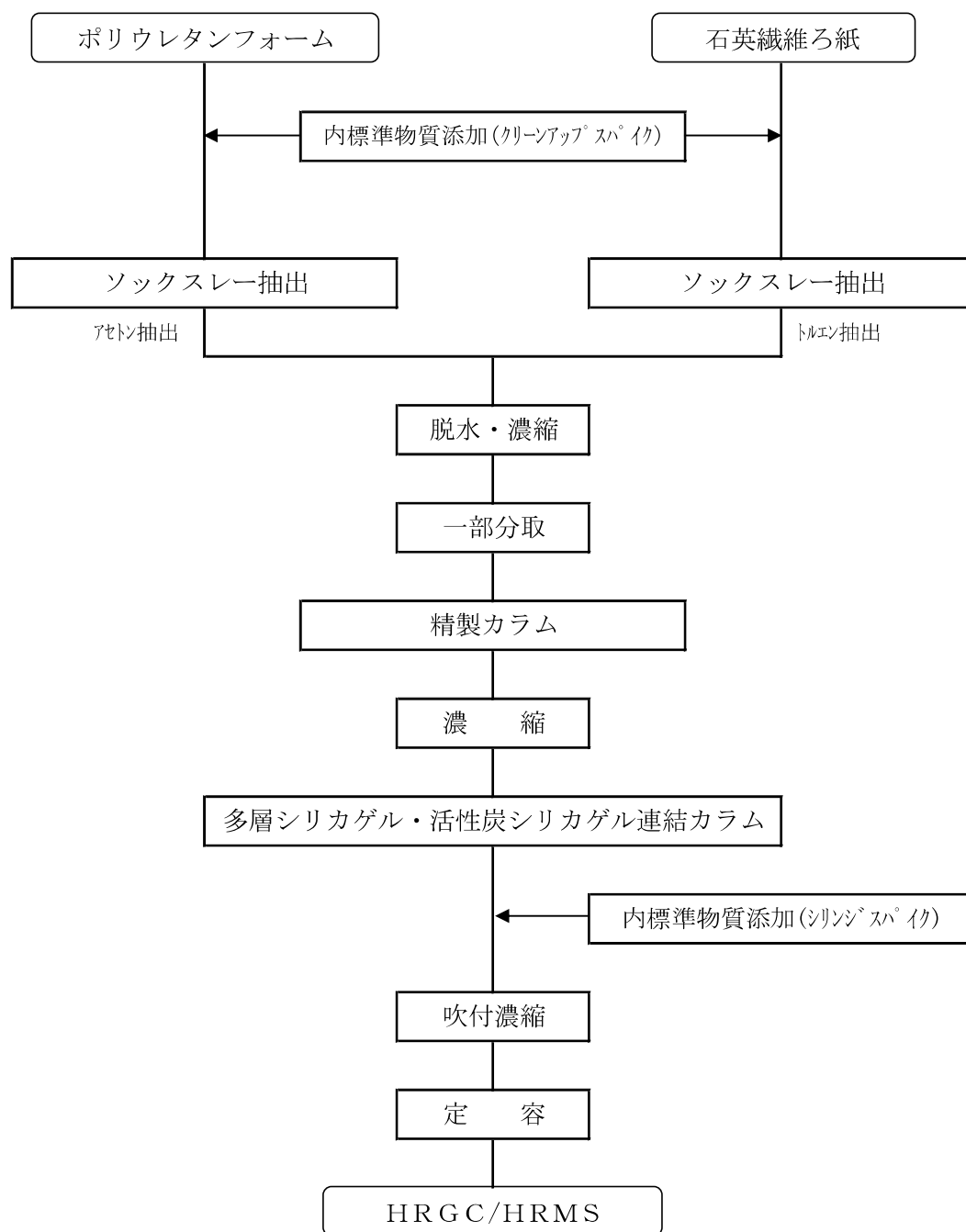
non-ortho-	TeCBs	3,4,4',5-TeCB	#81
		3,3',4,4'-TeCB	#77
	PeCBs	3,3',4,4',5-PeCB	#126
	HxCBs	3,3',4,4',5,5'-HxCB	#169
mono-ortho-	PeCBs	2,3,3',4,4'-PeCB	#105
		2,3,4,4',5-PeCB	#114
		2,3',4,4',5-PeCB	#118
		2',3,4,4',5-PeCB	#123
	HxCBs	2,3,3',4,4',5-HxCB	#156
		2,3,3',4,4',5'-HxCB	#157
		2,3',4,4',5,5'-HxCB	#167
	HpCBs	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB	#189

DL-PCBs内標準物質

non-ortho-	TeCBs	¹³ C-3,4,4',5-TeCB
		¹³ C-3,3',4,4'-TeCB
	PeCBs	¹³ C-3,3',4,4',5-PeCB
	HxCBs	¹³ C-3,3',4,4',5,5'-HxCB
mono-ortho-	PeCBs	¹³ C-2,3,3',4,4'-PeCB
		¹³ C-2,3,4,4',5-PeCB
		¹³ C-2,3',4,4',5-PeCB
		¹³ C-2',3,4,4',5-PeCB
	HxCBs	¹³ C-2,3,3',4,4',5-HxCB
		¹³ C-2,3,3',4,4',5'-HxCB
		¹³ C-2,3',4,4',5,5'-HxCB
	HpCBs	¹³ C-2,3,3',4,4',5,5'-HpCB

測定フロー

大気の工程フローシート



装置の検出下限値

装置の検出下限値及び定量下限値

カラム:BPX-DXN
機種:JMS-800D 3号機

担当者	確認	計量管理者
2025年5月14日	2025年5月15日	2025年5月16日
安井	根岸	新川

測定日: 2025年5月14日

PCDDs		注入量 (μ L)	検出量 (pg)	平均	標準偏差(s)	検出下限値(3s) (pg)	定量下限値(10s) (pg)
T4CDD 2378 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.104	0.1064	0.002338	0.007	0.023
	2	1	0.105				
	3	1	0.106				
	4	1	0.108				
	5	1	0.109				
P5CDD 12378 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.102	0.1000	0.002292	0.007	0.023
	2	1	0.102				
	3	1	0.100				
	4	1	0.098				
	5	1	0.097				
H6CDD 123478 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.222	0.2106	0.007588	0.02	0.08
	2	1	0.213				
	3	1	0.209				
	4	1	0.207				
	5	1	0.201				
H6CDD 123678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.214	0.2057	0.007070	0.02	0.07
	2	1	0.195				
	3	1	0.203				
	4	1	0.208				
	5	1	0.209				
H6CDD 123789 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.204	0.2013	0.007698	0.02	0.08
	2	1	0.192				
	3	1	0.212				
	4	1	0.201				
	5	1	0.196				
H7CDD 1234678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.211	0.2074	0.008801	0.03	0.09
	2	1	0.217				
	3	1	0.202				
	4	1	0.212				
	5	1	0.195				
O8CDD 12346789 使用標準液濃度 0.5pg/ μ L	1	1	0.535	0.5160	0.016992	0.05	0.17
	2	1	0.491				
	3	1	0.529				
	4	1	0.513				
	5	1	0.512				

測定日: 2025年5月14日

PCDFs		注入量 (μ L)	検出量 (pg)	平均	標準偏差(s)	検出下限値(3s) (pg)	定量下限値(10s) (pg)
T4CDF 2378 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.102	0.1033	0.002296	0.007	0.023
	2	1	0.103				
	3	1	0.103				
	4	1	0.101				
	5	1	0.107				
P5CDF 12378 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.104	0.1076	0.002381	0.007	0.024
	2	1	0.107				
	3	1	0.107				
	4	1	0.110				
	5	1	0.109				
P5CDF 23478 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.110	0.1066	0.003630	0.01	0.04
	2	1	0.103				
	3	1	0.105				
	4	1	0.104				
	5	1	0.111				
H6CDF 123478 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.204	0.2074	0.006575	0.02	0.07
	2	1	0.206				
	3	1	0.200				
	4	1	0.217				
	5	1	0.211				
H6CDF 123678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.202	0.2131	0.006766	0.02	0.07
	2	1	0.214				
	3	1	0.221				
	4	1	0.213				
	5	1	0.216				
H6CDF 234678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.227	0.2183	0.008403	0.03	0.08
	2	1	0.213				
	3	1	0.215				
	4	1	0.228				
	5	1	0.209				
H6CDF 123789 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.210	0.2153	0.009025	0.03	0.09
	2	1	0.223				
	3	1	0.225				
	4	1	0.204				
	5	1	0.215				
H7CDF 1234678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.233	0.2208	0.008200	0.02	0.08
	2	1	0.214				
	3	1	0.216				
	4	1	0.225				
	5	1	0.216				
H7CDF 1234789 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.223	0.2329	0.007241	0.02	0.07
	2	1	0.233				
	3	1	0.229				
	4	1	0.243				
	5	1	0.236				
O8CDF 12346789 使用標準液濃度 0.5pg/ μ L	1	1	0.534	0.5123	0.017656	0.05	0.18
	2	1	0.503				
	3	1	0.495				
	4	1	0.501				
	5	1	0.529				

測定日：2025年5月14日

DL-PCBs		注入量 (μ L)	検出量 (pg)	平均	標準偏差(s)	検出下限値(3s) (pg)	定量下限値(10s) (pg)
T4CB #81	1	1	0.201	0.2012	0.005256	0.02	0.05
	2	1	0.208				
	3	1	0.201				
	4	1	0.203				
	5	1	0.193				
	6						
T4CB #77	1	1	0.211	0.2094	0.006726	0.02	0.07
	2	1	0.200				
	3	1	0.215				
	4	1	0.205				
	5	1	0.216				
	6						
P5CB #126	1	1	0.210	0.2109	0.004768	0.01	0.05
	2	1	0.213				
	3	1	0.206				
	4	1	0.208				
	5	1	0.218				
	6						
P5CB #123	1	1	0.210	0.2119	0.008961	0.03	0.09
	2	1	0.224				
	3	1	0.217				
	4	1	0.208				
	5	1	0.200				
	6						
P5CB #118	1	1	0.198	0.2064	0.008712	0.03	0.09
	2	1	0.218				
	3	1	0.212				
	4	1	0.200				
	5	1	0.203				
	6						
P5CB #114	1	1	0.183	0.1975	0.008748	0.03	0.09
	2	1	0.196				
	3	1	0.200				
	4	1	0.202				
	5	1	0.206				
	6						
P5CB #105	1	1	0.211	0.2010	0.007766	0.02	0.08
	2	1	0.194				
	3	1	0.204				
	4	1	0.204				
	5	1	0.192				
	6						
H6CB #169	1	1	0.212	0.2050	0.005111	0.02	0.05
	2	1	0.200				
	3	1	0.200				
	4	1	0.206				
	5	1	0.207				
	6						
H6CB #167	1	1	0.210	0.2007	0.007956	0.02	0.08
	2	1	0.207				
	3	1	0.192				
	4	1	0.201				
	5	1	0.194				
	6						
H6CB #156	1	1	0.203	0.1966	0.006888	0.02	0.07
	2	1	0.199				
	3	1	0.189				
	4	1	0.189				
	5	1	0.202				
	6						
H6CB #157	1	1	0.209	0.2012	0.007931	0.02	0.08
	2	1	0.202				
	3	1	0.193				
	4	1	0.209				
	5	1	0.193				
	6						
H7CB #189	1	1	0.195	0.1993	0.006808	0.02	0.07
	2	1	0.192				
	3	1	0.199				
	4	1	0.201				
	5	1	0.210				
	6						

作成者：安井

装置の検出下限値及び定量下限値

カラム:RH-12ms
機種:JMS-800D 4号機

担当者	確認	計量管理者
2025年4月18日	2025年4月21日	2025年4月22日
安井	根岸	新川

測定日: 2025年4月17日

PCDDs		注入量 (μ L)	検出量 (pg)	平均	標準偏差(s)	検出下限値(3s) (pg)	定量下限値(10s) (pg)
T4CDD 2378 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.107	0.1060	0.00251	0.008	0.025
	2	1	0.106				
	3	1	0.103				
	4	1	0.109				
	5	1	0.105				
H6CDD 123478 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.217	0.2115	0.00637	0.02	0.06
	2	1	0.218				
	3	1	0.203				
	4	1	0.213				
	5	1	0.206				
H6CDD 123678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.213	0.2077	0.00708	0.02	0.07
	2	1	0.196				
	3	1	0.213				
	4	1	0.209				
	5	1	0.207				
H6CDD 123789 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.197	0.2011	0.00692	0.02	0.07
	2	1	0.208				
	3	1	0.192				
	4	1	0.202				
	5	1	0.208				
H7CDD 1234678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.218	0.2121	0.00446	0.01	0.04
	2	1	0.209				
	3	1	0.215				
	4	1	0.210				
	5	1	0.208				
O8CDD 12346789 使用標準液濃度 0.5pg/ μ L	1	1	0.531	0.5316	0.01475	0.04	0.15
	2	1	0.535				
	3	1	0.541				
	4	1	0.544				
	5	1	0.507				

測定日: 2025年4月17日

PCDFs		注入量 (μ L)	検出量 (pg)	平均	標準偏差(s)	検出下限値(3s) (pg)	定量下限値(10s) (pg)
T4CDF 2378 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.106	0.1048	0.00281	0.008	0.028
	2	1	0.105				
	3	1	0.109				
	4	1	0.103				
	5	1	0.102				
P5CDF 12378 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.110	0.1087	0.00321	0.01	0.03
	2	1	0.110				
	3	1	0.108				
	4	1	0.112				
	5	1	0.103				
P5CDF 23478 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.101	0.1000	0.00267	0.008	0.027
	2	1	0.104				
	3	1	0.101				
	4	1	0.097				
	5	1	0.097				
H6CDF 123478 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.208	0.2084	0.00725	0.02	0.07
	2	1	0.220				
	3	1	0.203				
	4	1	0.202				
	5	1	0.209				
H6CDF 123678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.218	0.2149	0.00810	0.02	0.08
	2	1	0.201				
	3	1	0.215				
	4	1	0.221				
	5	1	0.219				
H6CDF 123789 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.211	0.2118	0.00448	0.01	0.04
	2	1	0.206				
	3	1	0.213				
	4	1	0.210				
	5	1	0.218				
H7CDF 1234678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.208	0.2082	0.00444	0.01	0.04
	2	1	0.213				
	3	1	0.211				
	4	1	0.202				
	5	1	0.206				
H7CDF 1234789 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.219	0.2128	0.00518	0.02	0.05
	2	1	0.212				
	3	1	0.216				
	4	1	0.211				
	5	1	0.205				
O8CDF 12346789 使用標準液濃度 0.5pg/ μ L	1	1	0.534	0.5236	0.01346	0.04	0.13
	2	1	0.542				
	3	1	0.515				
	4	1	0.511				
	5	1	0.516				

測定日：2025年4月17日

DL-PCBs		注入量 (μ L)	検出量 (pg)	平均	標準偏差(s)	検出下限値(3s) (pg)	定量下限値(10s) (pg)
T4CB #81	1	1	0.214	0.2064	0.00699	0.02	0.07
	2	1	0.202				
	3	1	0.202				
	4	1	0.214				
	5	1	0.199				
T4CB #77	1	1	0.213	0.2140	0.00745	0.02	0.07
	2	1	0.225				
	3	1	0.217				
	4	1	0.204				
	5	1	0.211				
P5CB #123	1	1	0.200	0.2066	0.00737	0.02	0.07
	2	1	0.209				
	3	1	0.197				
	4	1	0.215				
	5	1	0.211				
P5CB #118	1	1	0.208	0.2116	0.00718	0.02	0.07
	2	1	0.216				
	3	1	0.210				
	4	1	0.203				
	5	1	0.221				
P5CB #114	1	1	0.198	0.2009	0.00579	0.02	0.06
	2	1	0.210				
	3	1	0.196				
	4	1	0.203				
	5	1	0.197				
P5CB #105	1	1	0.217	0.2116	0.00749	0.02	0.07
	2	1	0.201				
	3	1	0.218				
	4	1	0.215				
	5	1	0.206				
H6CB #169	1	1	0.206	0.2112	0.00769	0.02	0.08
	2	1	0.221				
	3	1	0.203				
	4	1	0.208				
	5	1	0.218				
H6CB #167	1	1	0.204	0.2019	0.00736	0.02	0.07
	2	1	0.197				
	3	1	0.199				
	4	1	0.195				
	5	1	0.214				
H6CB #156	1	1	0.195	0.2058	0.00850	0.03	0.08
	2	1	0.199				
	3	1	0.213				
	4	1	0.207				
	5	1	0.214				
H6CB #157	1	1	0.224	0.2089	0.00945	0.03	0.09
	2	1	0.210				
	3	1	0.207				
	4	1	0.200				
	5	1	0.203				
H7CB #189	1	1	0.217	0.2105	0.00904	0.03	0.09
	2	1	0.216				
	3	1	0.204				
	4	1	0.217				
	5	1	0.198				

作成者： 安井

装置の検出下限値及び定量下限値

カラム:BPX-DXN
機種:JMS-800D Ultra FOCUS 5号機

担当者	確認	計量管理者
2025年8月29日	2025年9月1日	2025年9月2日
安井	根岸	新川

測定日: 2025年8月28日

PCDDs		注入量 (μ L)	検出量 (pg)	平均	標準偏差(s)	検出下限値(3s) (pg)	定量下限値(10s) (pg)
T4CDD 2378 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.108	0.1058	0.002198	0.007	0.022
	2	1	0.105				
	3	1	0.105				
	4	1	0.108				
	5	1	0.103				
P5CDD 12378 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.103	0.1036	0.002831	0.008	0.028
	2	1	0.101				
	3	1	0.104				
	4	1	0.108				
	5	1	0.102				
H6CDD 123478 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.212	0.2085	0.006764	0.02	0.07
	2	1	0.208				
	3	1	0.197				
	4	1	0.212				
	5	1	0.214				
H6CDD 123678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.211	0.2038	0.005039	0.02	0.05
	2	1	0.199				
	3	1	0.202				
	4	1	0.206				
	5	1	0.200				
H6CDD 123789 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.205	0.2109	0.006883	0.02	0.07
	2	1	0.217				
	3	1	0.202				
	4	1	0.217				
	5	1	0.214				
H7CDD 1234678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.210	0.2019	0.009185	0.03	0.09
	2	1	0.203				
	3	1	0.212				
	4	1	0.194				
	5	1	0.191				
O8CDD 12346789 使用標準液濃度 0.5pg/ μ L	1	1	0.545	0.5224	0.018195	0.05	0.18
	2	1	0.529				
	3	1	0.495				
	4	1	0.524				
	5	1	0.520				

測定日: 2025年8月28日

PCDFs		注入量 (μ L)	検出量 (pg)	平均	標準偏差(s)	検出下限値(3s) (pg)	定量下限値(10s) (pg)
T4CDF 2378 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.102	0.1039	0.002675	0.008	0.027
	2	1	0.107				
	3	1	0.106				
	4	1	0.103				
	5	1	0.101				
P5CDF 12378 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.101	0.1014	0.002775	0.008	0.028
	2	1	0.100				
	3	1	0.103				
	4	1	0.098				
	5	1	0.106				
P5CDF 23478 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.096	0.0995	0.003840	0.010	0.038
	2	1	0.097				
	3	1	0.104				
	4	1	0.098				
	5	1	0.104				
H6CDF 123478 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.219	0.2143	0.006091	0.02	0.06
	2	1	0.208				
	3	1	0.216				
	4	1	0.207				
	5	1	0.221				
H6CDF 123678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.213	0.2100	0.006487	0.02	0.06
	2	1	0.217				
	3	1	0.200				
	4	1	0.213				
	5	1	0.207				
H6CDF 234678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.215	0.2064	0.008887	0.03	0.09
	2	1	0.200				
	3	1	0.202				
	4	1	0.198				
	5	1	0.217				
H6CDF 123789 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.200	0.2092	0.006982	0.02	0.07
	2	1	0.215				
	3	1	0.214				
	4	1	0.213				
	5	1	0.203				
H7CDF 1234678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.195	0.2004	0.007392	0.02	0.07
	2	1	0.211				
	3	1	0.196				
	4	1	0.195				
	5	1	0.205				
H7CDF 1234789 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.214	0.2055	0.007960	0.02	0.08
	2	1	0.199				
	3	1	0.214				
	4	1	0.197				
	5	1	0.204				
O8CDF 12346789 使用標準液濃度 0.5pg/ μ L	1	1	0.496	0.5044	0.015391	0.05	0.15
	2	1	0.506				
	3	1	0.499				
	4	1	0.491				
	5	1	0.530				

測定日：2025年8月28日

DL-PCBs		注入量 (μ L)	検出量 (pg)	平均	標準偏差(s)	検出下限値(3s) (pg)	定量下限値(10s) (pg)
T4CB #81	1	1	0.209	0.1998	0.007035	0.02	0.07
	2	1	0.193				
	3	1	0.203				
	4	1	0.201				
	5	1	0.193				
	6						
T4CB #77	1	1	0.206	0.2115	0.004740	0.01	0.05
	2	1	0.212				
	3	1	0.209				
	4	1	0.218				
	5	1	0.213				
	6						
P5CB #126	1	1	0.214	0.2094	0.008472	0.03	0.08
	2	1	0.217				
	3	1	0.215				
	4	1	0.201				
	5	1	0.200				
	6						
P5CB #123	1	1	0.202	0.1972	0.008617	0.03	0.09
	2	1	0.183				
	3	1	0.200				
	4	1	0.204				
	5	1	0.196				
	6						
P5CB #118	1	1	0.209	0.2094	0.008495	0.03	0.08
	2	1	0.218				
	3	1	0.204				
	4	1	0.217				
	5	1	0.199				
	6						
P5CB #114	1	1	0.208	0.2081	0.008336	0.03	0.08
	2	1	0.214				
	3	1	0.195				
	4	1	0.206				
	5	1	0.216				
	6						
P5CB #105	1	1	0.195	0.2006	0.010361	0.03	0.10
	2	1	0.195				
	3	1	0.202				
	4	1	0.192				
	5	1	0.218				
	6						
H6CB #169	1	1	0.208	0.2015	0.006986	0.02	0.07
	2	1	0.194				
	3	1	0.193				
	4	1	0.205				
	5	1	0.206				
	6						
H6CB #167	1	1	0.207	0.2030	0.009154	0.03	0.09
	2	1	0.204				
	3	1	0.214				
	4	1	0.190				
	5	1	0.199				
	6						
H6CB #156	1	1	0.205	0.1986	0.007747	0.02	0.08
	2	1	0.190				
	3	1	0.205				
	4	1	0.191				
	5	1	0.202				
	6						
H6CB #157	1	1	0.196	0.1995	0.007978	0.02	0.08
	2	1	0.192				
	3	1	0.199				
	4	1	0.198				
	5	1	0.213				
	6						
H7CB #189	1	1	0.199	0.2055	0.005938	0.02	0.06
	2	1	0.201				
	3	1	0.210				
	4	1	0.205				
	5	1	0.213				
	6						

作成者：安井

装置の検出下限値及び定量下限値

カラム:RH-12ms
機種:JMS-800D Ultra FOCUS 6号機

担当者	確認	計量管理者
2025年5月2日	2025年5月7日	2025年5月8日
安井	根岸	新川

測定日: 2025年4月10日

PCDDs		注入量 (μ L)	検出量 (pg)	平均	標準偏差(s)	検出下限値(3s) (pg)	定量下限値(10s) (pg)
T4CDD 2378 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.099	0.1014	0.00270	0.008	0.027
	2	1	0.101				
	3	1	0.105				
	4	1	0.104				
	5	1	0.099				
H6CDD 123478 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.220	0.2153	0.00671	0.02	0.07
	2	1	0.217				
	3	1	0.216				
	4	1	0.219				
	5	1	0.204				
H6CDD 123678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.212	0.2103	0.00623	0.02	0.06
	2	1	0.209				
	3	1	0.209				
	4	1	0.220				
	5	1	0.203				
H6CDD 123789 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.210	0.2182	0.00613	0.02	0.06
	2	1	0.222				
	3	1	0.216				
	4	1	0.218				
	5	1	0.226				
H7CDD 1234678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.208	0.2058	0.00622	0.02	0.06
	2	1	0.197				
	3	1	0.210				
	4	1	0.202				
	5	1	0.212				
O8CDD 12346789 使用標準液濃度 0.5pg/ μ L	1	1	0.497	0.5118	0.01215	0.04	0.12
	2	1	0.502				
	3	1	0.527				
	4	1	0.518				
	5	1	0.516				

測定日: 2025年4月10日

PCDFs		注入量 (μ L)	検出量 (pg)	平均	標準偏差(s)	検出下限値(3s) (pg)	定量下限値(10s) (pg)
T4CDF 2378 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.102	0.1034	0.00191	0.006	0.019
	2	1	0.102				
	3	1	0.105				
	4	1	0.103				
	5	1	0.106				
P5CDF 12378 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.100	0.1004	0.00450	0.01	0.05
	2	1	0.105				
	3	1	0.105				
	4	1	0.095				
	5	1	0.097				
P5CDF 23478 使用標準液濃度 0.1pg/ μ L	1	1	0.105	0.1015	0.00268	0.008	0.027
	2	1	0.104				
	3	1	0.100				
	4	1	0.099				
	5	1	0.099				
H6CDF 123478 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.195	0.2079	0.00736	0.02	0.07
	2	1	0.212				
	3	1	0.213				
	4	1	0.208				
	5	1	0.212				
H6CDF 123678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.221	0.2172	0.00736	0.02	0.07
	2	1	0.227				
	3	1	0.217				
	4	1	0.214				
	5	1	0.208				
H6CDF 123789 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.205	0.2157	0.00635	0.02	0.06
	2	1	0.217				
	3	1	0.216				
	4	1	0.221				
	5	1	0.219				
H7CDF 1234678 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.209	0.2126	0.00277	0.008	0.028
	2	1	0.215				
	3	1	0.216				
	4	1	0.211				
	5	1	0.212				
H7CDF 1234789 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.206	0.2072	0.00590	0.02	0.06
	2	1	0.199				
	3	1	0.207				
	4	1	0.215				
	5	1	0.209				
O8CDF 12346789 使用標準液濃度 0.5pg/ μ L	1	1	0.503	0.5062	0.00938	0.03	0.09
	2	1	0.502				
	3	1	0.513				
	4	1	0.519				
	5	1	0.495				

測定日：2025年4月10日

DL-PCBs		注入量 (μ L)	検出量 (pg)	平均	標準偏差(s)	検出下限値(3s) (pg)	定量下限値(10s) (pg)
T4CB #81 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.194	0.2089	0.00830	0.02	0.08
	2	1	0.213				
	3	1	0.213				
	4	1	0.210				
	5	1	0.214				
T4CB #77 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.190	0.1973	0.00629	0.02	0.06
	2	1	0.193				
	3	1	0.206				
	4	1	0.197				
	5	1	0.201				
P5CB #123 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.199	0.1937	0.00706	0.02	0.07
	2	1	0.200				
	3	1	0.193				
	4	1	0.182				
	5	1	0.195				
P5CB #118 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.208	0.2042	0.00626	0.02	0.06
	2	1	0.198				
	3	1	0.209				
	4	1	0.209				
	5	1	0.196				
P5CB #114 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.193	0.2043	0.00716	0.02	0.07
	2	1	0.209				
	3	1	0.201				
	4	1	0.209				
	5	1	0.209				
P5CB #105 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.206	0.2020	0.00708	0.02	0.07
	2	1	0.210				
	3	1	0.192				
	4	1	0.201				
	5	1	0.201				
H6CB #169 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.211	0.2037	0.00920	0.03	0.09
	2	1	0.213				
	3	1	0.195				
	4	1	0.206				
	5	1	0.193				
H6CB #167 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.205	0.2050	0.00831	0.02	0.08
	2	1	0.191				
	3	1	0.207				
	4	1	0.210				
	5	1	0.212				
H6CB #156 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.216	0.2112	0.00711	0.02	0.07
	2	1	0.212				
	3	1	0.220				
	4	1	0.204				
	5	1	0.205				
H6CB #157 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.215	0.2061	0.00896	0.03	0.09
	2	1	0.199				
	3	1	0.194				
	4	1	0.213				
	5	1	0.209				
H7CB #189 使用標準液濃度 0.2pg/ μ L	1	1	0.210	0.2059	0.00617	0.02	0.06
	2	1	0.200				
	3	1	0.200				
	4	1	0.214				
	5	1	0.206				

作成者： 安井

二重測定結果

二重測定結果

		保健センター		平均	測定値の 許容範囲	判定
		①	②			
P C D D s	2,3,7,8-TeCDD	N.D.	N.D.	--	-- ~ --	--
	1,2,3,7,8-PeCDD	(0.0021)	(0.0025)	--	-- ~ --	--
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	(0.002)	(0.001)	--	-- ~ --	--
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	0.005	(0.005)	--	-- ~ --	--
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	(0.004)	(0.004)	--	-- ~ --	--
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.047	0.053	0.050	0.035 ~ 0.065	OK
	OCDD	0.16	0.19	0.175	0.13 ~ 0.22	OK
P C D F s	2,3,7,8-TeCDF	0.0058	0.0062	0.0060	0.0042 ~ 0.0078	OK
	1,2,3,7,8-PeCDF	0.0057	0.0067	0.0062	0.0044 ~ 0.0080	OK
	2,3,4,7,8-PeCDF	0.005	0.005	0.005	0.0035 ~ 0.0065	OK
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	0.006	0.007	0.0065	0.0046 ~ 0.0084	OK
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	0.007	0.008	0.0075	0.0053 ~ 0.0097	OK
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	(0.001)	(0.001)	--	-- ~ --	--
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	0.008	0.009	0.0085	0.006 ~ 0.011	OK
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.023	0.023	0.023	0.017 ~ 0.029	OK
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	0.006	0.006	0.006	0.0042 ~ 0.0078	OK
	OCDF	0.025	0.029	0.027	0.019 ~ 0.035	OK
D L P C B s	3,4,4',5-TeCB (#81)	0.020	0.020	0.020	0.014 ~ 0.026	OK
	3,3',4,4'-TeCB (#77)	0.32	0.35	0.335	0.24 ~ 0.43	OK
	3,3',4,4',5-PeCB (#126)	0.020	0.023	0.0215	0.016 ~ 0.027	OK
	3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)	(0.003)	(0.003)	--	-- ~ --	--
	2',3,4,4',5-PeCB (#123)	0.053	0.049	0.051	0.036 ~ 0.066	OK
	2,3',4,4',5-PeCB (#118)	2.4	2.4	2.4	1.7 ~ 3.1	OK
	2,3,3',4,4'-PeCB (#105)	0.82	0.84	0.83	0.59 ~ 1.0	OK
	2,3,4,4',5-PeCB (#114)	0.061	0.057	0.059	0.042 ~ 0.076	OK
	2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)	0.055	0.056	0.0555	0.039 ~ 0.072	OK
	2,3,3',4,4',5-HxCB (#156)	0.11	0.11	0.11	0.077 ~ 0.14	OK
	2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)	0.025	0.026	0.0255	0.018 ~ 0.033	OK
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)	0.006	0.008	0.007	0.005 ~ 0.009	OK

- 〔備考〕 1. 検出下限値未満はN.D.とした。
2. 定量下限以上の測定値の各異性体について、個々の測定値が平均値の±30%以内であることを確認した。
3. 「--」の数値は定量下限値未満のため、二重測定結果の対象外とした。
4. pg/m3
- 5.採取日 2025年8月21日

二重測定結果

		保健センター		平均	測定値の 許容範囲	判定
		①	②			
P C D D s	2,3,7,8-TeCDD	N.D.	N.D.	--	— ~ —	--
	1,2,3,7,8-PeCDD	N.D.	N.D.	--	— ~ —	--
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	(0.001)	(0.001)	--	— ~ —	--
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	(0.002)	N.D.	--	— ~ —	--
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	N.D.	N.D.	--	— ~ —	--
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.017	0.015	0.016	0.012 ~ 0.020	OK
	OCDD	0.074	0.048	0.061	0.043 ~ 0.079	OK
P C D F s	2,3,7,8-TeCDF	0.0035	0.0030	0.00325	0.0023 ~ 0.0042	OK
	1,2,3,7,8-PeCDF	0.004	(0.003)	--	— ~ —	--
	2,3,4,7,8-PeCDF	0.005	0.005	0.005	0.004 ~ 0.006	OK
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	0.006	0.006	0.006	0.005 ~ 0.007	OK
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	0.005	0.005	0.005	0.004 ~ 0.006	OK
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	N.D.	N.D.	--	— ~ —	--
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	0.006	0.007	0.0065	0.005 ~ 0.008	OK
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.021	0.018	0.0195	0.014 ~ 0.025	OK
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	(0.004)	(0.004)	--	— ~ —	--
	OCDF	0.014	0.012	0.013	0.0091 ~ 0.016	OK
D L P C B s	3,4,4',5-TeCB (#81)	N.D.	(0.003)	--	— ~ —	--
	3,3',4,4'-TeCB (#77)	0.019	0.016	0.0175	0.013 ~ 0.022	OK
	3,3',4,4',5-PeCB (#126)	(0.004)	(0.003)	--	— ~ —	--
	3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)	N.D.	N.D.	--	— ~ —	--
	2',3,4,4',5-PeCB (#123)	(0.004)	(0.002)	--	— ~ —	--
	2,3',4,4',5-PeCB (#118)	0.084	0.090	0.087	0.061 ~ 0.11	OK
	2,3,3',4,4'-PeCB (#105)	0.032	0.033	0.0325	0.023 ~ 0.042	OK
	2,3,4,4',5-PeCB (#114)	(0.003)	(0.004)	--	— ~ —	--
	2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)	(0.004)	0.005	--	— ~ —	--
	2,3,3',4,4',5-HxCB (#156)	0.007	0.009	0.008	0.006 ~ 0.010	OK
	2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)	(0.003)	(0.002)	--	— ~ —	--
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)	(0.002)	(0.001)	--	— ~ —	--

- 〔備考〕 1. 検出下限値未満はN.D.とした。
2. 定量下限以上の測定値の各異性体について、個々の測定値が平均値の±30%以内であることを確認した。
3. 「—」の数値は定量下限値未満のため、二重測定結果の対象外とした。
4. pg/m3
- 5.採取日 2026年1月26日～1月27日

現場写真



調査場所 小金井市東センター

調査期間 2025年8月21日～8月22日

試料採取状況(近景)

夏期調査



調査場所 小金井市東センター

調査期間 2025年8月21日～8月22日

試料採取状況(遠景)

夏期調査



調査場所 小金井市保健センター

調査期間 2025年8月21日～8月22日

試料採取状況(近景)

夏期調査

※看板の内容、正しくは上記のとおり。



調査場所 小金井市保健センター

調査期間 2025年8月21日～8月22日

試料採取状況(遠景)

夏期調査

※看板の内容、正しくは上記のとおり。



調査場所 小金井市東センター

調査期間 2026年1月26日～1月27日

試料採取状況(近景)

冬期調査



調査場所 小金井市東センター

調査期間 2026年1月26日～1月27日

試料採取状況(遠景)

冬期調査



調査場所 小金井市保健センター

調査期間 2026年1月26日～1月27日

試料採取状況(近景)

冬期調査



調査場所 小金井市保健センター

調査期間 2026年1月26日～1月27日

試料採取状況(遠景)

冬期調査

氣象結果

気象観測結果

観測所 小金井市東町局(夏季)

調査日 2025年8月21日～2025年8月22日

	時刻	風速 (m/sec)	風向	温度 (℃)	湿度 (%)
8月21日	9:00	0.8	NE	33.2	60
	10:00	1.2	N	34.4	48
	11:00	1.6	S	36.0	42
	12:00	1.3	SE	36.6	38
	13:00	1.5	NNE	37.6	37
	14:00	0.9	E	34.6	53
	15:00	3.7	S	35.0	49
	16:00	0.6	NW	32.2	66
	17:00	0.9	WSW	32.4	52
	18:00	0.9	WSW	31.5	56
	19:00	0.8	SE	28.3	69
	20:00	0.3	SE	28.0	72
	21:00	0.2	CALM	27.4	76
	22:00	0.2	CALM	27.1	79
	23:00	0.3	ENE	26.5	82
8月22日	0:00	0.2	CALM	26.0	85
	1:00	1.0	N	28.2	80
	2:00	1.2	N	27.6	80
	3:00	0.4	N	27.1	82
	4:00	0.8	N	27.0	81
	5:00	0.2	CALM	26.1	82
	6:00	1.0	N	27.0	80
	7:00	0.8	NNE	28.3	75
	8:00	1.5	N	30.0	66
	9:00	1.1	NNE	30.8	63
平均		0.9	－	30.4	66
最大		3.7	－	37.6	85
最小		0.2	－	26.0	37

気象観測結果

観測所 小金井市東町局(冬季)

調査日 2026年1月26日～2026年1月27日

	時刻	風速 (m/sec)	風向	温度※ (℃)	湿度 (%)
1月26日	9:00	1.0	WNW	－	34
	10:00	2.7	NNW	－	28
	11:00	3.2	NNE	－	27
	12:00	2.7	NNE	－	25
	13:00	1.4	N	－	24
	14:00	1.0	ESE	－	25
	15:00	1.7	NNE	－	27
	16:00	0.8	NE	－	28
	17:00	1.1	NNE	－	31
	18:00	0.9	NE	－	39
	19:00	0.3	N	－	42
	20:00	1.0	NW	－	40
	21:00	0.9	NNW	－	37
	22:00	1.0	N	－	37
	23:00	1.2	N	－	38
1月27日	0:00	1.7	N	－	39
	1:00	1.9	NNW	－	42
	2:00	2.3	NNE	－	42
	3:00	2.1	NNW	－	43
	4:00	1.5	NNW	－	43
	5:00	0.8	NNW	－	45
	6:00	1.1	NNW	－	48
	7:00	1.0	N	－	49
	8:00	1.1	NW	－	49
	9:00	1.1	NNW	－	43
平均		1.4	－	－	37
最大		3.2	－	－	49
最小		0.3	－	－	24

※温度について1/23 14:00～1/29 16:00の間、機器の故障及び修繕のため欠測。